

埼玉県
スポーツに関する県民意識・実態調査
報告書

令和4年3月

埼玉県

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	3
2. 調査の種類	3
3. 調査方法と回収状況	3
4. 調査項目	4
5. 抽出方法	5
6. 報告書の見方	5
第2章 スポーツに関する意識・実態調査（小学生）の結果	7
1. ご自身について	9
(1) 性別	9
2. 健康・体力について	10
(1) 健康状態	10
(2) 体力への自信	11
3. スポーツの意識について	12
(1) スポーツをすることへの意識	12
(2) スポーツをすることが好きな理由	13
(3) スポーツをすることが好きではない理由	14
4. スポーツ実施状況について	15
(1) スポーツの実施状況	15
(2) 実施したスポーツ	16
(3) スポーツを実施した場所	18
(4) スポーツ少年団やスポーツクラブへの加入状況	19
(5) 加入している団体	20
(6) スポーツをしない理由	21
(7) これからやってみたいスポーツ	22
5. スポーツ選手志望について	23
(1) 将来スポーツ選手になりたいか	23
(2) 将来なりたいスポーツ選手	24
6. スポーツ観戦について	26
(1) 過去1年間のスポーツ観戦の有無	26
(2) 観戦したスポーツ	27
7. 大規模スポーツイベントについて	29
(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無	29
(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたこと	30
8. バーチャルスポーツについて	31
(1) バーチャルスポーツの体験・観戦の有無	31
(2) バーチャルスポーツの体験希望	32

第3章 スポーツに関する意識・実態調査（中学生・高校生）の結果	33
1. ご自身について	35
(1) 性別	35
2. 健康・体力について	36
(1) 健康状態	36
(2) 健康や体力への意識	37
(3) 健康や体力を高めるためにしていること	38
(4) 体力への自信	39
3. スポーツの意識について	40
(1) スポーツをすることへの意識	40
(2) スポーツをすることが好きな理由	41
(3) スポーツをすることが好きではない理由	42
4. スポーツ実施状況について	43
(1) スポーツの実施状況	43
(2) 実施したスポーツ	44
(3) スポーツを実施した場所	49
(4) 一緒にスポーツをする人	50
(5) スポーツをする理由	51
(6) スポーツをしない理由	53
(7) これからやってみたいスポーツ	54
(8) 部活動やスポーツクラブへの加入状況	58
(9) スポーツをしていて良かったこと	61
5. 今後のスポーツへの意向について	63
(1) 将来スポーツ選手になりたいか	63
(2) 将来なりたいスポーツ選手	64
(3) 大人になってからもスポーツをしたいか	66
(4) 大人になってからもやりたいスポーツ	67
6. スポーツ観戦について	71
(1) 過去1年間のスポーツ観戦の有無	71
(2) 観戦したスポーツ	72
7. スポーツボランティアについて	74
(1) ボランティア活動への意識	74
8. 大規模スポーツイベントについて	75
(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無	75
(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたこと	76
9. バーチャルスポーツについて	77
(1) バーチャルスポーツの体験・観戦の有無	77
(2) バーチャルスポーツの体験希望	78
10. スポーツに対する関心について	79
(1) 埼玉県のチームや選手の活躍への関心の有無	79

(2) 郷土の選手やチームの活躍への意識	80
(3) 今後埼玉県で開催してほしい大規模スポーツ大会	81
1.1. スポーツ施策について	84
(1) 埼玉県でスポーツをする人が増えるために必要なこと	84

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果 87

1. ご自身について	89
(1) 性別	89
(2) 年齢	89
(3) 居住地域	90
(4) 職業	90
2. 健康・体力について	91
(1) 健康状態	91
(2) 体力への自信	93
(3) 健康や体力への意識	95
(4) 運動不足を感じているか	97
(5) 日常生活の中でのスポーツの必要性	99
3. スポーツ実施状況について	101
(1) 実施したスポーツ	101
(2) スポーツの実施状況	108
(3) スポーツをする理由	111
(4) スポーツを実施した場所	113
(5) 一緒にスポーツをする人	117
(6) 同好会・サークルへの加入状況	119
(7) スポーツをしない理由	121
(8) これからやってみたいスポーツ	124
(9) 埼玉県内で充実することを望むスポーツ関連施設	131
(10) 子どもの頃のスポーツ活動の状況	135
4. 総合型地域スポーツクラブについて	140
(1) 総合型地域スポーツクラブの認知度	140
(2) 総合型地域スポーツクラブへの加入希望	142
5. スポーツボランティア・イベントについて	144
(1) ボランティア活動の有無	144
(2) 実施したボランティア活動	146
(3) ボランティア活動への意識	148
(4) ボランティア以外でのスポーツイベントや大会への参加状況	150
6. スポーツ観戦について	152
(1) 過去1年間のスポーツ観戦の有無	152
(2) 観戦したスポーツ	154
7. スポーツに関する情報について	158

(1) スポーツに関する情報の入手方法	158
8. 大規模スポーツイベントについて	160
(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無	160
(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたこと	161
(3) 今後埼玉県で開催してほしい大規模スポーツ大会	163
9. バーチャルスポーツについて	167
(1) バーチャルスポーツの体験・観戦の有無	167
(2) バーチャルスポーツの体験希望	169
10. スポーツに対する関心について	171
(1) 埼玉県のチームや選手の活躍への関心の有無	171
(2) 郷土の選手やチームの活躍への意識	173
11. スポーツ施策について	175
(1) 力を入れるべきスポーツ施策	175
(2) 埼玉県でスポーツをする人が増えるために必要なこと	177
12. スポーツに関する消費について	179
(1) 過去1年間のスポーツ関連消費	179
13. スポーツ活動の満足度について	183
(1) スポーツ活動の満足度	183
(2) 自由記述	185

第5章 スポーツに関する意識・実態調査（障害者）の結果	189
1. ご自身について	191
(1) 性別	191
(2) 年齢	191
(3) 居住地域	192
(4) 職業	193
(5) 障害の種類【自身の障害の種類】	194
2. スポーツ実施状況について	196
(1) 日常生活の中でのスポーツの必要性	196
(2) 実施したスポーツ	197
(3) スポーツの実施状況	201
(4) スポーツをする理由	203
(5) スポーツを実施した場所	205
(6) 利用する場所や施設の問題点	207
(7) 一緒にスポーツをする人	209
(8) 大会への参加やスポーツクラブ等でのスポーツの実施状況	210
(9) スポーツをしない理由	212
(10) スポーツ活動への意識	214
(11) これからやってみたいスポーツ	215
3. スポーツ観戦について	219

(1) 過去1年間のスポーツ観戦の有無	219
(2) 観戦したスポーツ	220
4. スポーツに関する情報について	222
(1) スポーツに関する情報の入手方法	222
5. 大規模スポーツイベントについて	223
(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無	223
(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたこと	224
(3) 今後埼玉県で開催してほしい大規模スポーツ大会	225
6. バーチャルスポーツについて	227
(1) バーチャルスポーツの体験・観戦の有無	227
(2) バーチャルスポーツの体験希望	228
7. スポーツ施策について	229
(1) 障害者スポーツの充実・発展に重要なこと	229
8. スポーツ活動の満足度について	231
(1) スポーツ活動の満足度	231
(2) 自由記述	232
第6章 調査票	235
1. 小学生調査	237
2. 中学生・高校生調査	239
3. 成人調査	243
4. 障害者調査	249

第1章 調査の概要

1. 調査実施の目的

本調査は、埼玉県のスーポーツにかかる施策の根幹となる「埼玉県スーポーツ推進計画」を策定するために、県民のスーポーツ実施状況等に関する基礎情報を把握することを目的とする。

2. 調査の種類

調査名	調査対象	調査方法
1. スーポーツに関するアンケート調査（小学生）	小学5年生	学校を経由した紙媒体の調査票による郵送調査
2. スーポーツに関するアンケート調査（中学生、高校生）	中学2年生、高校2年生	学校を経由した紙媒体の調査票による郵送調査
3. スーポーツに関する意識・実態調査（成人）	県内在住の20歳以上の人	モニターを利用したインターネット調査
4. スーポーツに関する意識・実態調査（障害者）	県内在住の障害者本人またはその家族	・障害者団体を経由した紙媒体の調査票による郵送調査 ・モニターを利用したインターネット調査

3. 調査方法と回収状況

調査名	調査期間	発送数	回収数	回収率
1. スーポーツに関するアンケート調査（小学生）	令和3年9月14日（火）～10月7日（木）	417件	379件	90.9%
2. スーポーツに関するアンケート調査（中学生、高校生）	令和3年9月14日（火）～10月7日（木）	843件	781件	92.6%
3. スーポーツに関する意識・実態調査（成人）	令和3年9月14日（火）～10月7日（木）	-	4,491件	-
4. スーポーツに関する意識・実態調査（障害者）	団体 令和3年9月14日（火）～10月14日（木）	600件	195件	32.5%
	モニター 令和4年1月17日（月）～2月2日（水）	-	300件	-

※調査実施機関：株式会社サーベイリサーチセンター

4. 調査項目

調査名	調査項目
1. スポーツに関するアンケート調査（小学生）	<ol style="list-style-type: none"> 1. ご自身について 2. 健康・体力について 3. スポーツの意識について 4. スポーツ実施状況について 5. スポーツ選手志望について 6. スポーツ観戦について 7. 大規模スポーツイベントについて 8. バーチャルスポーツについて
2. スポーツに関するアンケート調査（中学生、高校生）	<ol style="list-style-type: none"> 1. ご自身について 2. 健康・体力について 3. スポーツの意識について 4. スポーツ実施状況について 5. 今後のスポーツへの意向について 6. スポーツ観戦について 7. スポーツボランティアについて 8. 大規模スポーツイベントについて 9. バーチャルスポーツについて 10. スポーツに対する関心について 11. スポーツ施策について
3. スポーツに関する意識・実態調査（成人）	<ol style="list-style-type: none"> 1. ご自身について 2. 健康・体力について 3. スポーツ実施状況について 4. 総合型地域スポーツクラブについて 5. スポーツボランティア・イベントについて 6. スポーツ観戦について 7. スポーツに関する情報について 8. 大規模スポーツイベントについて 9. バーチャルスポーツについて 10. スポーツに対する関心について 11. スポーツ施策について 12. スポーツに関する消費について 13. スポーツ活動の満足度について
4. スポーツに関する意識・実態調査（障害者）	<ol style="list-style-type: none"> 1. ご自身について 2. スポーツ実施状況について 3. スポーツ観戦について 4. スポーツに関する情報について 5. 大規模スポーツイベントについて 6. バーチャルスポーツについて 7. スポーツ施策について 8. スポーツ活動の満足度について

5. 抽出方法

①調査対象となった児童生徒の抽出方法

- ・県内をさいたま市（浦和・与野）、さいたま市（大宮・岩槻）、南部、南西部、東部、県央、川越比企、西部、利根、北部、秩父の区分に分け、地域の学校数に応じて、2校または1校を選定。
- ・全公立学校リストから調査対象校を無作為に抽出し、当該学校の特定のクラス（1クラス）の全児童生徒を対象とした。

②調査対象となった成人の抽出方法

- ・成人はモニターを活用したインターネット調査を実施した。
- ・成人の調査対象者については、性別2区分×年代5区分×地域10区分=100区分ごとに、実際の人口比率*に応じて4,491人を割付した。

※実際の人口比率は、平成27年度国勢調査に基づく。

- ・地域10区分は、令和3年4月1日現在の市町村名に基づく。

地 域		該 当 市 町 村 名
県南	南 部 地 域	川口市、蕨市、戸田市
	南 西 部 地 域	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町
	東 部 地 域	春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町
	さいたま地域	さいたま市
圏央道	県 央 地 域	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町
	川 越 比 企 地 域	川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村
	西 部 地 域	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
	利 根 地 域	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
県北	北 部 地 域	熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町
	秩 父 地 域	秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町

③調査対象となった障害者の抽出方法

- ・団体調査は、県内で活動する障害者団体5団体を選定し、団体に所属する600名を対象とした。
- ・モニター調査は、モニターを活用し、調査対象者については、スクリーニング調査への回答者を性別2区分×年代5区分×地域10区分=100区分ごとに実際の人口構成などに応じて割付/回収し、本人もしくは家族に障害のある人を無作為に抽出、300人回収した。

6. 報告書の見方

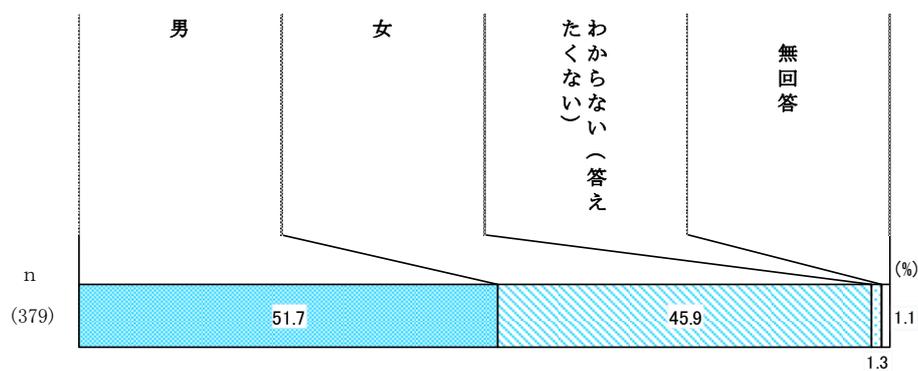
- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。
- ・成人及び障害者調査内の表においては、各分析軸で最も高い割合に濃い網掛け、2番目に高い割合に薄い網掛けをつけている。

第2章 スポーツに関する意識・実態調査 (小学生)の結果

1. ご自身について

(1) 性別

性別では、「男」が 51.7%、「女」が 45.9%、「わからない (答えたくない)」が 1.3%となっている。

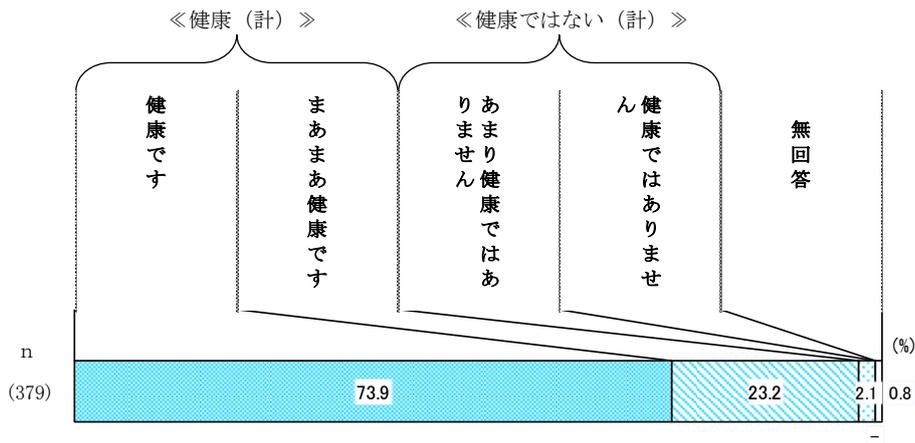


2. 健康・体力について

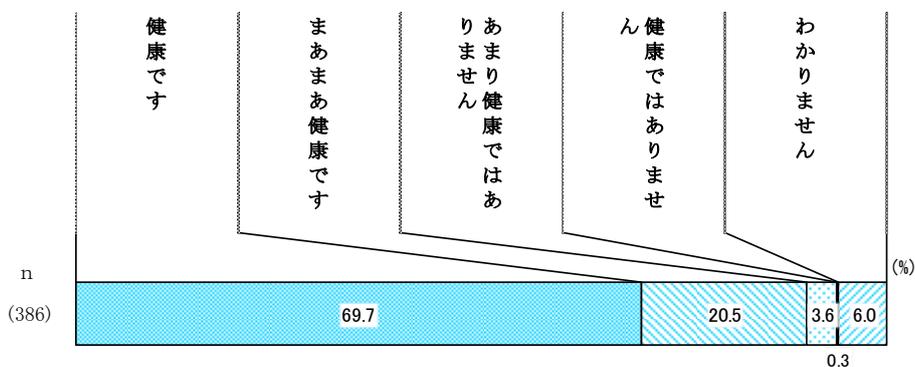
(1) 健康状態

問1 今のあなたは、健康ですか。（1つ選ぶ）

健康状態では、「健康です」が73.9%で最も高く、「健康ではありません」は回答者が見られなかった。また、《健康（計）》（「健康」と「まあまあ健康」の合計）は97.1%となっている。



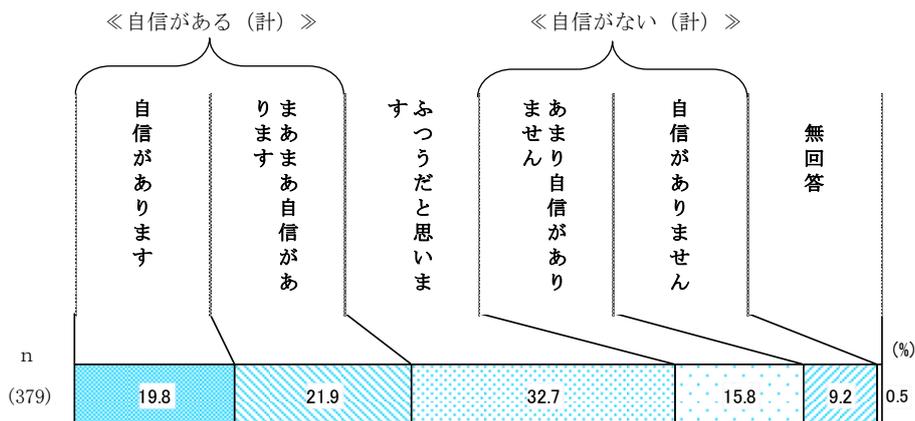
【参考：平成28年度小学生調査】



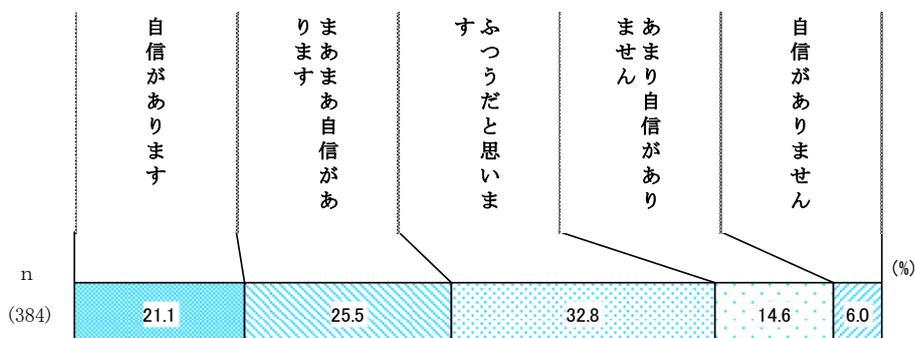
(2) 体力への自信

問2 あなたは、同じ5年生の人とくらべて、体力に自信がありますか。(1つ選ぶ)

体力への自信では、「ふつうだと思います」が32.7%で最も高くなっている。また、《自信がある(計)》(「自信があります」と「まあまあ自信があります」の合計)は41.7%となっている。一方で、《自信がない(計)》(「あまり自信がありません」と「自信がありません」の合計)は25.0%となっている。



【参考：平成28年度小学生調査】

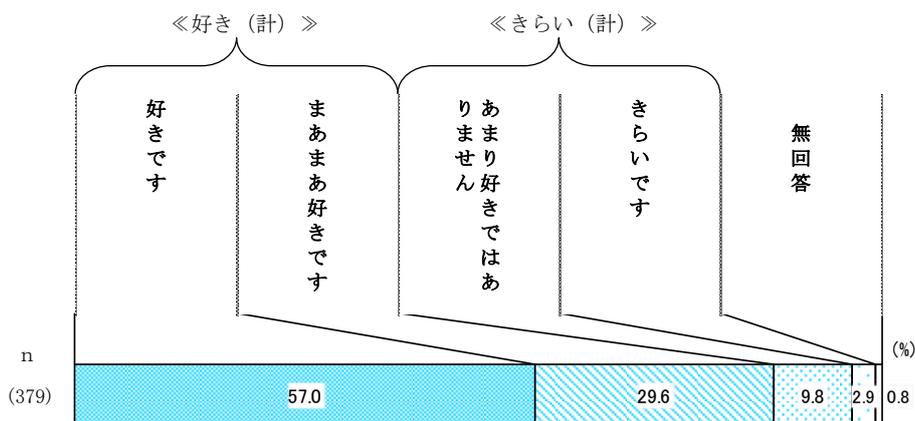


3. スポーツの意識について

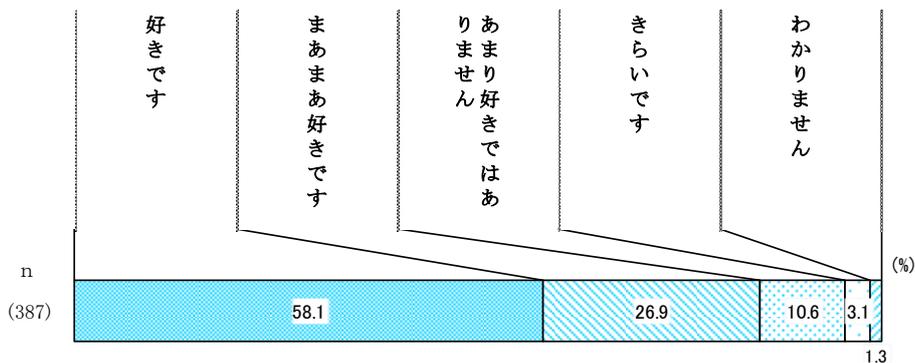
(1) スポーツをすることへの意識

問3 あなたは、スポーツをするのが好きですか。(1つ選ぶ)

スポーツをすることへの意識では、「好きです」が 57.0%で最も高く、「きらいです」は 2.9%となっている。また、《好き(計)》(「好きです」と「まあまあ好きです」の合計)は 86.6%となっている。一方で、《きらい(計)》(「あまり好きではありません」と「きらいです」の合計)は 12.7%となっている。



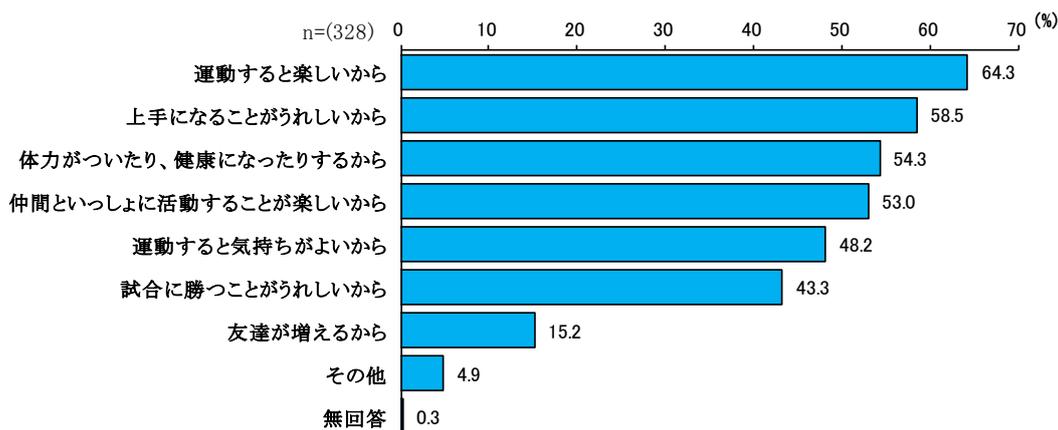
【参考：平成28年度小学生調査】



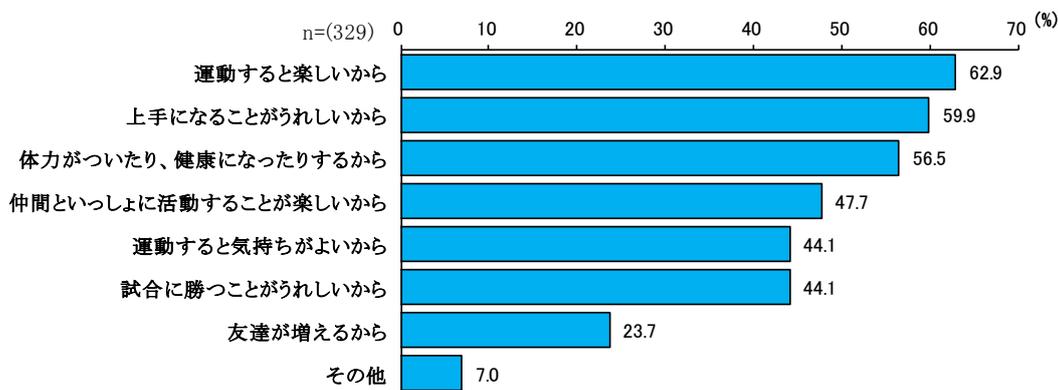
(2) スポーツをすることが好きな理由

【問3で「好きです」、または「まあまあ好きです」と答えた人におたずねします。】
 問3(1) 好きな理由は何ですか。(いくつ選んでもよいです)

スポーツをすることが好きな理由では、「運動すると楽しいから」が64.3%で最も高く、次いで「上手になることがうれしいから」(58.5%)、「体力がついたり、健康になったりするから」(54.3%)、「仲間といっしょに活動することが楽しいから」(53.0%)となっている。



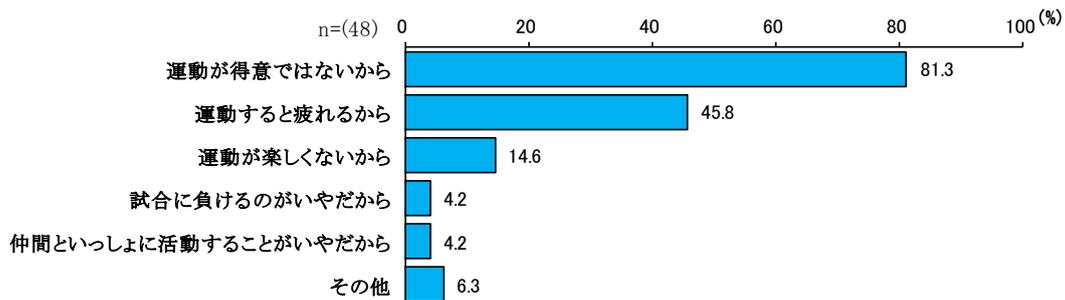
【参考：平成28年度小学生調査】



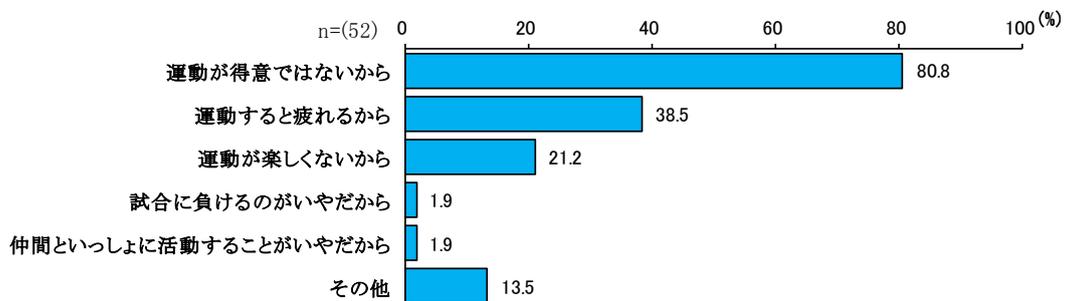
（3）スポーツをすることが好きではない理由

【問3で「あまり好きではありません」、または「きらいです」と答えた人におたずねします。】
問3（2）好きではない理由は何ですか。（いくつ選んでもよいです）

スポーツをすることが好きではない理由では、「運動が得意ではないから」が81.3%で最も高く、次いで「運動すると疲れるから」（45.8%）、「運動が楽しくないから」（14.6%）となっている。



【参考：平成28年度小学生調査】

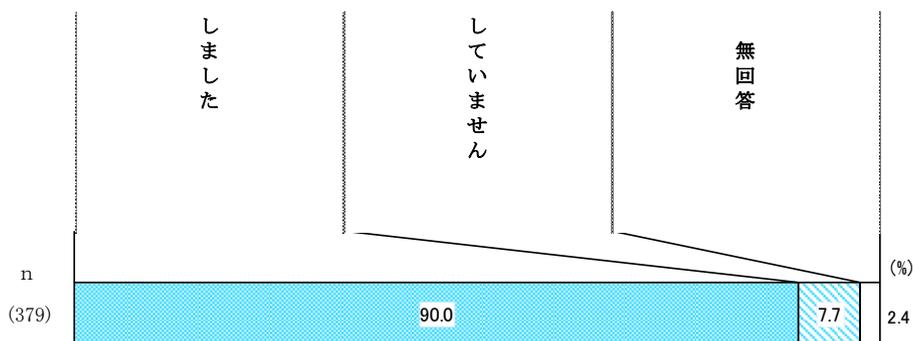


4. スポーツ実施状況について

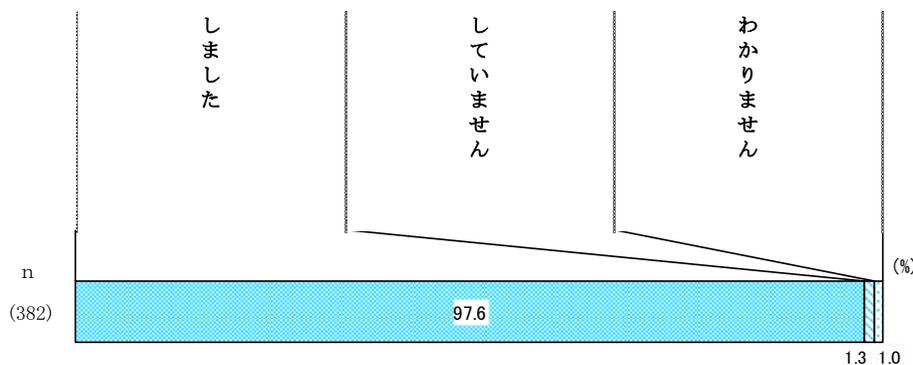
(1) スポーツの実施状況

問4 これまでの1年間に、あなたは、体育の授業のほかに、スポーツをしましたか。
(1つ選ぶ)

スポーツの実施状況では、「しました」が90.0%、「していません」が7.7%となっている。



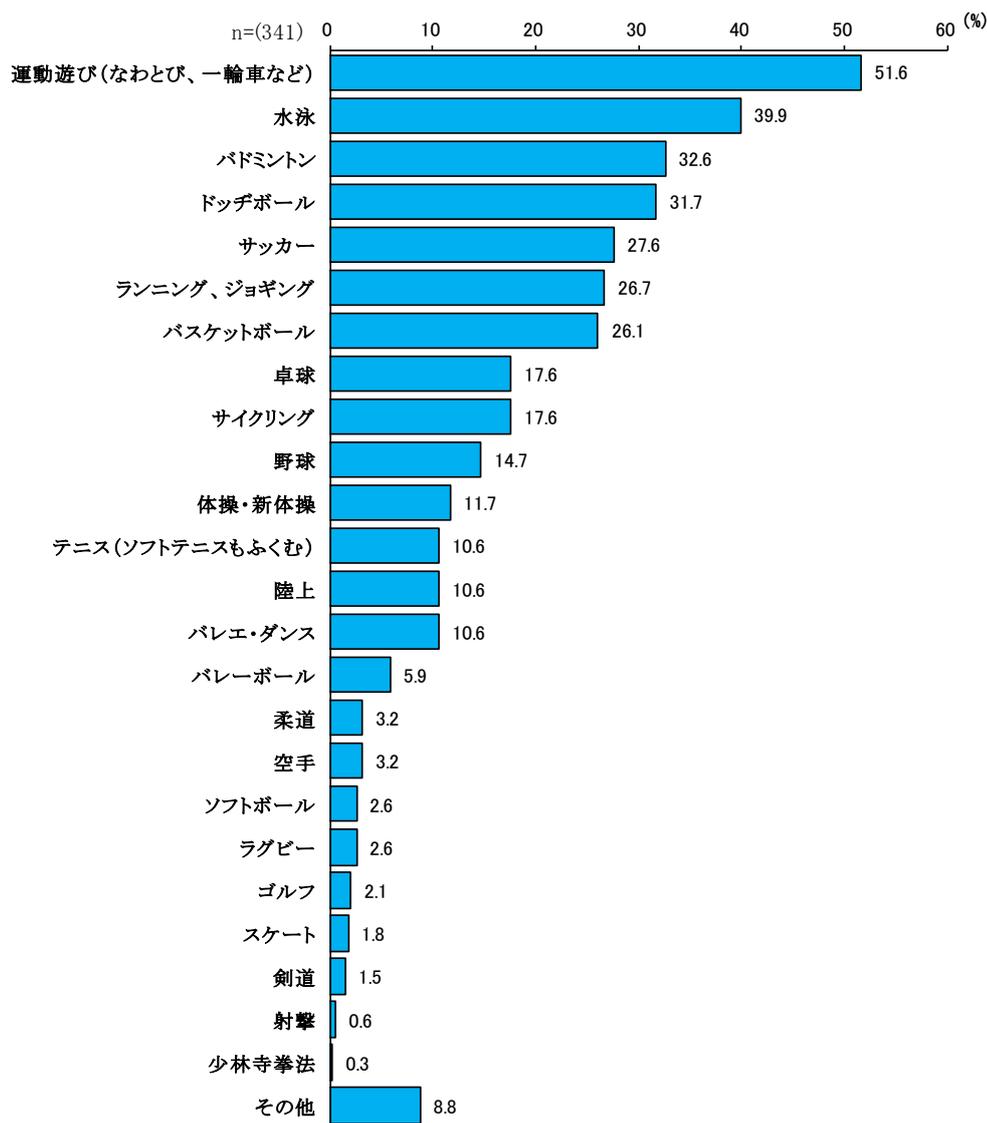
【参考：平成28年度小学生調査】



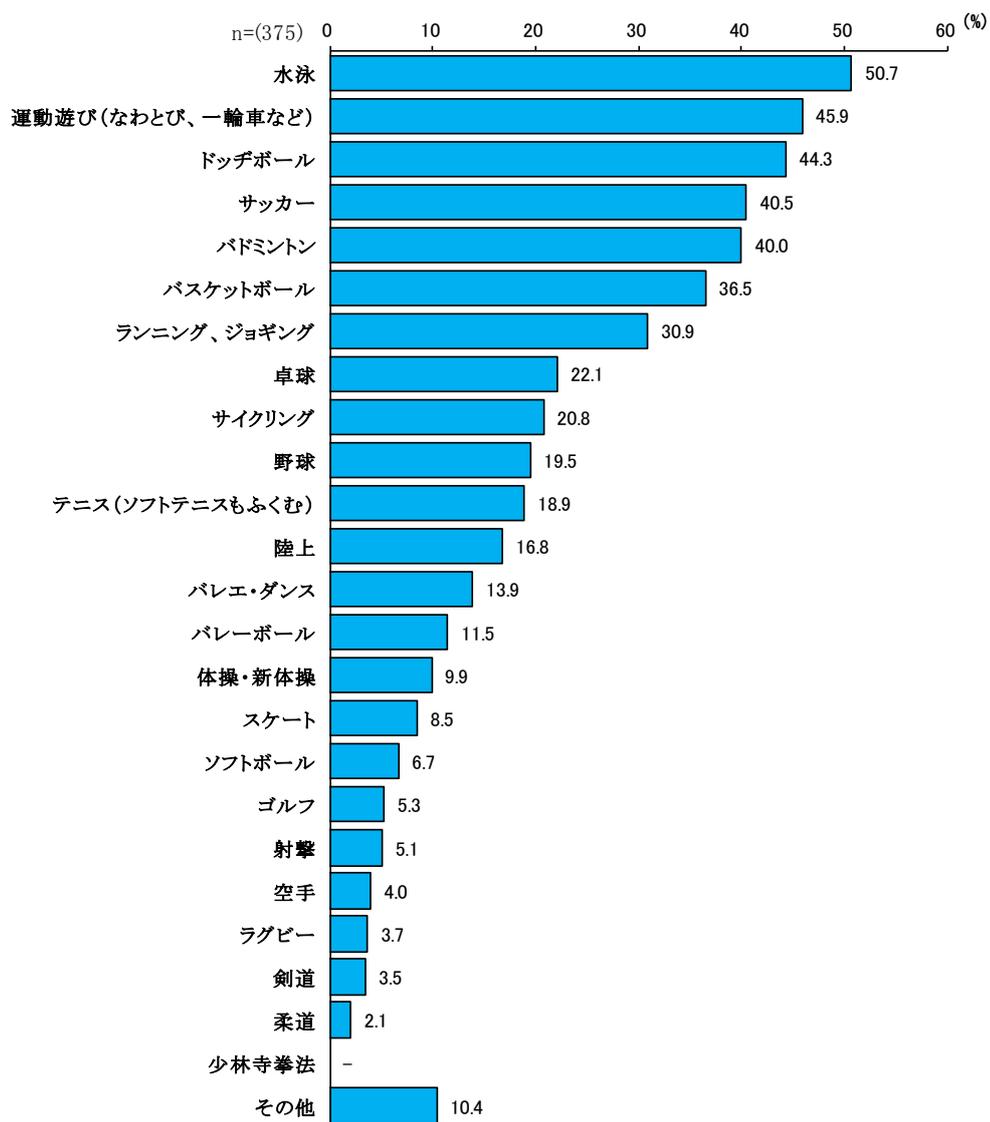
(2) 実施したスポーツ

【問4で「しました」と答えた人におたずねします。】
 問4 (1) スポーツをした人は、何をしましたか。(いくつ選んでもよいです)

実施したスポーツでは、「運動遊び(なわとび、一輪車など)」が51.6%で最も高く、次いで「水泳」(39.9%)、「バドミントン」(32.6%)、「ドッジボール」(31.7%)となっている。



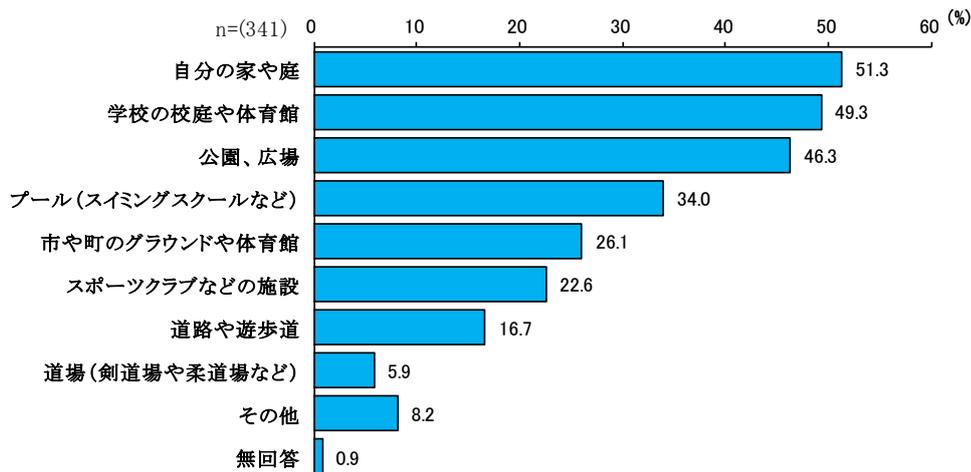
【参考：平成28年度小学生調査】



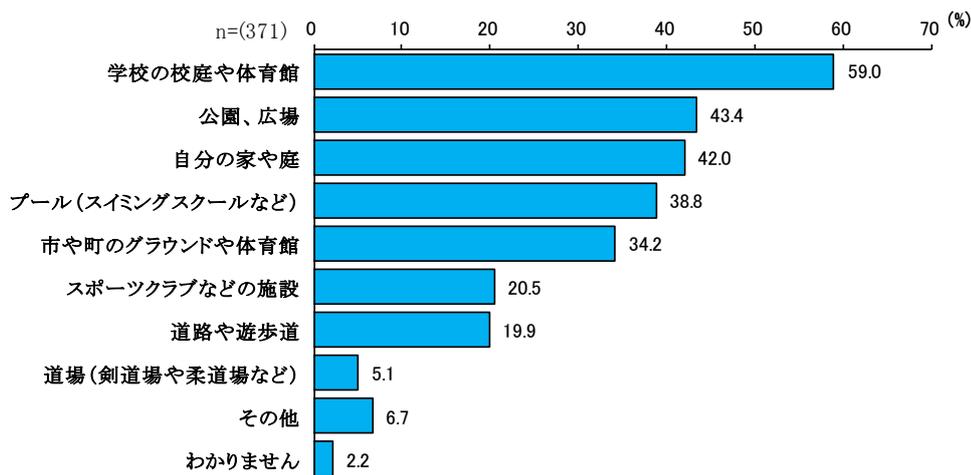
(3) スポーツを実施した場所

【問4で「しました」と答えた人におたずねします。】
 問4(2) スポーツをした人は、どのような場所でしましたか。(いくつ選んでもよいです)

スポーツを実施した場所では、「自分の家や庭」が51.3%で最も高く、次いで「学校の校庭や体育館」(49.3%)、「公園、広場」(46.3%)、「プール(スイミングスクールなど)」(34.0%)となっている。



【参考：平成28年度小学生調査】

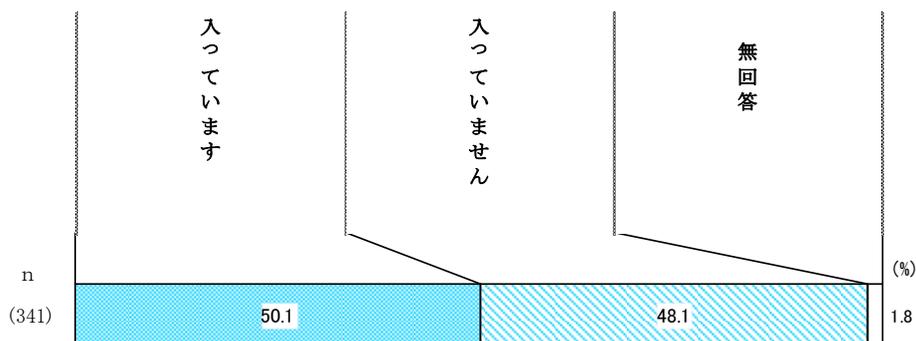


(4) スポーツ少年団やスポーツクラブへの加入状況

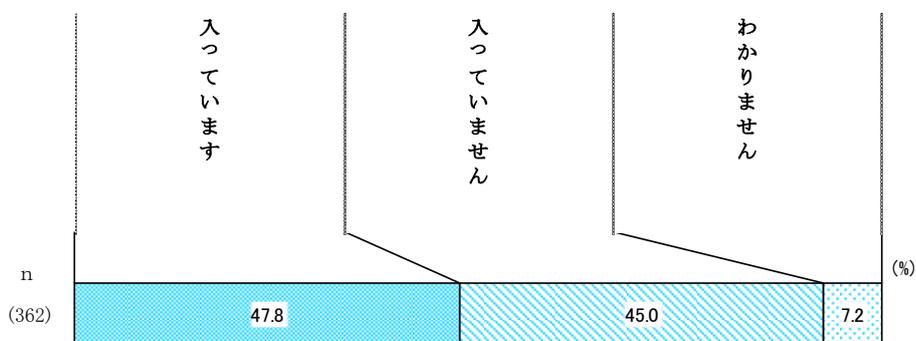
【問4で「しました」と答えた人におたずねします。】

問4(3) あなたは、スポーツ少年団やスポーツクラブに入っていますか。(1つ選ぶ)

スポーツ少年団やスポーツクラブへの加入状況では、「入っています」が50.1%、「入っていません」が48.1%となっている。



【参考：平成28年度小学生調査】

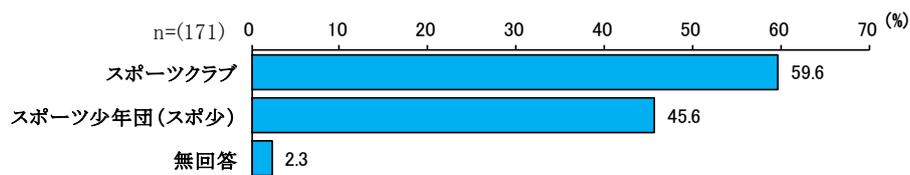


(5) 加入している団体

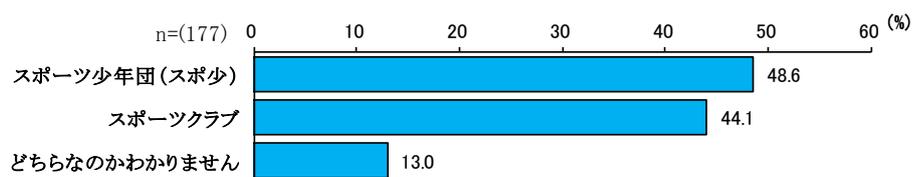
【問4(3)で「入っています」と答えた人におたずねします。】

問4(3)-1 あなたが入っているのはどちらですか。両方に入っている場合は、2つとも選んでください。

加入している団体では、「スポーツクラブ」が59.6%、「スポーツ少年団(スポ少)」が45.6%となっている。



【参考：平成28年度小学生調査】



(6) スポーツをしない理由

【問4で「していません」と答えた人（これまでの1年間に、体育の授業のほかに、スポーツをしていない人）におたずねします。】

問5（1） あなたが、体育以外の授業でスポーツをしていない理由は何ですか。（いくつ選んでもよいです）

回答者数が少ないため参考としてみると、スポーツをしない理由では、「勉強や習いごとなどが忙しいから」が最も多く、次いで「まわりにスポーツができる場所がないから」、「運動すると疲れるから」、「運動が得意ではないから」となっている。なお、「とくに理由はありません」は全体の約4割を占めている。

(n=29)	
	(人)
勉強や習いごとなどが忙しいから	7
まわりにスポーツができる場所がないから	5
運動すると疲れるから	4
運動が得意ではないから	4
いっしょにスポーツをする（遊ぶ）仲間がいないから	3
運動が好きではないから	2
仲間といっしょに活動することがいやだから	1
試合に負けるのがいやだから	0
その他	1
とくに理由はありません	11

【参考：平成28年度小学生調査】

	(人)
運動が好きではないから	3
運動が得意ではないから	2
勉強や習いごとなどが忙しいから	1
まわりにスポーツができる場所がないから	1
運動すると疲れるから	1

(7) これからやってみたいスポーツ

【問4で「していません」と答えた人(これまでの1年間に、体育の授業のほかに、スポーツをしていない人)におたずねします。】
 問5(2) スポーツをしていなかった人は、これからやってみたいスポーツがありますか。(いくつ選んでもよいです)

回答者数が少ないため参考としてみると、これからやってみたいスポーツでは、「運動遊び(なわとび、一輪車など)」が最も多く、次いで「陸上」、「サッカー」、「バドミントン」となっている。なお、「とくにありません」は全体の約4割を占めている。

(n=29)	
	(人)
運動遊び(なわとび、一輪車など)	4
陸上	4
サッカー	3
バドミントン	3
卓球	3
水泳	3
射撃	2
野球	1
バスケットボール	1
バレーボール	1
テニス(ソフトテニスもふくむ)	1
柔道	1
空手	1
ゴルフ	1
バレエ・ダンス	1
ランニング、ジョギング	1
サイクリング	1
ソフトボール	-
体操・新体操	-
剣道	-
少林寺拳法	-
ラグビー	-
スケート	-
ドッジボール	-
その他	-
とくにありません	11

【参考：平成28年度小学生調査】

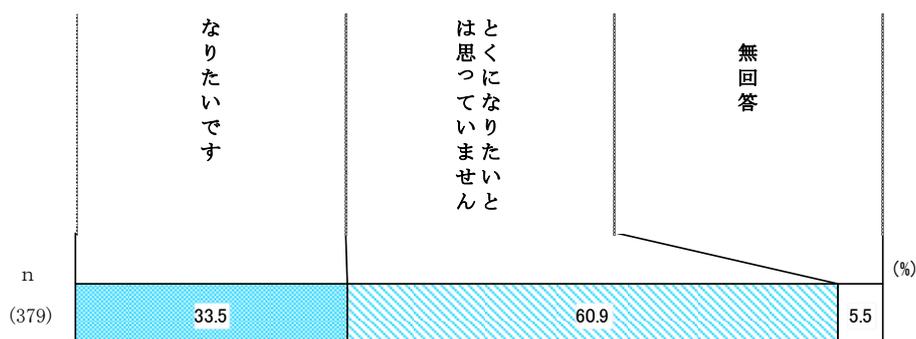
	(人)
運動遊び(なわとび、一輪車など)	1
サッカー	1
バドミントン	1
水泳	1
バレエ・ダンス	1
スケート	1
ランニング、ジョギング	1
ドッジボール	1

5. スポーツ選手志望について

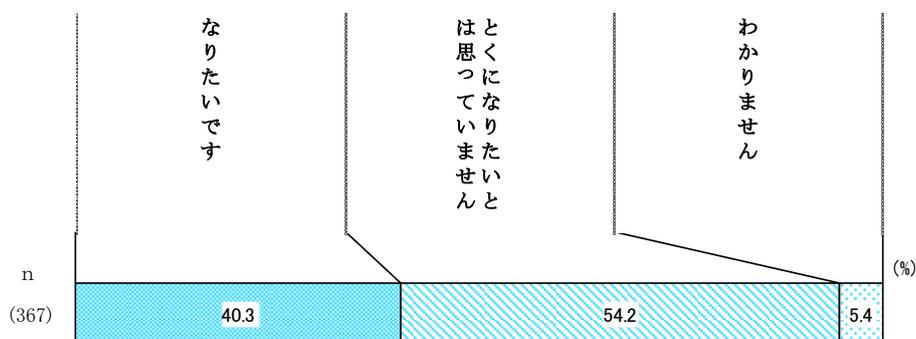
(1) 将来スポーツ選手になりたいか

問6 あなたは、将来スポーツ選手になりたいと思いますか。(1つ選ぶ)

将来スポーツ選手になりたいかでは、「とくになりたいとは思っていません」が60.9%、「なりた
いです」が33.5%となっている。



【参考：平成28年度小学生調査】

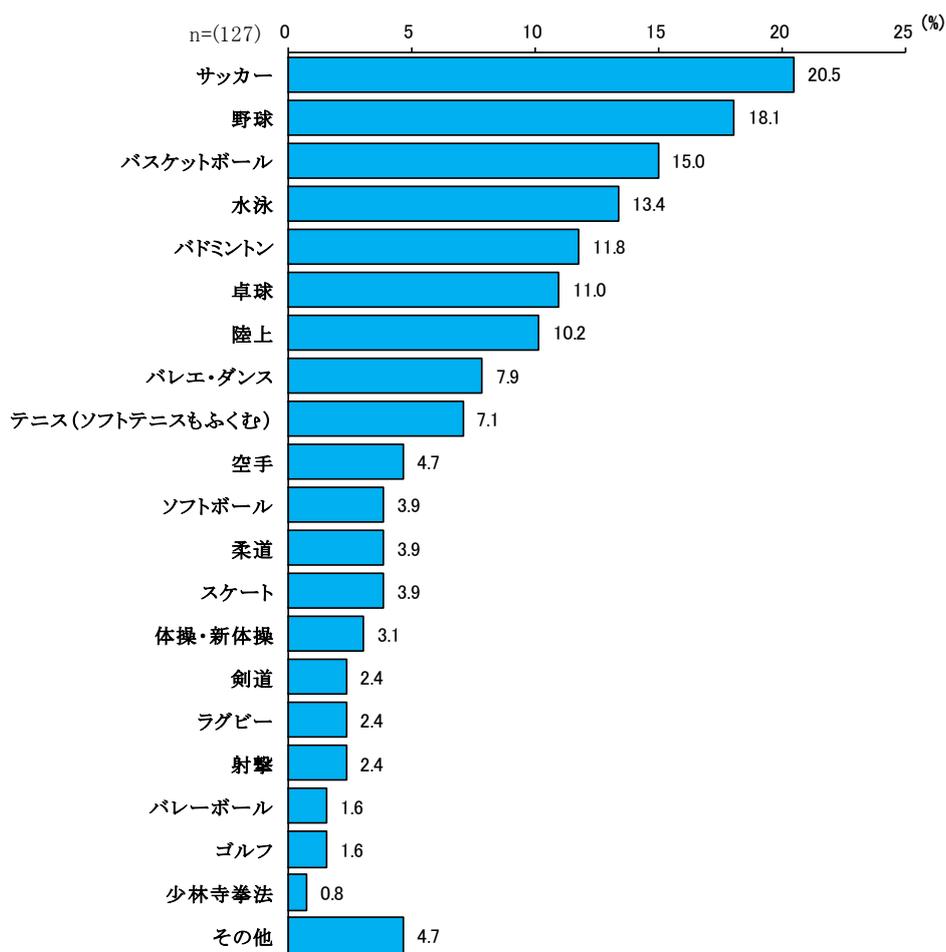


(2) 将来なりたいスポーツ選手

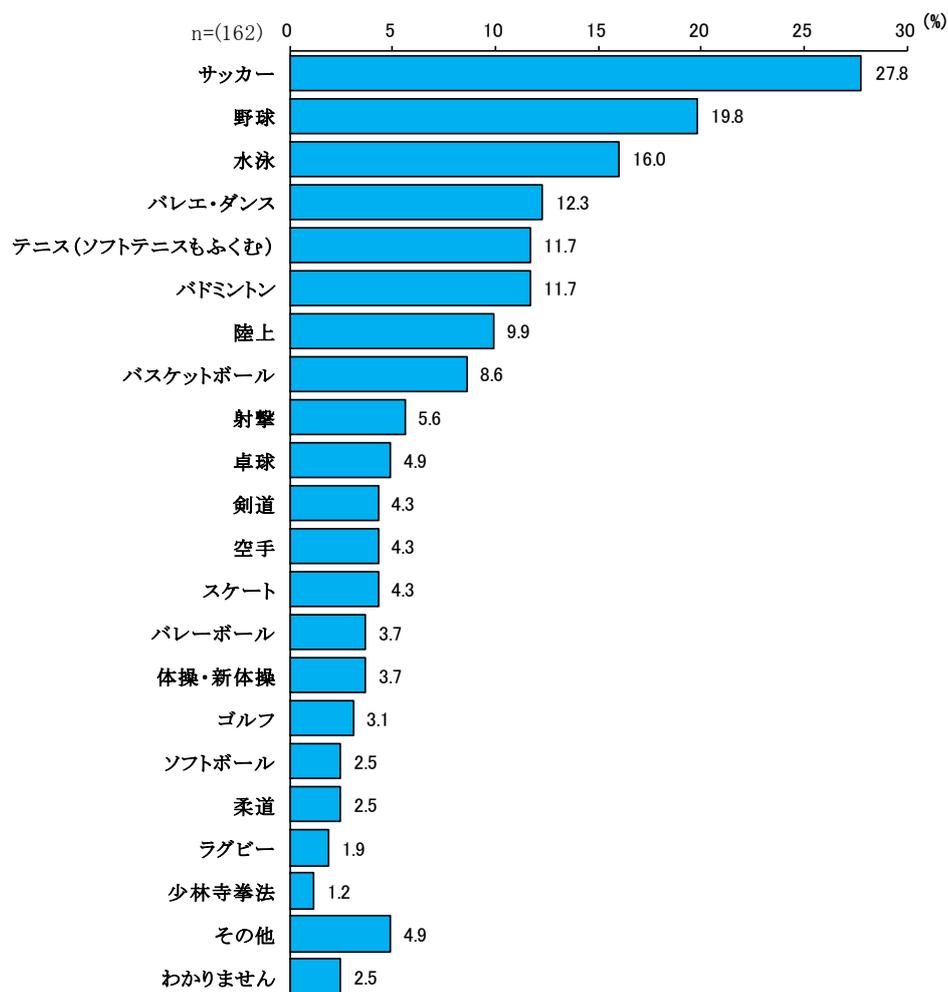
【問6で「なりたいです」と答えた人におたずねします。】

問6 (1) あなたは、何のスポーツ選手になりたいですか。(いくつ選んでもよいです)

将来なりたいスポーツ選手では、「サッカー」が 20.5%で最も高く、次いで「野球」(18.1%)、「バスケットボール」(15.0%)、「水泳」(13.4%)となっている。



【参考：平成28年度小学生調査】

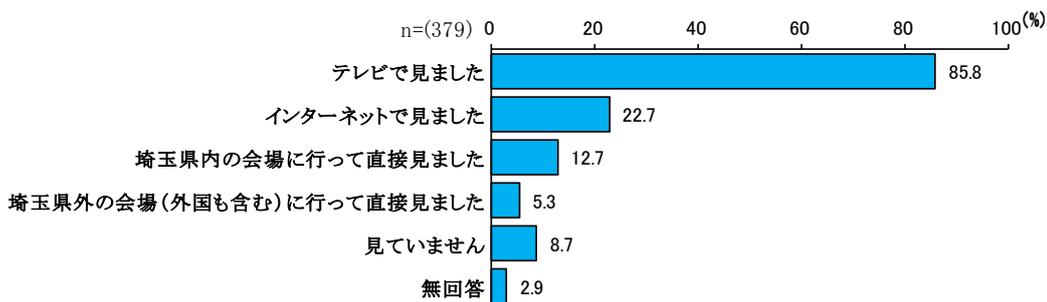


6. スポーツ観戦について

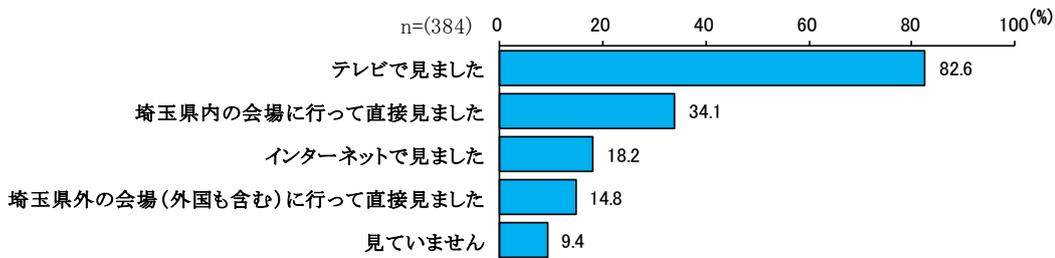
(1) 過去1年間のスポーツ観戦の有無

問7 あなたは、これまでの1年間にスポーツ大会やスポーツの試合を見ましたか。(いくつ選んでもよいです)

過去1年間のスポーツ観戦の有無では、「テレビで見ました」が85.8%で最も高く、次いで「インターネットで見ました」(22.7%)、「埼玉県内の会場に行って直接見ました」(12.7%)、「埼玉県外の会場(外国も含む)に行って直接見ました」(5.3%)となっている。なお、「見ていません」は8.7%となっている。



【参考：平成28年度小学生調査】

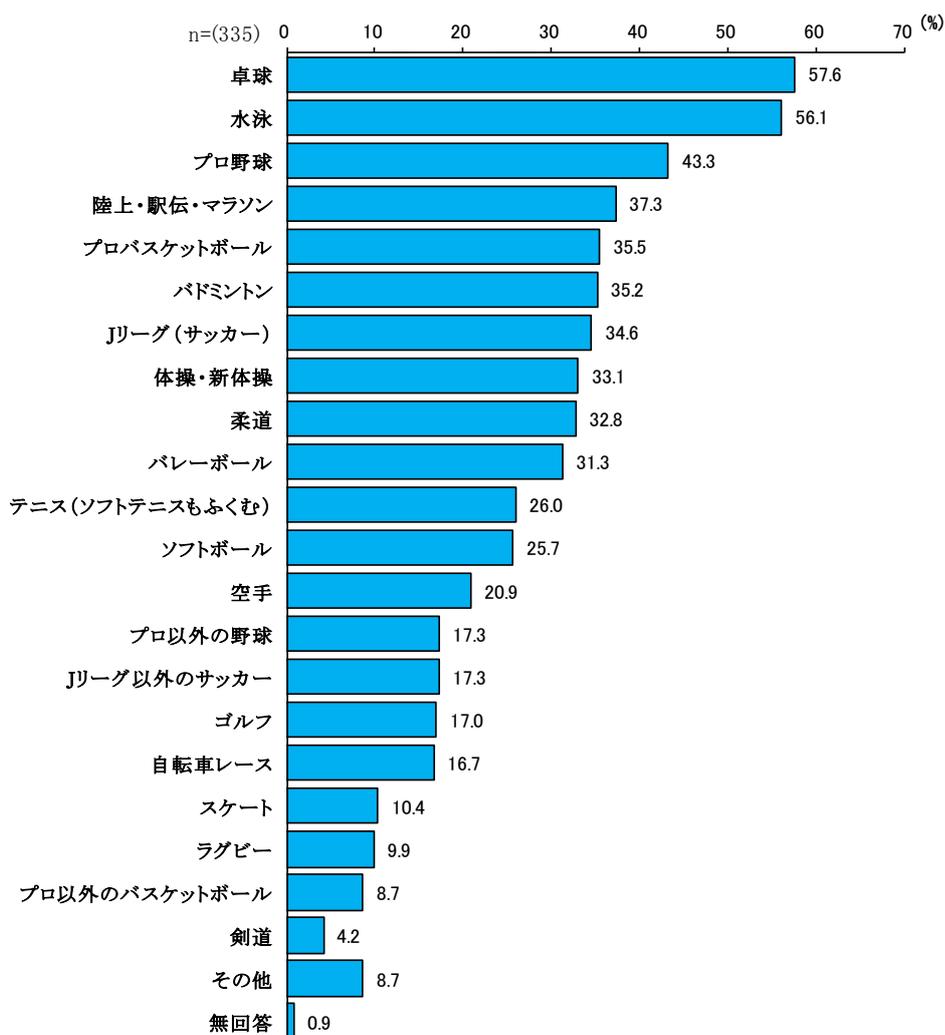


(2) 観戦したスポーツ

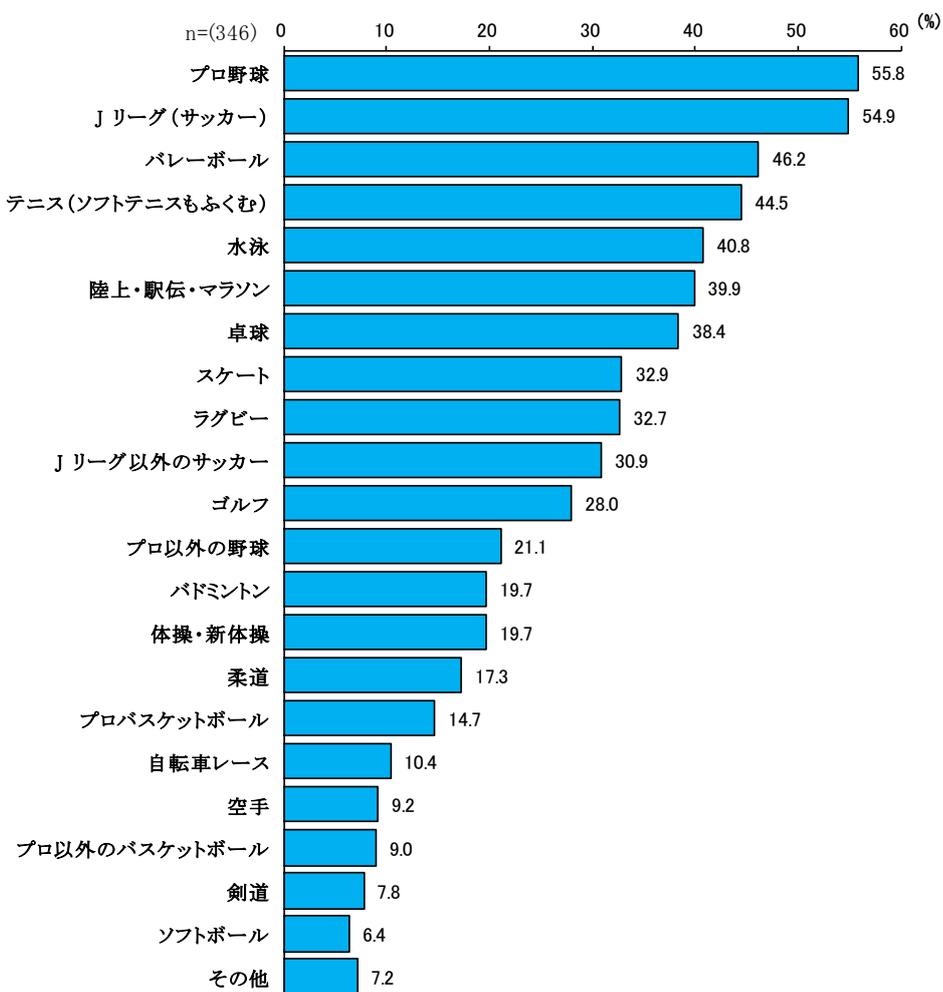
【問7で「見ていません」以外のいずれかを答えた人におたずねします。】

問7(1) スポーツを見た人は、どのスポーツを見ましたか。(いくつ選んでもよいです)

観戦したスポーツでは、「卓球」が57.6%で最も高く、次いで「水泳」(56.1%)、「プロ野球」(43.3%)、「陸上・駅伝・マラソン」(37.3%)となっている。



【参考：平成28年度小学生調査】

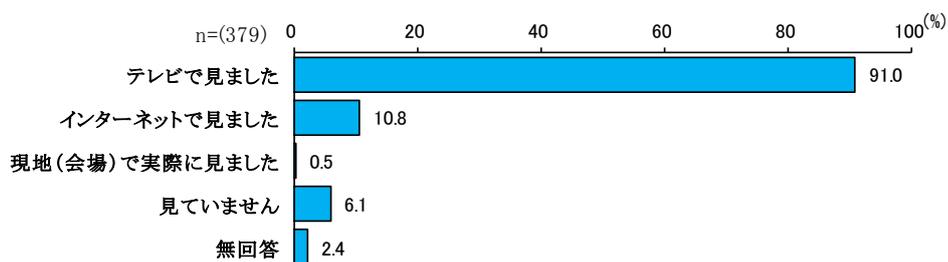


7. 大規模スポーツイベントについて

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無

問8 あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見ましたか。(いくつ選んでもよいです)

東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無では、「テレビで見ました」が91.0%で最も高く、次いで「インターネットで見ました」(10.8%)、「現地(会場)で実際に見ました」(0.5%)となっている。なお、「見ていません」は6.1%となっている。

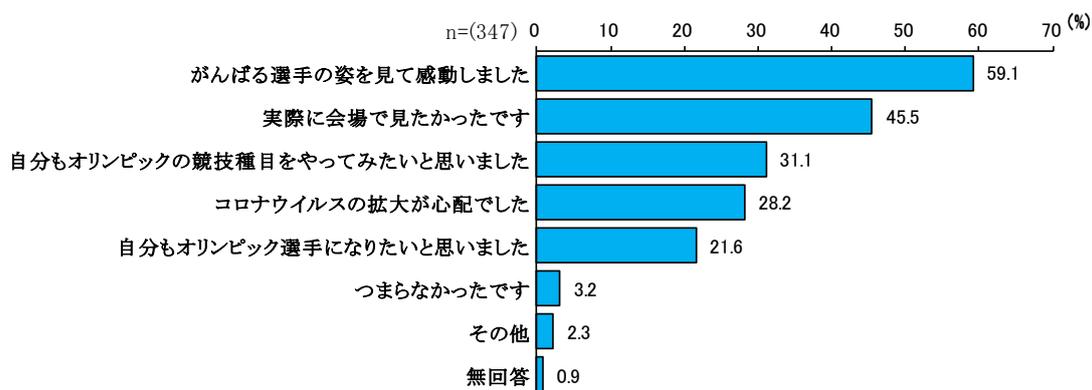


(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたこと

【問8で「見ていません」以外のいずれかを答えた人におたずねします。】

問8 (1) あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見てどう感じましたか。(いくつ選んでもよいです)

東京 2020 オリンピック・パラリンピックを見て感じたことでは、「がんばる選手の姿を見て感動しました」が 59.1%で最も高く、次いで「実際に会場で見たかったです」(45.5%)、「自分もオリンピックの競技種目をやってみたいと思いました」(31.1%)、「コロナウイルスの拡大が心配でした」(28.2%)となっている。

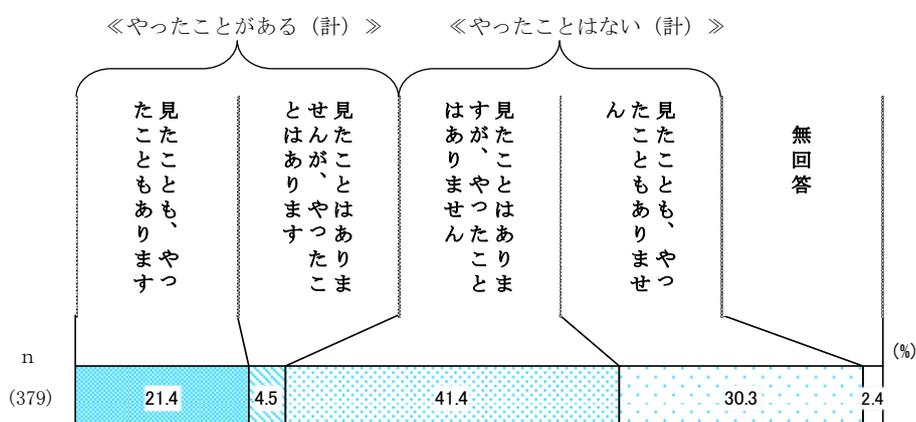


8. バーチャルスポーツについて

(1) バーチャルスポーツの体験・観戦の有無

問9 あなたはバーチャルスポーツを見たり、やったりしたことがありますか。(1つ選ぶ)
 ※バーチャルスポーツとは、実際の体の動きを伴うコンピューターゲームのことです。

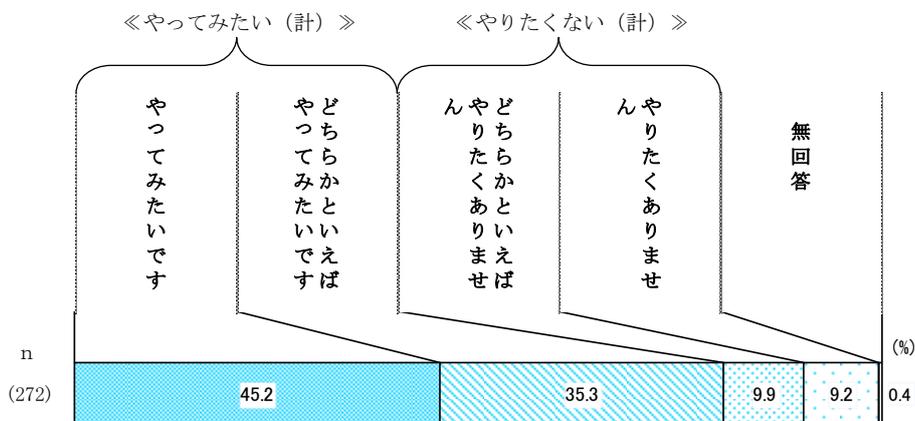
バーチャルスポーツの体験・観戦の有無では、「見たことはありますが、やったことはありません」が41.4%で最も高くなっている。また、「やったことがある(計)」(「見たことも、やったこともあります」と「見たことはありますが、やったことはありません」の合計)は25.9%となっている。一方で、「やったことはない(計)」(「見たことはありますが、やったことはありません」と「見たことも、やったこともありません」の合計)は71.7%となっている



(2) バーチャルスポーツの体験希望

【問9で「見たことはありますが、やったことはありません」、または「見たことも、やったこともありません」と答えた人におたずねします。】
 問9 (1) あなたはバーチャルスポーツをやってみたいですか。(1つ選ぶ)

バーチャルスポーツの体験希望では、「やってみたいです」が45.2%で最も高くなっている。また、《やってみたい(計)》(「やってみたいです」と「どちらかといえばやってみたいです」の合計)が80.5%となっている。一方で、《やりたくない(計)》(「どちらかといえばやりたくない」と「やりたくない」の合計)は19.1%となっている。



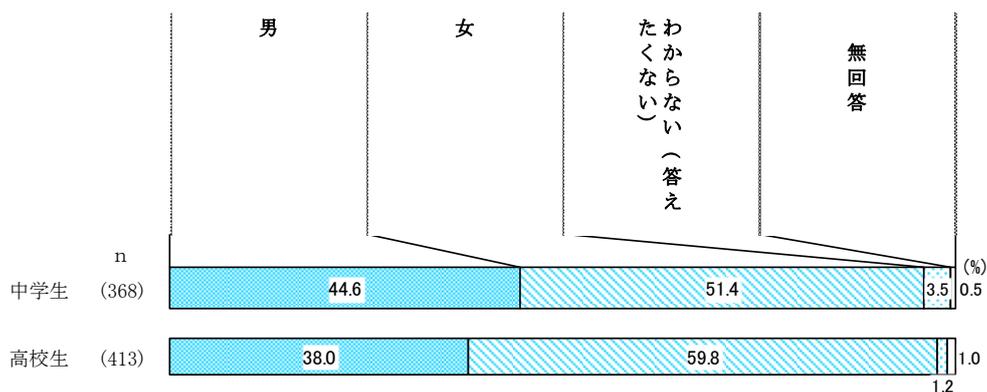
第3章 スポーツに関する意識・実態調査 (中学生・高校生)の結果

1. ご自身について

(1) 性別

性別では、中学生で、「男」が44.6%、「女」が51.4%、「わからない（答えたくない）」が3.5%となっている。

高校生では、「男」が38.0%、「女」が59.8%、「わからない（答えたくない）」が1.2%となっている。



2. 健康・体力について

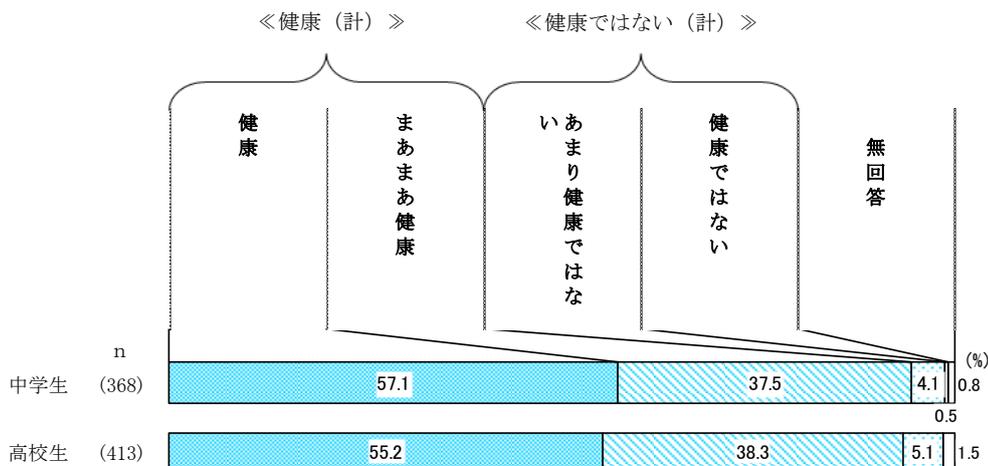
(1) 健康状態

問1 今のあなたは、健康ですか。（1つ選ぶ）

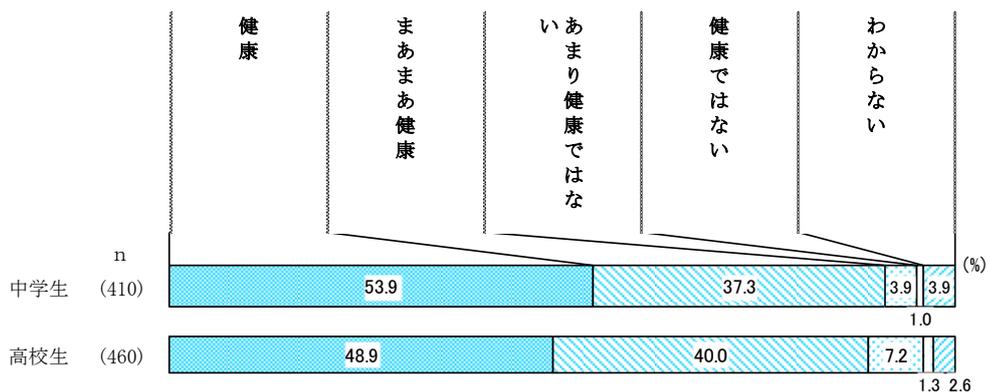
健康状態では、中学生で、「健康」が 57.1%で最も高くなっており、《健康（計）》（「健康」と「まあまあ健康」の合計）は 94.6%となっている。

高校生では、「健康」が 55.2%で最も高くなっており、《健康（計）》は 93.5%となっている。

中高別で見ると、大きな差はみられなかった。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



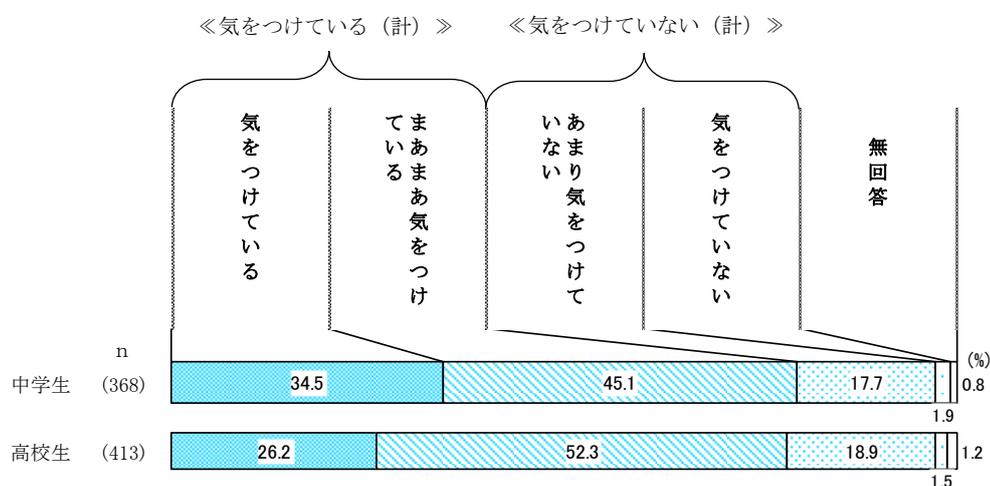
(2) 健康や体力への意識

問2 あなたは、ふだんから、健康や体力に気をつけていますか。（1つ選ぶ）

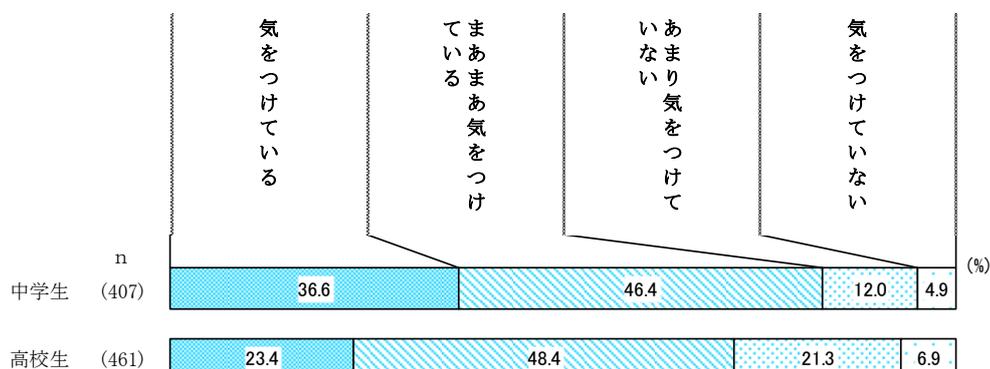
健康や体力への意識では、中学生で、「まあまあ気をつけている」が45.1%で最も高くなっており、《気をつけている（計）》（「気をつけている」と「まあまあ気をつけている」の合計）は79.6%となっている。一方で、《気をつけていない（計）》（「あまり気をつけていない」と「気をつけていない」の合計）は19.6%となっている。

高校生では、「まあまあ気をつけている」が52.3%で最も高くなっており、《気をつけている（計）》は78.5%となっている。一方で、《気をつけていない（計）》は20.4%となっている。

中高別でみると、「気をつけている」は中学生（34.5%）が高校生（26.2%）より8.3ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



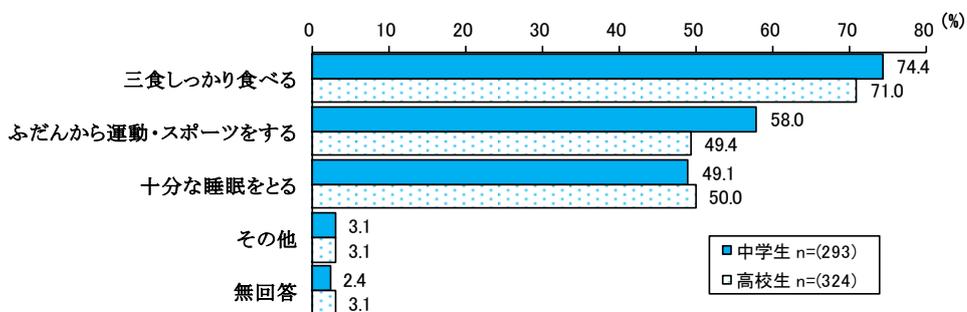
(3) 健康や体力を高めるためにしていること

【問2で「健康」、または「まあまあ健康」と答えた方におたずねします。】
 問2 (1) 健康や体力を高めるためにふだん何かしていますか。
 (あてはまるものすべて選ぶ)

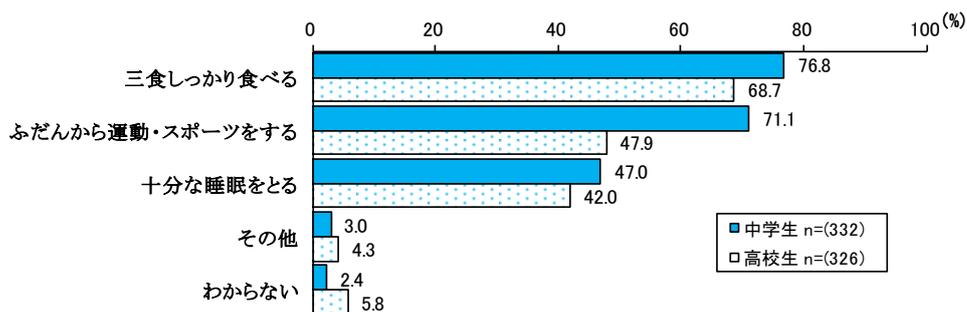
健康や体力を高めるためにしていることでは、中学生で、「三食しっかり食べる」が74.4%で最も高く、次いで「ふだんから運動・スポーツをする」(58.0%)、「十分な睡眠をとる」(49.1%)となっている。

高校生では、「三食しっかり食べる」が71.0%で最も高く、次いで「十分な睡眠をとる」(50.0%)、「ふだんから運動・スポーツをする」(49.4%)となっている。

中高別で見ると、「ふだんから運動・スポーツをする」は中学生(58.0%)が高校生(49.4%)より8.6ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



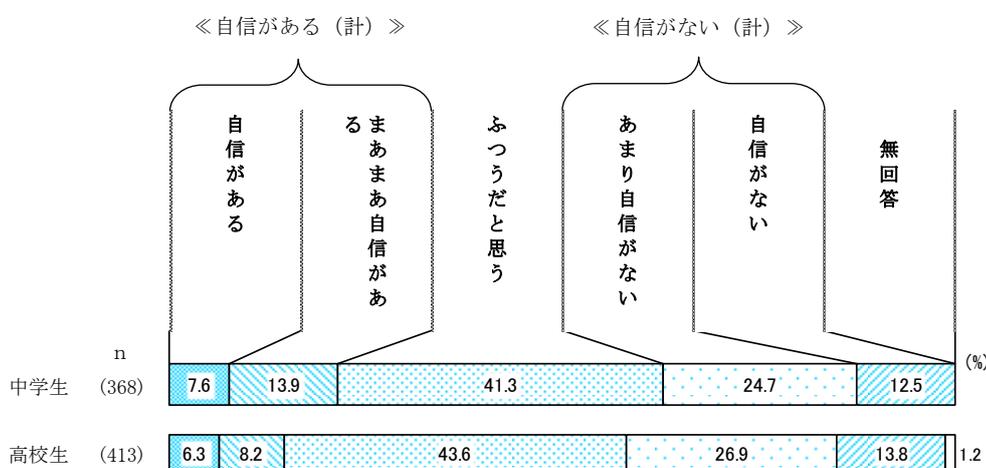
(4) 体力への自信

問3 あなたは、同じ学年の人とくらべて、体力に自信がありますか。(1つ選ぶ)

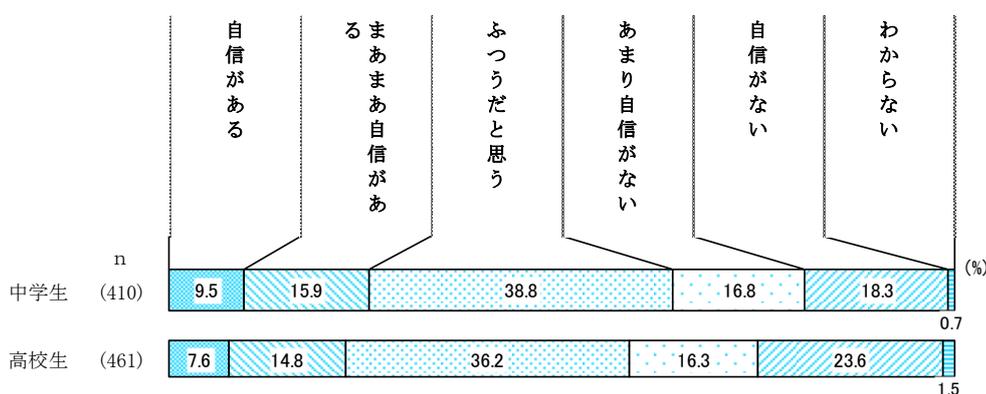
体力への自信では、中学生で、「ふつうだと思う」が41.3%で最も高くなっている。《自信がある(計)》(「自信がある」と「まあまあ自信がある」の合計)は21.5%となっている。一方で、《自信がない(計)》(「あまり自信がない」と「自信がない」の合計)は37.2%となっている。

高校生では、「ふつうだと思う」が43.6%で最も高くなっている。《自信がある(計)》は14.5%となっている。一方で、《自信がない(計)》は40.7%となっている。

中高別でみると、《自信がある(計)》は中学生(21.5%)が高校生(14.5%)より7.0ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



3. スポーツの意識について

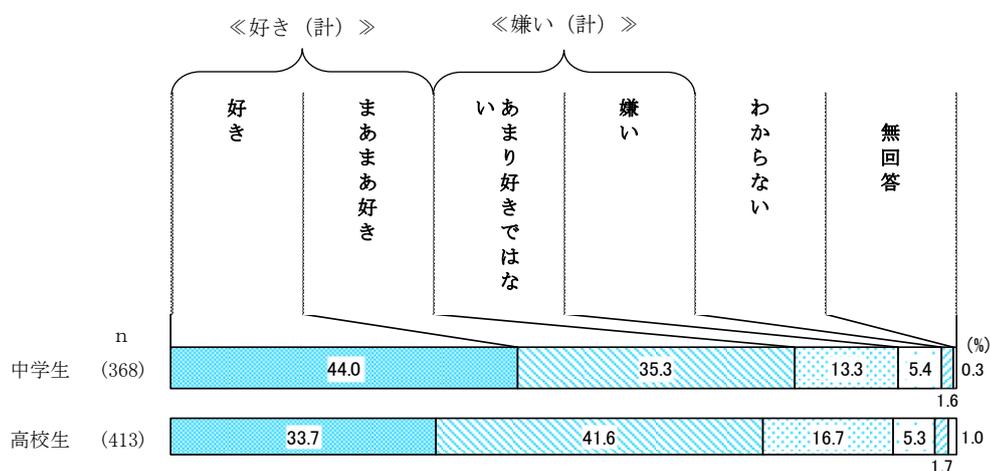
(1) スポーツをすることへの意識

問4 あなたは、運動やスポーツをするのが好きですか。（1つ選ぶ）

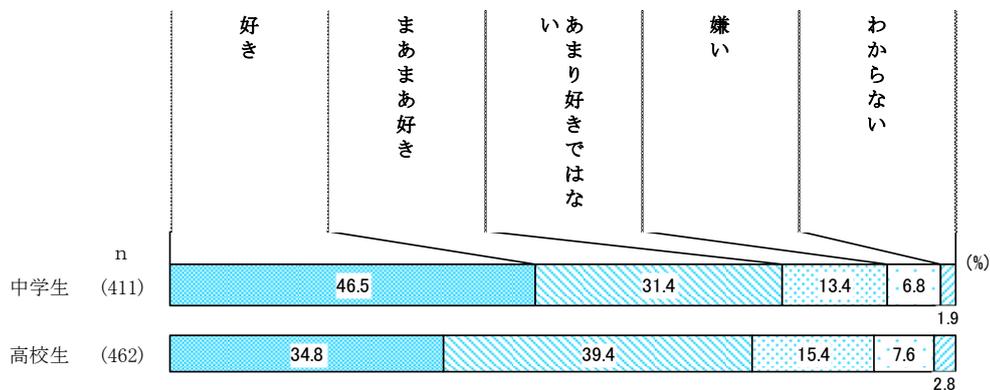
スポーツをすることへの意識では、中学生で「好き」が44.0%で最も高く、「嫌い」は5.4%となっている。また、《好き（計）》（「好き」と「まあまあ好き」の合計）は79.3%となっている。一方で、《嫌い（計）》（「あまり好きではない」と「嫌い」の合計）は18.7%となっている。

高校生では、「まあまあ好き」が41.6%で最も高くなっており、「好き」が33.7%、「嫌い」が5.3%となっている。また、《好き（計）》は75.3%となっている。一方で、《嫌い（計）》は22.0%となっている。

中高別でみると、「好き」は中学生（44.0%）が高校生（33.7%）より 10.3 ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



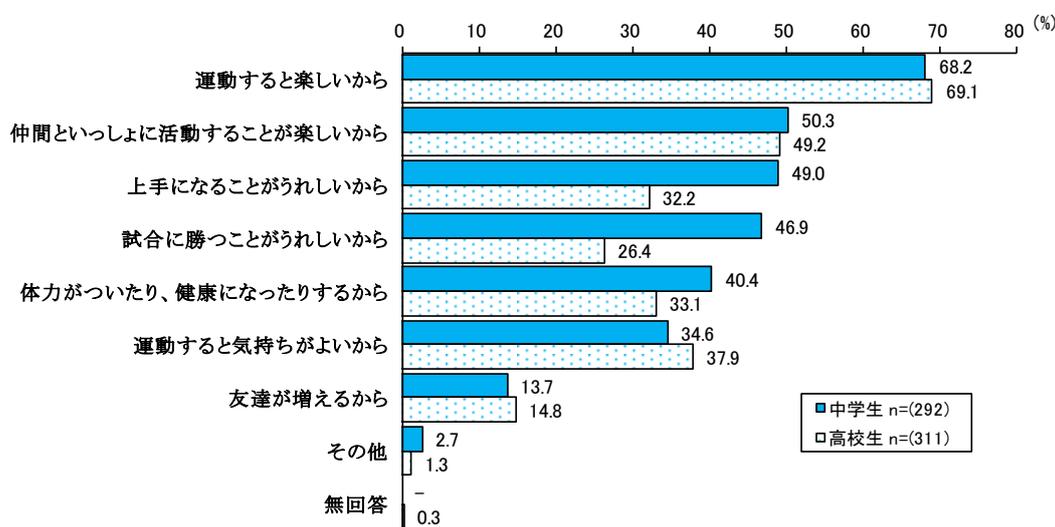
(2) スポーツをすることが好きな理由

【問4で「好き」、または「まあまあ好き」と答えた方におたずねします。】
 問4 (1) 好きな理由は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

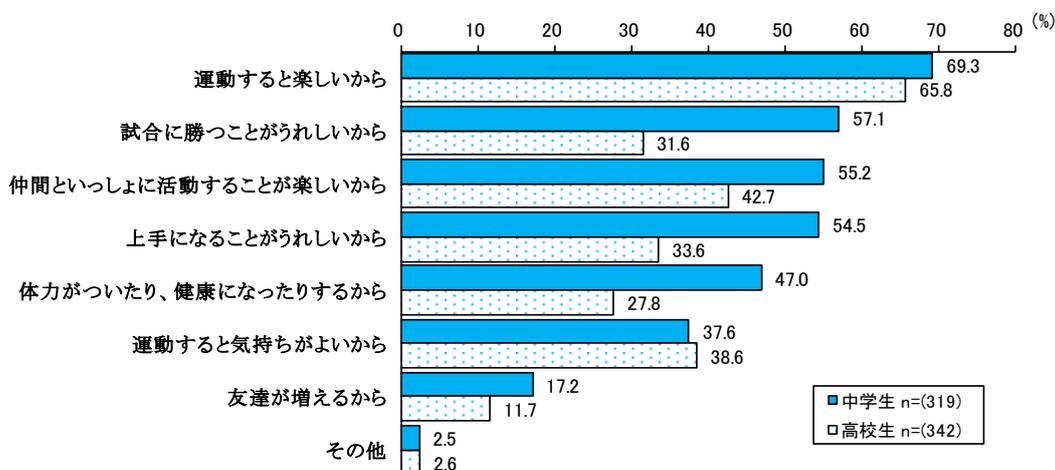
スポーツをすることが好きな理由では、中学生で、「運動すると楽しいから」が68.2%で最も高く、次いで「仲間といっしょに活動することが楽しいから」(50.3%)、「上手になることがうれしいから」(49.0%)となっている。

高校生では、「運動すると楽しいから」が69.1%で最も高く、次いで「仲間といっしょに活動することが楽しいから」(49.2%)、「運動すると気持ちがよいから」(37.9%)となっている。

中高別でみると、「試合に勝つことがうれしいから」は中学生(46.9%)が高校生(26.4%)より20.5ポイント、「上手になることがうれしいから」は中学生(49.0%)が高校生(32.2%)より16.8ポイント高くなっており、中学生が高校生を大幅に上回っている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



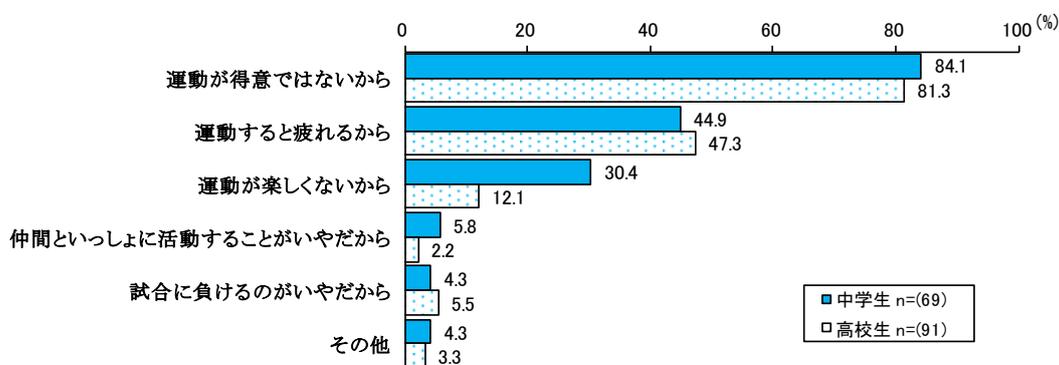
(3) スポーツをすることが好きではない理由

【問4で「あまり好きではない」、または「嫌い」と答えた方におたずねします。】
 問4(2) 好きではない理由は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

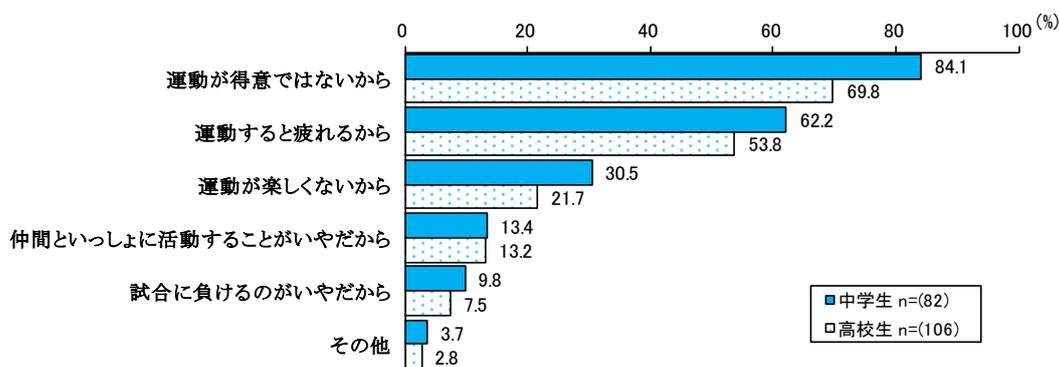
スポーツをすることが好きではない理由では、中学生で、「運動が得意ではないから」が84.1%で最も高く、次いで「運動すると疲れるから」(44.9%)、「運動が楽しくないから」(30.4%)となっている。

高校生では、「運動が得意ではないから」が81.3%で最も高く、次いで「運動すると疲れるから」(47.3%)、「運動が楽しくないから」(12.1%)となっている。

中高別でみると、「運動が楽しくないから」は中学生(30.4%)が高校生(12.1%)より18.3ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



4. スポーツ実施状況について

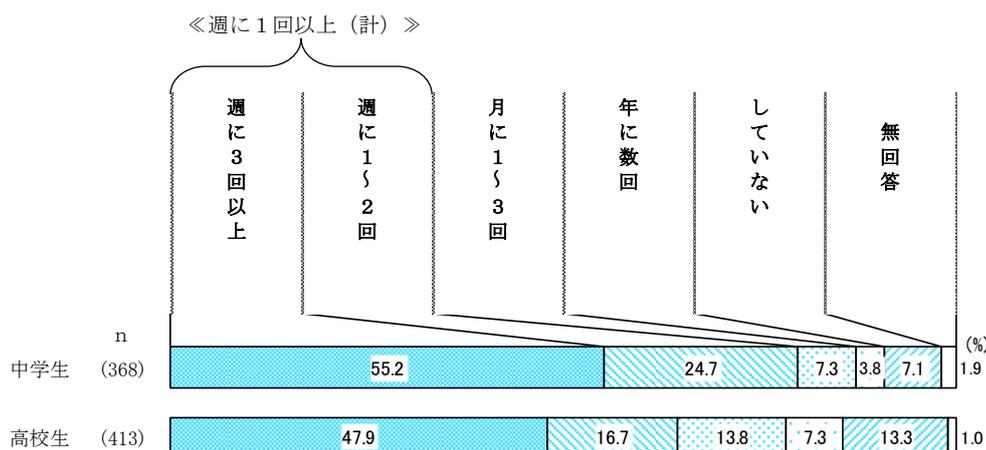
(1) スポーツの実施状況

問5 あなたは、これまでの1年間に、体育の授業のほかに、運動やスポーツをどのくらいしましたか。（1つ選ぶ）

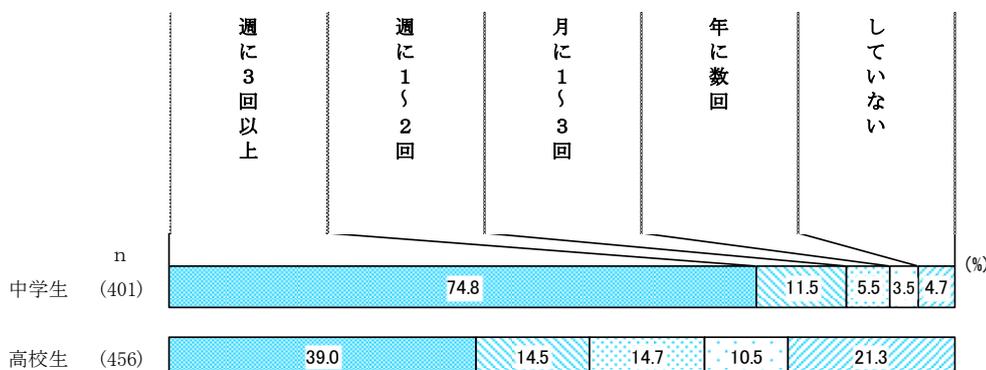
スポーツの実施状況では、中学生で、「週に3回以上」が55.2%で最も高く、次いで「週に1～2回」(24.7%)、「月に1～3回」(7.3%)となっている。《週に1回以上(計)》(「週に3回以上」と「週に1～2回」の合計)は79.9%を占めている。一方で、「していない」は7.1%となっている。

高校生では、「週に3回以上」が47.9%で最も高く、次いで「週に1～2回」(16.7%)、「月に1～3回」(13.8%)となっている。《週に1回以上(計)》は64.6%を占めている。一方で、「していない」は13.3%となっている。

中高別で見ると、「週に1～2回」は中学生(24.7%)が高校生(16.7%)より8.0ポイント、「週に3回以上」は中学生(55.2%)が高校生(47.9%)より7.3ポイント高くなっている。一方で、「月に1～3回」は高校生(13.8%)が中学生(7.3%)より6.5ポイント、「していない」は高校生(13.3%)が中学生(7.1%)より6.2ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



（2）実施したスポーツ

【問5で「していない」以外のいずれかを答えた方におたずねします。】

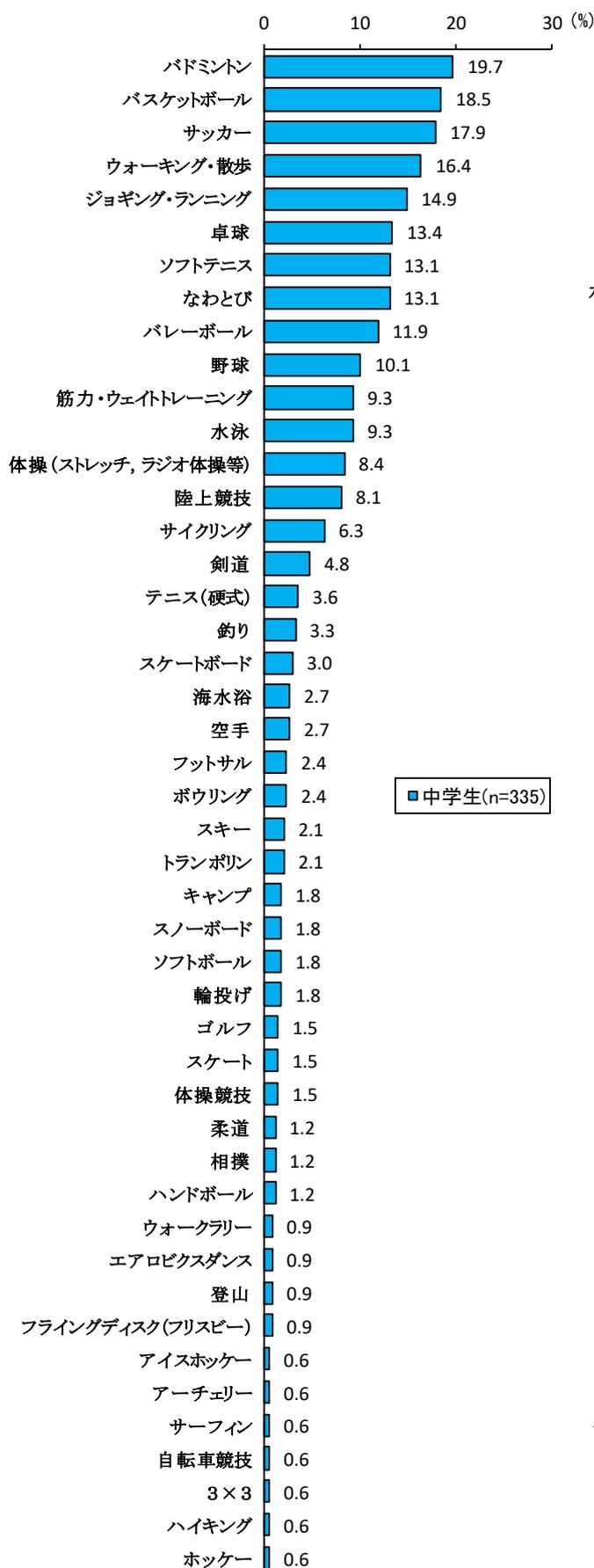
問5（1） 運動やスポーツをした人は、何をしましたか。最後のページの「スポーツ等種目一覧表」からあてはまる番号をすべて書いてください。

実施したスポーツでは、中学生で、「バドミントン」が19.7%で最も高く、次いで「バスケットボール」（18.5%）、「サッカー」（17.9%）、「ウォーキング・散歩」（16.4%）となっている。「その他」として、「ダンス」（5名）、「チアダンス」（2名）、「バレエ」（2名）等が挙げられた。

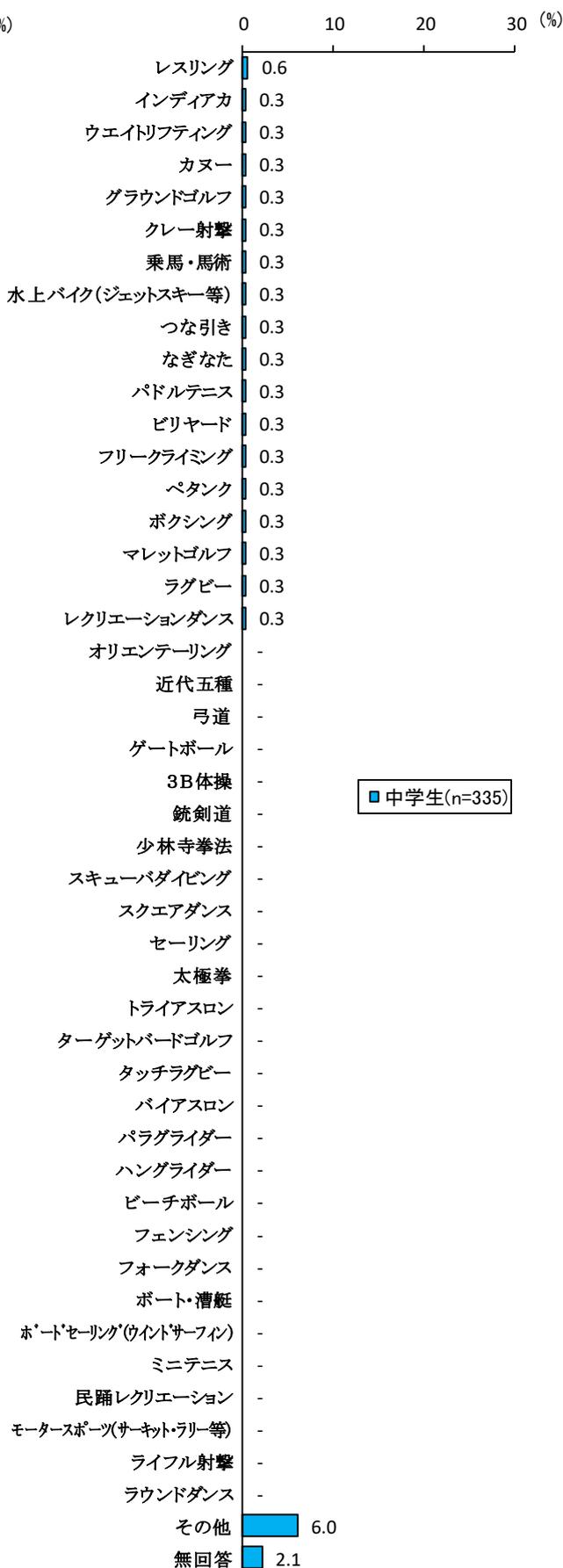
高校生では、「ジョギング・ランニング」が18.9%で最も高く、次いで「バドミントン」（18.4%）、「ウォーキング・散歩」（16.9%）、「サッカー」（16.9%）となっている。「その他」として、「ダンス」（10名）、「チアダンス」（3名）、「バレエ」（2名）等が挙げられた。

中高別でみると、「ソフトテニス」、「なわとび」、「バスケットボール」、「水泳」は中学生が高校生より5ポイント以上高くなっている。

<中学生：1～46種目>



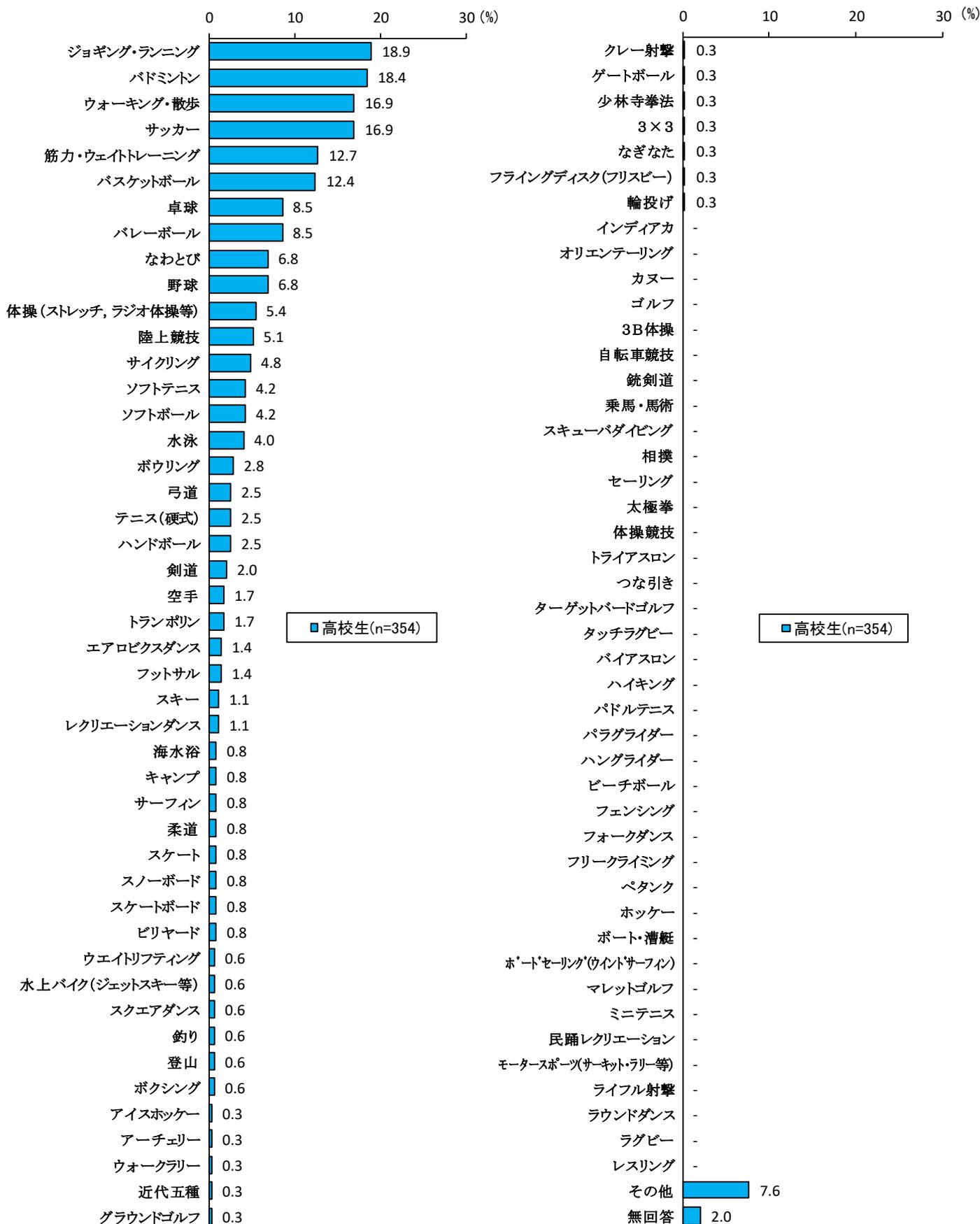
<中学生：47～92種目>



第3章 スポーツに関する意識・実態調査（中学生・高校生）の結果

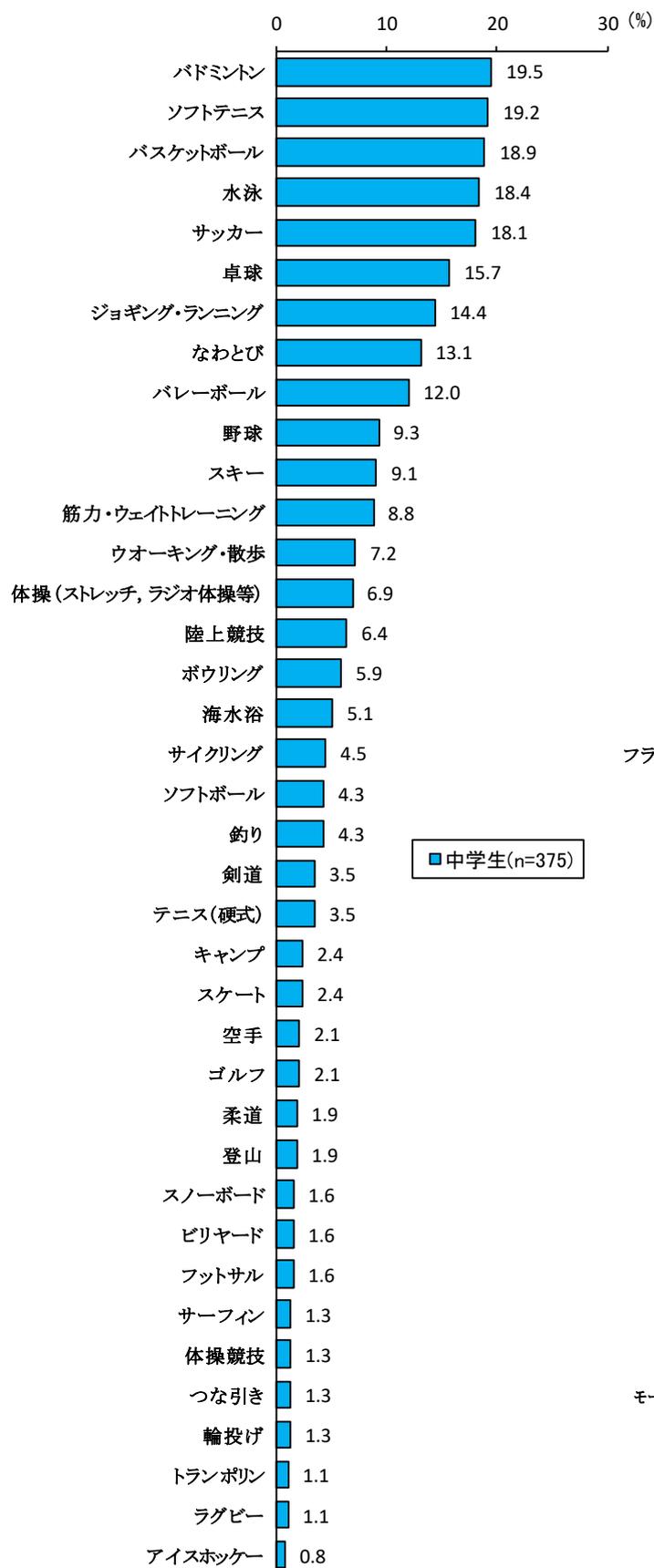
<高校生：1～46種目>

<高校生：47～92種目>

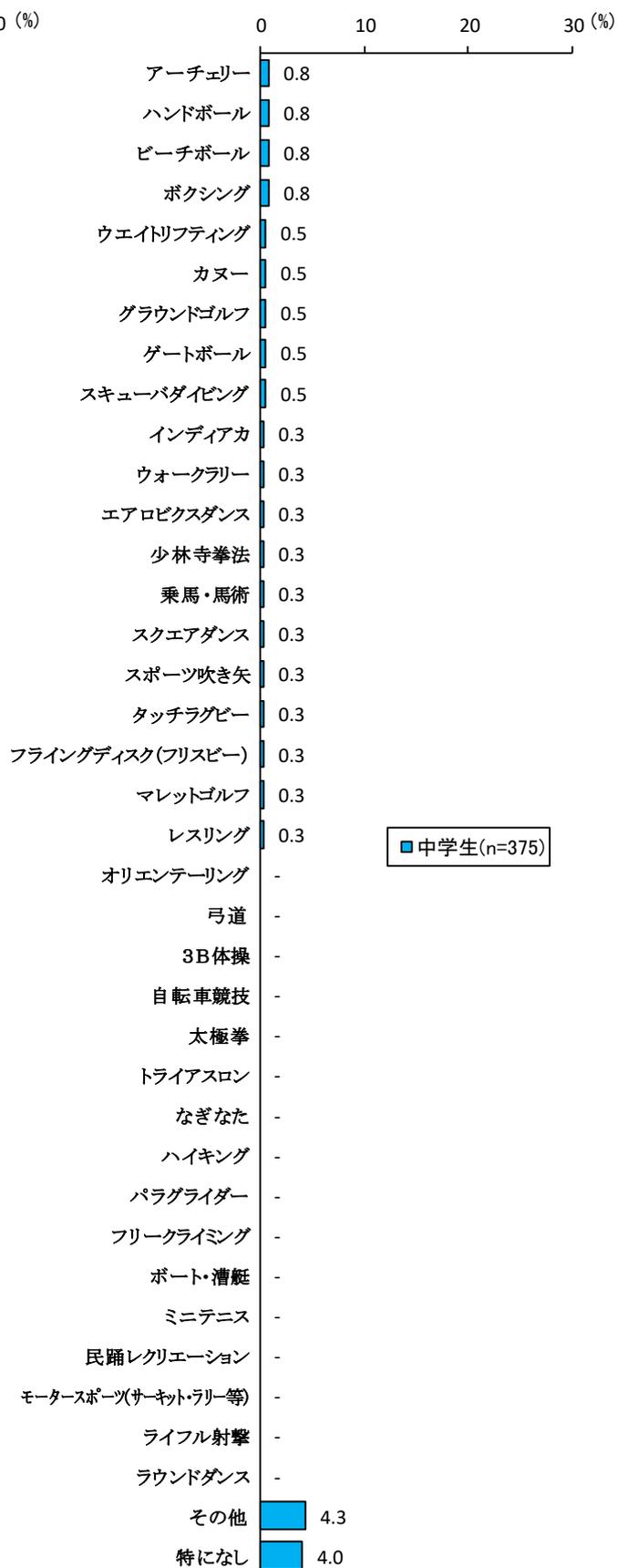


【参考：平成28年度中学生・高校生調査】

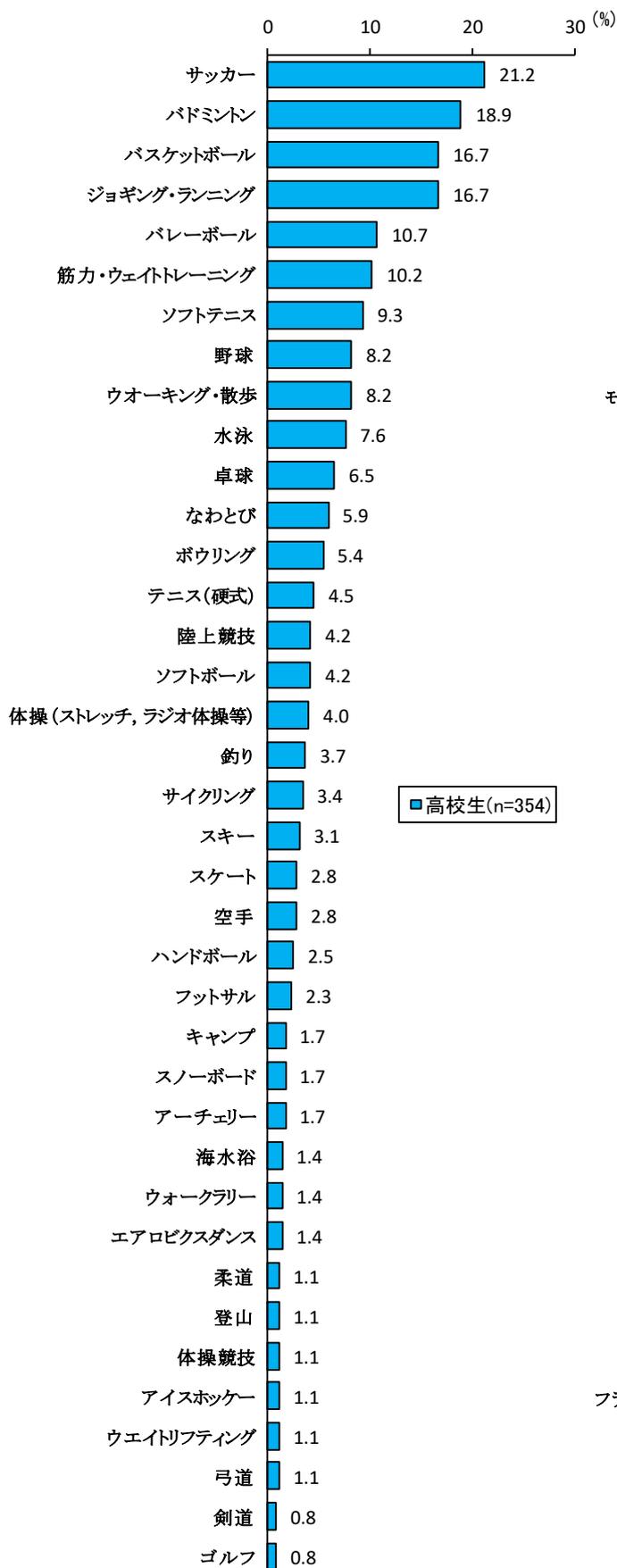
<中学生：1～38種目>



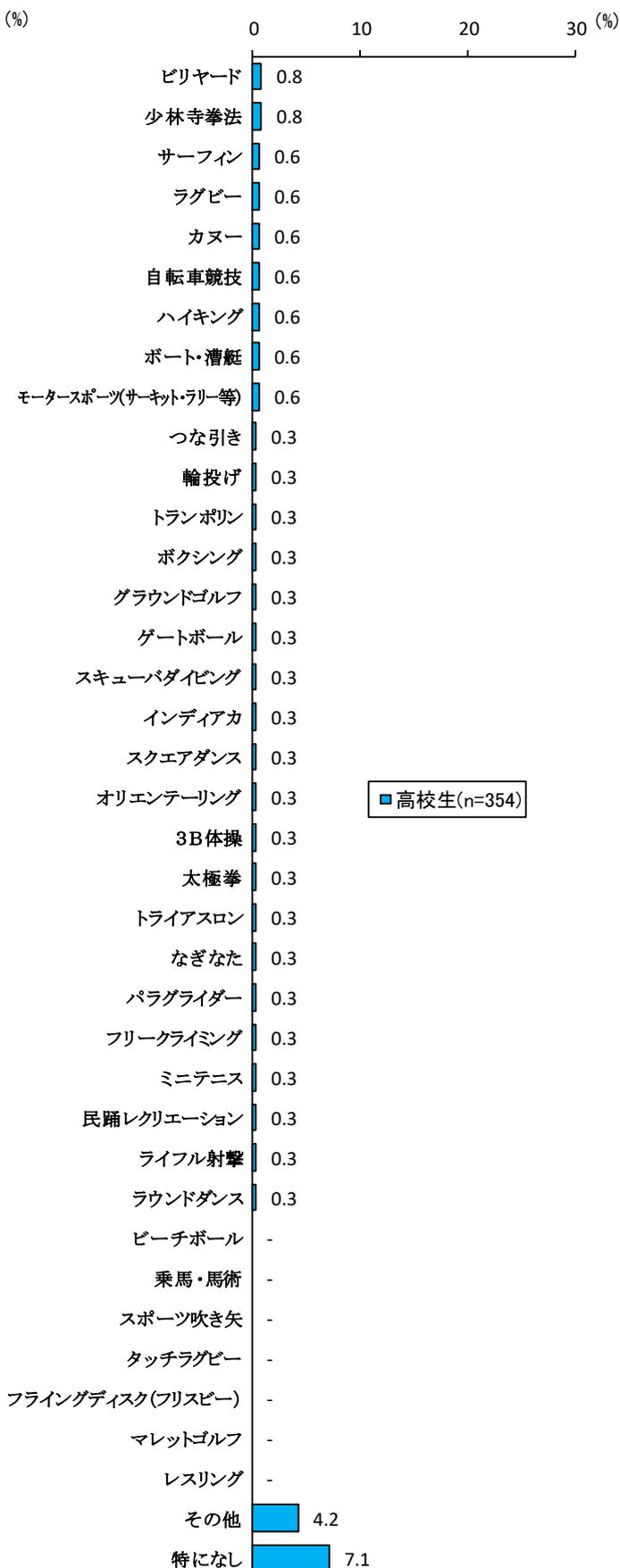
<中学生：39～75種目、「特になし」>



<高校生：1～38種目>



<高校生：39～75種目、「特になし」>

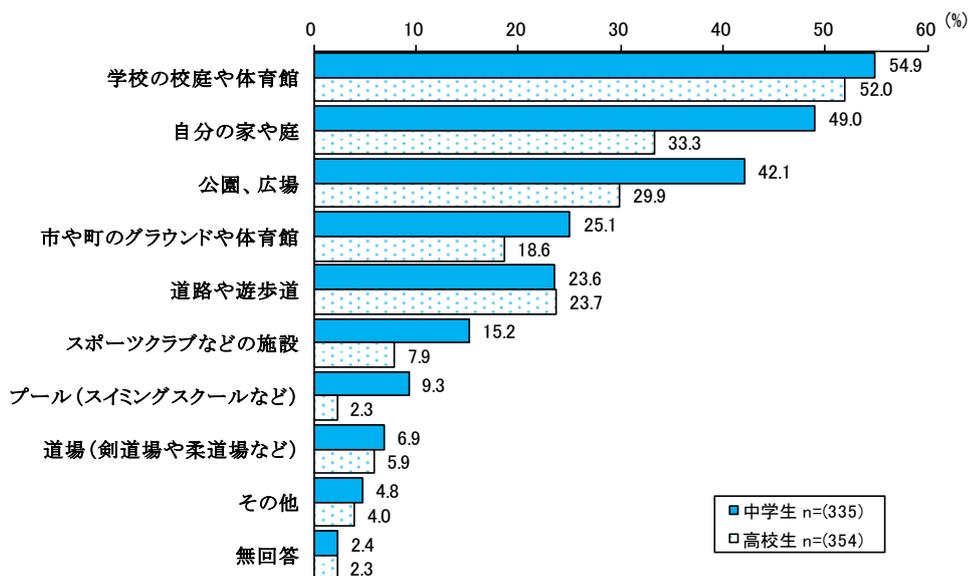


(3) スポーツを実施した場所

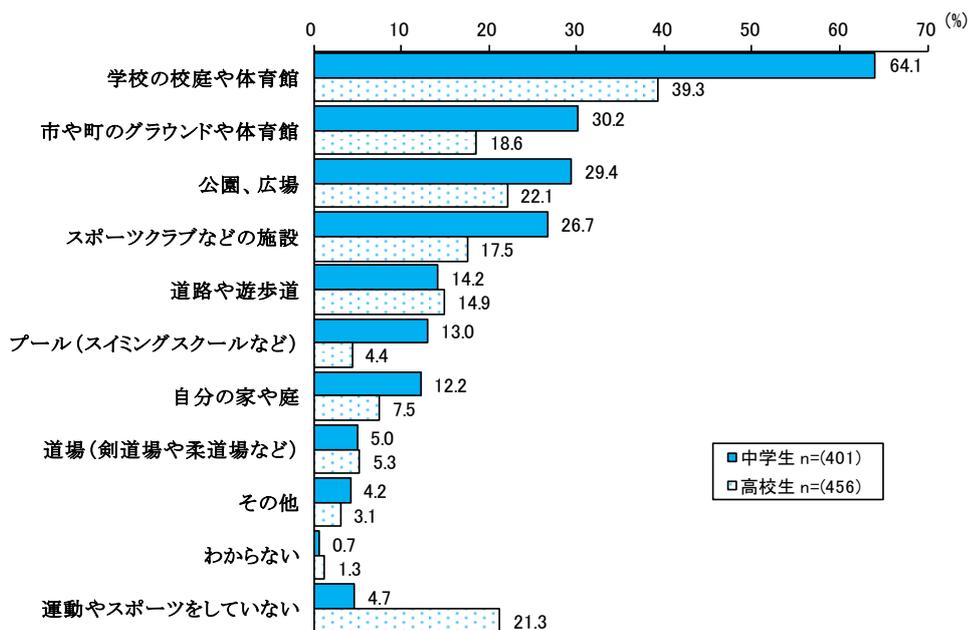
【問5で「していない」以外のいずれかを答えた方におたずねします。】
 問5 (2) 体育の授業のほかに、運動やスポーツをした人は、どのような場所でしたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

スポーツを実施した場所では、中学生で、「学校の校庭や体育館」が54.9%で最も高く、次いで「自分の家や庭」(49.0%)、「公園、広場」(42.1%)となっている。

高校生では、「学校の校庭や体育館」が52.0%で最も高く、次いで「自分の家や庭」(33.3%)、「公園、広場」(29.9%)となっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】

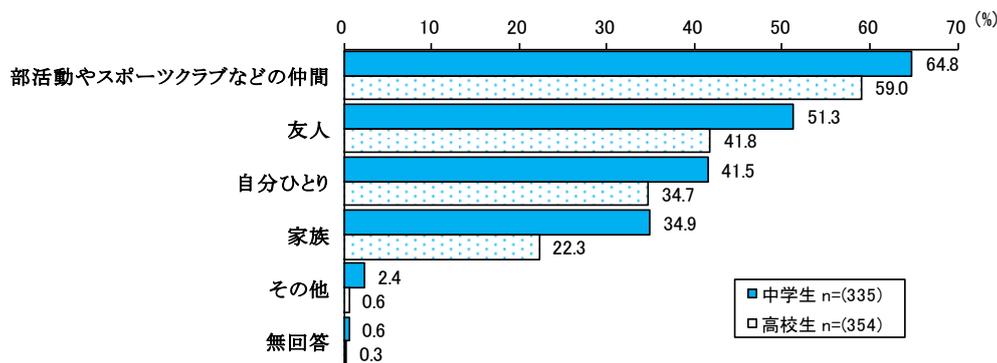


(4) 一緒にスポーツをする人

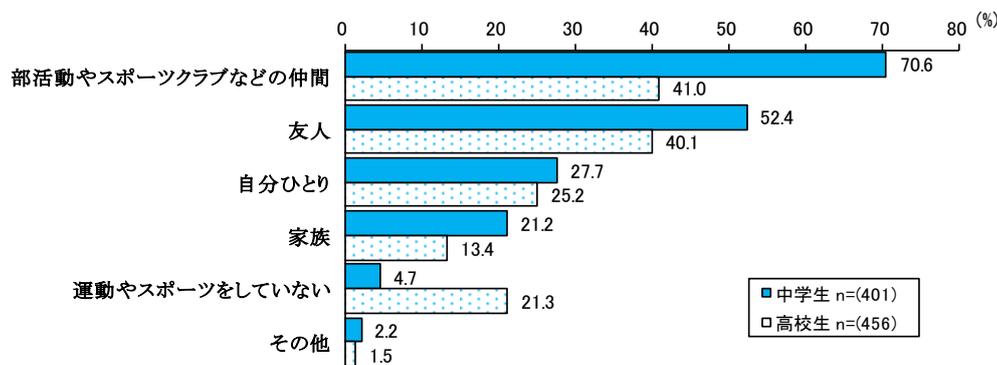
【問5で「していない」以外のいずれかを答えた方におたずねします。】
 問5 (3) 体育の授業のほかに、運動やスポーツをした人は、誰と一緒にすることが多いですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

一緒にスポーツをする人では、中学生で、「部活動やスポーツクラブなどの仲間」が64.8%で最も高く、次いで「友人」(51.3%)、「自分ひとり」(41.5%)となっている。

高校生では、「部活動やスポーツクラブなどの仲間」が59.0%で最も高く、次いで「友人」(41.8%)、「自分ひとり」(34.7%)となっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



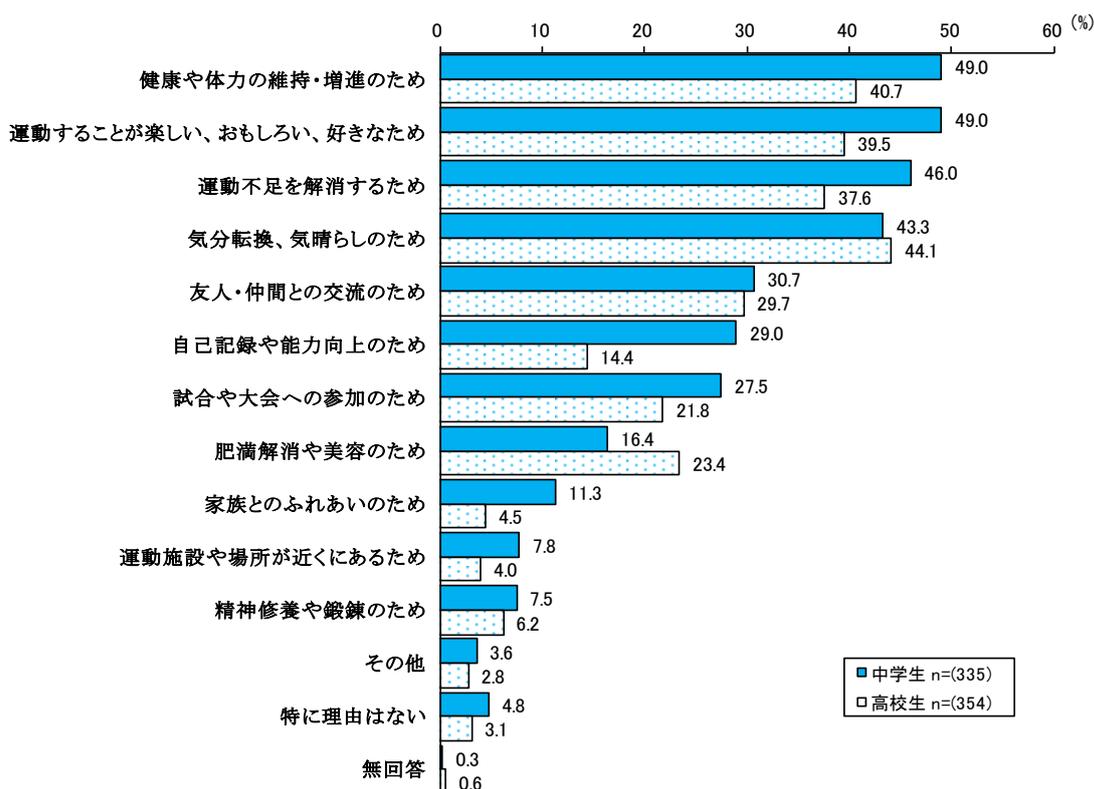
(5) スポーツをする理由

【問5で「していない」以外のいずれかを答えた方におたずねします。】
 問5（4） 体育の授業のほかに、運動やスポーツをする理由は何ですか。
 （あてはまるものすべて選ぶ）

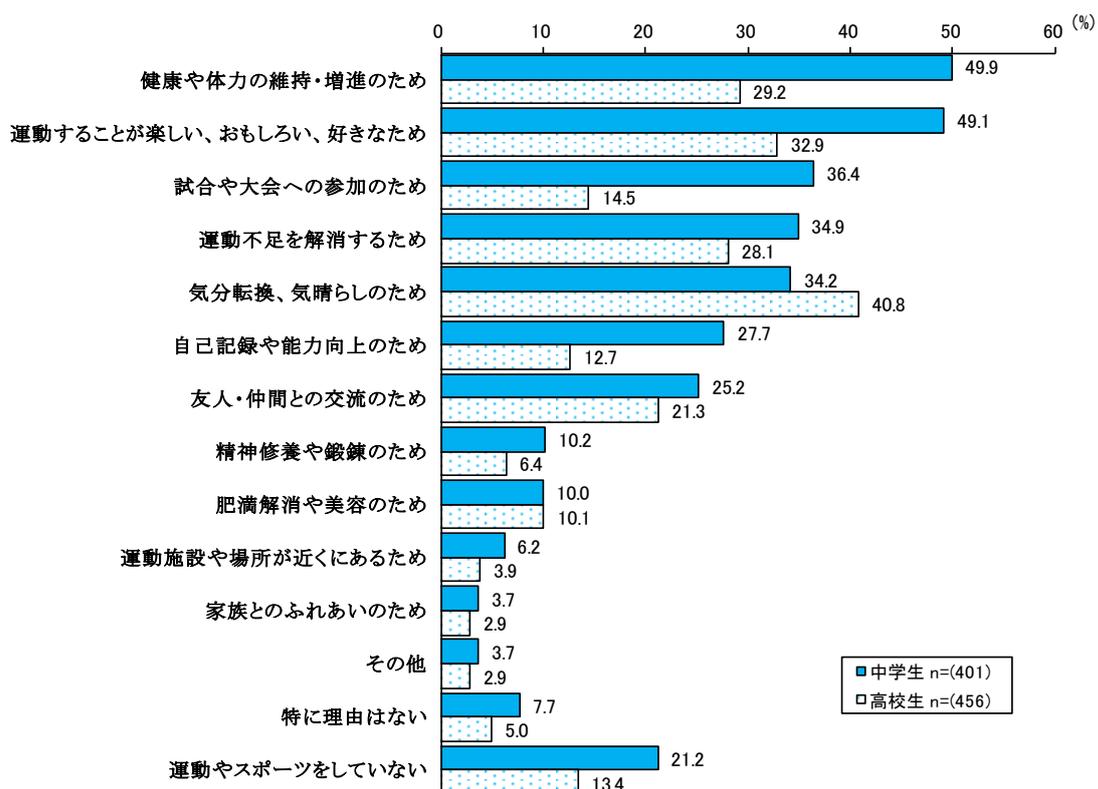
スポーツをする理由では、中学生で、「健康や体力の維持・増進のため」と「運動することが楽しい、おもしろい、好きなため」が49.0%で最も高く、次いで「運動不足を解消するため」(46.0%)、「気分転換、気晴らしのため」(43.3%)となっている。

高校生では、「気分転換、気晴らしのため」が44.1%で最も高く、次いで「健康や体力の維持・増進のため」(40.7%)、「運動することが楽しい、おもしろい、好きなため」(39.5%)、「運動不足を解消するため」(37.6%)となっている。

中高別でみると、「自己記録や能力向上のため」は中学生(29.0%)が高校生(14.4%)より14.6ポイント、「運動することが楽しい、おもしろい、好きなため」は中学生(49.0%)が高校生(39.5%)より9.5ポイントと特に中学生が高くなっている。一方で、「肥満解消や美容のため」は高校生(23.4%)が中学生(16.4%)より7.0ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



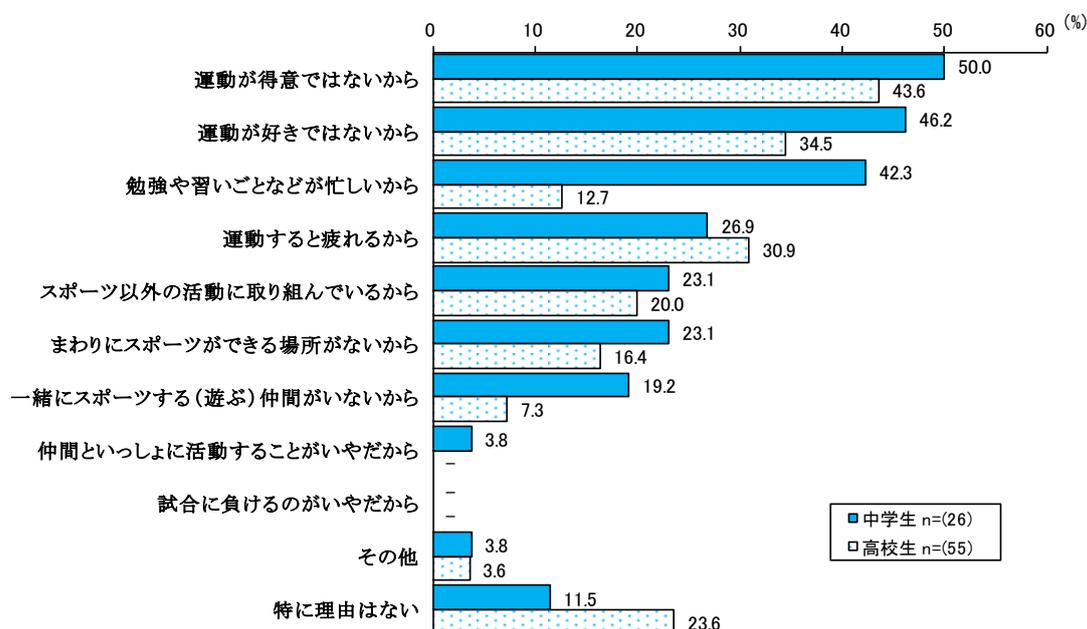
(6) スポーツをしない理由

【問5で「していない」と答えた人（これまでの1年間に、体育の授業のほかに、運動やスポーツをしていない人）におたずねします。】

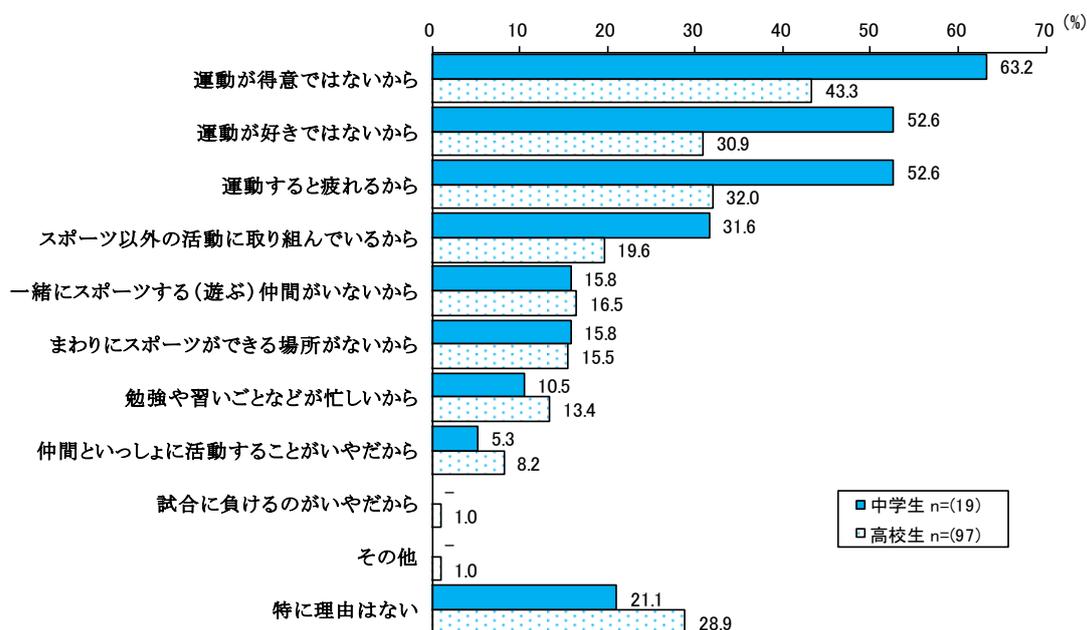
問6 (1) 運動やスポーツをしていない理由は何ですか。（あてはまるものすべて選ぶ）

スポーツをしない理由では、中学生は回答者数が少ないため参考としてみると、「運動が得意ではないから」が50.0%で最も高く、次いで「運動が好きではないから」（46.2%）、「勉強や習いごとなどが忙しいから」（42.3%）となっている。

高校生では、「運動が得意ではないから」が43.6%で最も高く、次いで「運動が好きではないから」（34.5%）、「運動すると疲れるから」（30.9%）となっている。なお、「特に理由はない」は23.6%となっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



(7) これからやってみたいスポーツ

【問5で「していない」と答えた人（これまでの1年間に、体育の授業のほかに、運動やスポーツをしていない人）におたずねします。】

問6（2） 今後やってみたい運動やスポーツがありますか。最後のページのスポーツ等種目一覧表からあてはまる番号をすべて書いてください。

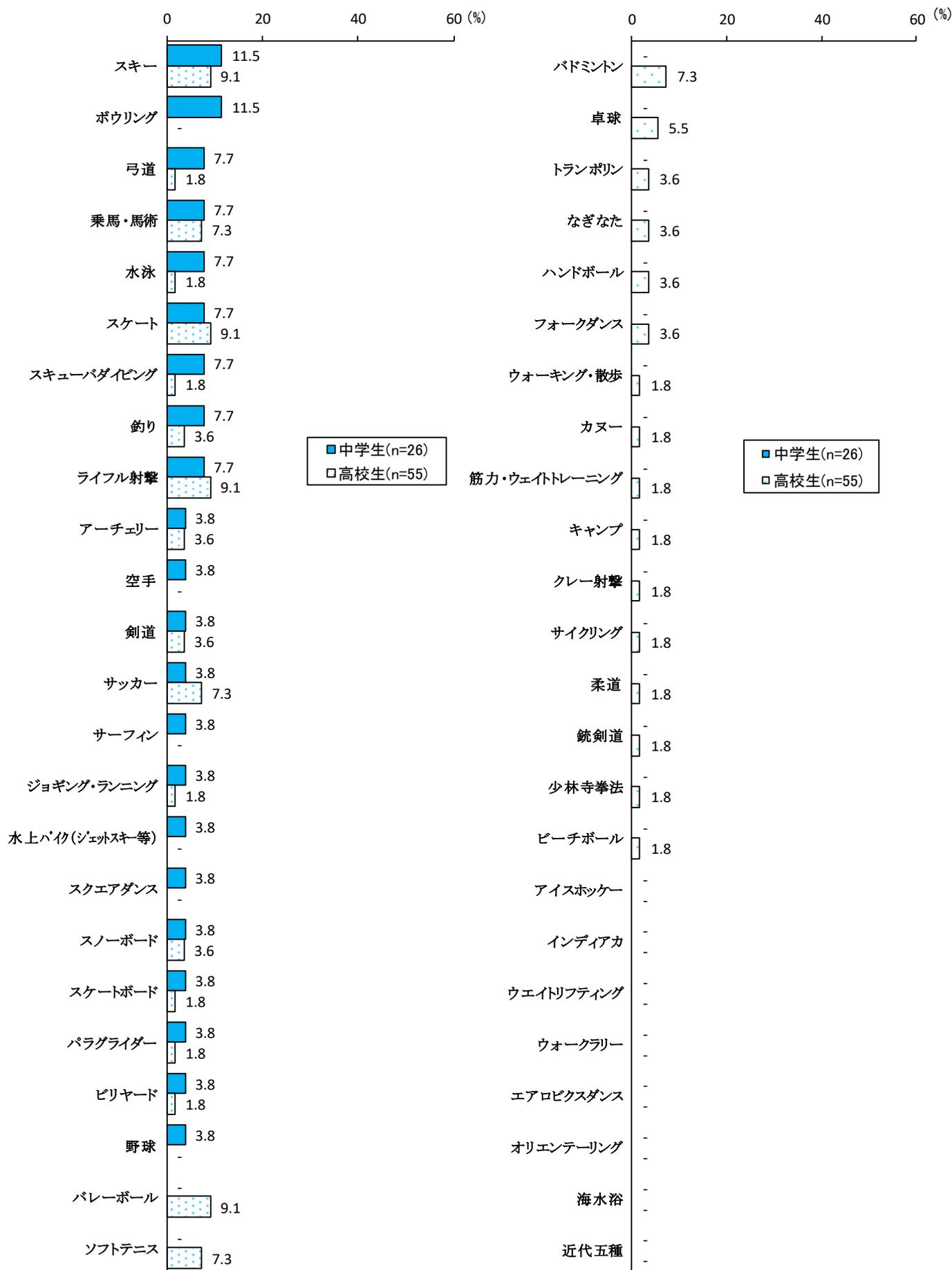
※特にない場合は（93）と記入してください。

これからやってみたいスポーツでは、中学生で、「スキー」（11.5%）と「ボウリング」（11.5%）が最も高く、次いで、「弓道」（7.7%）、「乗馬・馬術」（7.7%）となっている。なお、「特になし」は42.3%を占めている。

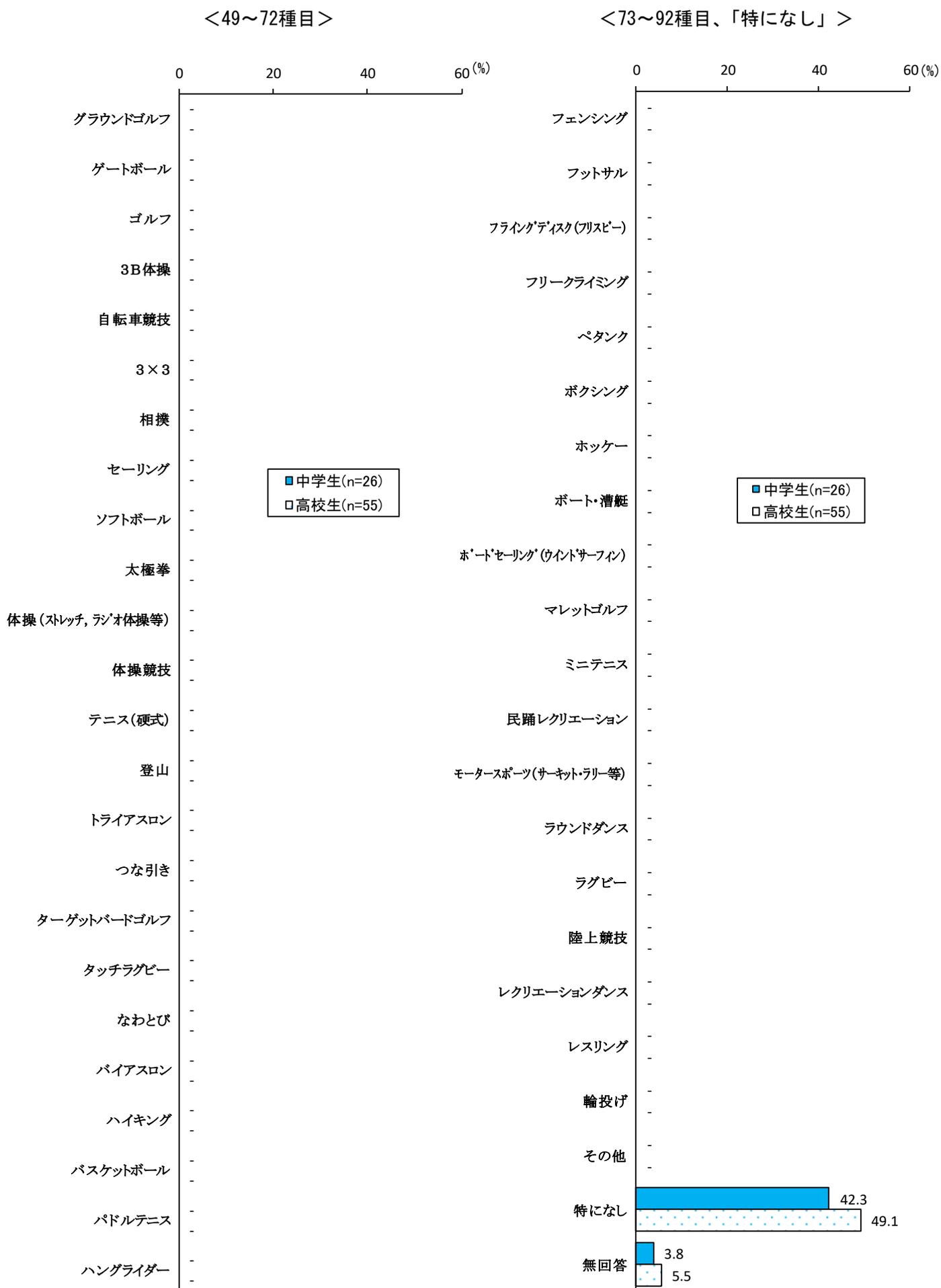
高校生では、「スキー」（9.1%）、「スケート」（9.1%）、「ライフル射撃」（9.1%）、「バレーボール」（9.1%）が最も高くなっている。なお、「特になし」は49.1%を占めている。

< 1～24種目 >

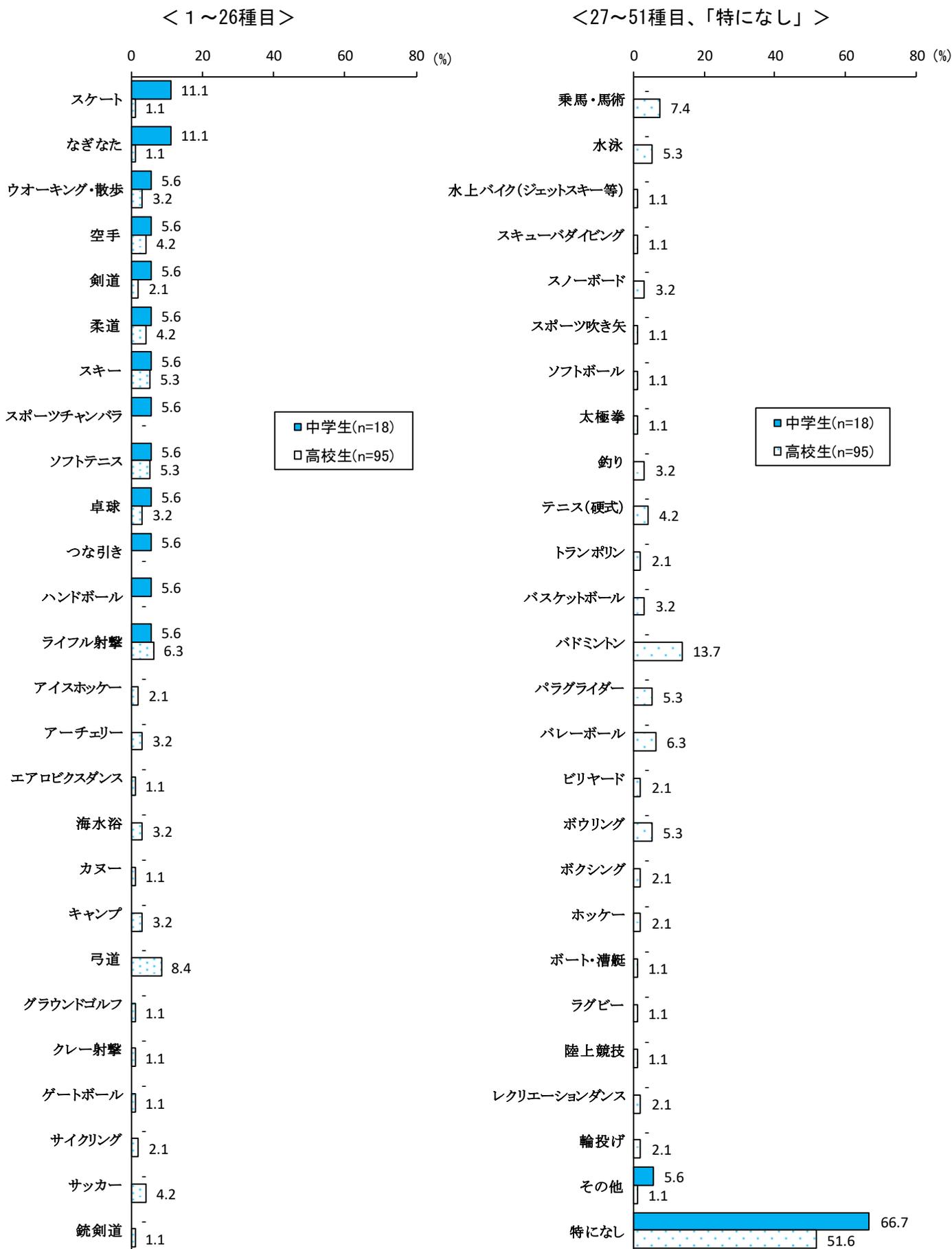
< 25～48種目 >



第3章 スポーツに関する意識・実態調査（中学生・高校生）の結果



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



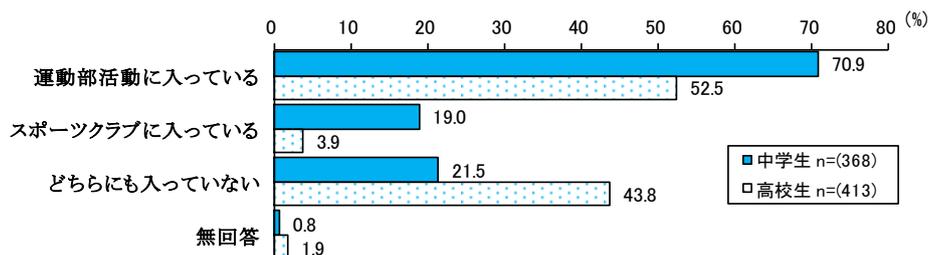
（8）部活動やスポーツクラブへの加入状況

問7 あなたは、学校の運動部活動やスポーツクラブに入っていますか。入っている場合は、最後のページの「スポーツ等種目一覧表」からあてはまる番号をすべて（ ）に書いてください。なお複数の場合には、最も力を入れている種目の番号に○を付けて下さい。あてはまる種目等がない場合は、（ ）に「92」と記入し、[]の中に種目名を書いてください。

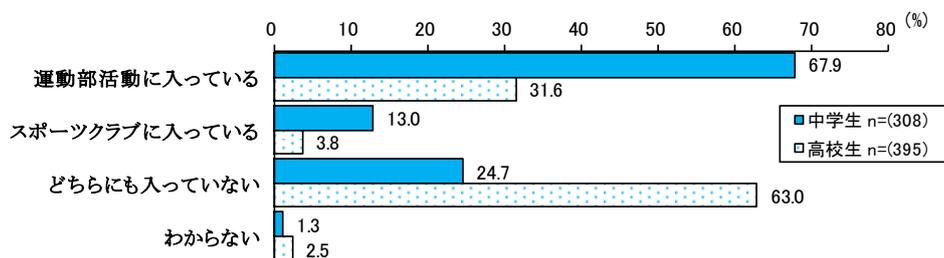
部活動やスポーツクラブへの加入状況では、中学生で、「運動部活動に入っている」が70.9%で最も高くなっている。「どちらにも入っていない」(21.5%)と「スポーツクラブに入っている」(19.0%)は2割前後となっている。

高校生では、「運動部活動に入っている」が52.5%で最も高くなっている。一方で、「どちらにも入っていない」が43.8%と次いで高くなっている。

中高別で見ると、「運動部活動に入っている」は中学生(70.9%)が高校生(52.5%)より18.4ポイント、「スポーツクラブに入っている」は中学生(19.0%)が高校生(3.9%)より15.1ポイント高くなっている。一方で、「どちらにも入っていない」は高校生(43.8%)が中学生(21.5%)より22.3ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



【種目】

部活動の種目では、中学生で、「バスケットボール」が48名で最も高く、次いで「ソフトテニス」(40名)、「卓球」(38名)、「サッカー」(29名)となっている。部活動で最も力を入れている種目は回答がみられなかった。

高校生では、「サッカー」が38名で最も高く、次いで「バドミントン」(32名)、「バスケットボール」(20名)、「バレーボール」(20名)となっている。また、部活動で最も力を入れている種目として「レクリエーションダンス」(1名)が挙げられた。

スポーツクラブの種目名では、中学生で、「その他」が13名で最も高く、「チアダンス」(3名)や「インラインスケート」(2名)等が挙げられた。次いで「サッカー」(11名)、「水泳」(9名)、「野球」(7名)となっている。

高校生では、「その他」が8名で最も高く、「バレエ」(1名)、「ダンス」(1名)、「ヒップホップダンス」(1名)が挙げられた。次いで「剣道」(2名)、「空手」(2名)、「サッカー」(1名)となっている。中学生、高校生ともにスポーツクラブで最も力を入れている種目は回答がみられなかった。

	調査数	部活動の種目名		スポーツクラブの種目名	
		中学生	高校生	中学生	高校生
1	バスケットボール	48	20	6	-
2	ソフトテニス	40	4	4	-
3	卓球	38	11	1	-
4	サッカー	29	38	11	1
5	バレーボール	23	20	1	-
6	陸上競技	23	8	-	-
7	野球	19	13	7	-
8	バドミントン	18	32	1	-
9	剣道	11	6	4	2
10	テニス(硬式)	3	6	3	-
11	ソフトボール	2	6	1	-
12	ハンドボール	2	9	1	-
13	柔道	1	2	3	-
14	ジョギング・ランニング	1	-	-	-
15	体操競技	1	-	-	-
16	パドルテニス	1	-	1	-
17	弓道	-	11	-	-
18	水泳	-	5	9	-
19	スクエアダンス	-	2	-	-
20	レクリエーションダンス	-	2	1	-
21	アーチェリー	-	1	-	-
22	ウエイトリフティング	-	1	-	-
23	エアロビクスダンス	-	1	-	-
24	空手	-	1	1	2
25	筋力・ウェイトトレーニング	-	1	-	-
26	釣り	-	1	-	-
27	ラウンドダンス	-	1	-	-
28	トランポリン	-	-	1	-
29	なぎなた	-	-	1	-
30	フリークライミング	-	-	1	-
31	スケート	-	-	-	1
32	ボクシング	-	-	-	1
33	アイスホッケー	-	-	-	-
34	インディアカ	-	-	-	-
35	ウォーキング・散歩	-	-	-	-
36	ウォークラリー	-	-	-	-
37	オリエンテーリング	-	-	-	-
38	海水浴	-	-	-	-
39	カヌー	-	-	-	-
40	近代五種	-	-	-	-

第3章 スポーツに関する意識・実態調査（中学生・高校生）の結果

		部活動の種目名		スポーツクラブの種目名	
		中学生	高校生	中学生	高校生
	調査数	261	217	70	16
41	キャンプ	-	-	-	-
42	グラウンドゴルフ	-	-	-	-
43	クレー射撃	-	-	-	-
44	ゲートボール	-	-	-	-
45	ゴルフ	-	-	-	-
46	サイクリング	-	-	-	-
47	サーフィン	-	-	-	-
48	3B体操	-	-	-	-
49	自転車競技	-	-	-	-
50	銃剣道	-	-	-	-
51	少林寺拳法	-	-	-	-
52	乗馬・馬術	-	-	-	-
53	水上バイク(ジェットスキー等)	-	-	-	-
54	スキー	-	-	-	-
55	スキューバダイビング	-	-	-	-
56	スノーボード	-	-	-	-
57	スケートボード	-	-	-	-
58	3×3	-	-	-	-
59	相撲	-	-	-	-
60	セーリング	-	-	-	-
61	太極拳	-	-	-	-
62	体操(ストレッチ, ラジオ体操等)	-	-	-	-
63	登山	-	-	-	-
64	トライアスロン	-	-	-	-
65	つな引き	-	-	-	-
66	ターゲットバードゴルフ	-	-	-	-
67	タッチラグビー	-	-	-	-
68	なわとび	-	-	-	-
69	バイアスロン	-	-	-	-
70	ハイキング	-	-	-	-
71	パラグライダー	-	-	-	-
72	ハングライダー	-	-	-	-
73	ビーチボール	-	-	-	-
74	ビリヤード	-	-	-	-
75	フェンシング	-	-	-	-
76	フォークダンス	-	-	-	-
77	フットサル	-	-	-	-
78	フライングディスク(フリスビー)	-	-	-	-
79	ペタンク	-	-	-	-
80	ボウリング	-	-	-	-
81	ホッケー	-	-	-	-
82	ボート・漕艇	-	-	-	-
83	ボードセーリング(ウインドサーフィン)	-	-	-	-
84	マレットゴルフ	-	-	-	-
85	ミニテニス	-	-	-	-
86	民謡レクリエーション	-	-	-	-
87	モータースポーツ(サーキット・ラリー等)	-	-	-	-
88	ライフル射撃	-	-	-	-
89	ラグビー	-	-	-	-
90	レスリング	-	-	-	-
91	輪投げ	-	-	-	-
92	その他	1	18	13	8
93	無回答	2	-	3	1

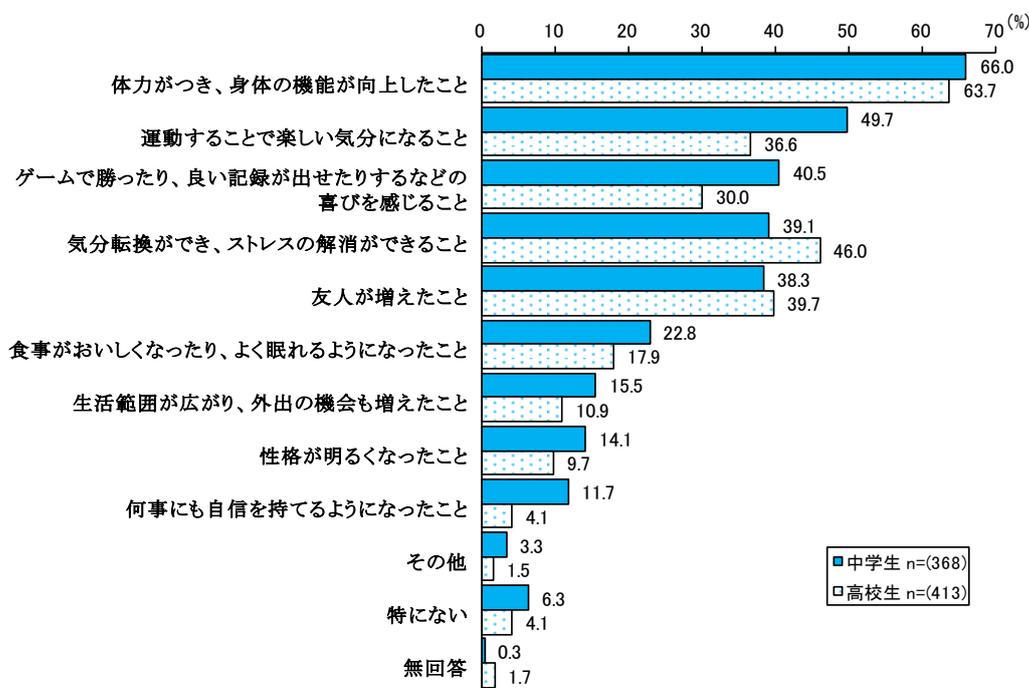
(9) スポーツをしていて良かったこと

問8 運動やスポーツをして良かったことは何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

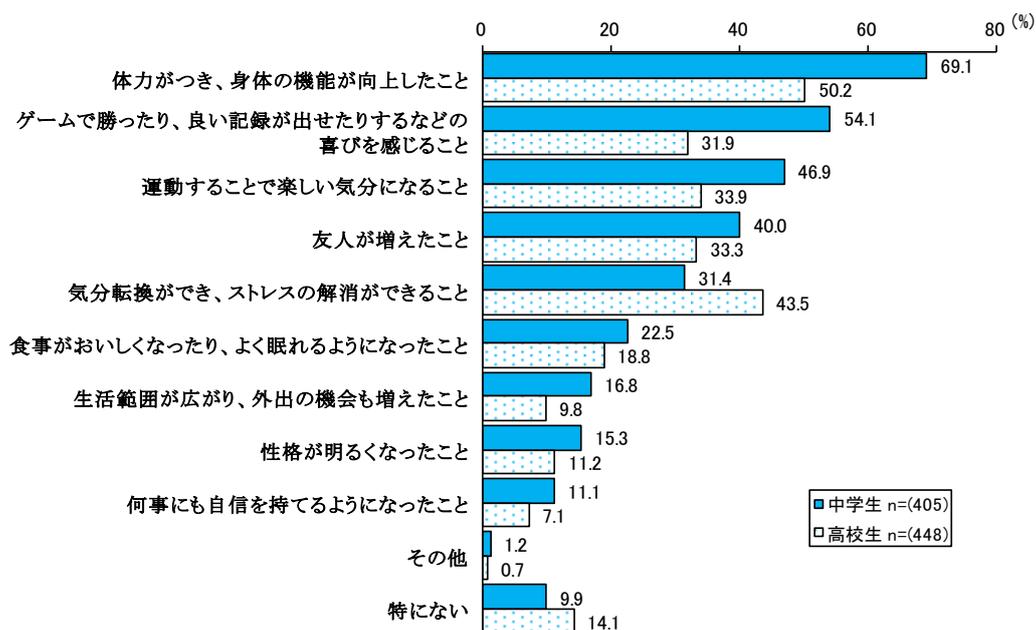
スポーツをしていて良かったことでは、中学生で、「体力がつき、身体の機能が向上したこと」が66.0%で最も高く、次いで「運動することで楽しい気分になること」(49.7%)、「ゲームで勝ったり、良い記録が出せたりするなどの喜びを感じる事」(40.5%)となっている。

高校生では、「体力がつき、身体の機能が向上したこと」が63.7%で最も高く、次いで「気分転換ができ、ストレスの解消ができること」(46.0%)、「友人が増えたこと」(39.7%)となっている。

中高別でみると、「運動することで楽しい気分になること」は中学生(49.7%)が高校生(36.6%)より13.1ポイント、「ゲームで勝ったり、良い記録が出せたりするなどの喜びを感じる事」は中学生(40.5%)が高校生(30.0%)より10.5ポイント高くなっている。一方で、「気分転換ができ、ストレスの解消ができること」は高校生(46.0%)が中学生(39.1%)より6.9ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



5. 今後のスポーツへの意向について

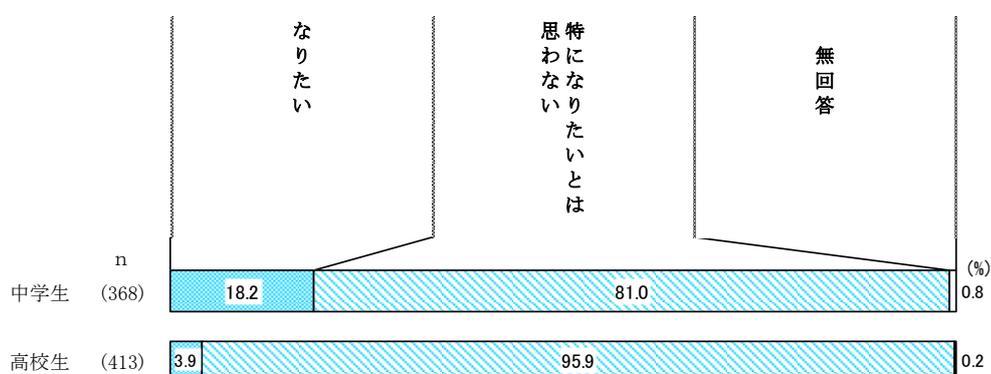
(1) 将来スポーツ選手になりたいか

問9 あなたは、将来スポーツ選手になりたいと思いますか。（1つ選ぶ）

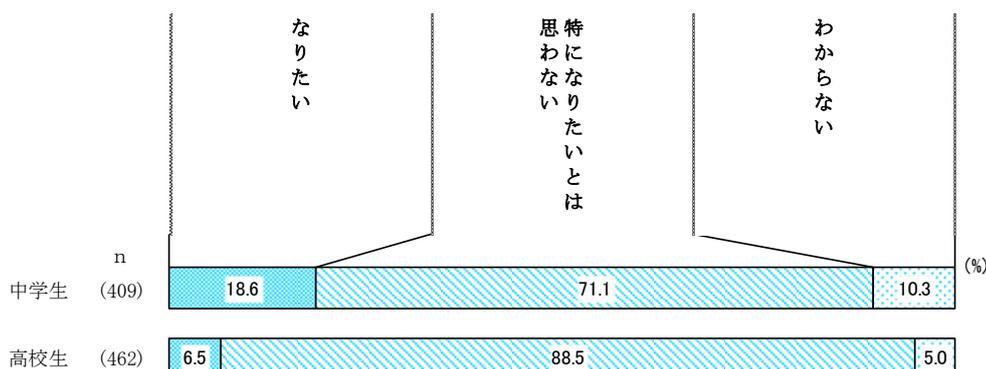
将来スポーツ選手になりたいかでは、中学生で、「特になりたいとは思わない」が81.0%、「なりたい」が18.2%となっている。

高校生では、「特になりたいとは思わない」が95.9%、「なりたい」が3.9%となっている。

中高別で見ると、「なりたい」は中学生（18.2%）が高校生（3.9%）より14.3ポイント高くなっている。一方で、「特になりたいとは思わない」は高校生（95.9%）が中学生（81.0%）より14.9ポイント、高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】

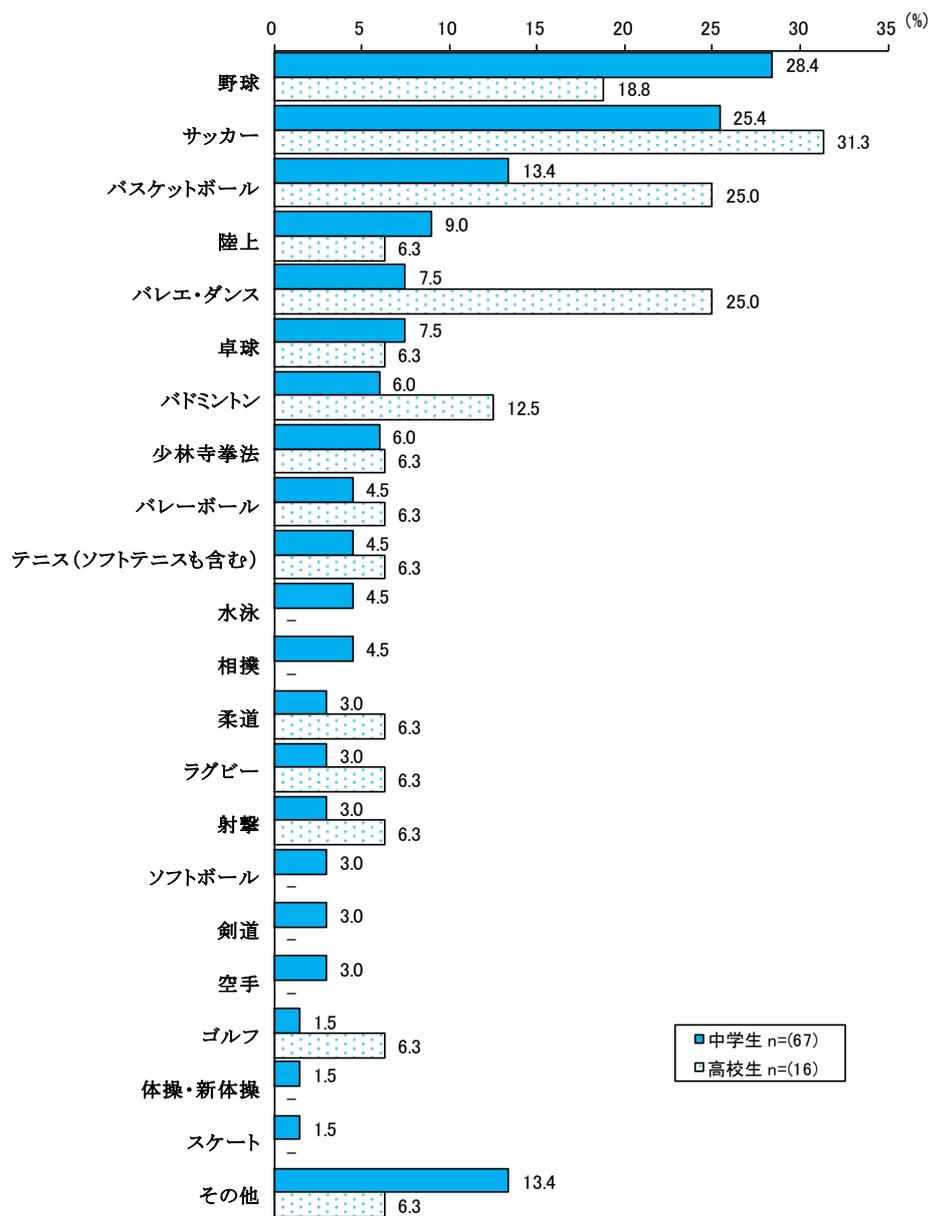


(2) 将来なりたいスポーツ選手

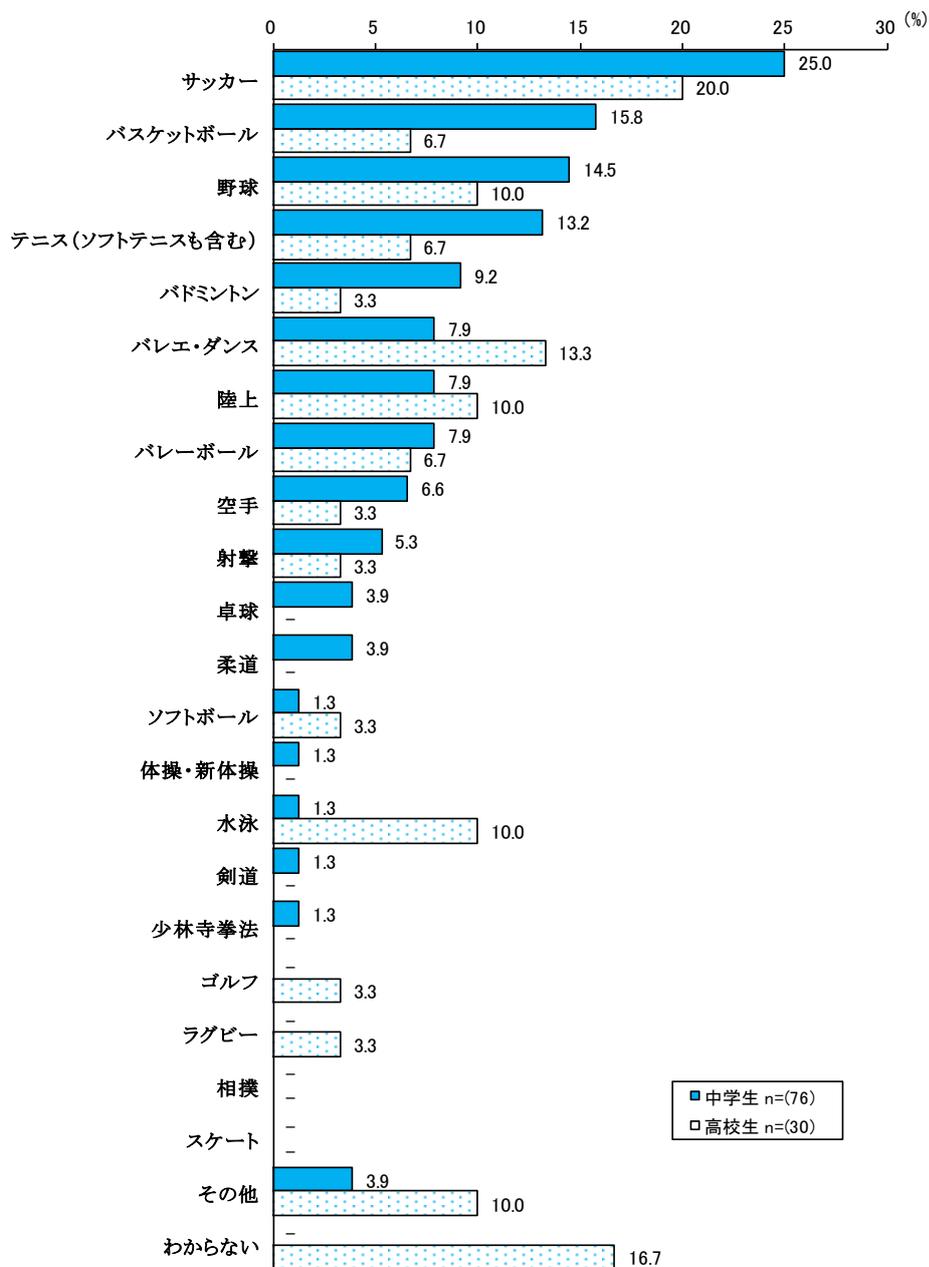
【問9で「なりたい」と答えた方におたずねします。】
 問9 (1) 何のスポーツ選手になりたいですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

将来なりたいスポーツ選手では、中学生で、「野球」が28.4%で最も高く、次いで「サッカー」(25.4%)、「バスケットボール」(13.4%)となっている。

高校生は回答者数が少ないため参考としてみると、「サッカー」が31.3%で最も高く、次いで「バスケットボール」(25.0%)、「バレエ・ダンス」(25.0%)、「野球」(18.8%)となっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



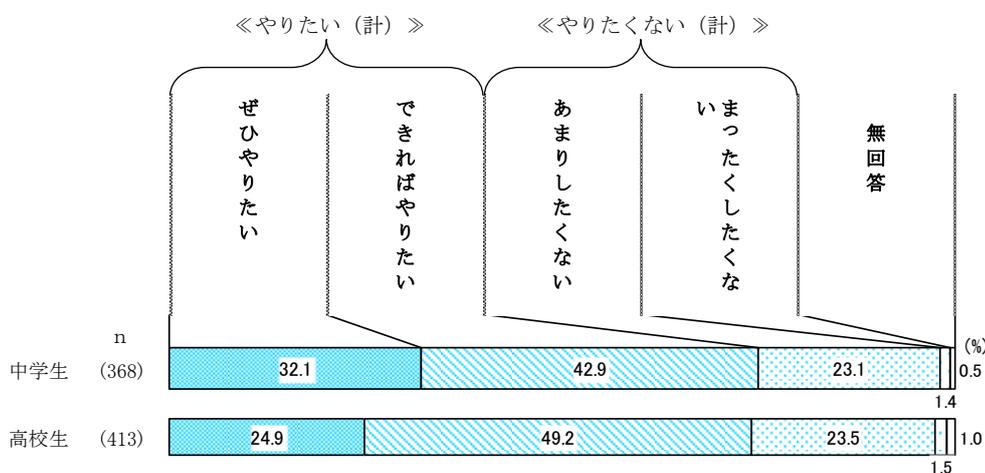
(3) 大人になってからもスポーツをしたいか

問10 あなたは、大人になってからも、運動・スポーツをしたいと思いますか。(1つ選ぶ)

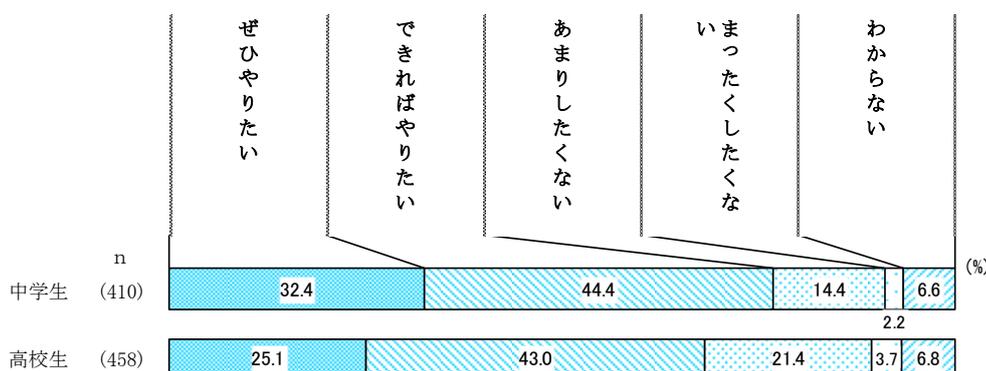
大人になってからもスポーツをしたいかでは、中学生で、「できればやりたい」が42.9%で最も高くなっている。また、《やりたい(計)》(「ぜひやりたい」と「できればやりたい」の合計)は75.0%となっている。一方で、《やりたくない(計)》(「あまりしたくない」と「まったくしたくない」の合計)は24.5%となっている。

高校生では、「できればやりたい」が49.2%で最も高くなっている。また、《やりたい(計)》は74.1%となっている。一方で、《やりたくない(計)》は25.0%となっている。

中高別でみると、「ぜひやりたい」は中学生(32.1%)が高校生(24.9%)より7.2ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



（4）大人になってからもやりたいスポーツ

【問10で「ぜひやりたい」、または「できればやりたい」とお答えの方におたずねします。】

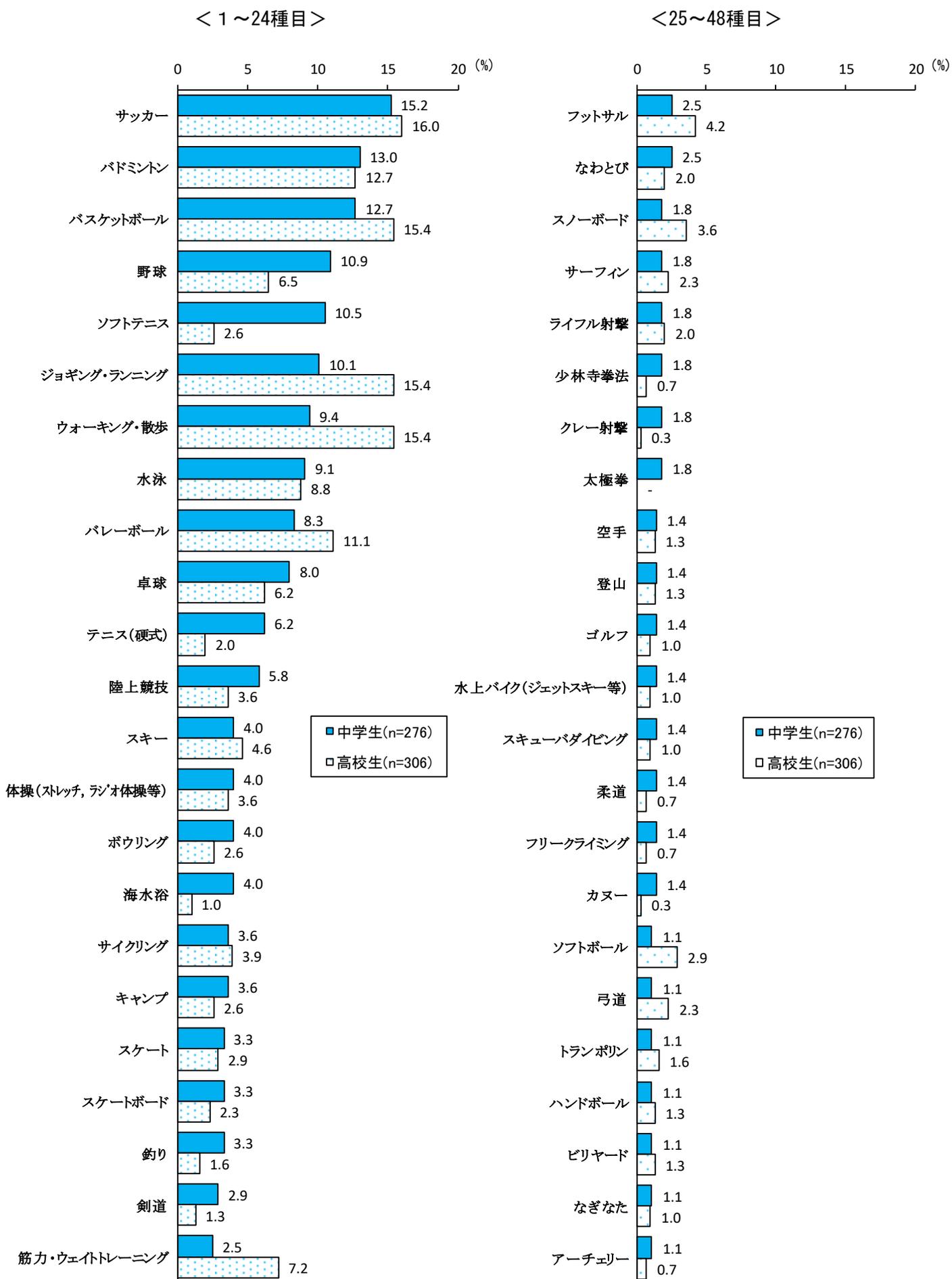
問10（1） あなたが、大人になってからもやりたい運動やスポーツは何ですか（現在やっているスポーツも含む）。最後のページのスポーツ等種目一覧表からあてはまる番号すべて書いてください。※特にない場合は（93）と記入してください。

大人になってからもやりたいスポーツでは、中学生で、「サッカー」が 15.2%で最も高く、次いで「バドミントン」（13.0%）、「バスケットボール」（12.7%）、「野球」（10.9%）となっている。

高校生では、「サッカー」が 16.0%で最も高く、次いで「バスケットボール」（15.4%）、「ジョギング・ランニング」（15.4%）、「ウォーキング・散歩」（15.4%）が同値となっている。なお、「特になし」は 15.7%を占めている。

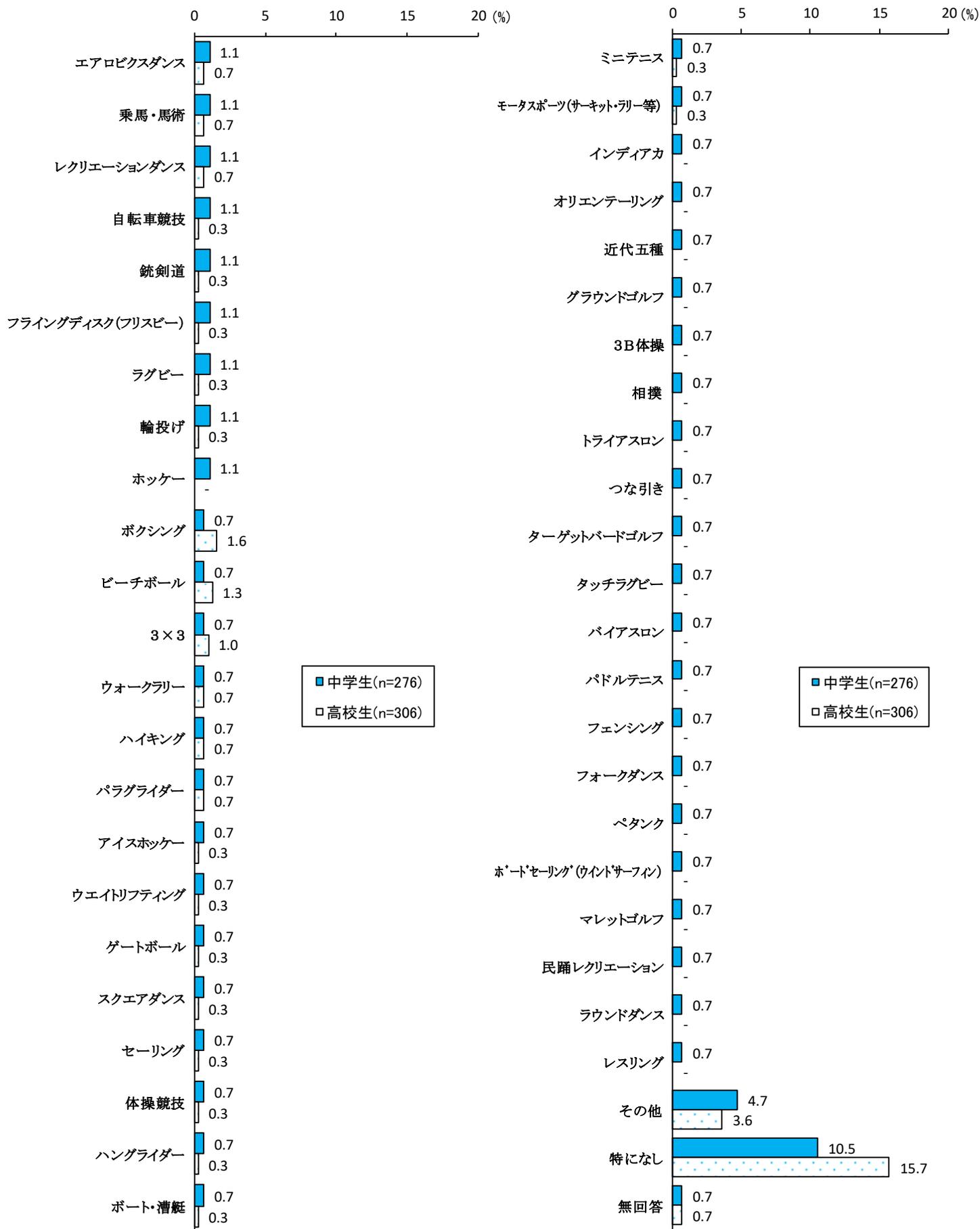
中高別でみると、「ソフトテニス」は中学生（10.5%）が高校生（2.6%）より 7.9 ポイント高くなっている。一方で、「ウォーキング・散歩」は高校生（15.4%）が中学生（9.4%）より 6.0 ポイント、「ジョギング・ランニング」は高校生（15.4%）が中学生（10.1%）より 5.3 ポイント、「特になし」は高校生（15.7%）が中学生（10.5%）より 5.2 ポイント高くなっている。

第3章 スポーツに関する意識・実態調査（中学生・高校生）の結果

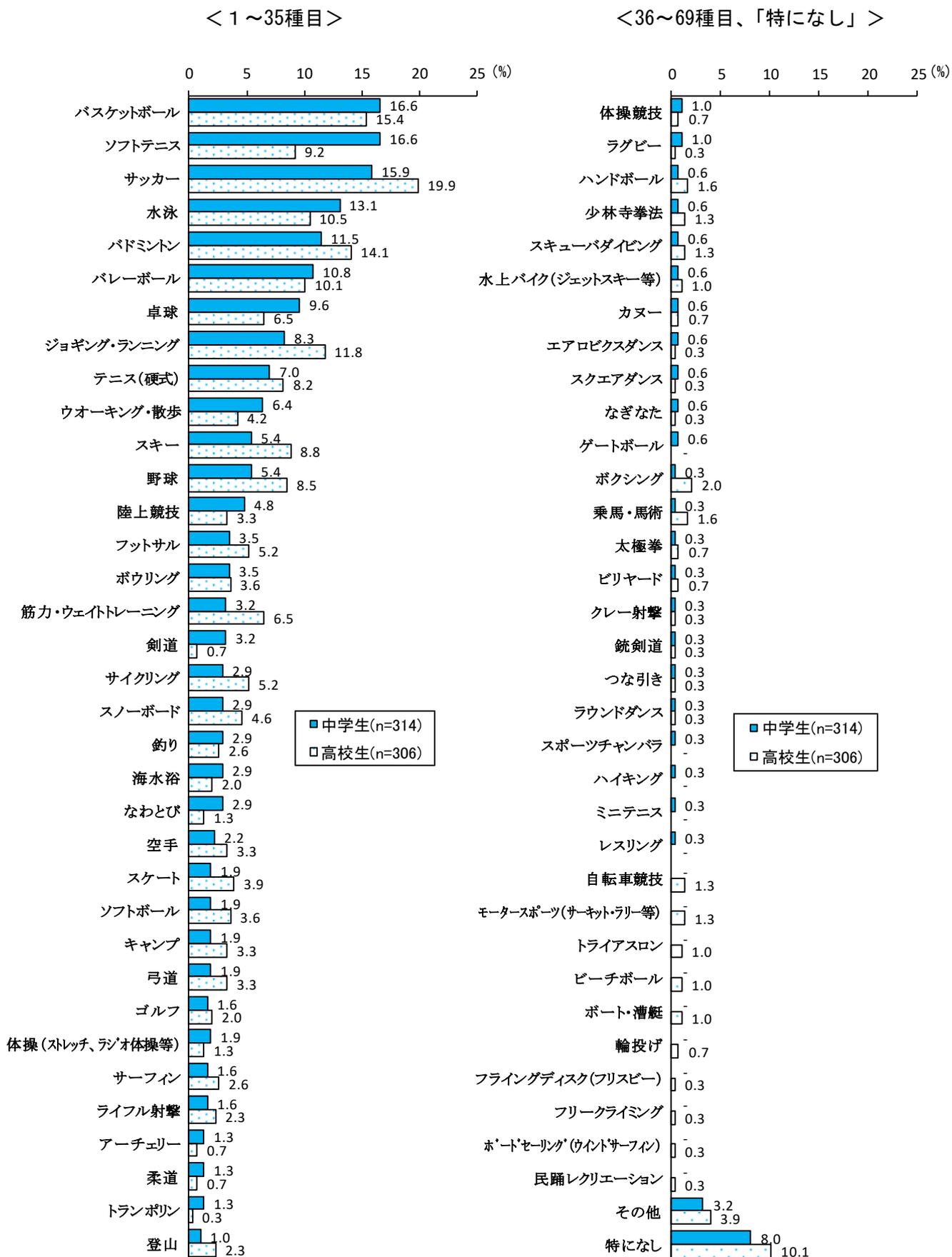


<49~72種目>

<73~92種目、「特になし」>



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



6. スポーツ観戦について

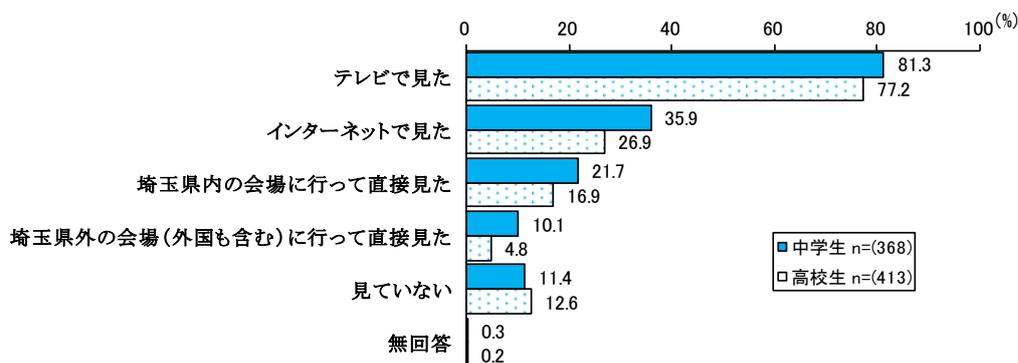
(1) 過去1年間のスポーツ観戦の有無

問11 あなたは、これまでの1年間にスポーツ大会やスポーツの試合を見ましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

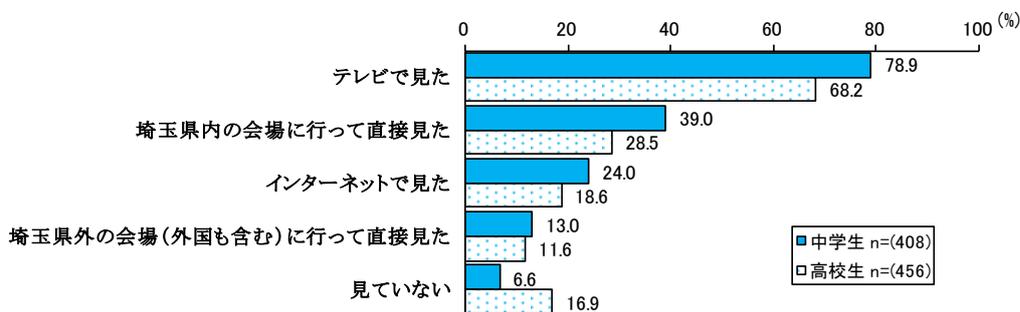
過去1年間のスポーツ観戦の有無では、中学生で、「テレビで見た」が81.3%で最も高く、次いで「インターネットで見た」(35.9%)、「埼玉県内の会場に行って直接見た」(21.7%)となっている。なお、「見ていない」は11.4%となっている。

高校生では、「テレビで見た」が77.2%で最も高く、次いで「インターネットで見た」(26.9%)、「埼玉県内の会場に行って直接見た」(16.9%)となっている。なお、「見ていない」は12.6%となっている。

中高別でみると、「インターネットで見た」は中学生(35.9%)が高校生(26.9%)より9.0ポイント、「埼玉県外の会場(外国も含む)に行って直接見た」は中学生(10.1%)が高校生(4.8%)より5.3ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



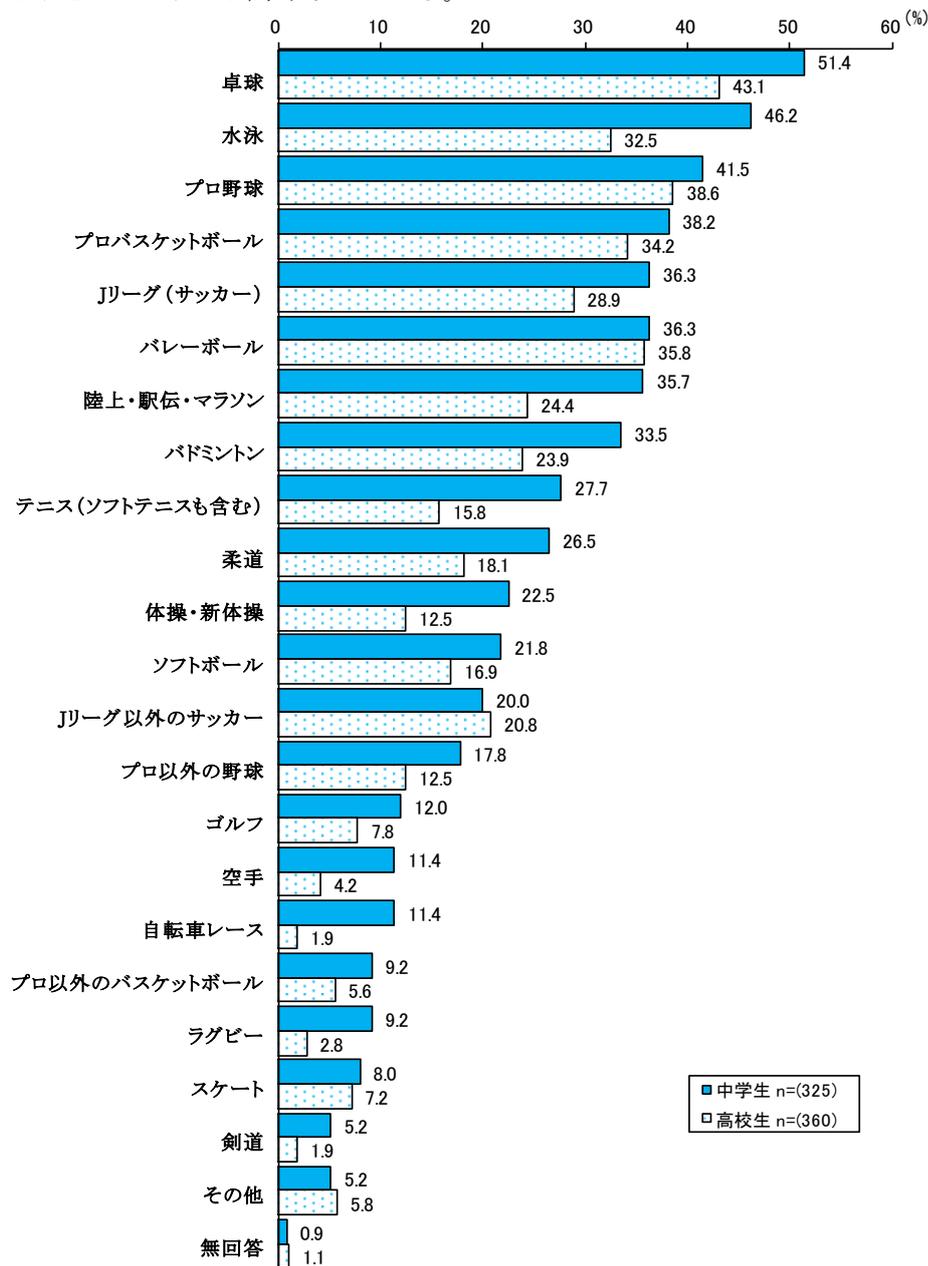
(2) 観戦したスポーツ

【問11で「見ていない」以外のいずれかを答えた方におたずねします。】
 問11（1） スポーツを見た人は、どのスポーツを見ましたか。
 （あてはまるものすべて選ぶ）

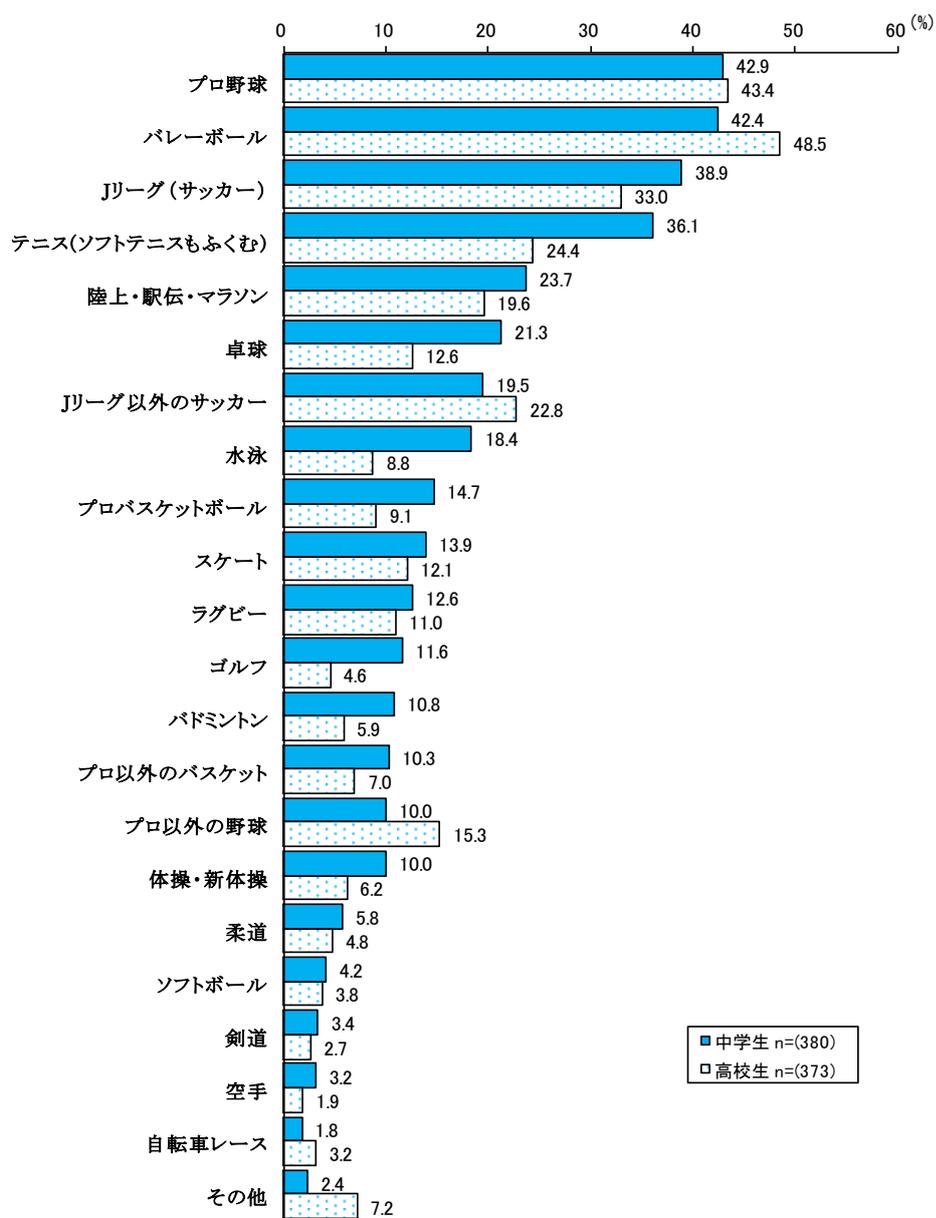
観戦したスポーツでは、中学生で、「卓球」が 51.4%で最も高く、次いで「水泳」(46.2%)、「プロ野球」(41.5%)、「プロバスケットボール」(38.2%) となっている。

高校生では、「卓球」が 43.1%で最も高く、次いで「プロ野球」(38.6%)、「バレーボール」(35.8%)、「プロバスケットボール」(34.2%) となっている。

中高別でみると、「Jリーグ以外のサッカー」を除くすべての項目で中学生が高校生を上回っており、特に「水泳」は中学生(46.2%)が高校生(32.5%)より 13.7 ポイント、「テニス(ソフトテニスも含む)」は中学生(27.7%)が高校生(15.8%)より 11.9 ポイント、「陸上・駅伝・マラソン」は中学生(35.7%)が高校生(24.4%)より 11.3 ポイント、「体操・新体操」は中学生(22.5%)が高校生(12.5%)より 10.0 ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



7. スポーツボランティアについて

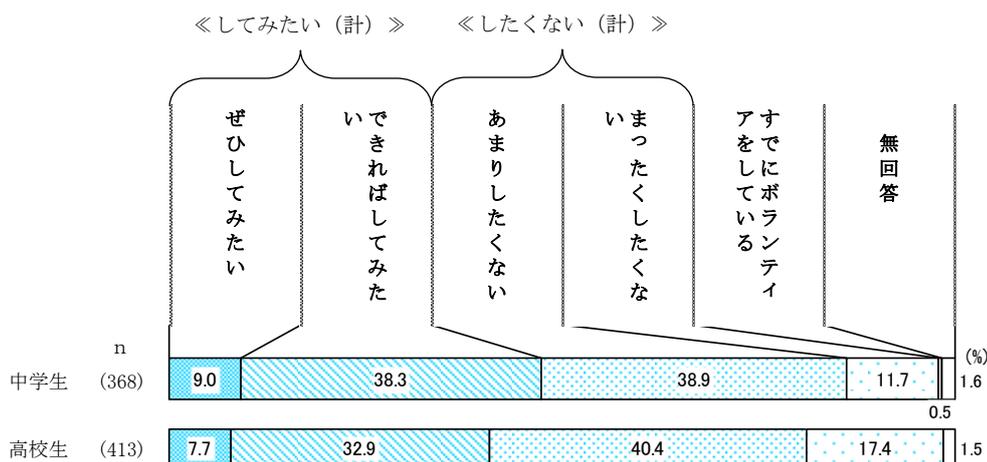
(1) ボランティア活動への意識

問12 あなたは、これからスポーツに関するボランティア活動（会場案内、清掃活動など）を試してみたいと思いますか。（1つ選ぶ）

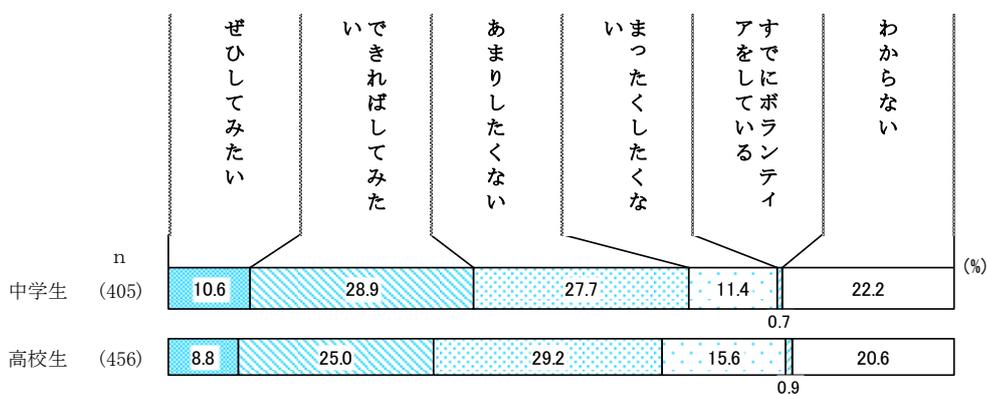
ボランティア活動への意識では、中学生で、「あまりしたくない」が38.9%で最も高くなっている。また、「<してみたい（計）>」（「ぜひしてみたい」と「できればしてみたい」の合計）は47.3%となっている。一方で、「<したくない（計）>」（「あまりしたくない」と「まったくしたくない」の合計）は50.6%となっている。

高校生では、「あまりしたくない」が40.4%で最も高くなっている。また、「<してみたい（計）>」は40.6%となっている。一方で、「<したくない（計）>」は57.8%となっている。

中高別で見ると、「できればしてみたい」は中学生（38.3%）が高校生（32.9%）より5.4ポイント高くなっている。一方、「まったくしたくない」は高校生（17.4%）が中学生（11.7%）より5.7ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



8. 大規模スポーツイベントについて

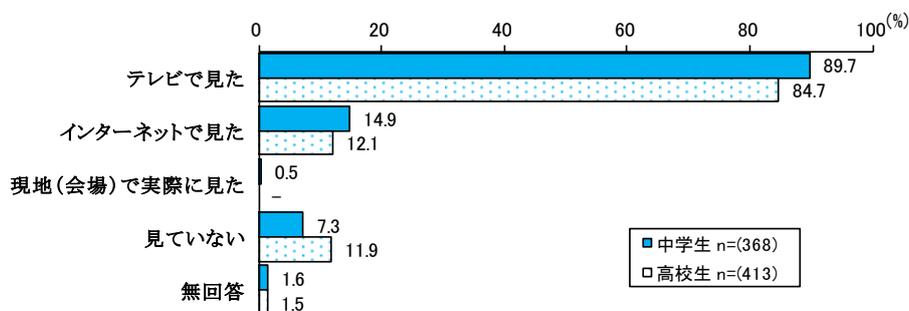
(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無

問13 あなたは、「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見ましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

東京 2020 オリンピック・パラリンピック観戦の有無では、中学生で、「テレビを見た」が 89.7%で最も高く、次いで「インターネットを見た」(14.9%)となっている。なお、「見ていない」は 7.3%となっている。

高校生では、「テレビを見た」が 84.7%で最も高く、次いで「インターネットを見た」(12.1%)となっている。なお、「見ていない」は 11.9%となっている。

中高別でみると、「テレビを見た」は中学生(89.7%)が高校生(84.7%)より 5.0ポイント高くなっている。



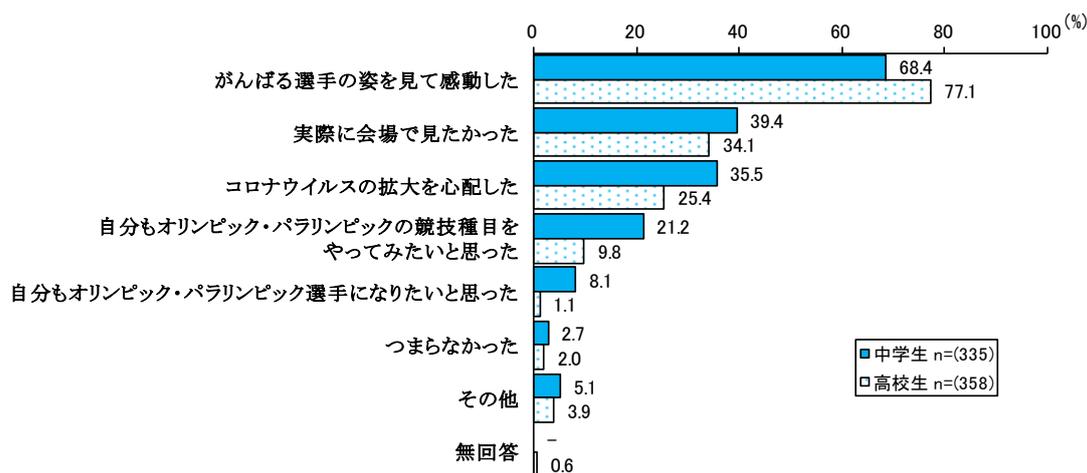
（2）東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたこと

【問13で「見ていない」以外のいずれかを答えた方におたずねします。】
 問13（1） あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見てどう感じましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたことでは、中学生で、「がんばる選手の姿を見て感動した」が68.4%で最も高く、次いで「実際に会場で見かけた」（39.4%）、「コロナウイルスの拡大を心配した」（35.5%）となっている。

高校生では、「がんばる選手の姿を見て感動した」が77.1%で最も高く、次いで「実際に会場で見かけた」（34.1%）、「コロナウイルスの拡大を心配した」（25.4%）となっている。

中高別でみると、「自分もオリンピック・パラリンピックの競技種目をやってみたいと思った」は中学生（21.2%）が高校生（9.8%）より11.4ポイント、「コロナウイルスの拡大を心配した」は中学生（35.5%）が高校生（25.4%）より10.1ポイント高くなっている。一方で、「がんばる選手の姿を見て感動した」は高校生（77.1%）が中学生（68.4%）より8.7ポイント高くなっている。



9. バーチャルスポーツについて

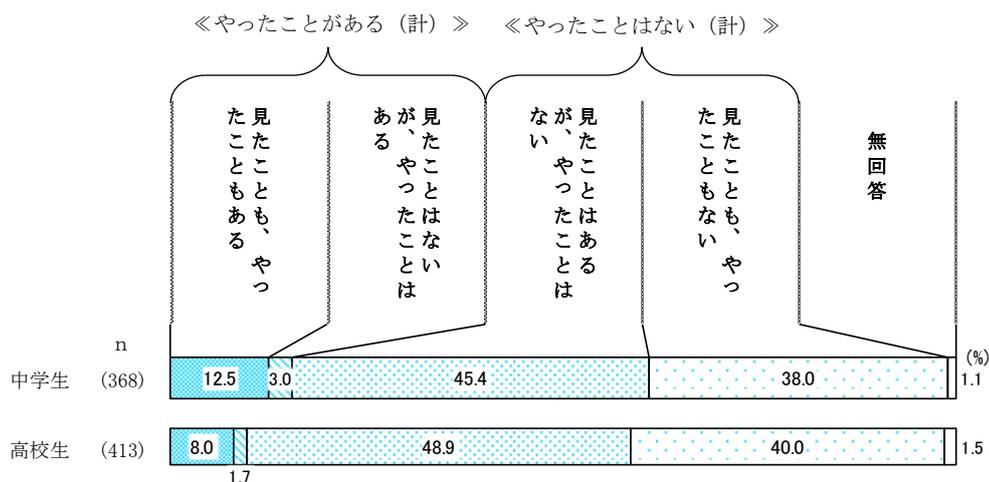
(1) バーチャルスポーツの体験・観戦の有無

問14 あなたはバーチャルスポーツを見たり、やったりしたことがありますか。（1つ選ぶ）
 ※バーチャルスポーツとは、実際の体の動きを伴うコンピューターゲームのことです。

バーチャルスポーツの体験・観戦の有無では、中学生で、「見たことはあるが、やったことはない」が45.4%で最も高くなっている。また、「やったことがある（計）」（「見たことも、やったこともある」と「見たことはないが、やったことはある」の合計）は15.5%となっている。一方で、「やったことはない（計）」（「見たことはあるが、やったことはない」と「見たことも、やったこともない」の合計）は83.4%となっている。

高校生では、「見たことはあるが、やったことはない」が48.9%で最も高くなっている。また、「やったことがある（計）」は9.7%となっている。一方で、「やったことはない（計）」は88.9%となっている。

中高別で見ると、「やったことがある（計）」は中学生（15.5%）が高校生（9.7%）より5.8ポイント高くなっている。



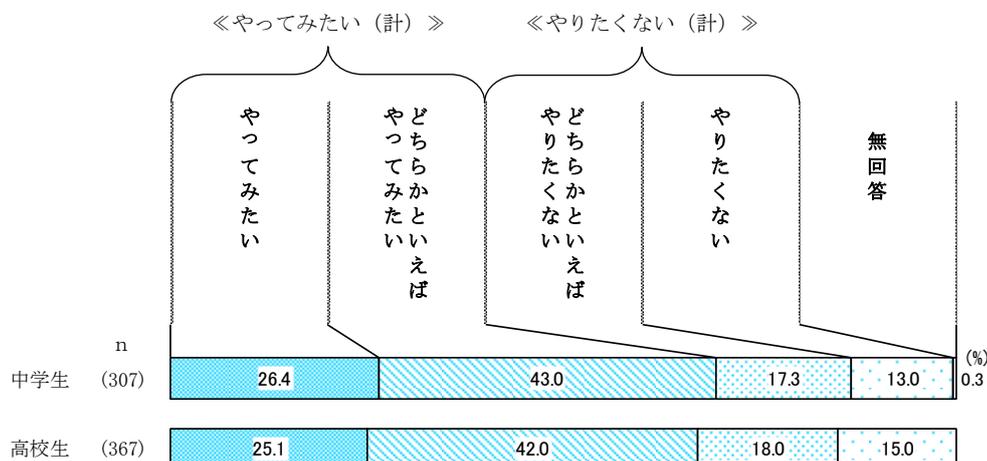
(2) バーチャルスポーツの体験希望

【問14で「見たことはあるが、やったことはない」、または「見たことも、やったこともない」とお答えの方におたずねします。】
 問14 (1) あなたはバーチャルスポーツをやりたいですか。(1つ選ぶ)

バーチャルスポーツの体験希望では、中学生で、「どちらかといえばやってみよう」が43.0%で最も高くなっている。また、《やってみよう(計)》(「やってみよう」と「どちらかといえばやってみよう」の合計)は69.4%となっている。一方で、《やりたくない(計)》(「やりたくない」と「どちらかといえばやりたくない」の合計)は30.3%となっている。

高校生では、「どちらかといえばやってみよう」が42.0%で最も高くなっている。また、《やってみよう(計)》は67.1%となっている。一方で、《やりたくない(計)》は33.0%となっている。

中高別でみると、大きな差はみられなかった。



10. スポーツに対する関心について

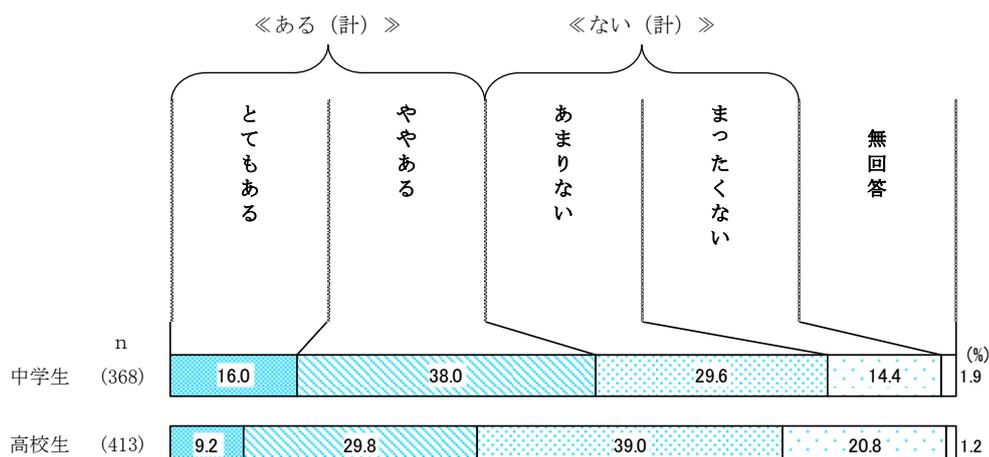
(1) 埼玉県チームや選手の活躍への関心の有無

問15 あなたは、国民体育大会（国体）やプロスポーツなどでの埼玉県のチームや選手の活躍に関心がありますか。（1つ選ぶ）

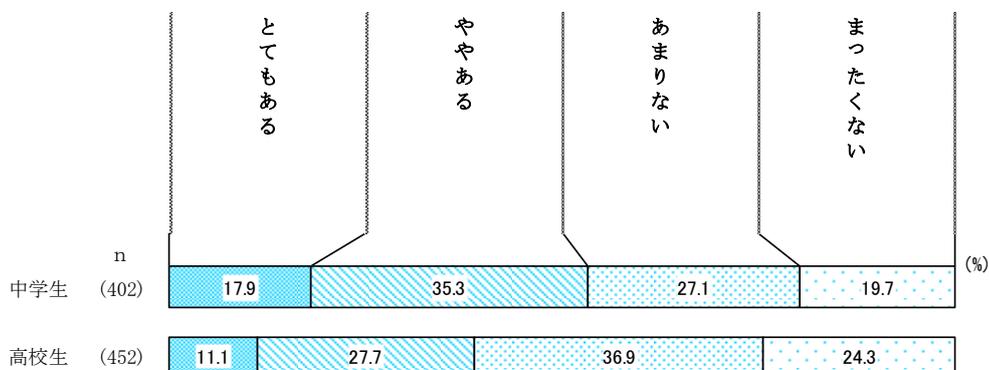
埼玉県のチームや選手の活躍への関心の有無では、中学生で、「ややある」が38.0%で最も高くなっている。また、「ある（計）」（「とてもある」と「ややある」の合計）は54.0%となっている。一方で、「ない（計）」（「まったくない」と「あまりない」の合計）は44.0%となっている。

高校生では、「あまりない」が39.0%で最も高くなっている。また、「ある（計）」（「とてもある」と「ややある」の合計）は39.0%となっている。一方で、「ない（計）」（「まったくない」と「あまりない」の合計）は59.8%となっている。

中高別で見ると、「ある（計）」は中学生（54.0%）が高校生（39.0%）より15.0ポイント高くなっている。一方で、「ない（計）」は高校生（59.8%）が中学生（44.0%）より15.8ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



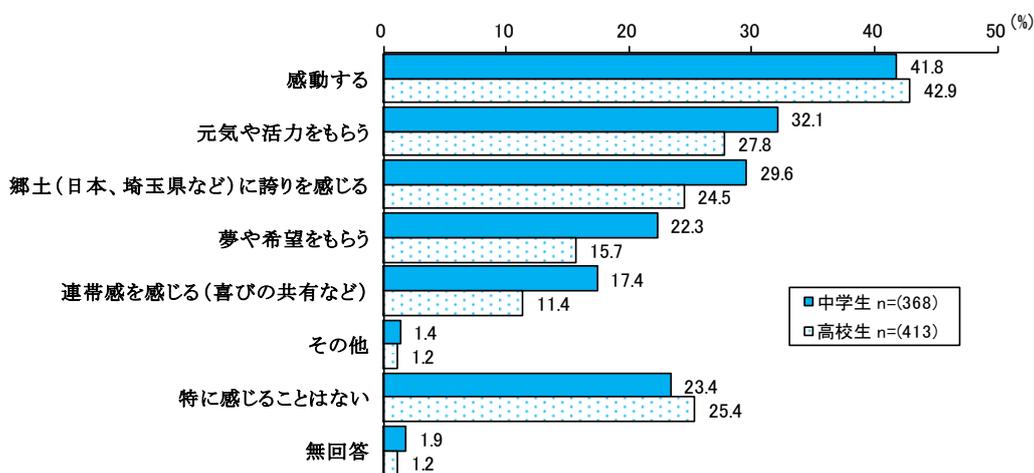
（2）郷土の選手やチームの活躍への意識

問16 あなたは、国際大会や全国大会、プロスポーツなどでの、郷土（日本、埼玉県など）の選手やチームの活躍をどのように感じますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

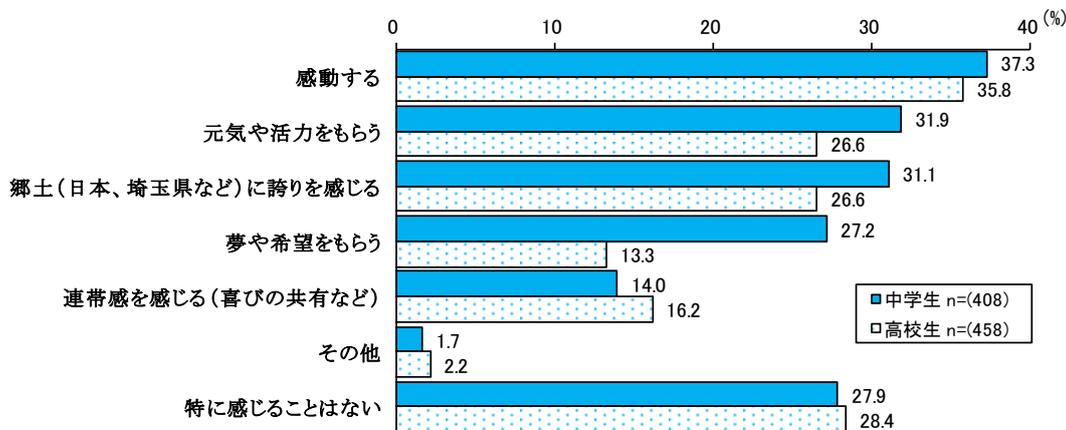
郷土の選手やチームの活躍への意識では、中学生で、「感動する」が41.8%で最も高く、次いで「元気や活力をもらう」(32.1%)、「郷土（日本、埼玉県など）に誇りを感じる」(29.6%)、「夢や希望をもらう」(22.3%)となっている。なお、「特に感じることはない」は23.4%となっている。

高校生では、「感動する」が42.9%で最も高く、次いで「元気や活力をもらう」(27.8%)、「郷土（日本、埼玉県など）に誇りを感じる」(24.5%)、「夢や希望をもらう」(15.7%)となっている。なお、「特に感じることはない」は25.4%となっている。

中高別で見ると、「特に感じることはない」を除くすべての項目で中学生が高校生を上回っており、特に「夢や希望をもらう」は中学生(22.3%)が高校生(15.7%)より6.6ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



（3）今後埼玉県で開催してほしい大規模スポーツ大会

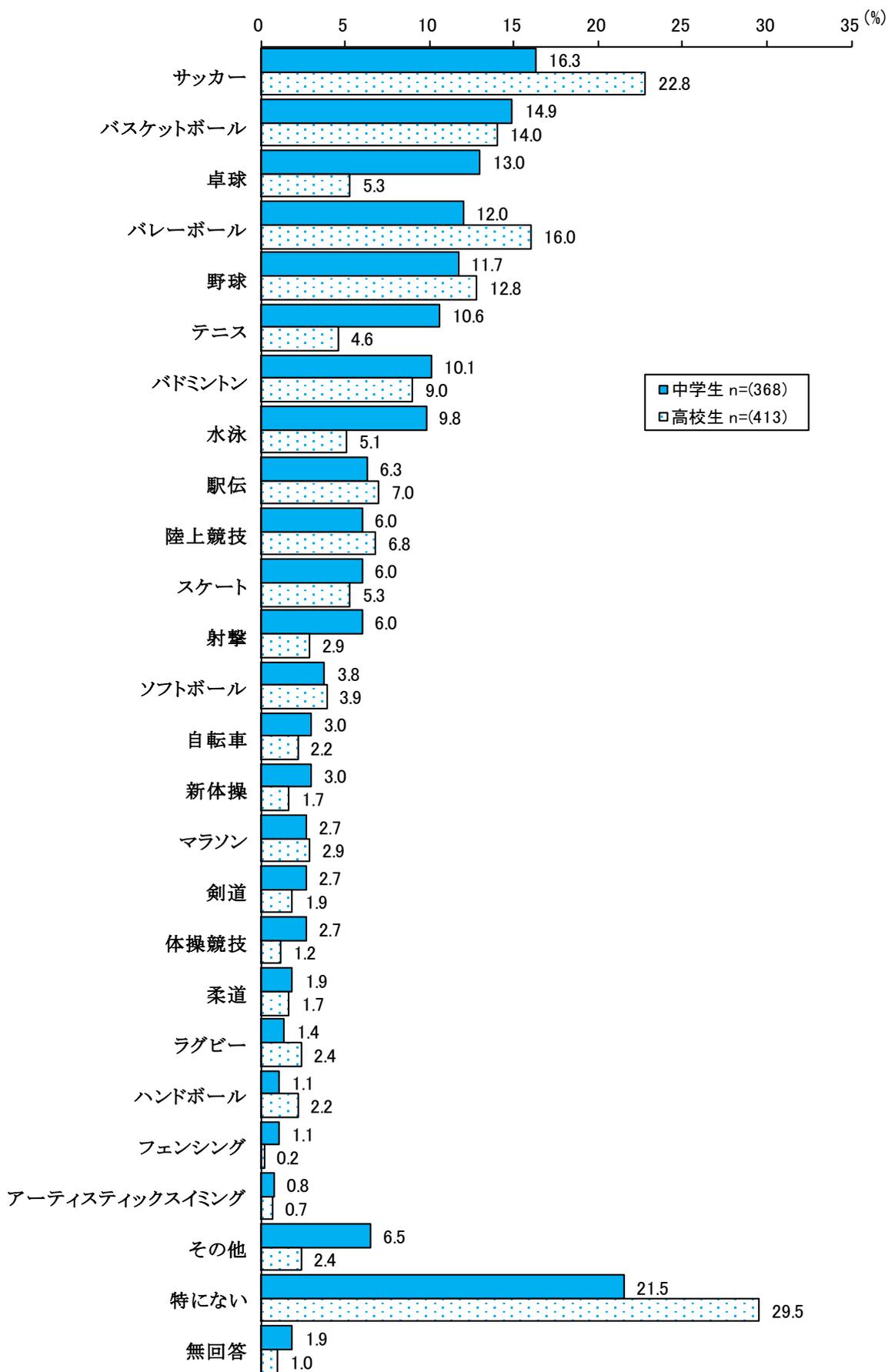
問17 あなたが、今後、埼玉県で開催してほしいと思う大きなスポーツ大会（国際大会、全国大会など）は何ですか。（最大3つまで）

今後埼玉県で開催してほしい大規模スポーツ大会では、中学生で、「サッカー」（16.3%）、「バスケットボール」（14.9%）、「卓球」（13.0%）が高くなっている。なお、「特にない」が21.5%を占めている。

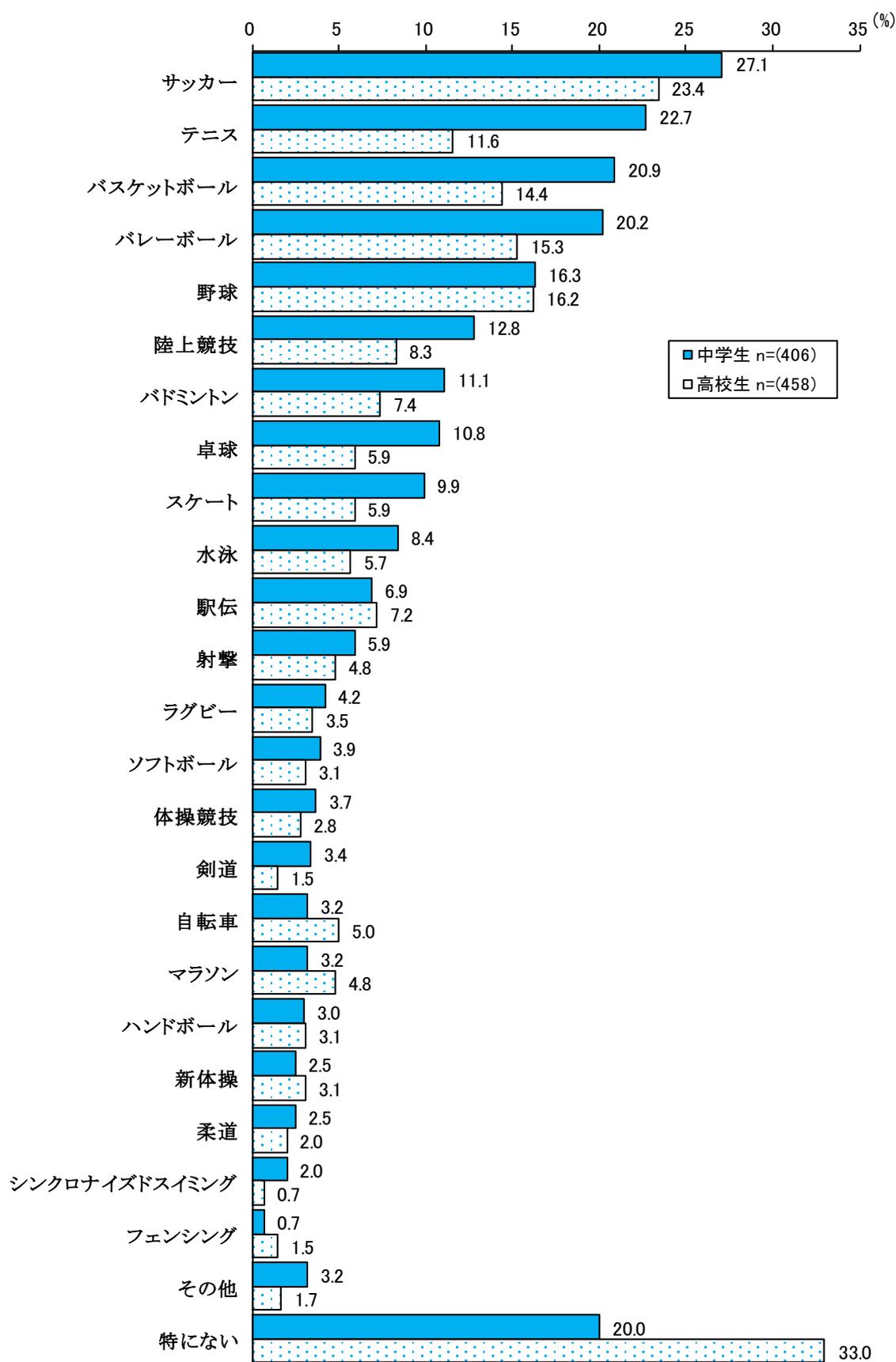
高校生では、「サッカー」（22.8%）が最も高く、次いで「バレーボール」（16.0%）、「バスケットボール」（14.0%）、「野球」（12.8%）となっている。なお、「特にない」が29.5%を占めている。

中高別で見ると、「卓球」は中学生（13.0%）が高校生（5.3%）より7.7ポイント、「テニス」は中学生（10.6%）が高校生（4.6%）より6.0ポイント高くなっている。一方で、「サッカー」は高校生（22.8%）が中学生（16.3%）より6.5ポイント高くなっている。また、「特にない」も高校生（29.5%）が中学生（21.5%）より8.0ポイント高くなっている。

第3章 スポーツに関する意識・実態調査（中学生・高校生）の結果



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】



1.1. スポーツ施策について

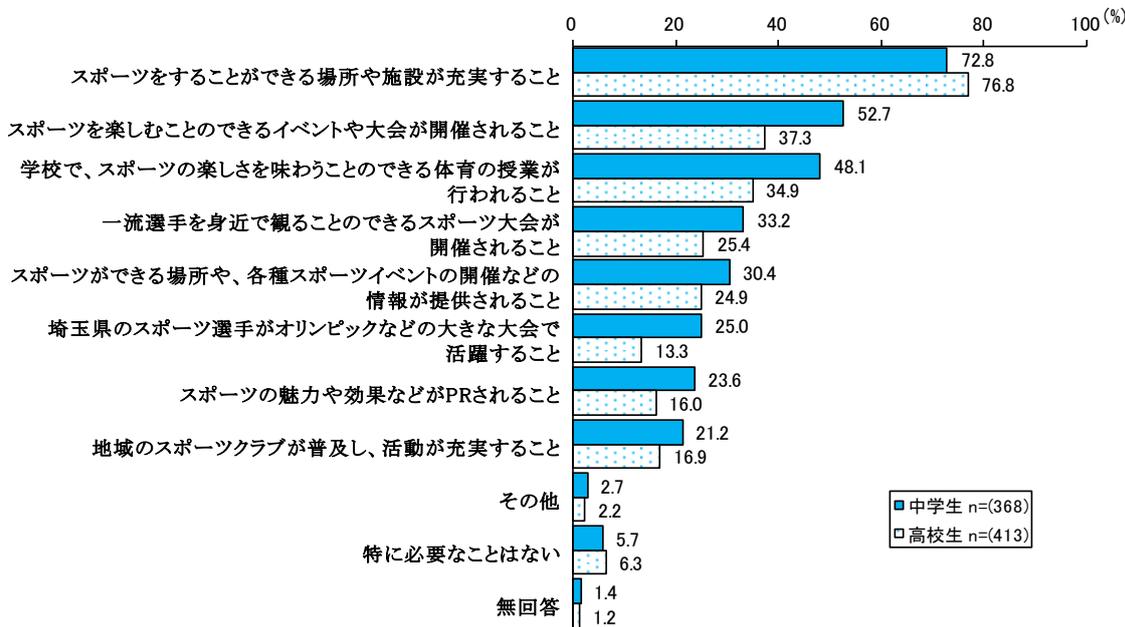
(1) 埼玉県でスポーツをする人が増えるために必要なこと

問18 これから、埼玉県でスポーツをする人が増えるためには、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

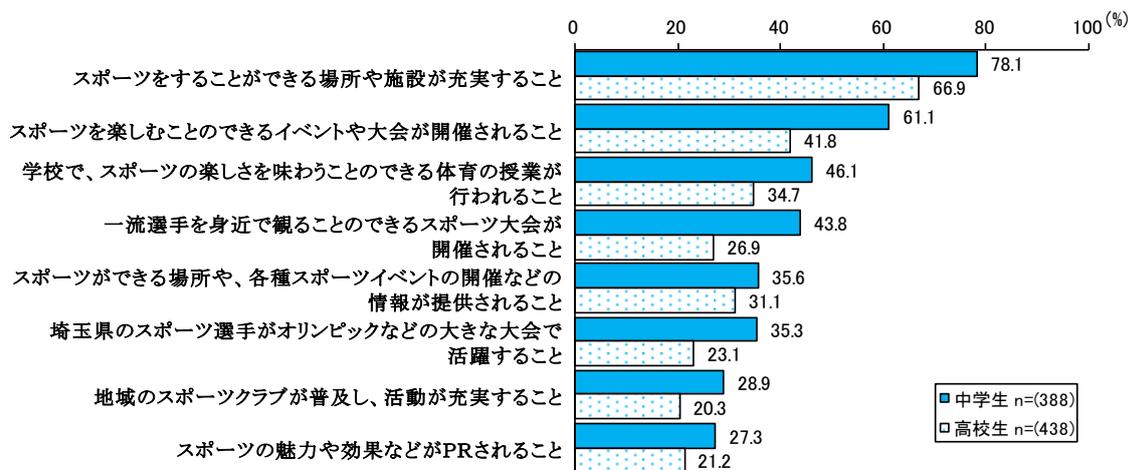
埼玉県でスポーツをする人が増えるために必要なことでは、中学生で、「スポーツをすることができる場所や施設が充実すること」が72.8%で最も高く、次いで「スポーツを楽しむことのできるイベントや大会が開催されること」（52.7%）、「学校で、スポーツの楽しさを味わうことのできる体育の授業が行われること」（48.1%）となっている。

高校生では、「スポーツをすることができる場所や施設が充実すること」が76.8%で最も高く、次いで「スポーツを楽しむことのできるイベントや大会が開催されること」（37.3%）、「学校で、スポーツの楽しさを味わうことのできる体育の授業が行われること」（34.9%）となっている。

中高別でみると、「スポーツをすることができる場所や施設が充実すること」を除くすべての項目で中学生が高校生を上回っており、特に「スポーツを楽しむことのできるイベントや大会が開催されること」は中学生（52.7%）が高校生（37.3%）より15.4ポイント、「学校で、スポーツの楽しさを味わうことのできる体育の授業が行われること」は中学生（48.1%）が高校生（34.9%）より13.2ポイント、「埼玉県のスポーツ選手がオリンピックなどの大きな大会で活躍すること」は中学生（25.0%）が高校生（13.3%）より11.7ポイント高くなっている。



【参考：平成28年度中学生・高校生調査】

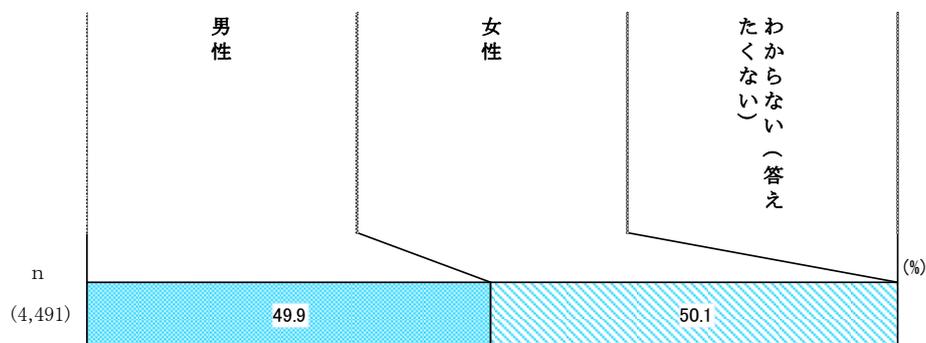


第4章 スポーツに関する意識・実態調査 (成人)の結果

1. ご自身について

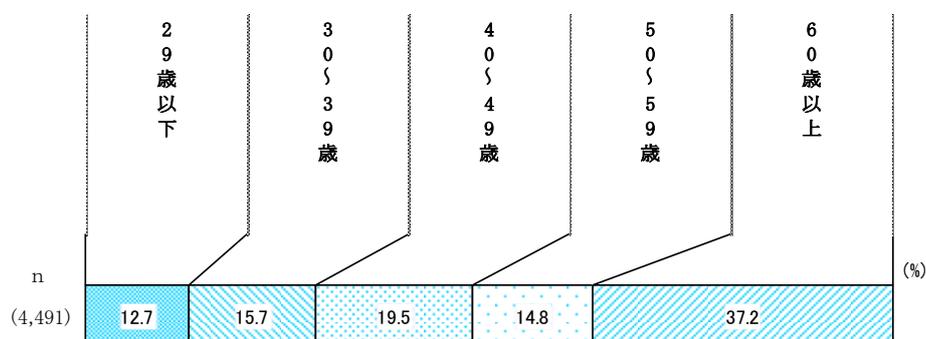
(1) 性別

性別では、「男性」が49.9%、「女性」が50.1%となっている。「わからない（答えたくない）」は回答が見られなかった。



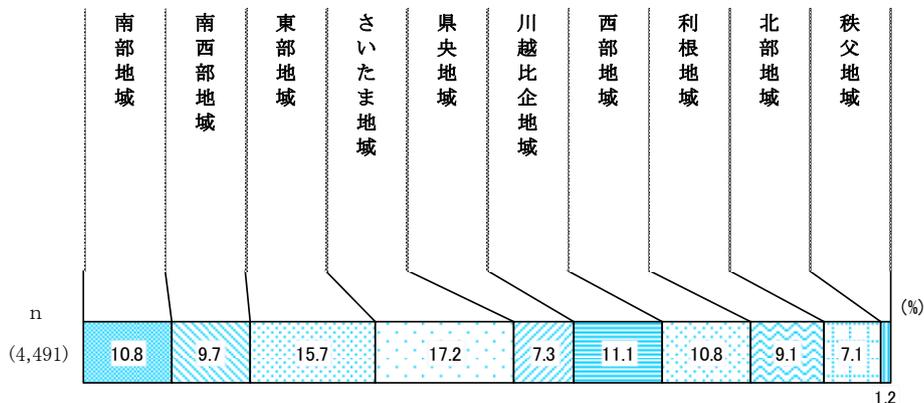
(2) 年齢

年齢では、「29歳以下」が12.7%、「30～39歳」が15.7%、「40～49歳」が19.5%、「50～59歳」が14.8%、「60歳以上」が37.2%となっている。



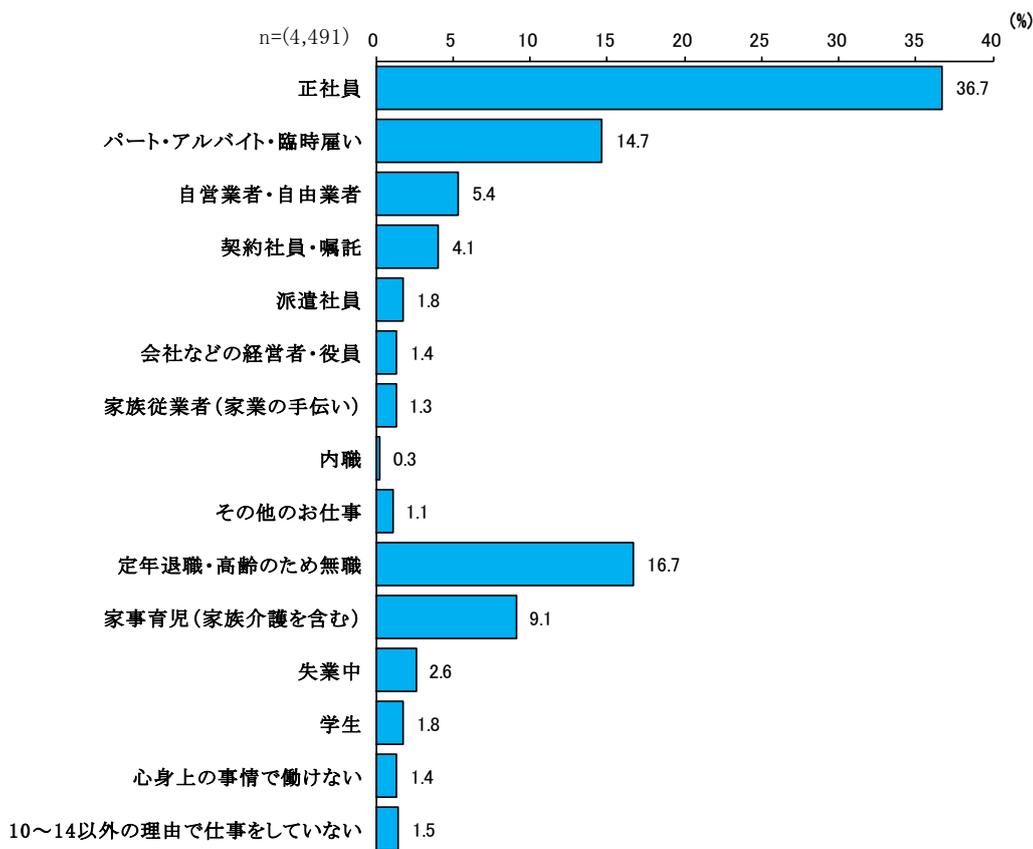
（3）居住地

居住地では、「さいたま地域」が17.2%で最も高く、次いで「東部地域」（15.7%）、「川越比企地域」（11.1%）、「西部地域」（11.1%）、「南部地域」（10.8%）、「利根地域」（10.8%）となっている。



（4）職業

職業では、「正社員」が36.7%で最も高く、次いで「定年退職・高齢のため無職」（16.7%）、「パート・アルバイト・臨時雇い」（14.7%）となっている。

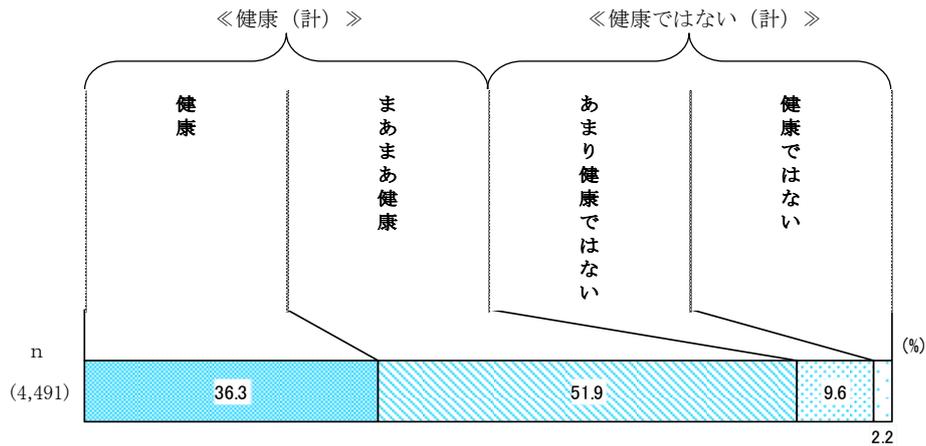


2. 健康・体力について

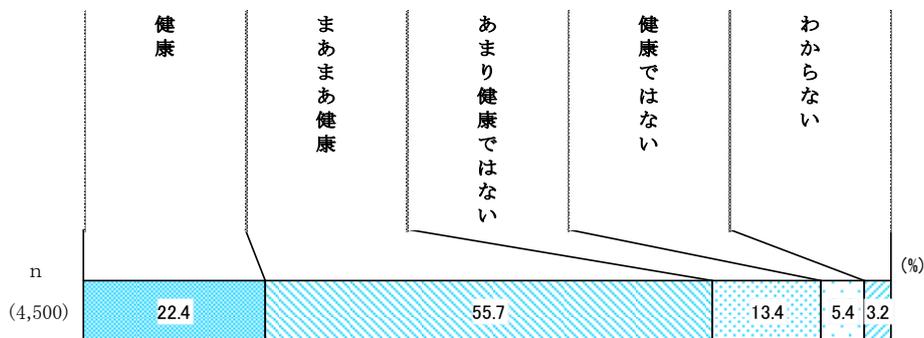
(1) 健康状態

問1 今のあなたは、健康ですか。（1つ選ぶ）

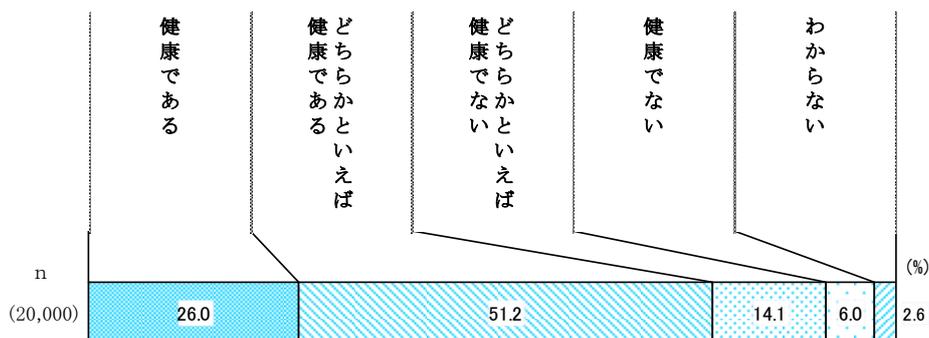
健康状態では、「まあまあ健康」が51.9%で最も高くなっている。また、《健康（計）》（「健康」と「まあまあ健康」の合計）が88.2%となっている。一方で、《健康ではない（計）》（「健康ではない」と「あまり健康ではない」の合計）は11.8%となっている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



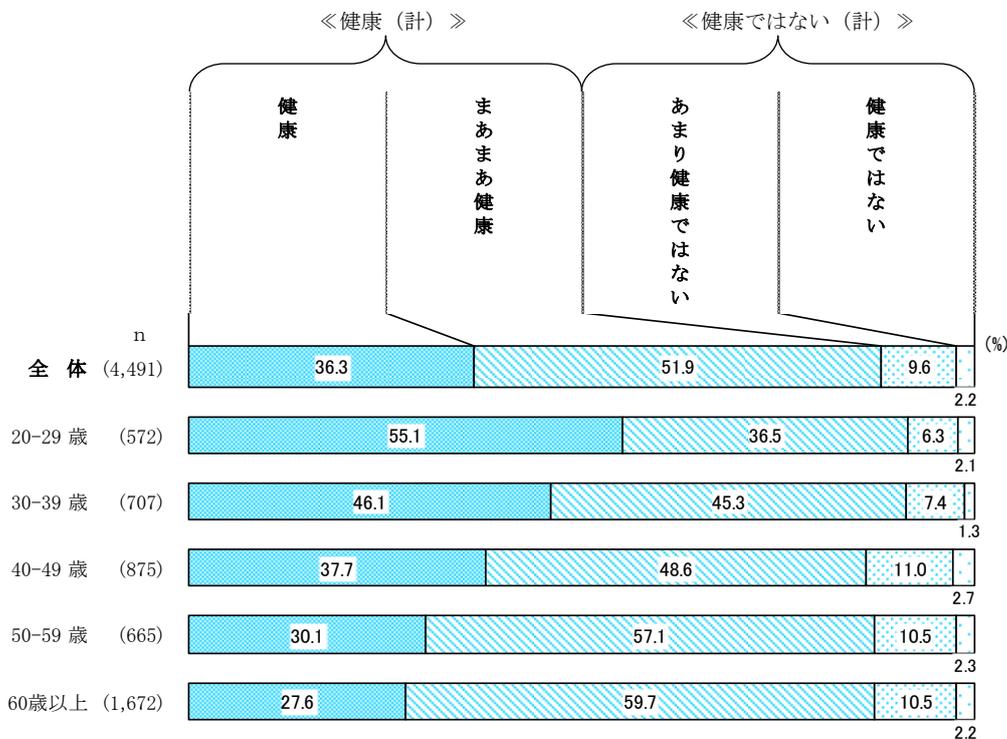
【参考：令和2年度スポーツの実施状況等に関する世論調査 スポーツ庁より】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

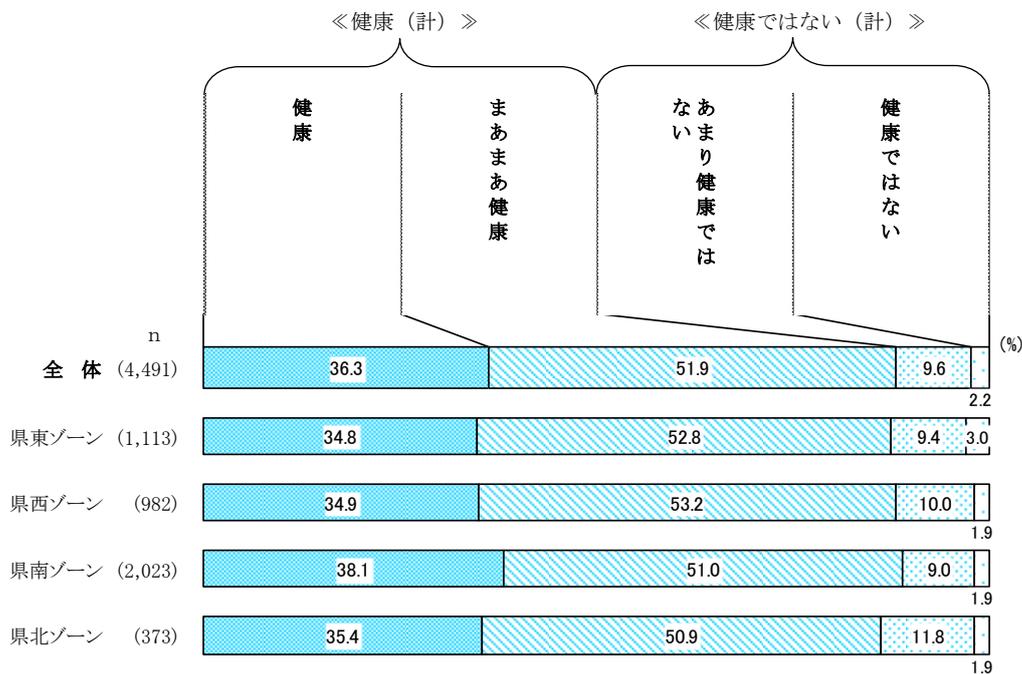
【年齢別】

年齢別でみると、「健康（計）」はすべての年代で8割以上となっており、20-29歳（91.6%）と30-39歳（91.4%）で9割以上となっている。一方で、「健康ではない（計）」は40-49歳で13.7%と最も高く、次いで50-59歳（12.8%）、60歳以上（12.7%）となっている。



【地域別】

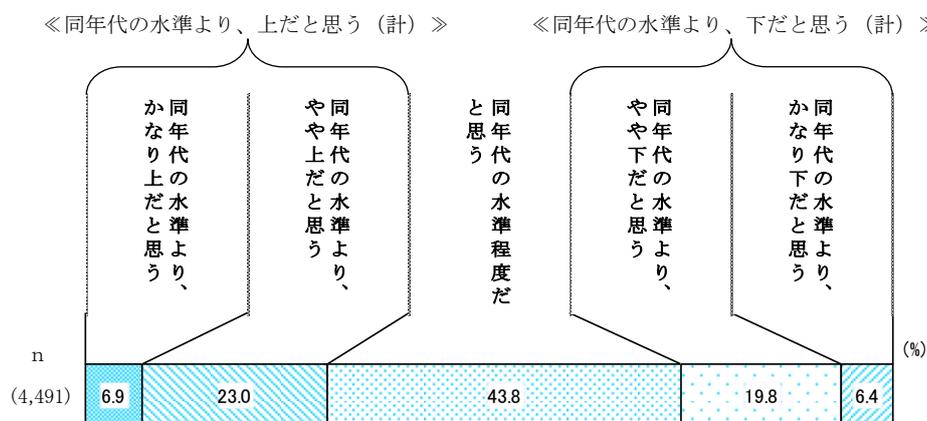
地域別でみると、「健康（計）」はすべての地域で約9割となっており、県南ゾーンで89.1%と最も高くなっている。一方で、「健康ではない（計）」はすべての地域で1割台となっており、県北ゾーンで13.7%と最も高くなっている。



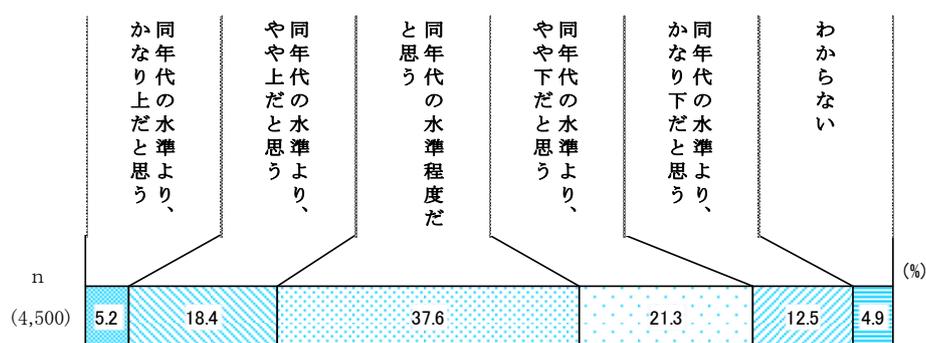
（2）体力への自信

問2 あなたは、同年代の人と比較した際の自分の体力をどう思いますか。（1つ選ぶ）

体力への自信では、「同年代の水準程度だと思う」が43.8%で最も高くなっている。また、《同年代の水準より、上だと思う（計）》（「同年代の水準より、かなり上だと思う」と「同年代の水準より、やや上だと思う」の合計）が29.9%となっている。一方で、《同年代の水準より、下だと思う（計）》（「同年代の水準より、かなり下だと思う」と「同年代の水準より、やや下だと思う」の合計）は26.2%となっている。



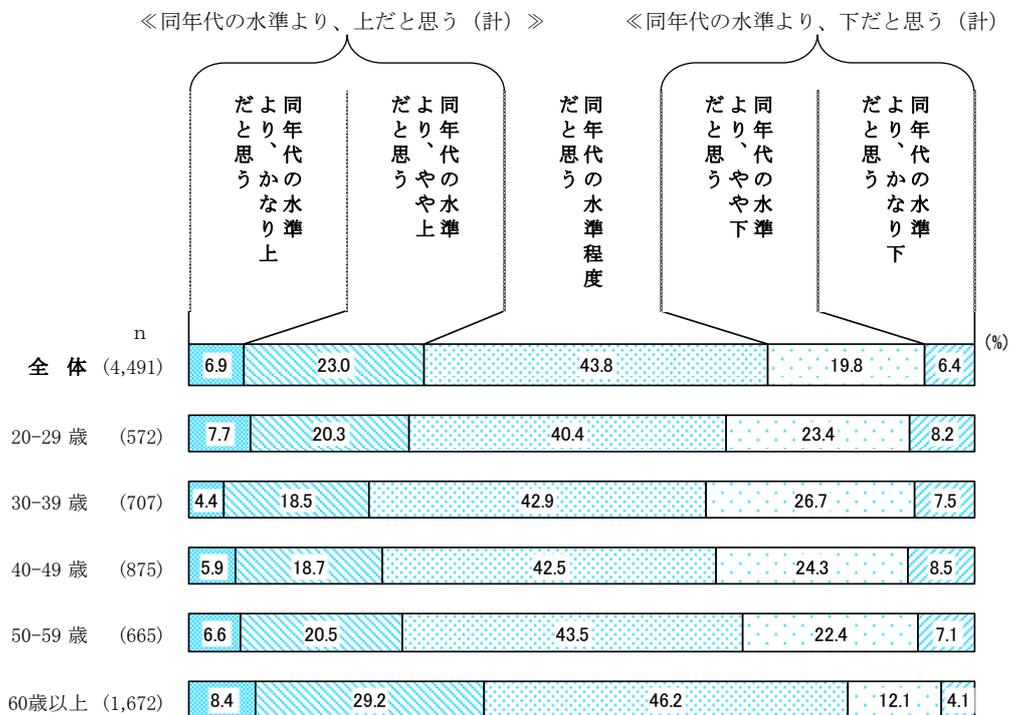
【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

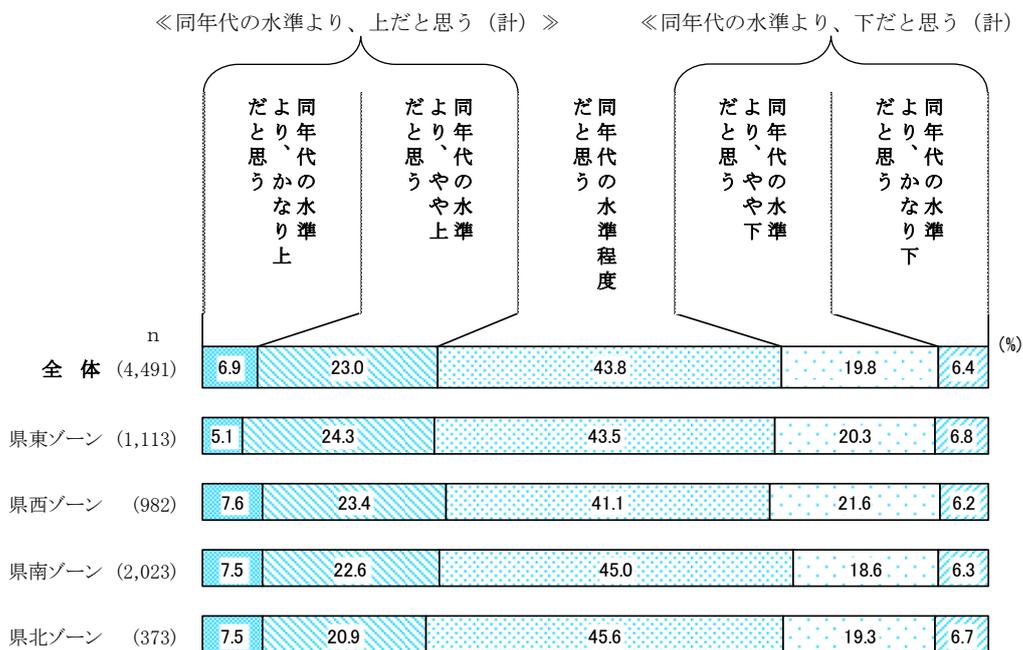
【年齢別】

年齢別でみると、「同年代の水準より、上だと思う（計）」は60歳以上で37.6%と最も高く、次いで20-29歳（28.0%）、50-59歳（27.1%）となっている。一方で、「同年代の水準より、下だと思う（計）」は30-39歳で34.2%と最も高く、次いで40-49歳（32.8%）、20-29歳（31.6%）となっている。



【地域別】

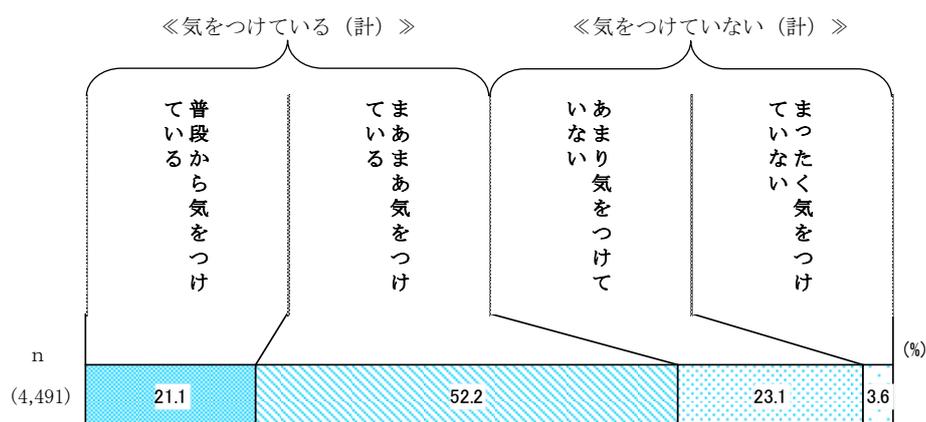
地域別でみると、「同年代の水準程度だと思う」はすべての地域で最も高くなっている。「同年代の水準より、上だと思う（計）」はすべての地域で3割前後となっており、県西ゾーンで31.0%と最も高くなっている。一方で、「同年代の水準より、下だと思う（計）」は県西ゾーンで27.8%と最も高くなっている。



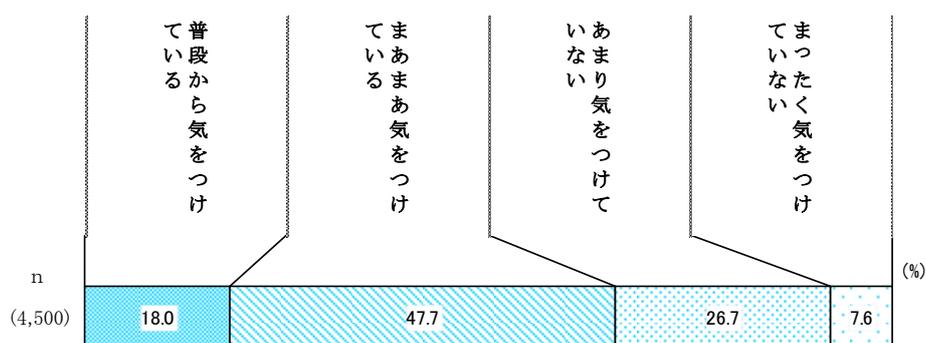
（3）健康や体力への意識

問3 あなたは、自分の健康や体力の維持・増進に気をつけていますか。（1つ選ぶ）

健康や体力への意識では、「まあまあ気をつけている」が52.2%で最も高くなっている。また、《気をつけている（計）》（「普段から気をつけている」と「まあまあ気をつけている」の合計）が73.3%となっている。一方で、《気をつけていない（計）》（「まったく気をつけていない」と「あまり気をつけていない」の合計）は26.7%となっている。



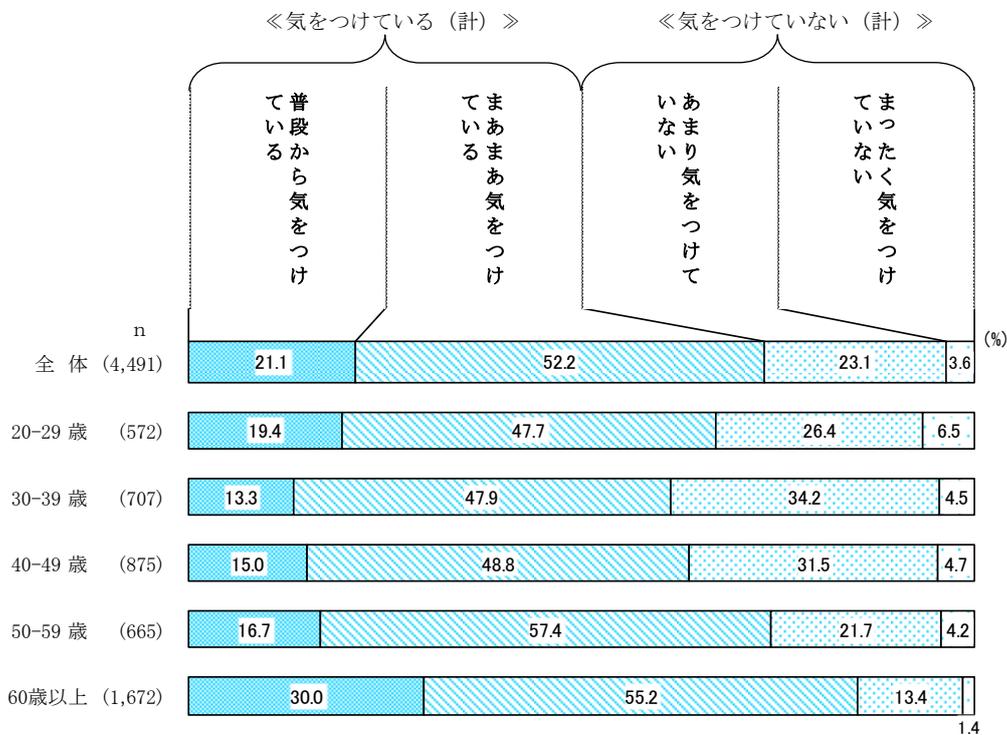
【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

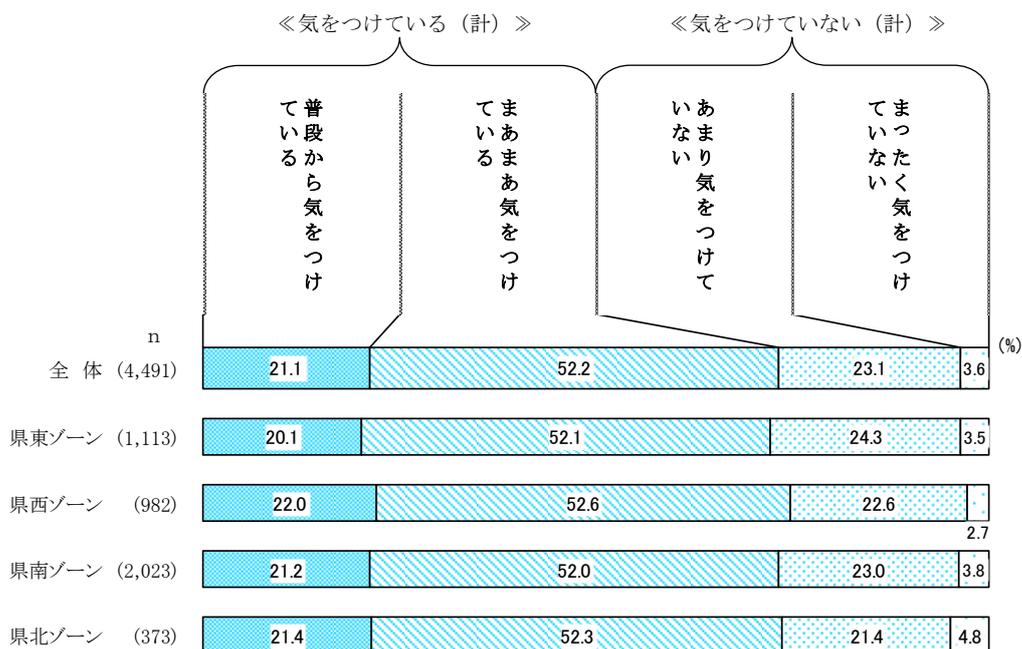
【年齢別】

年齢別でみると、「気をつけている（計）」は60歳以上で85.2%と最も高く、次いで50-59歳（74.1%）となっている。一方で、「気をつけていない（計）」は30-39歳で38.7%と最も高く、次いで40-49歳（36.2%）、20-29歳（32.9%）となっている。



【地域別】

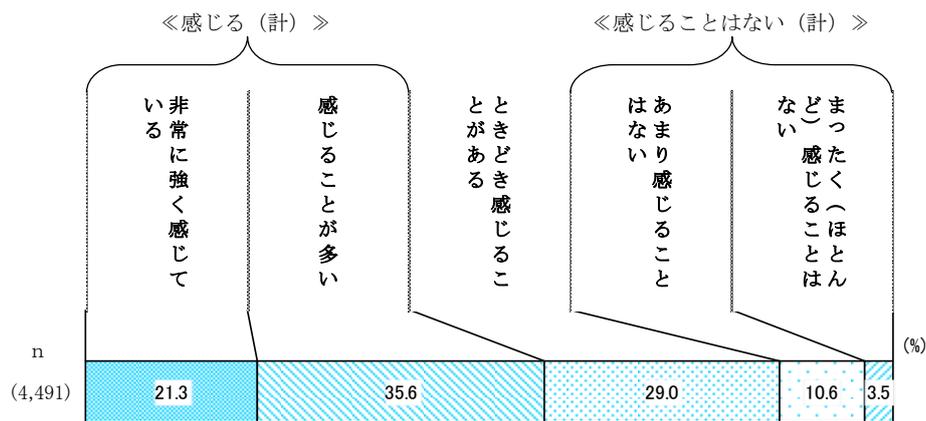
地域別でみると、「気をつけている（計）」はすべての地域で7割台となっており、県西ゾーンで74.6%と最も高くなっている。一方で、「気をつけていない（計）」はすべての地域で2割台半ばとなっており、県東ゾーンで27.8%と最も高くなっている。



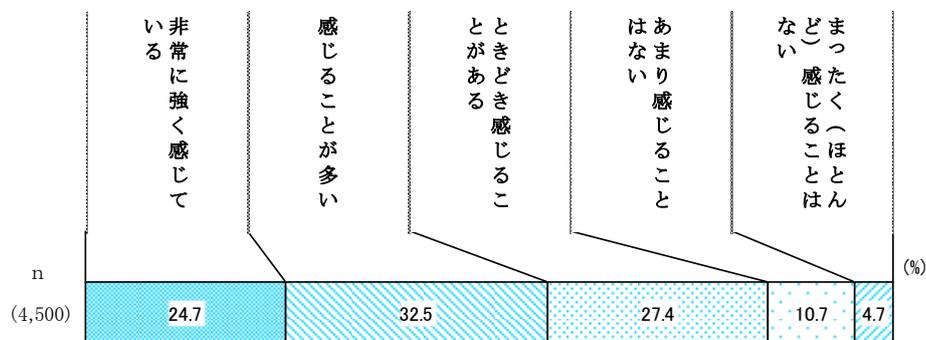
（4）運動不足を感じているか

問4 あなたは、運動不足を感じていますか。（1つ選ぶ）

運動不足を感じているかでは、「感じることが多い」が35.6%で最も高くなっている。また、「感じる（計）」（「非常に強く感じている」と「感じるが多い」の合計）が56.9%となっている。一方で、「感じることはない（計）」（「あまり感じることはない」と「まったく感じることがない」の合計）は14.1%となっている。



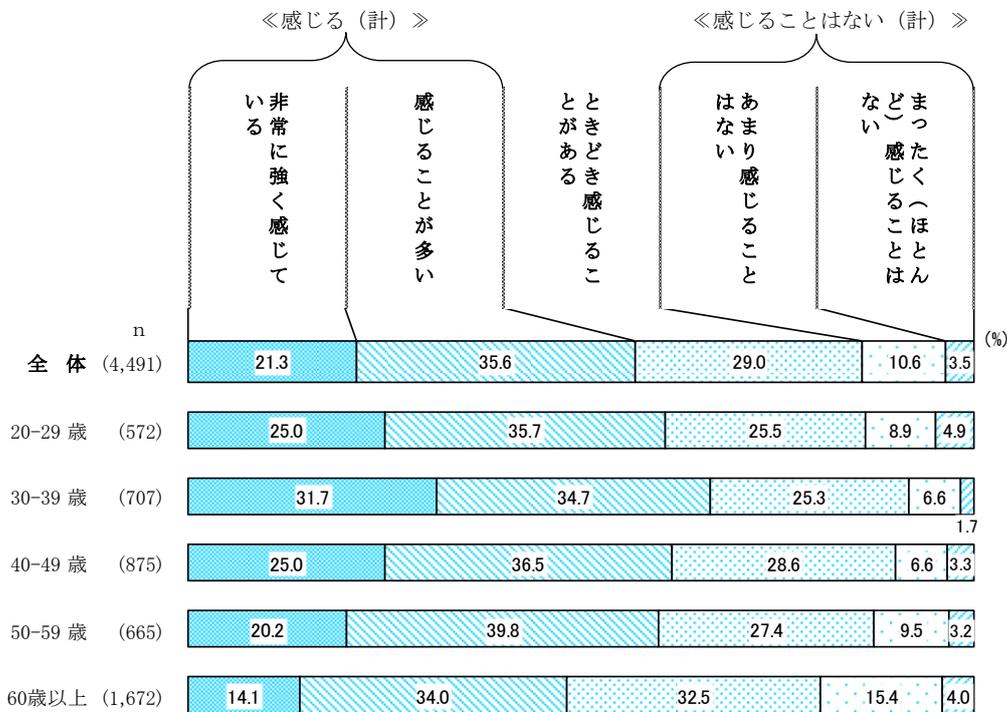
【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

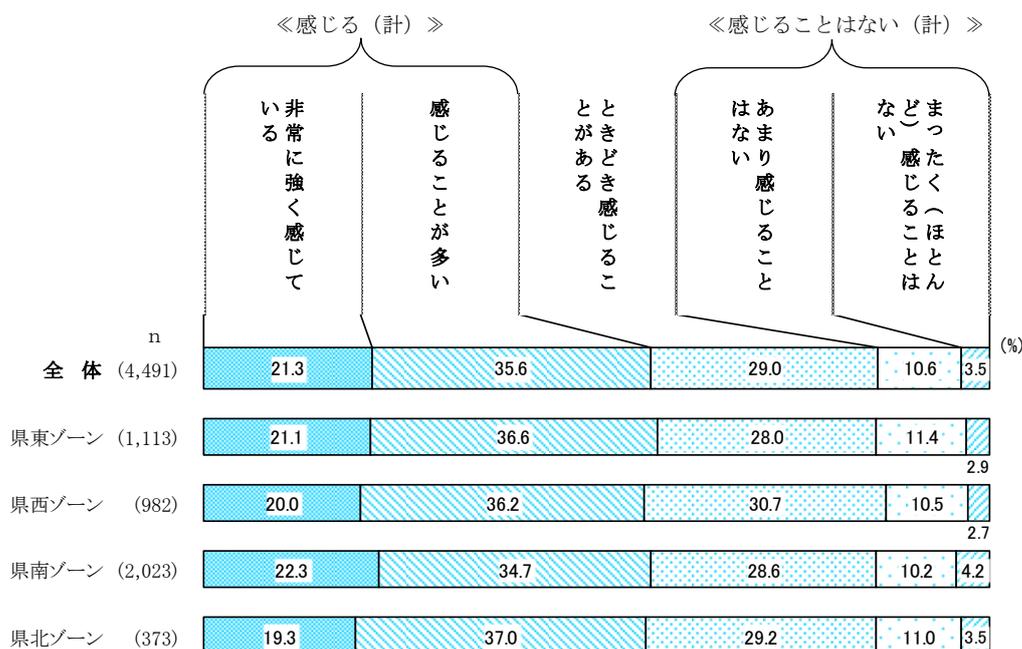
【年齢別】

年齢別でみると、「感じる（計）」は60歳以上を除くすべての年代で6割以上となっており、30-39歳で66.4%と最も高くなっている。一方で、「感じることはない（計）」は60歳以上で19.4%と最も高く、次いで20-29歳（13.8%）、50-59歳（12.7%）となっている。



【地域別】

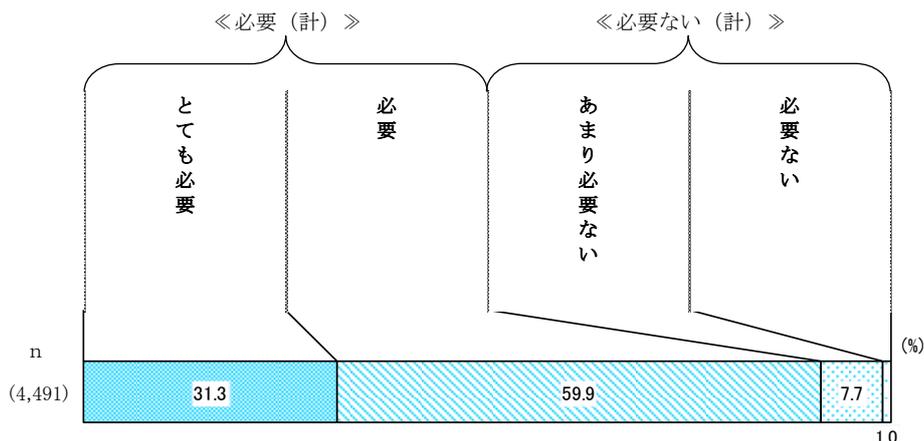
地域別でみると、「感じる（計）」はすべての地域で5割台半ばとなっており、県東ゾーンで57.7%と最も高くなっている。一方で、「感じることはない（計）」はすべての地域で1割台となっており、県北ゾーンで14.5%と最も高くなっている。



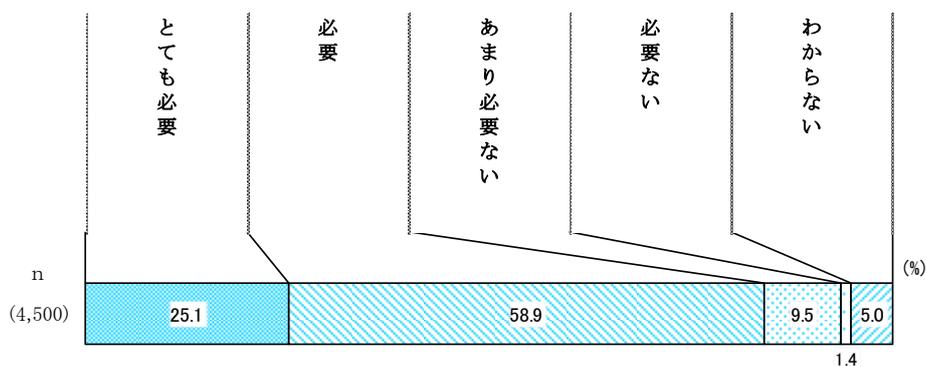
(5) 日常生活の中でのスポーツの必要性

問5 あなたは、日常生活の中で、運動やスポーツは必要だと思いますか。（1つ選ぶ）

日常生活の中でのスポーツの必要性では、「必要」が59.9%で最も高くなっている。また、《必要（計）》（「とても必要」と「必要」の合計）は91.2%となっている。一方で、《必要ない（計）》（「必要ない」と「あまり必要ない」の合計）は8.7%となっている。



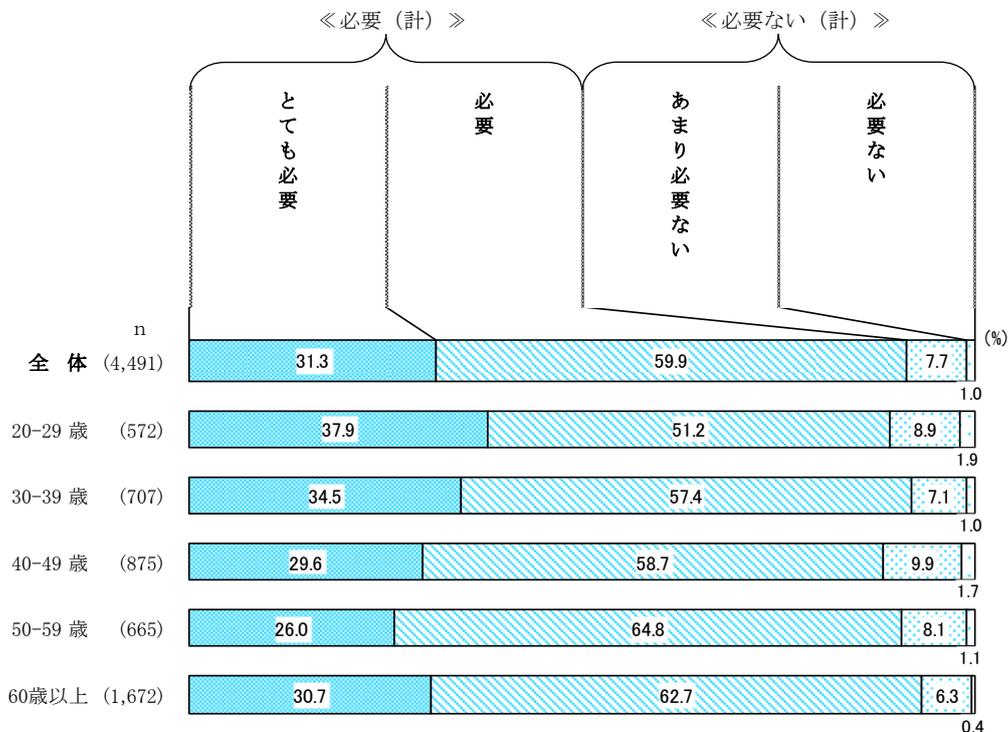
【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

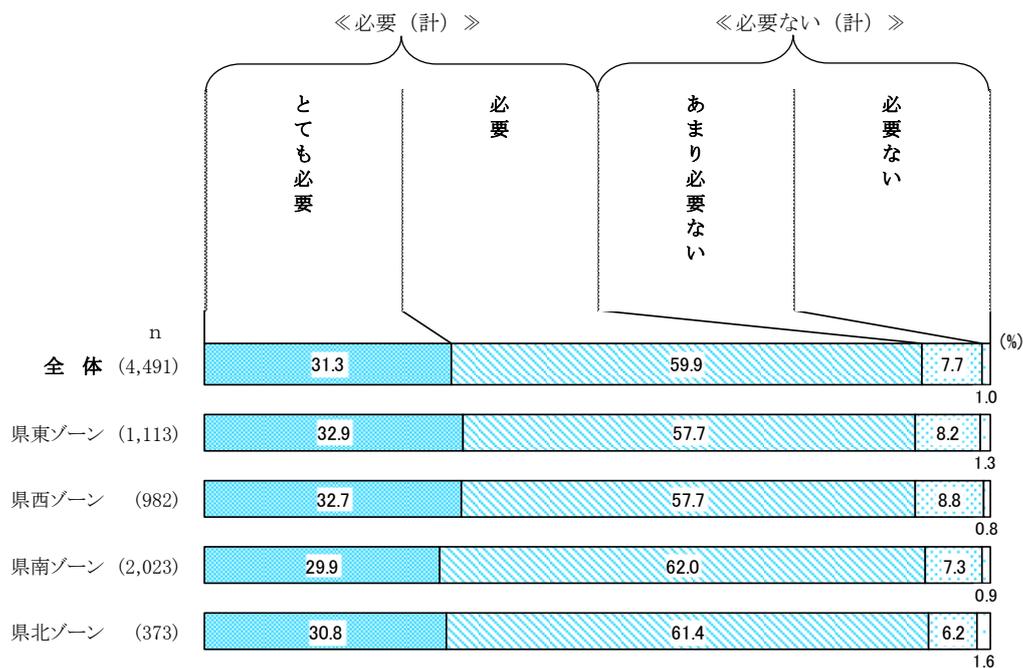
【年齢別】

年齢別でみると、「必要（計）」はすべての年代で9割前後となっており、60歳以上で93.4%と最も高く、次いで30-39歳（91.9%）、50-59歳（90.8%）となっている。「必要ない（計）」は40-49歳で11.6%と最も高く、次いで20-29歳（10.8%）となっている。



【地域別】

地域別でみると、「必要（計）」はすべての地域で9割台となっており、県北ゾーンで92.2%と最も高くなっている。一方で、「必要ない（計）」はすべての地域で1割未満となっており、県西ゾーンで9.6%と最も高くなっている。



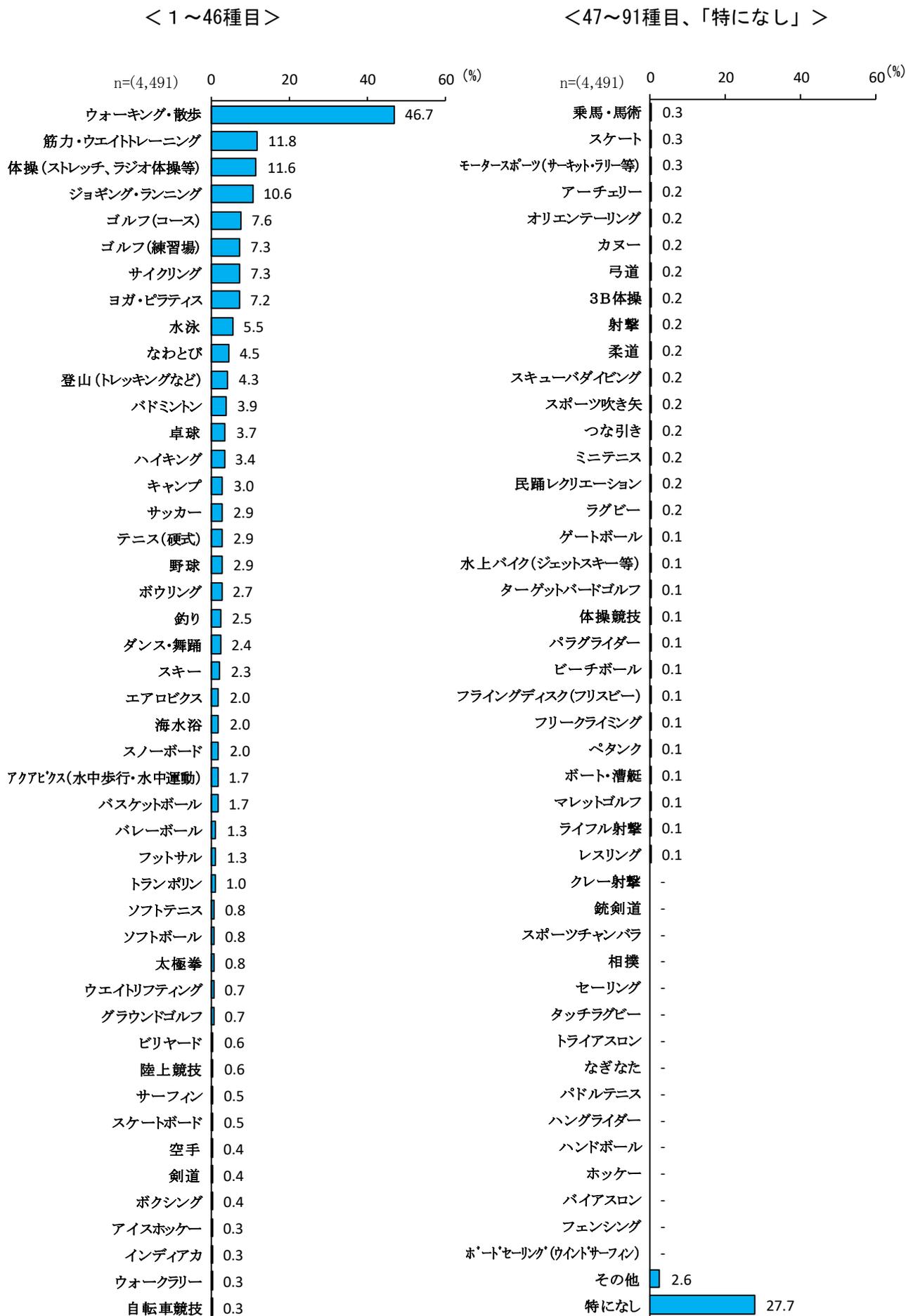
3. スポーツ実施状況について

(1) 実施したスポーツ

問6 あなたが過去1年間に行った運動やスポーツの種目は何ですか。（あてはまるものすべて選ぶ）

実施したスポーツでは、「ウォーキング・散歩」が46.7%で最も高く、次いで「筋力・ウエイトトレーニング」(11.8%)、「体操（ストレッチ、ラジオ体操等）」(11.6%)、「ジョギング・ランニング」(10.6%)となっている。なお、「特になし」は27.7%を占めている。

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人） 上位20種目】

(n=4,500)

上位20種目	(%)
ウォーキング・散歩	44.5
ジョギング・ランニング	9.5
筋力・ウエイトトレーニング	9.0
水泳	7.8
体操（ストレッチ、ラジオ体操等）	7.2
ゴルフ（コース）	6.9
ヨガ・ピラティス	5.9
ゴルフ（練習場）	5.8
サイクリング	5.3
登山（トレッキングなど）	4.4
ボウリング	4.1
海水浴	3.4
卓球	3.3
スキー	3.2
アクアビクス（水中歩行・水中運動）	3.1
釣り	2.9
テニス（硬式）	2.9
ハイキング	2.9
野球	2.9
エアロビクス	2.7

【参考：令和2年度スポーツの実施状況等に関する世論調査 スポーツ庁より 上位5種目】

(n=20,000)

上位5種目	(%)
ウォーキング	65.4
トレーニング	16.9
体操	16.9
階段昇降	16.3
ランニング・マラソン・駅伝	14.0

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別でみると、すべての年代で「ウォーキング・散歩」が最も高く、特に60歳以上で53.2%となっている。「筋力・ウエイトトレーニング」は20-29歳（22.6%）、30-39歳（19.9%）で高くなっている。「体操（ストレッチ、ラジオ体操等）」は60歳以上（14.5%）、「ジョギング・ランニング」は30-39歳（16.7%）で高くなっている。なお、「特になし」は50-59歳で31.1%と最も高く、40-49歳で29.8%となっている。

< 1～45種目 >

	調査数	ウォーキング・散歩	筋力・ウエイトトレーニング	体操（ストレッチ、ラジオ体操等）	ジョギング・ランニング	ゴルフ（コース）	ゴルフ（練習場）	サイクリング	ヨガ・ピラティス	水泳	なわとび	登山（トレッキングなど）	バドミントン	卓球	ハイキング	キャンプ
全体	4491	46.7	11.8	11.6	10.6	7.6	7.3	7.3	7.2	5.5	4.5	4.3	3.9	3.7	3.4	3.0
20-29歳	572	37.2	22.6	7.5	15.2	5.1	8.2	7.7	7.2	4.5	6.1	4.5	9.1	5.6	0.9	5.2
30-39歳	707	43.0	19.9	10.3	16.7	6.1	6.4	8.1	11.3	5.4	6.1	4.0	5.4	3.4	1.0	5.2
40-49歳	875	45.0	9.5	11.2	11.7	5.0	6.1	7.8	7.0	5.1	7.1	3.5	3.8	3.5	1.9	3.8
50-59歳	665	44.8	9.5	9.9	9.0	6.6	7.8	7.2	6.5	4.4	4.8	4.5	3.3	2.4	2.6	1.8
60歳以上	1672	53.2	6.8	14.5	6.5	10.9	7.8	6.6	5.8	6.4	1.9	4.7	1.9	3.8	6.3	1.3

	調査数	サッカー	テニス（硬式）	野球	ボウリング	釣り	ダンス・舞踊	スキー	エアロビクス	海水浴	スノーボード	アクアビクス（水中歩行・水中運動）	バスケットボール	バレーボール	フットサル	トランポリン
全体	4491	2.9	2.9	2.9	2.7	2.5	2.4	2.3	2.0	2.0	2.0	1.7	1.7	1.3	1.3	1.0
20-29歳	572	9.3	4.0	8.4	4.5	2.3	3.8	2.6	1.0	3.8	5.8	1.0	6.3	3.8	3.8	1.9
30-39歳	707	4.2	1.7	3.4	2.5	2.7	2.3	1.6	2.3	3.0	3.5	1.4	2.4	2.0	3.3	1.3
40-49歳	875	3.0	2.3	3.8	2.5	3.2	1.4	2.1	1.3	2.5	2.7	1.3	1.3	0.8	1.1	1.8
50-59歳	665	1.8	3.5	1.7	1.4	2.6	1.8	3.8	1.7	1.4	0.8	1.1	1.1	1.2	0.3	0.5
60歳以上	1672	0.4	3.1	0.9	2.7	2.2	2.8	2.0	2.8	0.8	0.1	2.6	0.3	0.5	0.1	0.4

	調査数	ソフトテニス	ソフトボール	太極拳	ウエイトリフティング	グラウンドゴルフ	ビリヤード	陸上競技	サーフィン	スケートボード	空手	剣道	ボクシング	アイスホッケー	インディアカ	ウォークラリー
全体	4491	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3
20-29歳	572	2.6	1.6	-	1.0	0.7	1.2	2.6	1.2	1.0	0.5	1.0	0.9	0.9	0.5	0.3
30-39歳	707	0.8	0.4	0.1	0.6	0.1	1.0	0.7	0.8	1.0	0.7	0.3	1.0	0.4	0.3	0.3
40-49歳	875	0.6	0.8	0.6	0.1	0.2	0.7	0.5	0.9	0.8	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.5
50-59歳	665	0.5	0.9	0.2	1.1	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.8	0.3	0.2	0.2	0.5	0.3
60歳以上	1672	0.5	0.5	1.7	0.7	1.4	0.3	0.2	0.1	-	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

<46～91 種目、「特になし」>

	調査数	自転車競技	乗馬・馬術	スケート	モータースポーツ（サーキット・ラリー等）	アーチェリー	オリエンテーリング	カヌー	弓道	3B体操	射撃	柔道	スキューバダイビング	スポーツ吹き矢	つな引き	ミニテニス
全体	4491	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
20-29歳	572	0.7	0.5	0.5	0.2	0.5	0.3	0.7	0.7	0.3	0.7	0.9	0.2	-	0.9	0.2
30-39歳	707	0.3	0.8	0.7	0.3	0.6	0.3	0.1	0.3	-	0.4	0.1	0.4	0.1	-	-
40-49歳	875	0.2	-	0.1	-	0.2	0.2	0.3	0.2	-	0.2	0.1	0.2	-	-	-
50-59歳	665	0.5	0.5	0.3	0.9	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	-	-	0.3	-	0.2	-
60歳以上	1672	0.1	0.1	0.2	0.2	-	-	0.1	-	0.2	-	0.1	0.2	0.4	0.1	0.4
	調査数	民謡レクリエーション	ラグビー	ゲートボール	水上バイク（ジェットスキー等）	ターゲットバードゴルフ	体操競技	パラグライダー	ビーチボール	フライングディスク（フリスピ）	フリークライミング	ペタンク	ボート・漕艇	マレットゴルフ	ライフル射撃	レスリング
全体	4491	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
20-29歳	572	0.2	1.0	0.2	-	-	0.2	0.2	-	0.3	0.2	0.3	0.2	-	0.2	0.2
30-39歳	707	0.4	0.1	0.3	0.4	-	0.1	0.1	-	-	-	0.1	-	0.3	-	-
40-49歳	875	0.1	-	-	-	-	0.2	0.1	0.1	0.1	-	0.1	-	-	0.1	0.1
50-59歳	665	-	0.2	-	-	-	-	-	-	-	0.3	-	0.2	0.2	-	0.2
60歳以上	1672	0.3	-	0.1	0.1	0.3	-	0.1	0.2	-	-	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
	調査数	クレール射撃	銃剣道	スポーツチャンバラ	相撲	セーリング	タッチラグビー	トライアスロン	なぎなた	バドミントン	ハングライダー	ハンドボール	ホッケー	バイアスロン	フェンシング	ボードセーリング（ウインドサーフィン）
全体	4491	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-
20-29歳	572	0.2	0.2	0.3	-	0.2	0.2	-	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	-	-	-
30-39歳	707	-	0.1	-	0.1	-	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
40-49歳	875	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50-59歳	665	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60歳以上	1672	0.1	-	-	0.1	-	-	-	-	0.1	-	-	-	-	-	-
	調査数	その他	特になし													
全体	4491	2.6	27.7													
20-29歳	572	1.2	24.8													
30-39歳	707	2.0	27.9													
40-49歳	875	2.6	29.8													
50-59歳	665	2.9	31.1													
60歳以上	1672	3.1	26.1													

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「ウォーキング・散歩」が最も高く、特に県北ゾーンで48.0%と最も高くなっている。「筋力・ウェイトトレーニング」は県南ゾーン（12.0%）、県北ゾーン（13.9%）で次いで高く、県東ゾーン、県西ゾーンでも1割以上となっている。「体操（ストレッチ、ラジオ体操等）」は県東ゾーン（11.1%）、県西ゾーン（12.6%）で次いで高く、県南ゾーン、県北ゾーンでも1割以上となっている。なお、「特になし」は県東ゾーンで29.6%と最も高く、県北ゾーンで27.9%となっている。

<1～45種目>

	調査数	ウォーキング・散歩	筋力・ウェイトトレーニング	体操（ストレッチ、ラジオ体操等）	ジョギング・ランニング	ゴルフ（コース）	ゴルフ（練習場）	サイクリング	ヨガ・ピラティス	水泳	なわとび	登山（トレッキングなど）	バドミントン	卓球	ハイキング	キャンプ
全体	4491	46.7	11.8	11.6	10.6	7.6	7.3	7.3	7.2	5.5	4.5	4.3	3.9	3.7	3.4	3.0
県東ゾーン	1113	45.6	10.8	11.1	9.9	7.7	7.4	6.0	5.7	5.0	4.0	3.9	3.4	3.3	2.9	2.7
県西ゾーン	982	45.9	11.7	12.6	11.6	7.6	7.4	8.6	6.1	5.1	4.6	5.4	4.7	3.8	4.9	3.7
県南ゾーン	2023	47.5	12.0	11.5	10.5	7.4	7.3	7.4	8.1	5.7	4.3	4.0	3.7	4.0	2.9	2.9
県北ゾーン	373	48.0	13.9	11.5	10.7	8.8	7.0	7.0	9.7	6.4	6.7	4.6	4.8	3.2	3.2	2.4
	調査数	サッカー	テニス（硬式）	野球	ボウリング	釣り	ダンス・舞踊	スキー	エアロビクス	海水浴	スノーボード	水中運動	バスケットボール	バレーボール	フットサル	トランポリン
全体	4491	2.9	2.9	2.9	2.7	2.5	2.4	2.3	2.0	2.0	2.0	1.7	1.7	1.3	1.3	1.0
県東ゾーン	1113	2.5	2.5	3.7	3.2	1.7	1.9	1.9	2.1	1.8	1.3	1.8	2.1	1.0	1.3	1.1
県西ゾーン	982	3.1	3.9	3.9	3.2	4.2	2.6	2.1	1.5	2.1	1.8	1.4	1.4	1.4	1.0	1.2
県南ゾーン	2023	3.1	2.9	2.0	2.4	2.4	2.6	2.5	2.2	2.1	2.4	1.9	1.6	1.5	1.3	1.0
県北ゾーン	373	1.9	1.3	3.2	1.1	1.1	2.4	2.4	1.9	1.1	1.6	1.3	1.6	1.3	1.6	0.3
	調査数	ソフトテニス	ソフトボール	太極拳	ウェイトリフティング	グラウンドゴルフ	ビリヤード	陸上競技	サーフィン	スケートボード	空手	剣道	ボクシング	アイスホッケー	インディアアカ	ウォークラリー
全体	4491	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3
県東ゾーン	1113	1.3	1.0	0.7	0.6	0.8	0.4	0.6	0.1	0.4	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2
県西ゾーン	982	0.3	1.3	0.8	0.7	0.6	0.5	0.6	1.2	0.5	0.3	0.7	0.3	-	0.3	0.1
県南ゾーン	2023	0.8	0.3	0.6	0.6	0.5	0.8	0.8	0.5	0.5	0.3	0.2	0.2	0.4	0.3	0.5
県北ゾーン	373	1.1	1.1	1.6	0.8	1.6	0.3	-	-	0.5	0.3	0.3	0.8	-	0.3	-

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

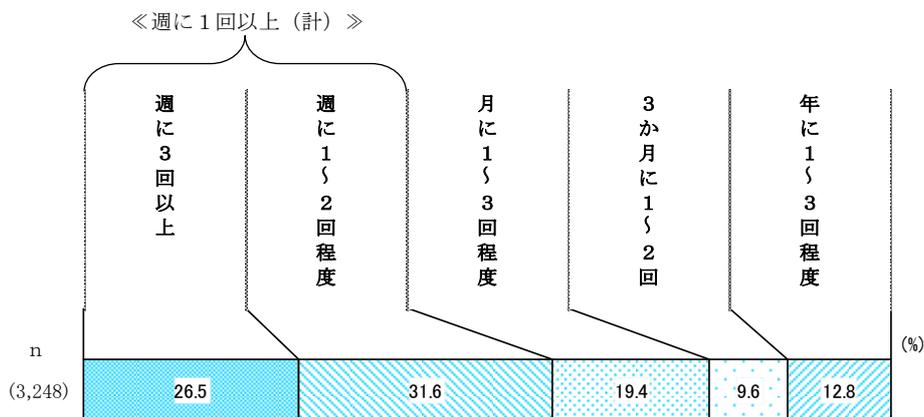
<46～91 種目、「特になし」>

	調査数	自転車競技	乗馬・馬術	スケート	モータースポーツ（サーキット・ラリー等）	アーチェリー	オリエンテーリング	カヌー	弓道	3B体操	射撃	柔道	スキューバダイビング	スポーツ吹き矢	つな引き	ミニテニス
全体	4491	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
県東ゾーン	1113	0.3	0.4	0.3	0.4	0.1	0.1	0.1	-	0.3	0.2	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3
県西ゾーン	982	0.2	0.3	0.4	0.1	0.2	0.2	0.2	0.3	-	0.1	0.1	0.3	0.1	0.2	-
県南ゾーン	2023	0.3	0.3	0.4	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.1	0.3	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1
県北ゾーン	373	0.3	0.3	-	0.3	-	-	0.3	0.5	0.5	-	0.5	0.3	0.5	-	0.3
	調査数	民踊レクリエーション	ラグビー	ゲートボール	水上バイク（ジェットスキー等）	ターゲットバードゴルフ	体操競技	パラグライダー	ビーチボール	フライングディスク（フリスビー）	フリークライミング	ペタンク	ボート・漕艇	マレットゴルフ	ライフル射撃	レスリング
全体	4491	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
県東ゾーン	1113	0.2	0.4	0.2	-	0.1	0.1	-	0.3	0.2	-	0.3	0.1	0.1	-	0.1
県西ゾーン	982	0.2	-	0.1	0.2	-	0.2	0.2	-	-	0.1	-	-	0.1	0.1	-
県南ゾーン	2023	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	-	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
県北ゾーン	373	0.8	0.3	0.3	-	0.3	-	-	-	0.3	0.3	-	-	-	-	-
	調査数	クレー射撃	銃剣道	スポーツチャンバラ	相撲	セーリング	タッチラグビー	トライアスロン	なぎなた	バドミントン	ハングライダー	ハンドボール	ホッケー	バイアスロン	フェンシング	ボートセーリング（ウインドサーフィン）
全体	4491	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-
県東ゾーン	1113	-	-	-	-	-	0.1	-	-	-	-	-	-	0.1	-	-
県西ゾーン	982	0.1	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
県南ゾーン	2023	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-
県北ゾーン	373	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	-	-	-	-	-	-
	調査数	その他	特になし													
全体	4491	2.6	27.7													
県東ゾーン	1113	2.8	29.6													
県西ゾーン	982	2.3	27.0													
県南ゾーン	2023	2.4	26.9													
県北ゾーン	373	3.2	27.9													

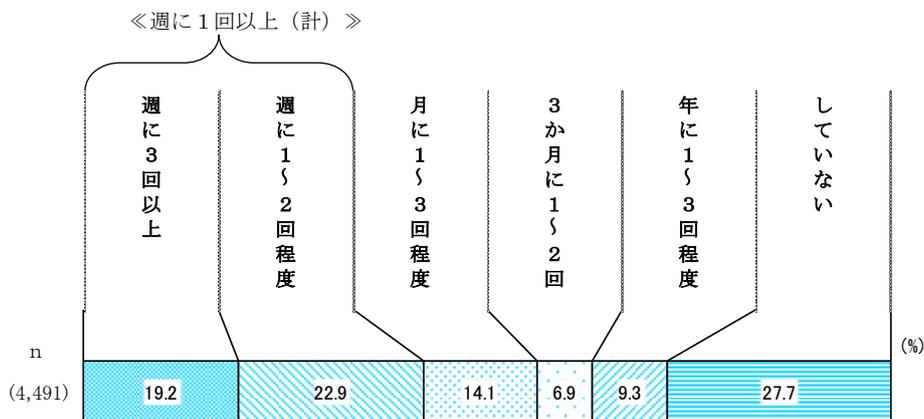
(2) スポーツの実施状況

【問6で「特になし」を選択しなかった人のみ回答してください。】
 問7 あなたは、過去1年間に運動やスポーツをする機会がどの程度ありましたか。(1つ選ぶ)

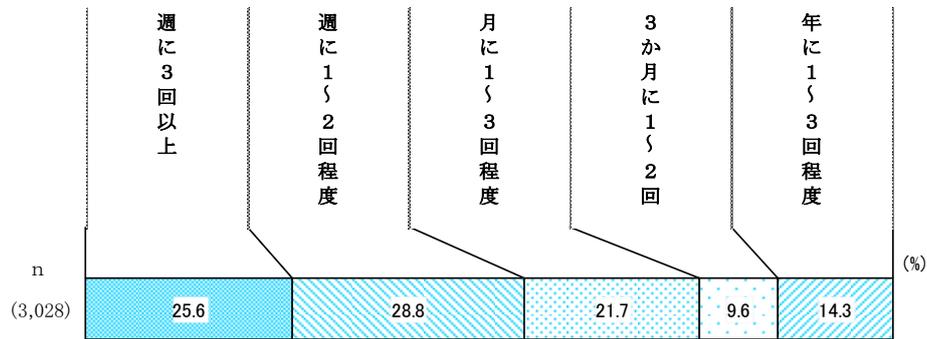
スポーツの実施状況では、「週に1～2回程度」が31.6%で最も高く、次いで「週に3回以上」(26.5%)、「月に1～3回程度」(19.4%)となっている。《週に1回以上(計)》(「週に3回以上」と「週に1～2回程度」の合計)は58.1%と過半数を占めている。



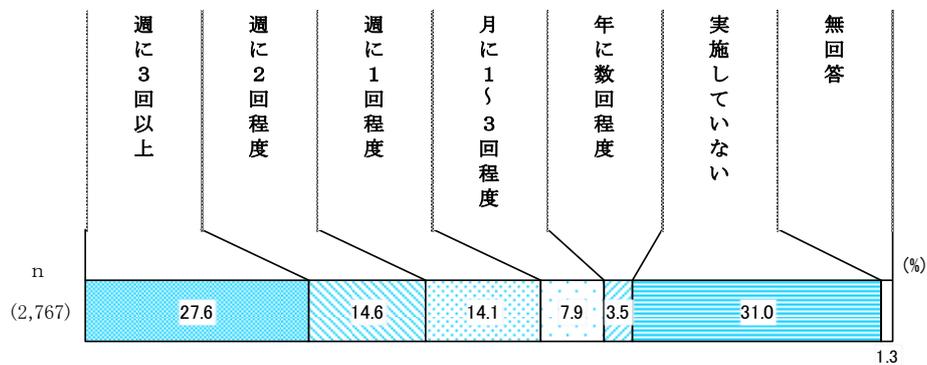
【問6で「特になし」を選択した人数を加えて再集計した結果】



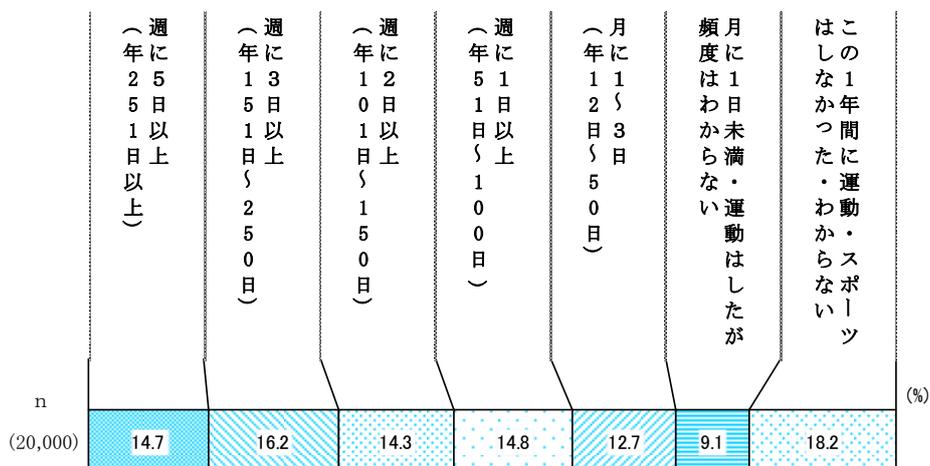
【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【参考：令和3年度埼玉県政世論調査】



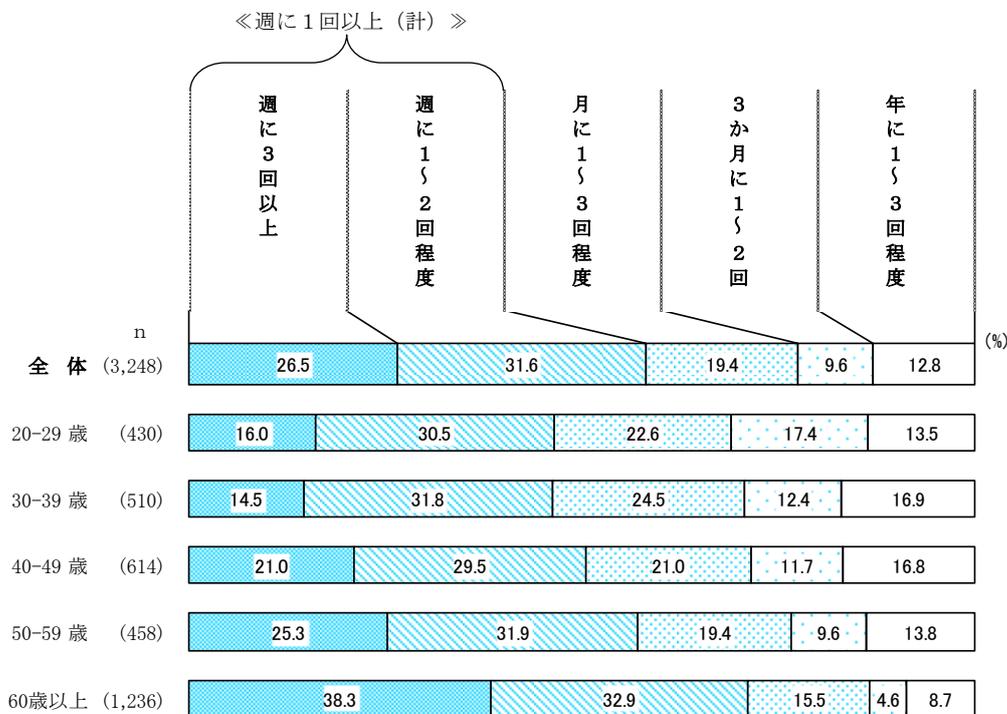
【参考：令和2年度スポーツの実施状況等に関する世論調査 スポーツ庁より】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

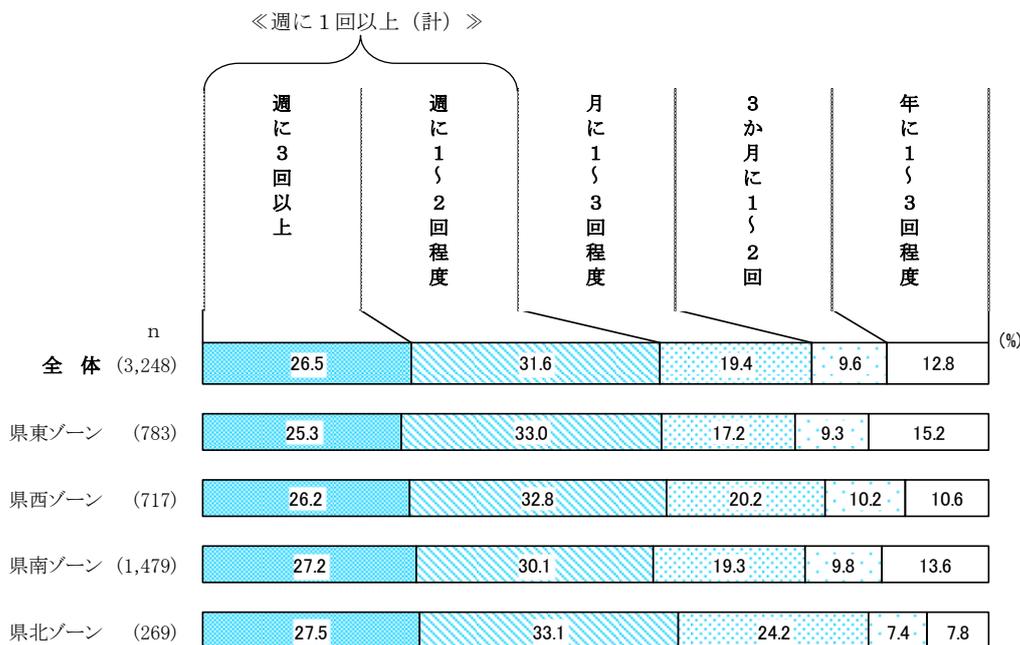
【年齢別】

年齢別でみると、「週に1～2回程度」はすべての年代で3割前後を占めており、60歳以上を除くすべての年代で最も高い割合を占めている。「週に3回以上」は60歳以上で38.3%と最も高く、次いで50-59歳（25.3%）、40-49歳（21.0%）となっている。《週に1回以上（計）》は年代が上がるほど高く、40歳-49歳から60歳以上で過半数を占めており、特に60歳以上（71.2%）で7割以上となっている。



【地域別】

地域別でみると、「週に1～2回程度」はすべての地域で3割台を占めており、県東ゾーンで33.0%と最も高くなっている。《週に1回以上（計）》はすべての地域で過半数を占めており、県北ゾーンで60.6%と最も高くなっている。

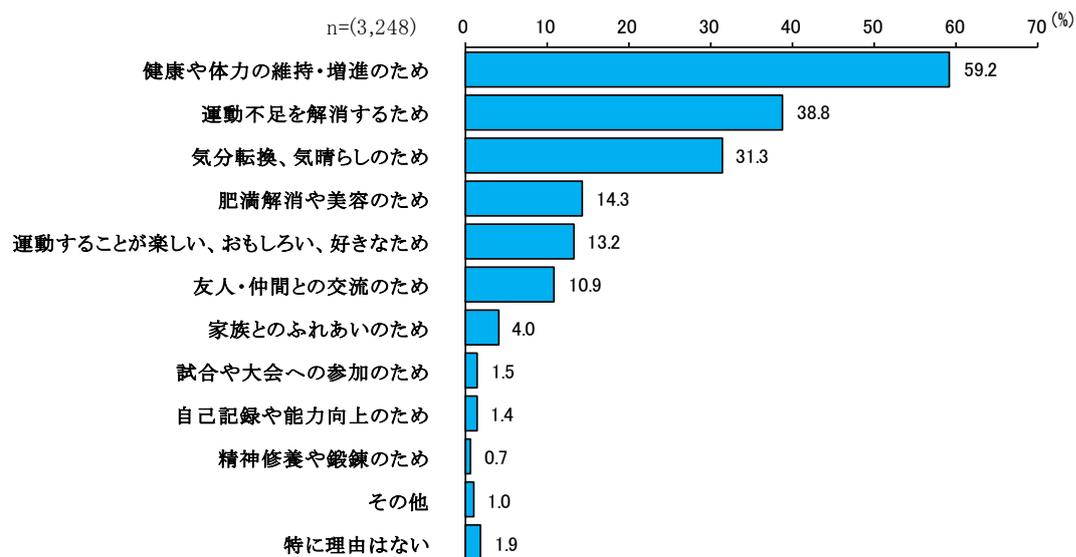


(3) スポーツをする理由

【問6で「特になし」を選択しなかった人のみ回答してください。】

問8 あなたが運動やスポーツをする理由は何ですか。（最大2つまで）

スポーツをする理由では、「健康や体力の維持・増進のため」が59.2%で最も高く、次いで「運動不足を解消するため」(38.8%)、「気分転換、気晴らしのため」(31.3%)となっている。



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別でみると、すべての年代で「健康や体力の維持・増進のため」が最も高くなっており、年代が上がるほど高く、特に60歳以上で73.9%となっている。次いで20-29歳を除くすべての年代で「運動不足を解消するため」が高く、20-29歳では「気分転換、気晴らしのため」が高くなっている。

	調査数	健康や体力の維持・増進のため	運動不足を解消するため	気分転換、気晴らしのため	肥満解消や美容のため	運動することが楽しい、おもしろい、好きなため	友人・仲間との交流のため	家族とのふれあいのため	試合や大会への参加のため	自己記録や能力向上のため	精神修養や鍛錬のため	その他	特に理由はない
全体	3248	59.2	38.8	31.3	14.3	13.2	10.9	4.0	1.5	1.4	0.7	1.0	1.9
20-29歳	430	43.3	33.3	38.6	18.6	19.3	15.6	3.5	2.8	1.9	0.9	0.7	2.1
30-39歳	510	45.9	40.2	33.9	23.1	12.7	10.2	8.0	1.4	1.6	1.6	0.4	1.6
40-49歳	614	51.5	38.3	32.7	19.2	10.9	8.8	6.2	1.3	1.5	0.5	1.0	2.3
50-59歳	458	59.8	33.8	31.4	13.3	14.6	7.4	3.3	1.3	1.3	0.7	2.2	3.1
60歳以上	1236	73.9	42.2	26.9	7.0	11.8	11.8	1.7	1.3	1.1	0.3	0.8	1.4

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「健康や体力の維持・増進のため」が最も高くなっており、特に県北ゾーンで64.7%となっている。次いで「運動不足を解消するため」がすべての地域で高く、特に県東ゾーンで40.2%となっている。

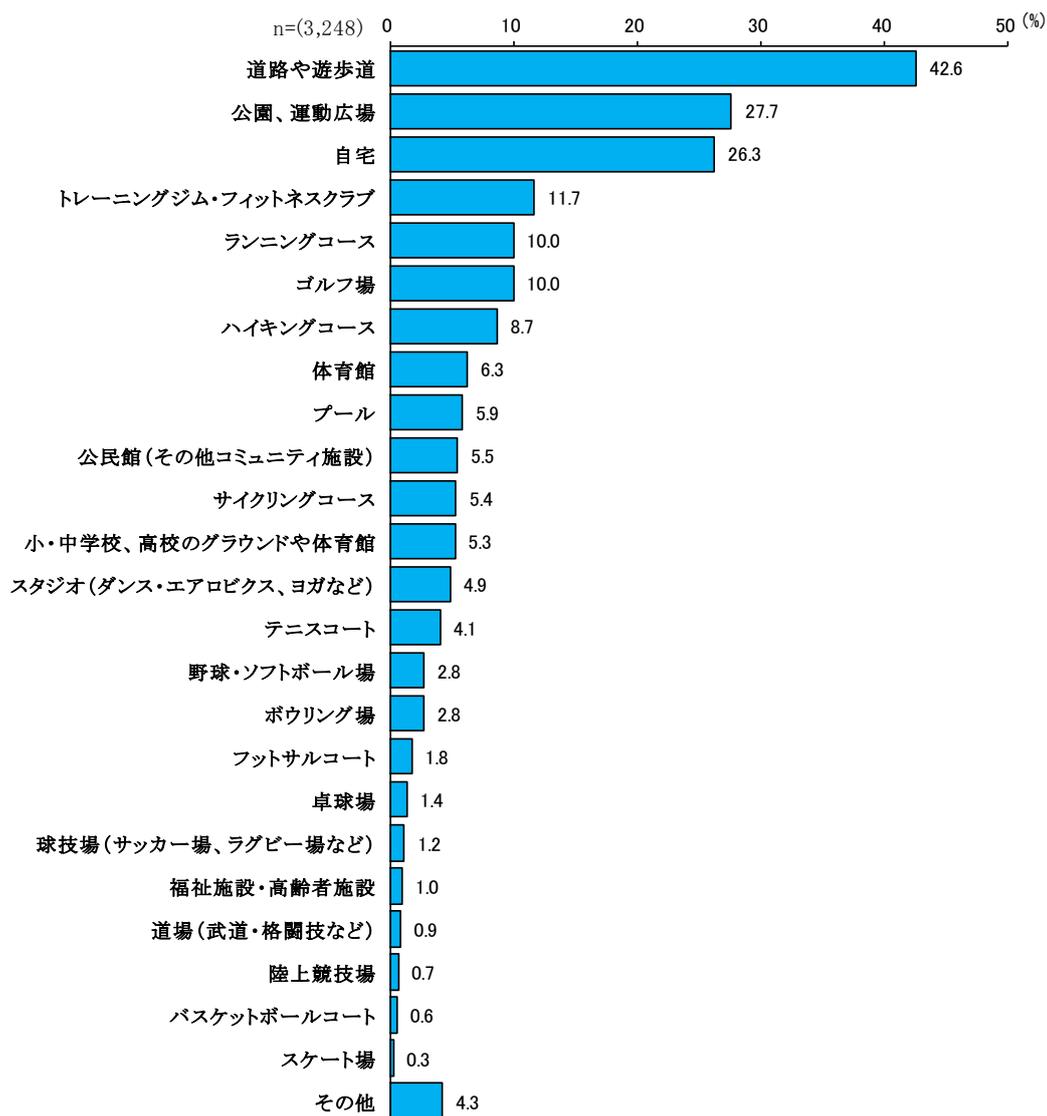
	調査数	健康や体力の維持・増進のため	運動不足を解消するため	気分転換、気晴らしのため	肥満解消や美容のため	運動することが楽しい、おもしろい、好きなため	友人・仲間との交流のため	家族とのふれあいのため	試合や大会への参加のため	自己記録や能力向上のため	精神修養や鍛錬のため	その他	特に理由はない
全体	3248	59.2	38.8	31.3	14.3	13.2	10.9	4.0	1.5	1.4	0.7	1.0	1.9
県東ゾーン	783	58.7	40.2	31.9	14.8	11.9	10.5	4.9	1.4	1.4	0.3	0.6	1.7
県西ゾーン	717	59.8	37.8	30.5	12.7	15.1	13.1	3.6	1.1	1.1	0.8	1.5	1.3
県南ゾーン	1479	58.2	38.7	31.8	14.9	12.6	10.1	4.1	1.6	1.6	0.7	0.8	2.2
県北ゾーン	269	64.7	37.5	28.3	13.4	14.9	10.0	2.2	2.6	0.4	1.1	1.1	2.6

(4) スポーツを実施した場所

【問6で「特になし」を選択しなかった人のみ回答してください。】

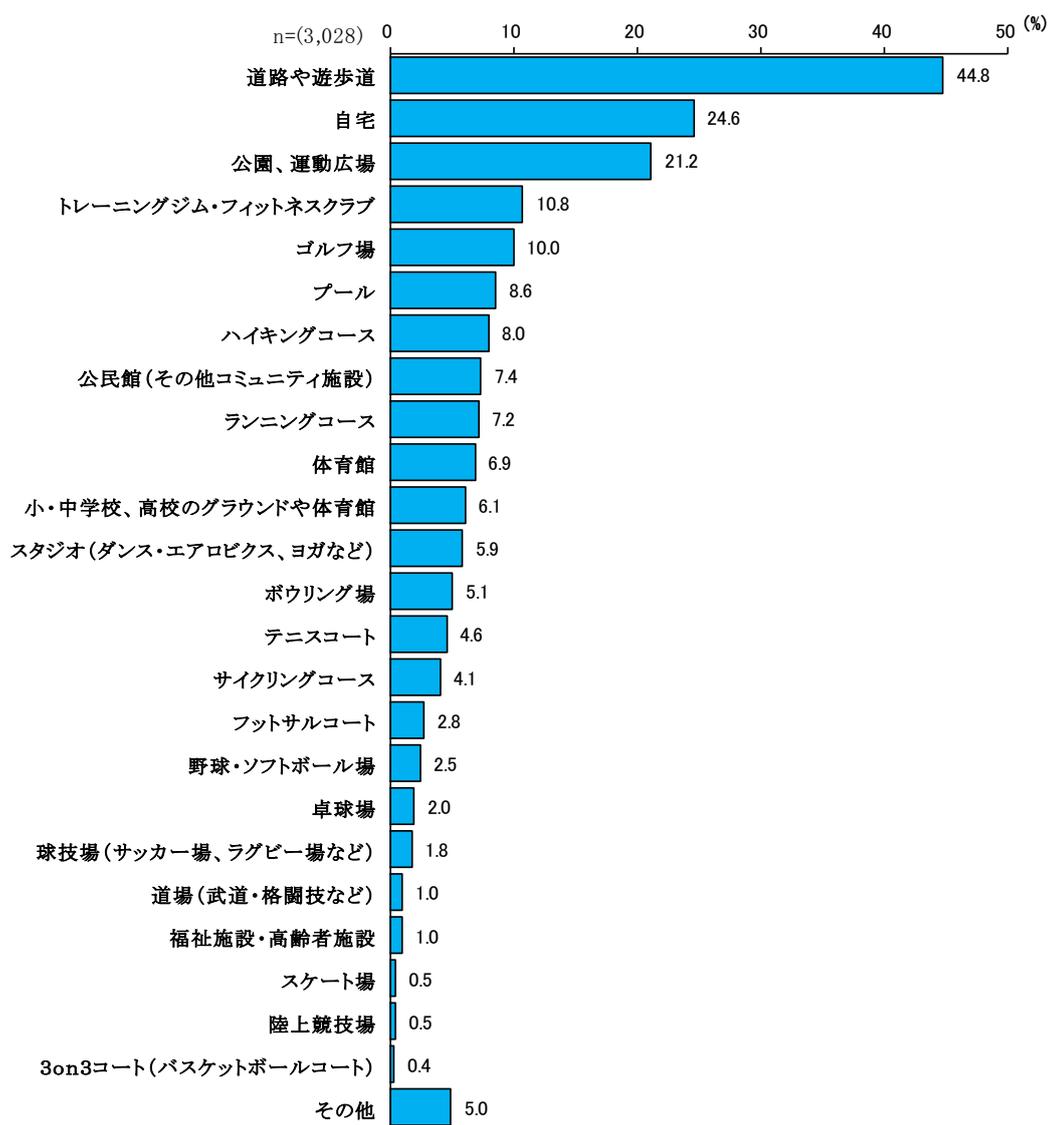
問9 あなたは、過去1年間にどのような場所や施設で運動やスポーツを行いましたか。よく利用するものをすべて選んでください。(あてはまるものすべて選ぶ)

スポーツを実施した場所では、「道路や遊歩道」が42.6%で最も高く、次いで「公園、運動広場」(27.7%)、「自宅」(26.3%)となっている。



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【年齢別】

年齢別で見ると、20-29歳を除くすべての年代で「道路や遊歩道」が最も高くなっており、特に50-59歳で48.3%、60歳以上で48.1%となっている。20-29歳では「公園、運動広場」が32.3%と最も高くなっている。次いで40-49歳を除くすべての年代で「自宅」が高く、20-29歳では「道路や遊歩道」も同値となっており、40-49歳では「公園、運動広場」が高くなっている。

	調査数	道路や遊歩道	公園、運動広場	自宅	トレネスクラジム・フィット	ランニングコース	ゴルフ場	ハイキングコース	体育館	プール	公民館（その他コミュニティ施設）	サイクリングコース	小・中学校、高校のグラウンドや体育館	スタジオ（ダンス・ヨガなど）
全体	3248	42.6	27.7	26.3	11.7	10.0	10.0	8.7	6.3	5.9	5.5	5.4	5.3	4.9
20-29歳	430	25.6	32.3	25.6	15.1	16.7	7.2	6.3	13.5	4.4	3.5	7.0	10.7	4.4
30-39歳	510	35.1	32.5	33.1	11.8	17.1	7.5	5.7	4.7	6.9	1.8	4.3	5.7	6.1
40-49歳	614	45.8	30.1	24.3	9.0	11.9	7.5	4.6	4.2	6.7	2.9	4.6	7.2	2.0
50-59歳	458	48.3	23.8	26.0	12.0	9.0	10.5	7.4	7.0	3.5	3.5	5.9	5.9	5.0
60歳以上	1236	48.1	24.3	24.8	11.8	4.1	13.2	13.3	5.2	6.6	9.8	5.4	2.1	5.9

	調査数	テニスコート	野球・ソフトボール場	ボウリング場	フットサルコート	卓球場	球技場（サッカー場、ラグビー場など）	福祉施設・高齢者施設	道場（武道・格闘技など）	陸上競技場	バスケットボールコート	スケート場	その他
全体	3248	4.1	2.8	2.8	1.8	1.4	1.2	1.0	0.9	0.7	0.6	0.3	4.3
20-29歳	430	5.1	8.1	4.2	4.4	1.6	4.9	1.4	1.4	3.0	2.8	0.7	5.6
30-39歳	510	3.5	2.9	2.5	3.7	1.0	1.2	0.8	0.6	0.4	0.4	0.4	2.7
40-49歳	614	3.6	3.3	2.3	2.0	1.0	0.7	0.2	1.5	0.2	0.7	0.2	4.7
50-59歳	458	4.8	2.2	1.3	1.1	0.7	1.7	0.4	0.7	0.7	0.2	0.2	7.0
60歳以上	1236	4.0	1.0	3.2	0.2	1.9	0.1	1.5	0.6	0.2	0.1	0.2	3.4

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「道路や遊歩道」が最も高くなっており、特に県東ゾーンで45.6%となっている。次いで「公園、運動広場」がすべての地域で高く、特に県北ゾーンで29.4%となっている。また、「自宅」もすべての地域で2割台半ばとなっている。

	調査数	道路や遊歩道	公園、運動広場	自宅	トレイルランニングジム・フィットネスクラブ	ランニングコース	ゴルフ場	ハイキングコース	体育館	プール	公民館（その他コミュニティ施設）	サイクリングコース	小・中学校、高校のグラウンドや体育館	スタジオ（ダンス・ヨガなど）
全体	3248	42.6	27.7	26.3	11.7	10.0	10.0	8.7	6.3	5.9	5.5	5.4	5.3	4.9
県東ゾーン	783	45.6	28.2	25.0	9.3	8.3	10.9	8.3	6.6	5.9	6.1	5.2	6.3	3.7
県西ゾーン	717	42.7	26.1	25.7	10.6	9.1	9.8	10.5	5.4	6.1	5.7	6.8	5.4	5.3
県南ゾーン	1479	42.3	27.9	27.0	13.3	11.2	9.3	7.9	6.2	5.9	4.8	5.0	4.4	5.0
県北ゾーン	269	36.1	29.4	27.5	13.4	10.4	12.3	9.3	7.8	5.6	7.1	3.7	7.1	6.3
	調査数	テニスコート	野球・ソフトボール場	ボウリング場	フットサルコート	卓球場	球技場（サッカー場、ラグビー場など）	福祉施設・高齢者施設	道場（武道・格闘技など）	陸上競技場	バスケットボールコート	スケート場	その他	
全体	3248	4.1	2.8	2.8	1.8	1.4	1.2	1.0	0.9	0.7	0.6	0.3	4.3	
県東ゾーン	783	4.2	3.2	2.8	1.5	1.5	0.6	1.4	0.3	0.4	0.9	-	3.6	
県西ゾーン	717	4.6	4.2	4.0	1.8	1.8	1.1	0.7	1.4	1.0	0.4	0.7	4.9	
県南ゾーン	1479	4.1	2.0	2.4	1.8	1.2	1.7	0.9	0.7	0.8	0.6	0.3	4.5	
県北ゾーン	269	3.0	3.0	1.5	1.9	0.4	0.7	0.7	2.2	-	0.4	-	4.5	

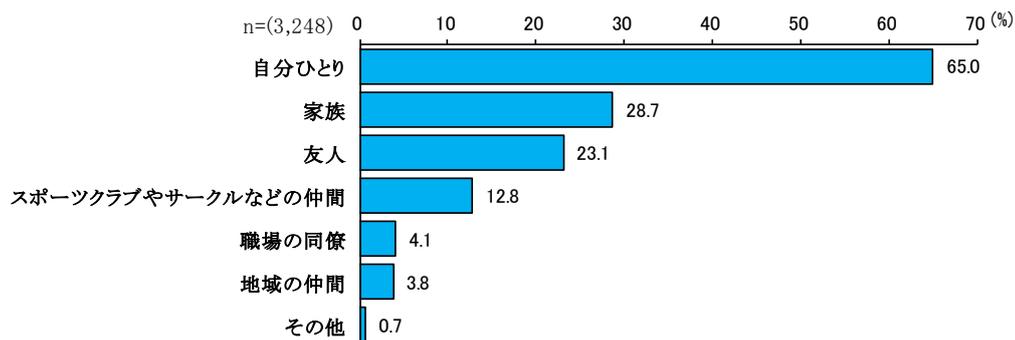
(5) 一緒にスポーツをする人

【問6で「特になし」を選択しなかった人のみ回答してください。】

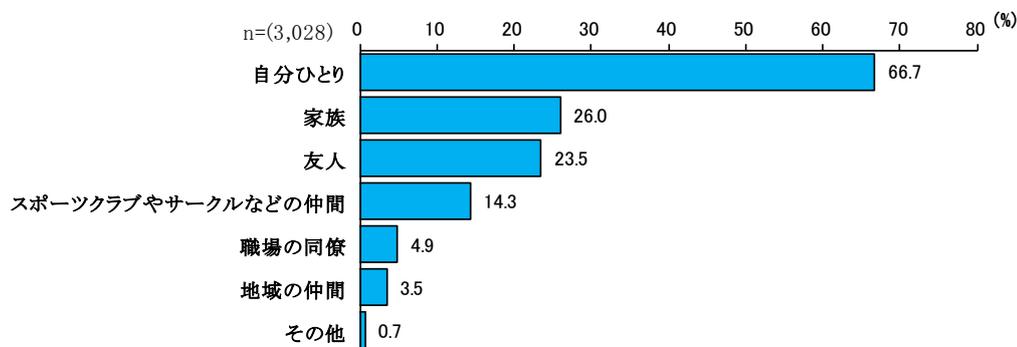
問10 あなたは、誰と一緒にスポーツをすることが多いですか。

(あてはまるものすべて選ぶ)

一緒にスポーツをする人では、「自分ひとり」が65.0%で最も高く、次いで「家族」(28.7%)、「友人」(23.1%)となっている。



【平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「自分ひとり」が最も高くなっており、特に50-59歳で69.7%となっている。次いで「家族」が20-29歳を除くすべての年代で高く、20-29歳では「友人」が高くなっている。

	調査数	自分ひとり	家族	友人	スポーツクラブやサークルなどの仲間	職場の同僚	地域の仲間	その他
全体	3248	65.0	28.7	23.1	12.8	4.1	3.8	0.7
20-29歳	430	60.7	22.6	42.6	13.3	7.7	1.2	0.2
30-39歳	510	66.3	36.3	23.7	7.3	6.1	2.2	0.6
40-49歳	614	67.1	34.2	14.3	8.3	4.4	3.1	0.7
50-59歳	458	69.7	26.0	17.5	10.0	5.2	2.0	1.1
60歳以上	1236	63.1	26.1	22.4	18.3	1.4	6.3	0.8

【地域別】

地域別で見ると、すべての地域で「自分ひとり」が最も高くなっており、特に県南ゾーンで66.9%と最も高くなっている。次いで「家族」がすべての地域で高く、県南ゾーンで30.2%となっている。

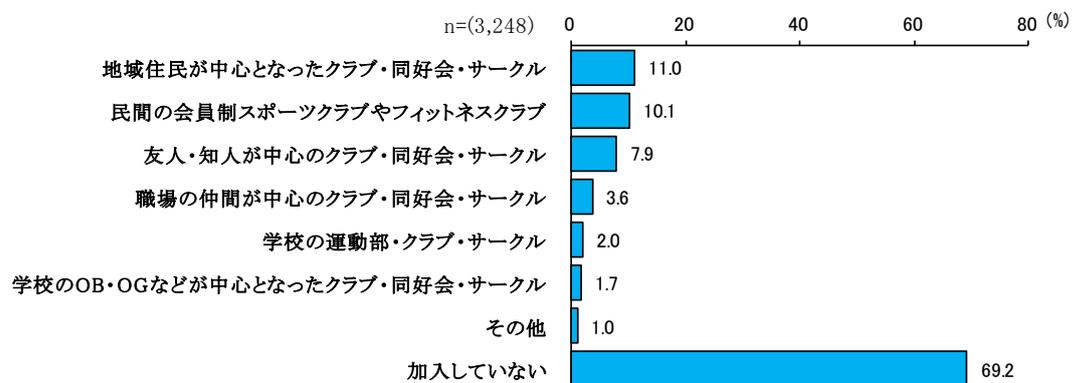
	調査数	自分ひとり	家族	友人	スポーツクラブやサークルなどの仲間	職場の同僚	地域の仲間	その他
全体	3248	65.0	28.7	23.1	12.8	4.1	3.8	0.7
県東ゾーン	783	63.5	27.1	21.7	12.9	4.7	4.0	0.4
県西ゾーン	717	62.8	28.6	25.9	15.1	3.9	3.8	0.8
県南ゾーン	1479	66.9	30.2	22.0	11.5	3.8	3.6	0.8
県北ゾーン	269	64.7	25.7	24.9	14.1	4.1	4.1	0.7

(6) 同好会・サークルへの加入状況

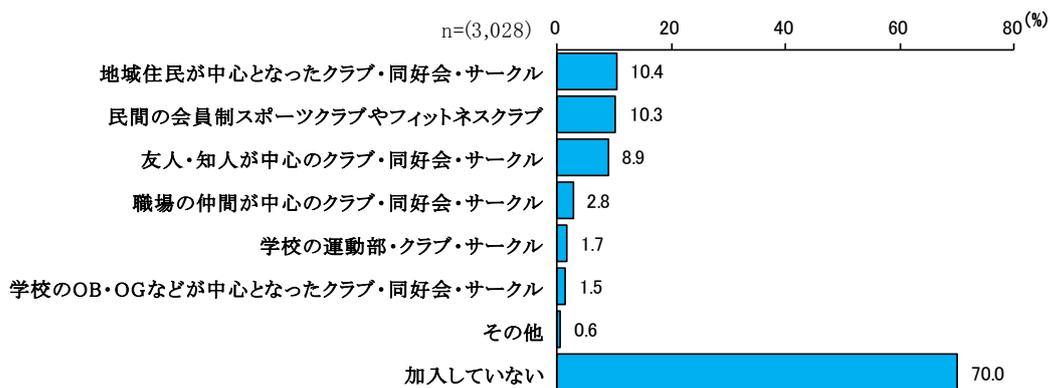
【問6で「特になし」を選択しなかった人のみ回答してください。】

問11 あなたは、現在、どのようなスポーツクラブや同好会・サークルに加入していますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

同好会・サークルへの加入状況では、「地域住民が中心となったクラブ・同好会・サークル」（11.0%）が最も高く、次いで「民間の会員制スポーツクラブやフィットネスクラブ」（10.1%）、「友人・知人が中心のクラブ・同好会・サークル」（7.9%）となっている。なお、「加入していない」は69.2%を占めている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別でみると、20-29歳、60歳以上で「地域住民が中心となったクラブ・同好会・サークル」が最も高くなっている。また、30-39歳、50-59歳で「民間の会員制スポーツクラブやフィットネスクラブ」が最も高く、40-49歳で「友人・知人が中心のクラブ・同好会・サークル」が最も高くなっている。なお、すべての年代で「加入していない」が過半数を占めており、特に40-49歳で80.1%となっている。

	調査数	地域住民が中心となったクラブ・同好会・サークル	民間の会員制スポーツクラブ	友人・知人が中心のクラブ・同好会・サークル	職場の仲間が中心のクラブ・同好会・サークル	学校の運動部・クラブ・サークル	学校・サークル・クラブ・同好会・サークル	その他	加入していない
全体	3248	11.0	10.1	7.9	3.6	2.0	1.7	1.0	69.2
20-29歳	430	10.5	6.5	8.8	8.1	8.1	4.9	0.2	63.7
30-39歳	510	7.8	9.2	5.3	4.9	2.5	2.5	0.4	74.7
40-49歳	614	5.0	4.9	5.2	3.4	1.5	1.1	0.5	80.1
50-59歳	458	9.4	10.5	5.9	2.8	0.7	0.7	0.7	74.5
60歳以上	1236	16.0	14.1	10.8	1.8	0.3	0.9	2.0	61.6

【地域別】

地域別でみると、県東ゾーン（12.1%）、県西ゾーン（12.6%）で「地域住民が中心となったクラブ・同好会・サークル」が最も高く、県南ゾーン、県北ゾーンでも1割前後となっている。「民間の会員制スポーツクラブやフィットネスクラブ」は県南ゾーン（10.7%）、県北ゾーン（12.6%）で最も高く、県東ゾーン、県西ゾーンでも1割前後となっている。なお、「加入していない」がすべての地域で6割以上を占めており、特に県南ゾーンで70.5%となっている。

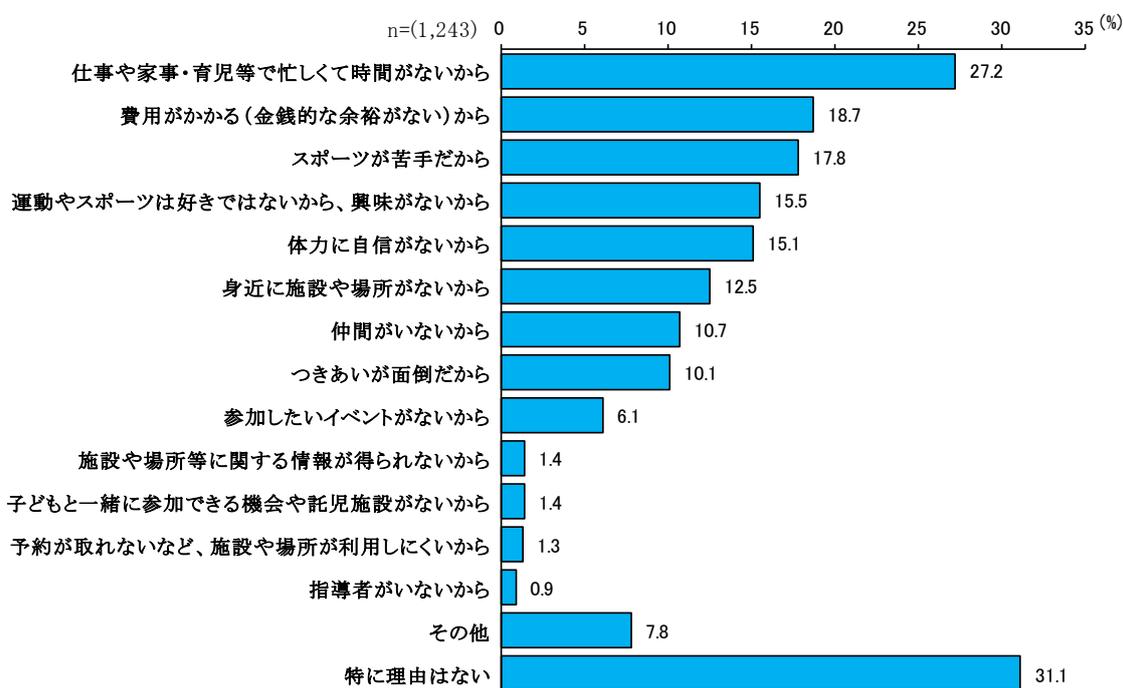
	調査数	地域住民が中心となったクラブ・同好会・サークル	民間の会員制スポーツクラブ	友人・知人が中心のクラブ・同好会・サークル	職場の仲間が中心のクラブ・同好会・サークル	学校の運動部・クラブ・サークル	学校・サークル・クラブ・同好会・サークル	その他	加入していない
全体	3248	11.0	10.1	7.9	3.6	2.0	1.7	1.0	69.2
県東ゾーン	783	12.1	7.7	10.0	4.0	1.8	1.0	1.0	69.3
県西ゾーン	717	12.6	10.5	7.3	3.9	2.2	2.1	1.7	66.5
県南ゾーン	1479	9.5	10.7	7.6	3.2	2.0	2.0	0.9	70.5
県北ゾーン	269	11.5	12.6	5.6	3.3	1.9	1.1	0.4	69.1

(7) スポーツをしない理由

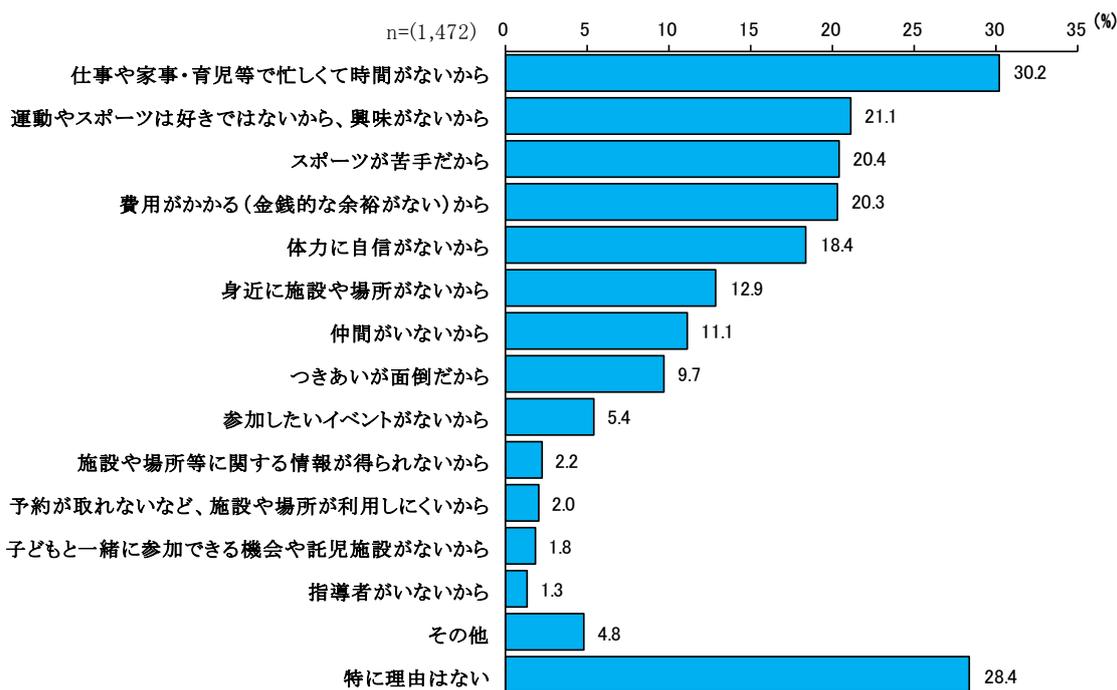
【問6で「特になし」を選択した人のみ回答してください。】

問12 あなたがスポーツをしなかった理由（障壁になっていること）は何ですか。（あてはまるものすべて選ぶ）

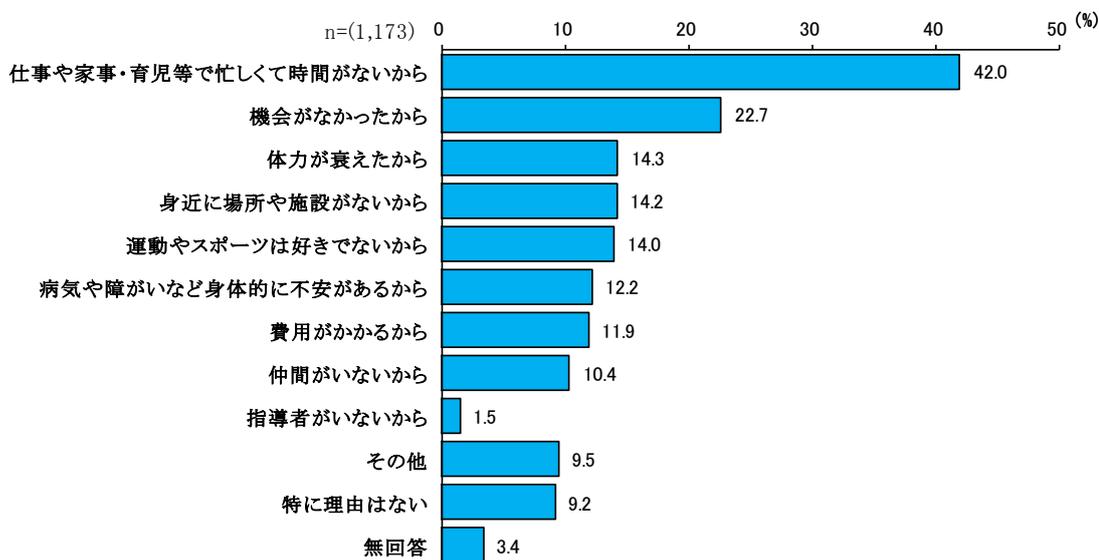
スポーツをしない理由では、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」（27.2%）が最も高く、次いで「費用がかかる（金銭的な余裕がない）から」（18.7%）、「スポーツが苦手だから」（17.8%）となっている。なお、「特に理由はない」は31.1%を占めている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【参考：令和3年度埼玉県政世論調査】



【年齢別】

年齢別でみると、30-39歳、40-49歳、50-59歳で「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が最も高くなっており、特に30-39歳で48.7%と高くなっている。20-29歳では「スポーツが苦手だから」が28.2%、60歳以上では「体力に自信がないから」が17.0%と最も高くなっている。

	調査数	仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから	費用がかかる（金銭的な余裕がない）から	スポーツが苦手だから	運動やスポーツは好きではないから、興味がないから	体力に自信がないから	身近に施設や場所がないから	仲間がいないから	つきあいが面倒だから	参加したいイベントがないから	施設や場所等に関する情報が得られないから	子どもと一緒に参加できる機会や託児施設がないから	予約が取れないなど、施設や場所が利用しにくいから	指導者がいないから	その他	特に理由はない
全体	1243	27.2	18.7	17.8	15.5	15.1	12.5	10.7	10.1	6.1	1.4	1.4	1.3	0.9	7.8	31.1
20-29歳	142	27.5	19.7	28.2	16.2	19.0	15.5	19.7	9.9	5.6	4.2	4.9	4.2	0.7	5.6	28.9
30-39歳	197	48.7	23.4	16.8	15.7	11.2	13.7	11.7	11.2	3.6	2.0	4.6	1.0	2.0	6.6	22.3
40-49歳	261	36.8	24.1	17.6	16.5	13.8	12.6	13.4	10.3	5.0	1.1	0.8	1.1	1.1	5.7	28.0
50-59歳	207	26.1	20.3	16.4	14.0	14.0	11.6	5.3	10.1	4.3	1.0	-	1.4	1.0	8.2	32.9
60歳以上	436	12.2	12.2	15.6	15.4	17.0	11.2	8.3	9.6	8.9	0.7	-	0.5	0.2	10.1	36.7

【地域別】

地域別でみると、県北ゾーンを除くすべての地域で「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が最も高く、特に県東ゾーンで29.4%となっており、県北ゾーンでも2割以上となっている。県北ゾーンで「スポーツが苦手だから」が25.0%と最も高く、その他の地域では約2割となっている。また、「運動やスポーツは好きではないから、興味がないから」は県西ゾーン（20.8%）、県北ゾーン（20.2%）で2割台と比較的高くなっている。

	調査数	仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから	費用がかかる（金銭的な余裕がない）から	スポーツが苦手だから	運動やスポーツは好きではないから、興味がないから	体力に自信がないから	身近に施設や場所がないから	仲間がいないから	つきあいが面倒だから	参加したいイベントがないから	施設や場所等に関する情報が得られないから	子どもと一緒に参加できる機会や託児施設がないから	予約が取れないなど、施設や場所が利用しにくいから	指導者がいないから	その他	特に理由はない
全体	1243	27.2	18.7	17.8	15.5	15.1	12.5	10.7	10.1	6.1	1.4	1.4	1.3	0.9	7.8	31.1
県東ゾーン	330	29.4	22.4	17.3	14.2	14.5	13.0	13.3	12.1	8.2	1.8	0.9	2.1	1.5	7.3	30.3
県西ゾーン	265	23.8	17.4	18.1	20.8	16.6	8.7	7.2	10.6	2.3	0.8	3.0	0.8	0.8	10.2	29.8
県南ゾーン	544	28.5	17.6	16.5	12.9	14.3	13.6	10.7	8.1	6.4	1.7	1.1	1.3	0.7	7.4	32.4
県北ゾーン	104	22.1	15.4	25.0	20.2	17.3	14.4	11.5	13.5	7.7	1.0	1.0	-	-	5.8	29.8

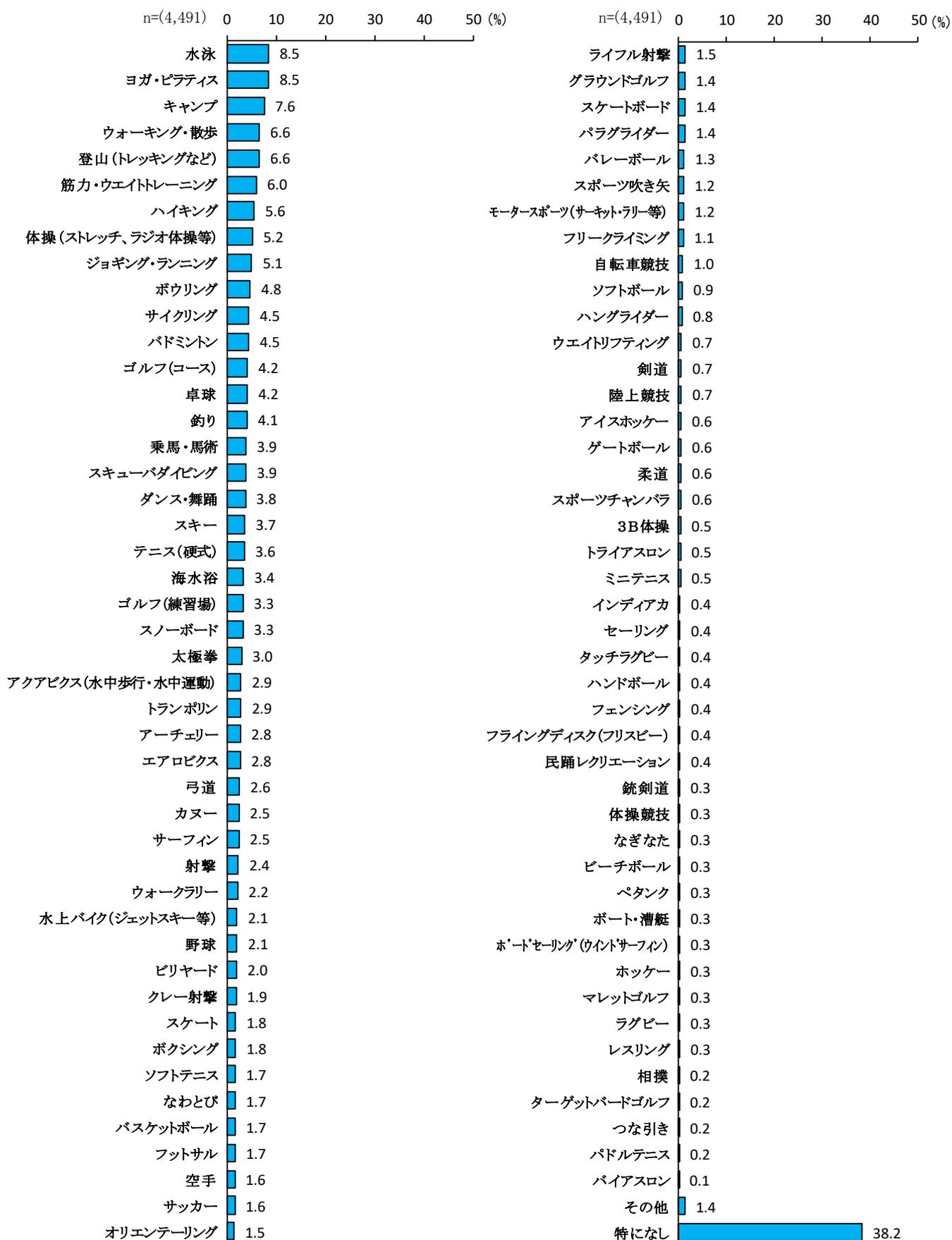
（8）これからやってみたいスポーツ

問13 現在やっているスポーツ以外で、今後、やってみたい運動やスポーツがありますか。
（あてはまるものすべて選ぶ）

これからやってみたいスポーツでは、「水泳」（8.5%）と「ヨガ・ピラティス」（8.5%）が最も高く、次いで「キャンプ」（7.6%）、「ウォーキング・散歩」（6.6%）、「登山（トレッキングなど）」（6.6%）となっている。なお、「特になし」は38.2%を占めている。

< 1～46種目 >

< 47～91種目、「特になし」 >



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人） 上位20種目】

(n=4,500)

上位20種目	(%)
ウォーキング・散歩	16.2
ヨガ・ピラティス	11.0
水泳	9.0
筋力・ウエイトトレーニング	5.3
登山（トレッキングなど）	5.3
アクアビクス（水中歩行・水中運動）	4.6
サイクリング	4.3
ジョギング・ランニング	4.2
体操（ストレッチ、ラジオ体操等）	3.8
テニス（硬式）	3.8
ゴルフ（コース）	3.6
釣り	3.6
ボウリング	3.6
バドミントン	3.3
太極拳	3.2
スキューバダイビング	3.1
乗馬・馬術	3.0
スキー	3.0
エアロビクス	2.9
ダンス・舞踊	2.9

【参考：令和2年度スポーツの実施状況等に関する世論 スポーツ庁より 上位5種目】

(n=20,000)

上位5種目	(%)
ウォーキング	29.2
トレーニング	13.1
エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス	11.6
ランニング・マラソン・駅伝	10.1
自転車・サイクリング	9.3

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別でみると、20-29歳、40-49歳、50-59歳で「ヨガ・ピラティス」は最も高くなっている。30-39歳で「キャンプ」が13.0%と最も高く、60歳以上では「水泳」が7.3%と最も高くなっている。

<1~45種目>

	調査数	水泳	ヨガ・ピラティス	キャンプ	ウォーキング・散歩	登山（トレッキングなど）	筋力・ウエイトトレーニング	ハイキング	体操（ストレッチ、ラジオ体操等）	ジョギング・ランニング	ボウリング	サイクリング	バドミントン	ゴルフ（コース）	卓球	釣り
全体	4491	8.5	8.5	7.6	6.6	6.6	6.0	5.6	5.2	5.1	4.8	4.5	4.5	4.2	4.2	4.1
20-29歳	572	11.2	12.6	11.9	7.2	5.9	6.5	3.0	3.0	6.5	6.1	4.5	7.5	6.5	5.1	5.2
30-39歳	707	10.3	10.3	13.0	6.6	7.8	7.9	5.4	5.1	7.2	4.8	4.8	7.4	6.8	5.1	5.2
40-49歳	875	9.0	9.3	7.7	6.4	8.3	7.5	6.2	4.3	6.6	3.9	4.9	5.8	3.9	4.1	4.0
50-59歳	665	6.6	9.2	7.2	6.3	7.8	6.3	5.1	5.4	4.4	4.7	5.6	3.6	3.9	3.5	3.2
60歳以上	1672	7.3	5.6	3.9	6.7	4.9	4.2	6.6	6.5	3.2	4.8	3.8	2.0	2.6	3.9	3.5
	調査数	乗馬・馬術	スキューバダイビング	ダンス・舞踊	スキー	テニス（硬式）	海水浴	ゴルフ（練習場）	スノーボード	太極拳	行・水中運動（水中歩）	トランポリン	アーチェリー	エアロビクス	弓道	カヌー
全体	4491	3.9	3.9	3.8	3.7	3.6	3.4	3.3	3.3	3.0	2.9	2.9	2.8	2.8	2.6	2.5
20-29歳	572	4.4	4.9	6.6	7.2	4.2	7.0	5.6	7.7	1.2	3.5	4.2	4.5	3.7	4.9	3.7
30-39歳	707	7.1	7.5	5.4	4.1	5.0	5.9	5.5	8.8	1.8	2.8	5.0	3.1	3.0	4.8	3.5
40-49歳	875	5.0	4.7	3.4	3.5	4.0	3.3	4.1	3.2	1.9	2.9	4.2	3.2	3.1	2.9	3.2
50-59歳	665	3.8	3.9	2.4	4.1	4.5	3.8	2.4	1.7	3.6	3.3	1.8	2.6	3.5	1.5	2.0
60歳以上	1672	1.9	1.6	3.0	2.2	2.3	1.0	1.6	0.3	4.4	2.6	1.3	1.9	1.9	1.3	1.5
	調査数	サーフィン	射撃	ウォークラリー	水上バイク（ジェットスキー等）	野球	ピリヤード	クレー射撃	スケート	ボクシング	ソフトテニス	なわとび	バスケットボール	フットサル	空手	サッカー
全体	4491	2.5	2.4	2.2	2.1	2.1	2.0	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6
20-29歳	572	4.5	3.5	1.4	4.7	4.0	3.0	3.5	4.7	3.1	3.3	1.9	3.1	2.6	1.9	3.3
30-39歳	707	5.2	3.0	2.1	3.0	4.2	2.8	2.4	2.8	4.4	3.7	2.4	4.5	4.5	3.4	3.7
40-49歳	875	3.0	3.9	2.3	3.1	2.7	2.3	2.6	1.9	2.1	1.7	1.5	2.2	1.8	2.4	1.8
50-59歳	665	1.8	2.3	1.4	2.0	1.7	2.4	1.5	1.4	1.2	1.5	1.7	0.6	1.5	1.8	1.8
60歳以上	1672	0.7	1.0	2.7	0.4	0.5	1.0	0.9	0.5	0.4	0.4	1.6	0.3	0.2	0.4	0.1

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

<46～91 種目、「特になし」>

	調査数	オリエンテーリング	ライフル射撃	グラウンドゴルフ	スケートボード	パラグライダー	パレーボール	スポーツ吹き矢	モータースポーツ（サーキット・ラリー等）	フリークライミング	自転車競技	ソフトボール	ハングライダー	ウエイトリフティング	剣道	陸上競技
全体	4491	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7
20-29歳	572	0.7	3.0	1.2	2.8	1.7	3.1	0.7	1.9	1.0	1.0	1.2	0.5	1.2	1.0	2.1
30-39歳	707	1.0	2.3	0.8	3.1	2.3	2.5	0.3	1.4	1.1	1.3	1.1	1.1	1.3	1.0	0.7
40-49歳	875	1.6	1.9	0.8	1.4	1.7	1.3	0.7	1.9	1.9	1.4	0.9	1.1	0.8	0.7	1.0
50-59歳	665	1.4	1.2	0.8	1.1	1.5	0.9	1.4	0.9	1.4	1.2	0.8	0.6	0.5	0.8	0.3
60歳以上	1672	2.0	0.7	2.2	0.2	0.7	0.3	1.9	0.5	0.5	0.6	0.7	0.5	0.2	0.4	0.1

	調査数	アイスホッケー	ゲートボール	柔道	スポーツチャンバラ	3B体操	トライアスロン	ミニテニス	インディアアカ	セーリング	タッチラグビー	ハンドボール	フェンシング	フライングディスク（フリスビー）	民謡レクリエーション	銃剣道
全体	4491	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
20-29歳	572	2.3	1.9	0.5	0.9	0.2	0.9	0.7	1.4	0.3	0.5	0.9	0.5	0.7	0.5	0.2
30-39歳	707	0.8	0.3	1.0	1.0	0.4	1.0	0.6	0.8	0.4	1.1	0.6	1.1	0.8	0.3	0.4
40-49歳	875	0.6	0.3	1.4	0.9	0.2	0.7	0.6	0.3	0.3	0.6	0.7	0.6	0.7	0.2	0.7
50-59歳	665	0.3	-	0.2	0.5	0.6	0.5	0.5	-	0.5	-	0.2	0.3	0.5	0.3	0.3
60歳以上	1672	0.1	0.7	0.1	0.4	0.7	0.1	0.5	0.1	0.3	-	0.1	0.1	0.1	0.5	0.1

	調査数	体操競技	なぎなた	ビーチボール	ベタンク	ボート・漕艇	ボードセーリング（ウィンドサーフィン）	ホッケー	マレットゴルフ	ラグビー	レスリング	相撲	ターゲットバードゴルフ	つな引き	バドミントン	バイアスロン
全体	4491	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
20-29歳	572	0.7	0.5	1.0	0.5	-	-	0.9	0.2	0.3	0.7	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2
30-39歳	707	0.3	0.6	0.4	0.4	0.7	0.4	0.6	0.3	0.8	0.7	0.6	0.1	0.6	0.3	0.3
40-49歳	875	0.6	0.2	0.5	0.2	0.2	0.5	0.3	0.2	0.5	0.3	0.5	-	0.1	0.1	-
50-59歳	665	0.3	-	0.2	0.3	0.3	0.5	-	0.3	-	0.2	-	0.2	-	0.2	0.2
60歳以上	1672	0.1	0.2	-	0.2	0.2	0.2	-	0.4	0.1	0.1	-	0.2	0.2	0.1	0.1

	調査数	その他	特になし
全体	4491	1.4	38.2
20-29歳	572	1.4	28.7
30-39歳	707	1.0	26.7
40-49歳	875	1.1	36.3
50-59歳	665	2.1	40.6
60歳以上	1672	1.6	46.4

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【地域別】

地域別でみると、県南ゾーン、県北ゾーンで「水泳」が最も高く、県東ゾーン、県西ゾーンでも高くなっている。「ヨガ・ピラティス」は県東ゾーンで最も高く、県南ゾーンで「水泳」と同値となっている。「キャンプ」は県西ゾーンで最も高くなっている。なお、「特になし」がすべての地域で最も高く、県北ゾーンで41.8%となっている。

< 1～45種目 >

	調査数	水泳	ヨガ・ピラティス	キャンプ	ウォーキング・散歩	登山（トレッキングなど）	筋力・ウエイトトレーニング	ハイキング	体操（ストレッチ、ラジオ体操等）	ジョギング・ランニング	ボウリング	サイクリング	バドミントン	ゴルフ（コース）	卓球	釣り
全体	4491	8.5	8.5	7.6	6.6	6.6	6.0	5.6	5.2	5.1	4.8	4.5	4.5	4.2	4.2	4.1
県東ゾーン	1113	7.7	9.6	7.6	6.8	7.5	6.0	6.0	5.8	4.4	5.1	5.1	4.6	4.2	4.1	4.6
県西ゾーン	982	9.5	7.4	9.6	6.8	6.2	6.2	6.1	5.5	4.6	4.4	4.8	4.5	4.0	2.9	4.7
県南ゾーン	2023	8.7	8.7	6.9	6.6	6.2	5.9	5.2	4.9	5.9	4.9	4.3	4.5	4.5	4.9	3.6
県北ゾーン	373	7.2	7.0	5.9	5.6	6.7	6.4	5.4	4.6	4.0	4.3	3.8	4.6	2.7	4.6	3.5
	調査数	乗馬・馬術	スキューバダイビング	ダンス・舞踊	スキー	テニス（硬式）	海水浴	ゴルフ（練習場）	スノーボード	太極拳	アクアビクス（水中歩行・水中運動）	トランポリン	アーチェリー	エアロビクス	弓道	カヌー
全体	4491	3.9	3.9	3.8	3.7	3.6	3.4	3.3	3.3	3.0	2.9	2.9	2.8	2.8	2.6	2.5
県東ゾーン	1113	3.4	4.0	3.4	3.7	3.7	3.3	2.7	3.4	2.5	3.1	2.3	3.0	2.5	3.1	2.1
県西ゾーン	982	4.7	4.1	3.8	4.4	3.8	3.2	3.1	3.4	3.8	3.6	3.2	2.9	2.7	2.9	3.1
県南ゾーン	2023	3.9	3.8	4.2	3.5	3.8	3.4	3.8	3.5	2.9	2.7	3.0	2.6	3.1	2.5	2.5
県北ゾーン	373	3.5	3.5	3.2	2.7	2.1	4.3	3.5	2.4	2.9	1.6	2.9	2.9	1.6	1.9	2.1
	調査数	サーフィン	射撃	ウォークラリー	水上バイク（ジェットスキー等）	野球	ピリヤード	クレール射撃	スケート	ボクシング	ソフトテニス	なわとび	バスケットボール	フットサル	空手	サッカー
全体	4491	2.5	2.4	2.2	2.1	2.1	2.0	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6
県東ゾーン	1113	2.0	2.1	2.1	2.0	2.4	1.8	1.4	1.6	2.0	1.9	1.6	2.4	1.3	2.0	1.4
県西ゾーン	982	2.3	2.5	1.1	2.3	2.1	2.4	2.0	2.3	2.3	1.6	1.6	1.6	1.3	1.9	2.0
県南ゾーン	2023	2.8	2.2	2.9	2.0	2.2	2.0	2.0	1.8	1.7	1.7	1.7	1.2	2.2	1.2	1.7
県北ゾーン	373	2.7	3.5	1.1	2.1	1.1	1.3	2.1	1.1	0.8	1.3	2.4	2.7	0.8	2.1	1.1

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

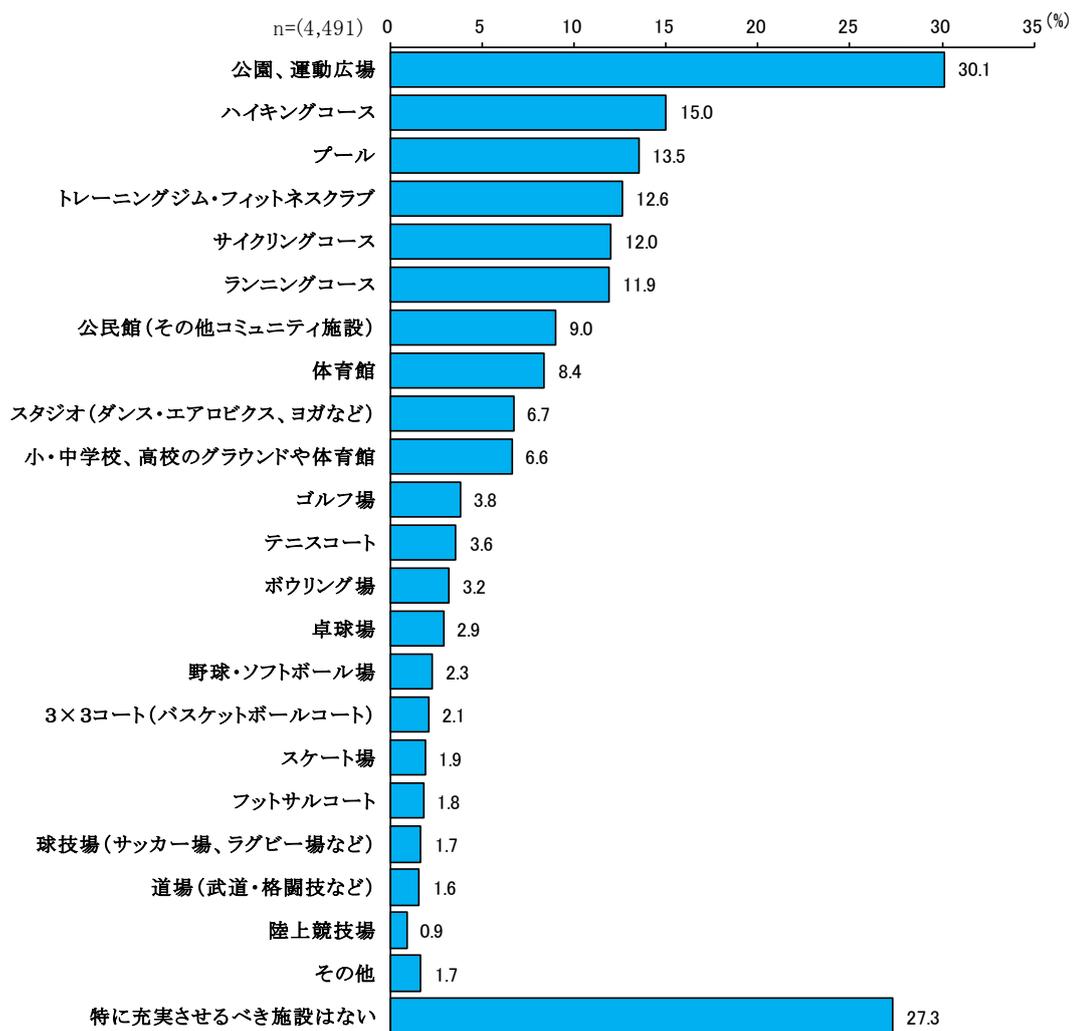
<46～91 種目、「特になし」>

	調査数	オリエンテーリング	ライフル射撃	グラウンドゴルフ	スケートボード	パラグライダー	バレーボール	スポーツ吹き矢	モータースポーツ（サーキット・ラリー等）	フリークライミング	自転車競技	ソフトボール	ハングライダー	ウエイトリフティング	剣道	陸上競技
全体	4491	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7
県東ゾーン	1113	1.6	1.2	1.3	1.6	1.8	1.3	1.2	1.3	1.3	0.6	0.8	0.8	1.1	0.9	1.1
県西ゾーン	982	1.2	1.8	1.8	1.0	1.2	1.8	1.7	1.2	1.3	1.4	0.6	0.7	0.6	0.8	0.6
県南ゾーン	2023	1.6	1.6	1.3	1.4	1.2	1.0	1.0	1.1	0.9	1.0	1.0	0.7	0.5	0.5	0.5
県北ゾーン	373	1.3	1.6	0.5	1.1	1.9	1.1	0.8	0.8	0.5	1.1	1.1	1.1	0.3	0.3	0.3
	調査数	アイスホッケー	ゲートボール	柔道	スポーツチャンバラ	3B体操	トライアスロン	ミニテニス	インディアアカ	セーリング	タッチラグビー	ハンドボール	フェンシング	フライイングディスク（フリ	民踊レクリエーション	銃剣道
全体	4491	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
県東ゾーン	1113	0.5	0.7	0.6	0.8	0.3	0.2	0.6	0.3	0.3	0.4	0.4	0.6	0.5	0.4	0.2
県西ゾーン	982	0.9	0.3	0.7	0.7	0.7	0.4	0.5	0.5	0.3	0.4	0.4	0.5	0.6	0.5	0.4
県南ゾーン	2023	0.4	0.7	0.4	0.5	0.4	0.7	0.5	0.5	0.5	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2
県北ゾーン	373	1.1	0.8	0.5	0.8	0.5	0.5	0.5	-	-	0.5	0.3	0.5	0.3	0.3	1.1
	調査数	体操競技	なぎなた	ビーチボール	ベタンク	ボート・漕艇	ボードセーリング（ウイン	ホッケー	マレットゴルフ	ラグビー	レスリング	相撲	ターゲットパードゴルフ	つな引き	バドミントン	バイアスロン
全体	4491	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
県東ゾーン	1113	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.4	0.1	0.2	-	0.3	-	0.2
県西ゾーン	982	0.5	0.4	0.4	0.7	0.6	0.4	0.4	0.6	0.4	0.7	0.4	0.5	0.5	0.5	0.2
県南ゾーン	2023	0.4	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
県北ゾーン	373	0.3	-	0.3	0.3	-	-	0.3	0.3	-	0.3	0.3	-	0.3	-	-
	調査数	その他	特になし													
全体	4491	1.4	38.2													
県東ゾーン	1113	1.3	39.7													
県西ゾーン	982	1.4	39.5													
県南ゾーン	2023	1.6	36.1													
県北ゾーン	373	1.3	41.8													

(9) 埼玉県内で充実することを望むスポーツ関連施設

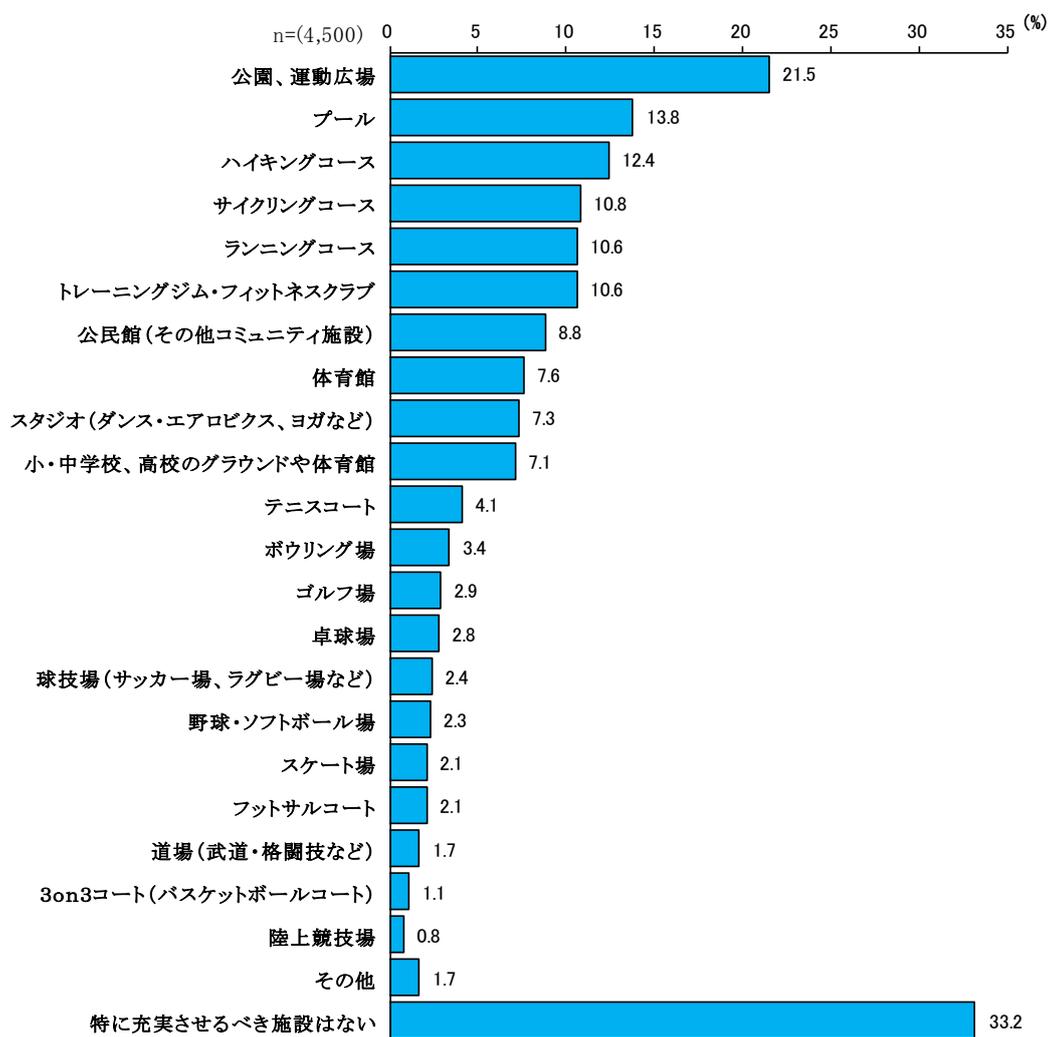
問14 あなたは、今後、埼玉県内でどのようなスポーツ関連施設などが充実することを望みますか。（最大3つまで）

埼玉県内で充実することを望むスポーツ関連施設では、「公園、運動広場」が30.1%で最も高く、次いで「ハイキングコース」(15.0%)、「プール」(13.5%)、「トレーニングジム・フィットネスクラブ」(12.6%)となっている。なお、「特に充実させるべき施設はない」は27.3%となっている。



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「公園、運動広場」が最も高く、特に30-39歳で34.4%、60歳以上で32.4%と高くなっている。次いで50-59歳、60歳以上で「ハイキングコース」が高く、30-39歳、40-49歳で「プール」、20-29歳で「ランニングコース」が高くなっている。

	調査数	公園、運動広場	ハイキングコース	プール	トレネスクラブ トレーニングジム・フィット	サイクリングコース	ランニングコース	公民館（その他コミュニティ施設）	体育館	スタジオ（ダンス・エアロヨガなど）	小・中学校、高校のグラウンドや体育館	ゴルフ場	テニスコート
全体	4491	30.1	15.0	13.5	12.6	12.0	11.9	9.0	8.4	6.7	6.6	3.8	3.6
20-29歳	572	25.3	8.0	13.1	16.8	7.9	18.0	5.2	14.2	8.4	5.1	3.8	5.9
30-39歳	707	34.4	9.2	19.4	16.1	10.7	15.7	7.2	8.9	7.6	10.2	3.0	4.0
40-49歳	875	28.6	12.2	15.0	11.9	12.2	13.4	7.0	8.2	7.5	9.6	3.8	2.7
50-59歳	665	26.2	15.2	11.4	10.2	11.7	11.6	8.3	6.6	5.4	4.8	3.5	4.1
60歳以上	1672	32.4	21.1	11.2	10.9	13.8	7.7	12.3	7.1	5.8	4.7	4.4	3.0
	調査数	ボウリング場	卓球場	野球・ソフトボール場	3×3コート（バスケットボールコート）	スケート場	フットサルコート	球技場（サッカー場、ラグビー場など）	道場（武道・格闘技など）	陸上競技場	その他	特に充実させるべき施設はない	
全体	4491	3.2	2.9	2.3	2.1	1.9	1.8	1.7	1.6	0.9	1.7	27.3	
20-29歳	572	3.7	2.3	4.9	5.2	3.5	2.8	2.8	1.6	2.6	1.4	25.3	
30-39歳	707	2.1	2.8	3.4	3.7	3.7	4.8	2.0	2.0	0.6	2.3	21.5	
40-49歳	875	3.0	3.5	2.5	2.9	1.5	1.9	3.0	2.7	0.9	1.8	27.2	
50-59歳	665	3.2	1.4	2.1	1.4	1.8	1.2	2.0	1.4	0.5	2.6	32.0	
60歳以上	1672	3.5	3.4	0.9	0.4	0.8	0.4	0.4	1.0	0.7	1.1	28.7	

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「公園、運動広場」が最も高く、3割前後となっている。次いで「ハイキングコース」が県東ゾーン（17.1%）、県西ゾーン（16.3%）で高くなっている。県南ゾーンでは次いで「プール」が高く、県北ゾーンでは「トレーニングジム・フィットネスクラブ」が高くなっている。

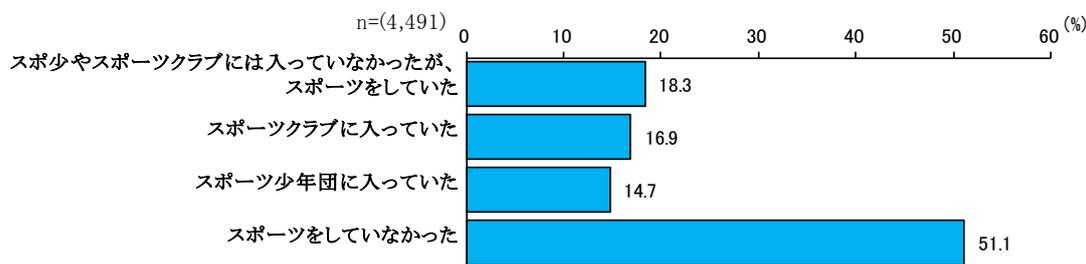
	調査数	公園、運動広場	ハイキングコース	プール	トレーニングジム・フィットネスクラブ	サイクリングコース	ランニングコース	公民館（その他コミュニティ施設）	体育館	スタジオ（ダンス・エアロビクス、ヨガなど）	小・中学校、高校のグラウンドや体育館	ゴルフ場	テニスコート
全体	4491	30.1	15.0	13.5	12.6	12.0	11.9	9.0	8.4	6.7	6.6	3.8	3.6
県東ゾーン	1113	32.3	17.1	12.6	12.5	12.5	11.4	7.9	8.2	5.7	7.0	3.4	3.6
県西ゾーン	982	29.3	16.3	13.7	11.2	12.2	9.4	8.9	7.7	7.2	5.6	3.7	3.7
県南ゾーン	2023	29.6	13.3	14.6	12.9	11.4	13.6	9.7	8.9	6.9	6.7	4.0	3.7
県北ゾーン	373	29.2	13.9	9.7	14.7	12.6	11.3	8.3	8.0	7.2	7.0	4.6	3.2
	調査数	ボウリング場	卓球場	野球・ソフトボール場	3×3コート（バスケットボールコート）	スケート場	フットサルコート	球技場（サッカー場、ラグビー場など）	道場（武道・格闘技など）	陸上競技場	その他	特に充実させるべき施設はない	
全体	4491	3.2	2.9	2.3	2.1	1.9	1.8	1.7	1.6	0.9	1.7	27.3	
県東ゾーン	1113	3.0	2.4	2.3	2.4	1.7	1.7	1.3	1.3	1.3	1.3	27.9	
県西ゾーン	982	2.7	2.9	3.5	1.8	1.6	1.2	1.8	2.4	0.8	2.3	28.9	
県南ゾーン	2023	3.2	3.2	1.8	2.1	2.1	2.2	2.0	1.3	0.8	1.6	26.5	
県北ゾーン	373	4.6	2.7	1.9	2.4	1.9	1.6	1.1	1.9	0.5	1.3	26.0	

（10）子どもの頃のスポーツ活動の状況

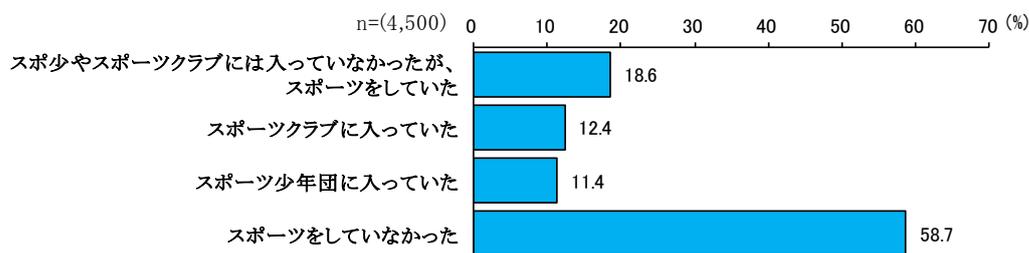
問15 あなたは、子どもの頃、体育の授業のほかに、スポーツをしていましたか。a～cそれぞれについてお答えください。（a～cそれぞれあてはまるものすべて選ぶ）

◆ a. 7歳～12歳（小学生相当）

子どもの頃のスポーツ活動の状況について、『a. 7歳～12歳（小学生相当）』では、「スポ少やスポーツクラブには入っていなかったが、スポーツをしていた」（18.3%）、「スポーツクラブに入っていた」（16.9%）、「スポーツ少年団に入っていた」（14.7%）となっている。なお、「スポーツをしていなかった」は51.1%を占めている。



【平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【年齢別】

年齢別で見ると、50-59歳、60歳以上で「スポ少やスポーツクラブには入っていなかったが、スポーツをしていた」、20-29歳、30-39歳、40-49歳で「スポーツクラブに入っていた」が高くなっている。なお、年代が上がるほど「スポーツをしていなかった」が高く、20-29歳を除くすべての年代で最も高くなっており、特に60歳以上で69.3%となっている。

	調査数	スポ少やスポーツクラブには入ってなかったが、スポーツをしていた (%)	スポーツクラブに入っていた (%)	スポーツ少年団に入っていた (%)	スポーツをしていなかった (%)
全体	4491	18.3	16.9	14.7	51.1
20-29歳	572	16.3	33.6	23.6	28.3
30-39歳	707	12.3	28.9	24.0	36.9
40-49歳	875	12.2	22.6	23.3	42.9
50-59歳	665	19.5	14.0	16.8	50.7
60歳以上	1672	24.2	4.2	2.4	69.3

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

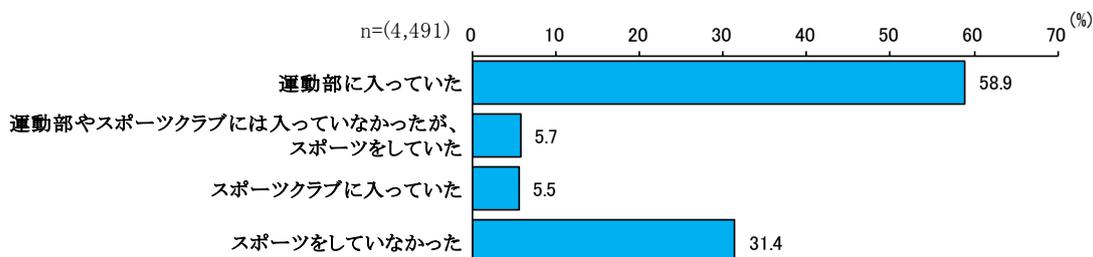
【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「スポ少やスポーツクラブには入っていなかったが、スポーツをしていた」が約2割となっている。県南ゾーンで「スポーツクラブに入っていた」が18.3%と高くなっている。

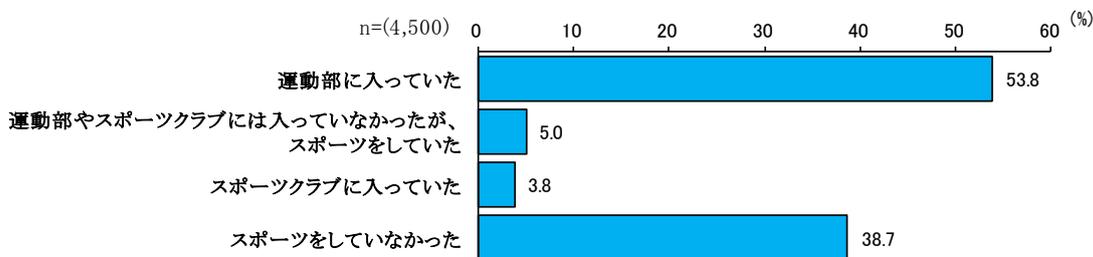
	調査数	いたが、スポ少やスポーツクラブに入っていた	てスポーツクラブに入っていた	てスポーツ少年団に入っていた	かスポーツをしていなかった
全 体	4491	18.3	16.9	14.7	51.1
県東ゾーン	1113	18.6	16.1	13.3	52.4
県西ゾーン	982	18.3	15.3	15.4	51.9
県南ゾーン	2023	18.0	18.3	15.0	49.8
県北ゾーン	373	18.8	15.3	15.8	51.7

◆ b. 13歳～15歳（中学生相当）

スポーツ活動の状況について、『b. 13歳～15歳（中学生相当）』では、「運動部に入っていた」が58.9%で最も高く、次いで「運動部やスポーツクラブには入っていなかったが、スポーツをしていた」（5.7%）、「スポーツクラブに入っていた」（5.5%）となっている。なお、「スポーツをしていなかった」は31.4%を占めている。



【平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「運動部に入っていた」が最も高く、30-39歳で67.0%と特に高くなっている。なお、すべての年代で「スポーツをしていなかった」は「運動部に入っていた」に次いで高く、年代が上がるほど高くなっており、60歳以上で39.2%となっている。

	調査数	運動部に入っていた	運動部に入っていたが、スポーツをしていなかった	スポーツクラブに入っていた	スポーツをしていなかった
全体	4491	58.9	5.7	5.5	31.4
20-29歳	572	62.8	5.6	12.2	23.8
30-39歳	707	67.0	3.5	7.8	24.3
40-49歳	875	65.9	4.0	3.8	27.7
50-59歳	665	63.8	3.0	3.5	30.8
60歳以上	1672	48.4	8.6	4.1	39.2

【地域別】

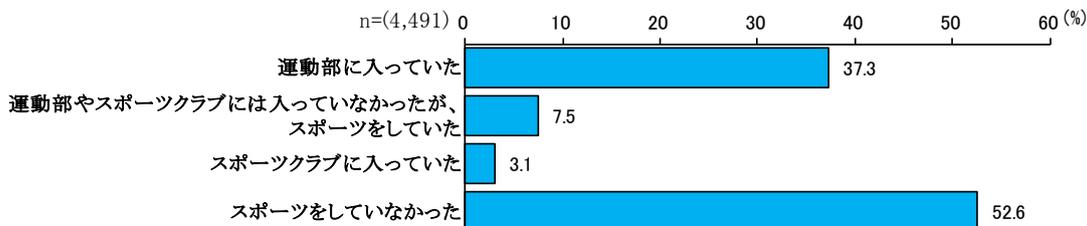
地域別で見ると、すべての地域で「運動部に入っていた」が過半数を占めて最も高く、特に県北ゾーンで69.2%となっている。なお、「スポーツをしていなかった」は県東ゾーン（34.3%）、県南ゾーン（32.2%）で3割以上を占めている。

	調査数	運動部に入っていた	運動部に入っていたが、スポーツをしていなかった	スポーツクラブに入っていた	スポーツをしていなかった
全体	4491	58.9	5.7	5.5	31.4
県東ゾーン	1113	55.9	6.1	4.9	34.3
県西ゾーン	982	60.2	6.1	6.1	29.1
県南ゾーン	2023	57.9	5.6	5.6	32.2
県北ゾーン	373	69.2	3.5	5.9	24.4

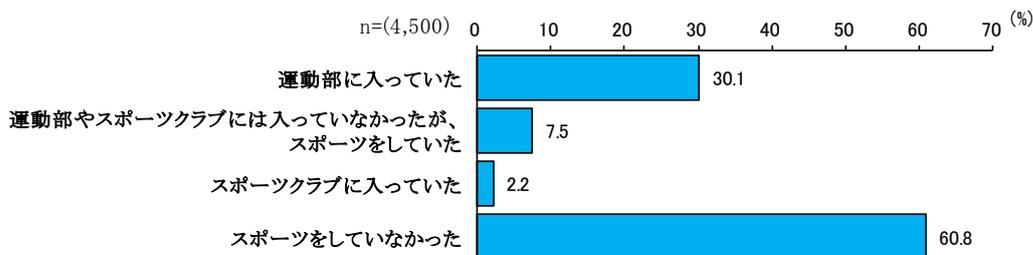
第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

◆ c. 16歳～18歳（高校生相当）

スポーツ活動の状況について、『c. 16歳～18歳（高校生相当）』では、「運動部に入っていた」（37.3%）、「運動部やスポーツクラブには入っていなかったが、スポーツをしていた」（7.5%）、「スポーツクラブに入っていた」（3.1%）となっている。なお、「スポーツをしていなかった」は52.6%を占めている。



【平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【年齢別】

年齢別でみると、「運動部に入っていた」は年代が上がるほど低くなっており、20-29歳で46.3%と最も高く、60歳以上で31.9%となっている。なお、40-49歳、50-59歳、60歳以上で「スポーツをしていなかった」は過半数を占めており、30-39歳でも約5割となっている。

	調査数	運動部に入っていた	運動部やスポーツクラブには入ってなかったが、スポーツをしていた	スポーツクラブに入っていた	スポーツをしていなかった
全体	4491	37.3	7.5	3.1	52.6
20-29歳	572	46.3	8.0	5.1	41.4
30-39歳	707	43.4	5.5	4.1	48.2
40-49歳	875	36.8	6.3	2.4	55.1
50-59歳	665	37.4	6.3	2.7	54.3
60歳以上	1672	31.9	9.4	2.5	56.3

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「運動部に入っていた」が約4割となっている。なお、「スポーツをしていなかった」がすべての地域で過半数を占めている。

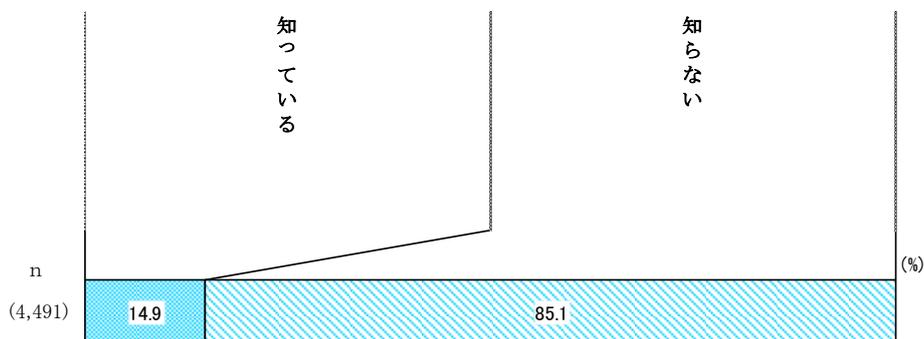
	調査数	運動部に入っていた	運動部に入っていないが、スポーツをしながら	スポーツクラブに入っていない	スポーツをしていない
全体	4491	37.3	7.5	3.1	52.6
県東ゾーン	1113	35.4	7.4	3.4	54.4
県西ゾーン	982	38.9	7.8	3.1	51.1
県南ゾーン	2023	37.2	7.5	3.2	52.6
県北ゾーン	373	39.9	7.8	1.6	51.2

4. 総合型地域スポーツクラブについて

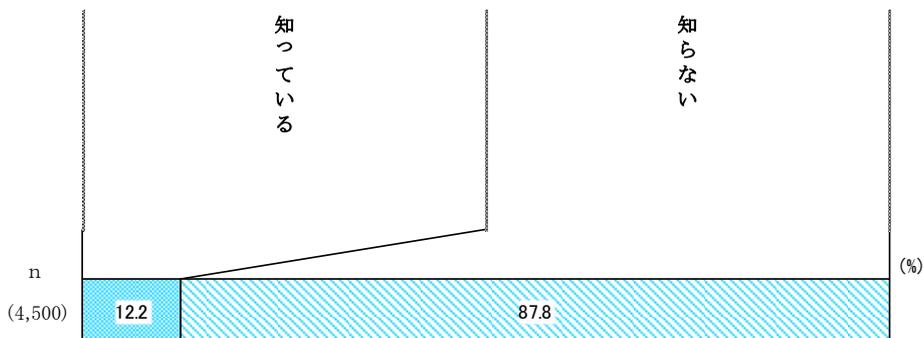
(1) 総合型地域スポーツクラブの認知度

問16 あなたは、総合型地域スポーツクラブ（※）について知っていますか。（1つ選ぶ）
 （※）地域住民が主体となり、会員の会費で運営され、子どもから高齢者まで多世代にわたり、それぞれのレベルに応じさまざまなスポーツを楽しんだり、競技力を高めたりするクラブです。

総合型地域スポーツクラブの認知度では、「知らない」が85.1%、「知っている」が14.9%となっている。

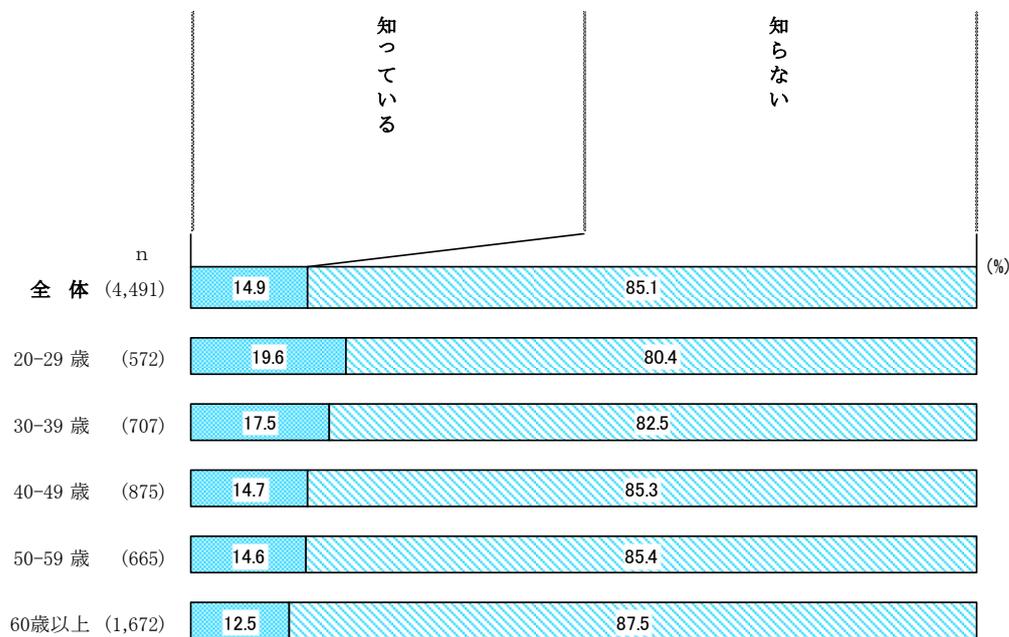


【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



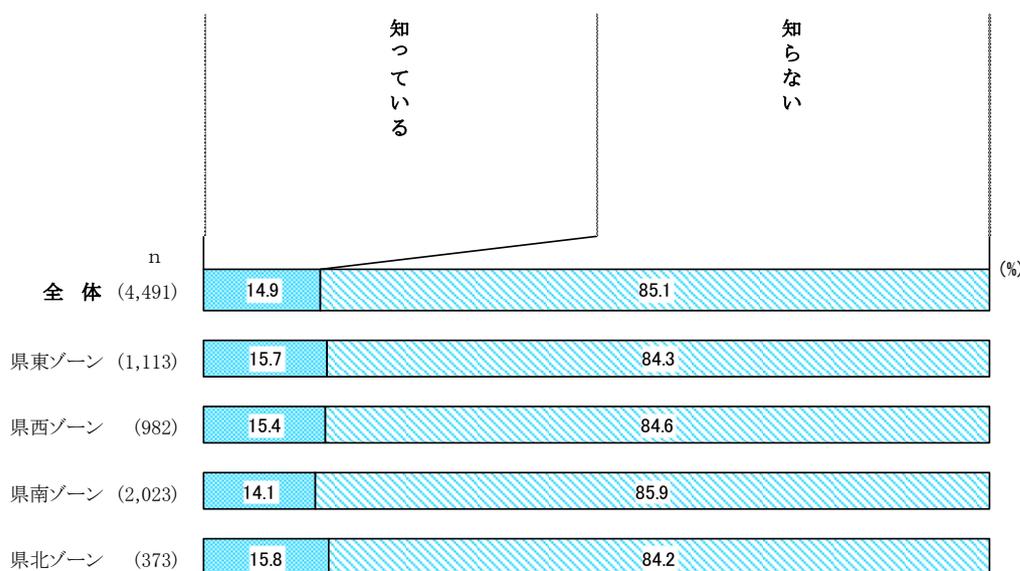
【年齢別】

年齢別で見ると、「知らない」はすべての年代で8割以上となっており、年代が上がるほど高くなり、60歳以上で87.5%となっている。一方で、「知っている」は20-29歳、30-39歳で約2割を占めており、20-29歳で19.6%と高くなっている。



【地域別】

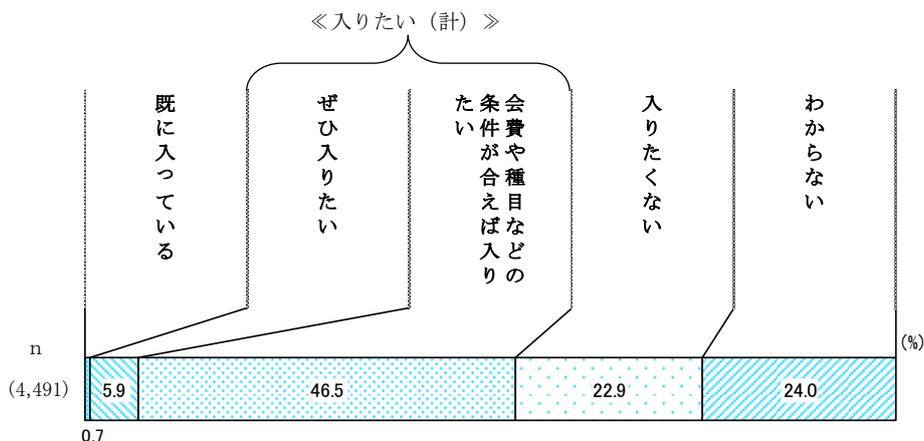
地域別で見ると、すべての地域で「知らない」が8割以上を占めており、「知っている」は1割台半ばとなっている。



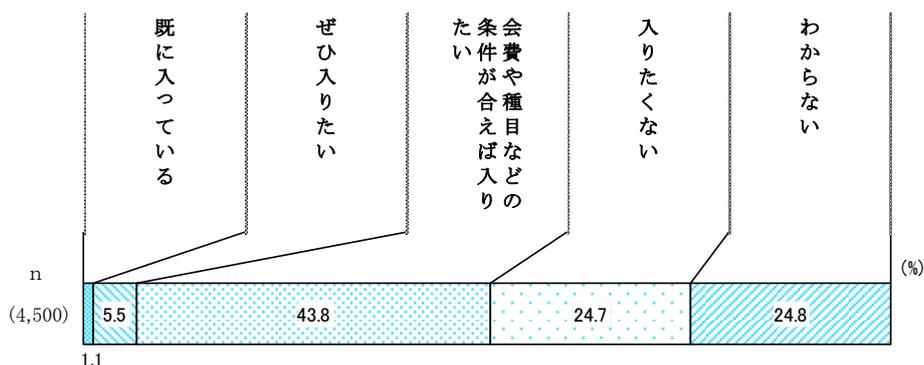
（2）総合型地域スポーツクラブへの加入希望

問17 あなたは、総合型地域スポーツクラブが身近にあれば入りたいと思いますか。（1つ選ぶ）

総合型地域スポーツクラブへの加入希望では、「会費や種目などの条件が合えば入りたい」が46.5%で最も高くなっている。また、《入りたい（計）》（「ぜひ入りたい」と「会費や種目などの条件が合えば入りたい」の合計）が52.4%となっている。一方で、「入りたくない」（22.9%）、「わからない」（24.0%）もそれぞれ2割以上を占めている。

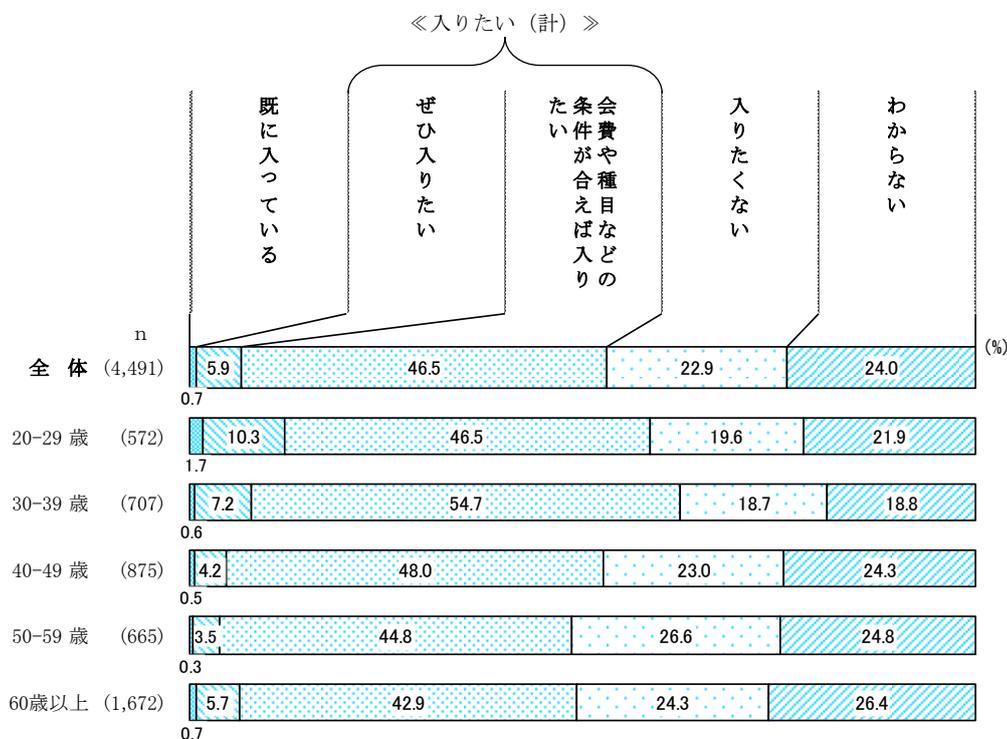


【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



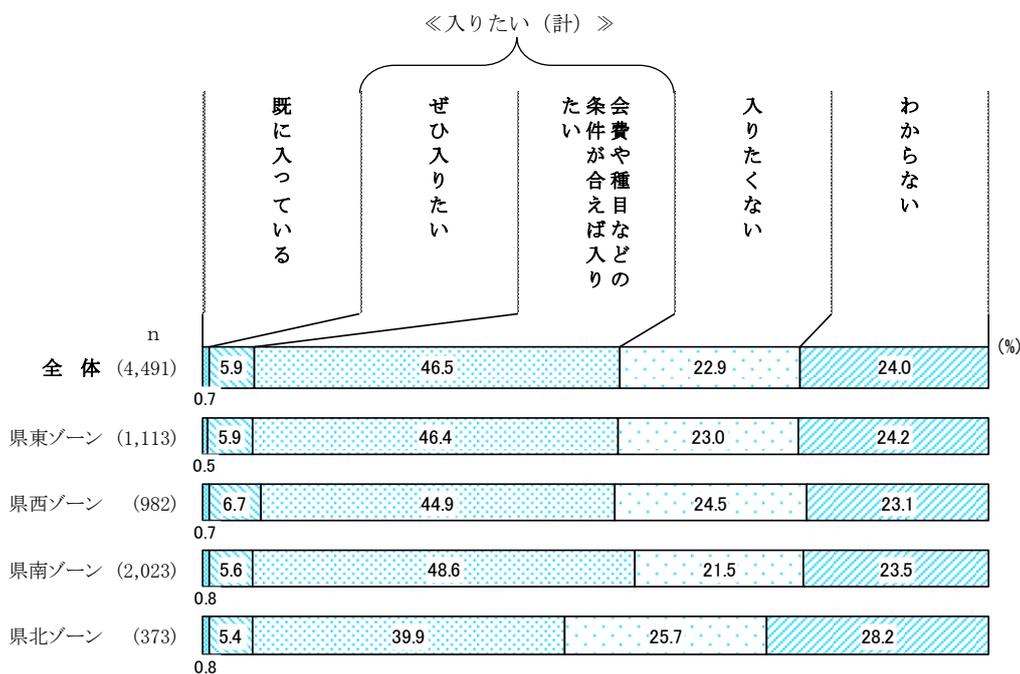
【年齢別】

年齢別でみると、「入りたい（計）」は20-29歳、30-39歳、40-49歳で5割以上となっており、特に30-39歳で61.9%と高くなっている。また、「ぜひ入りたい」は20-29歳で10.3%となっている。一方で、「入りたくない」は40-49歳、50-59歳、60歳以上で2割以上となっており、特に50-59歳で26.6%となっている。



【地域別】

地域別でみると、「入りたい（計）」は県北ゾーンを除くすべての地域で過半数を占めており、県北ゾーンは45.3%と他の地域に比べて低くなっている。一方で、「入りたくない」はすべての地域で2割台となっており、県北ゾーンで25.7%と最も高くなっている。

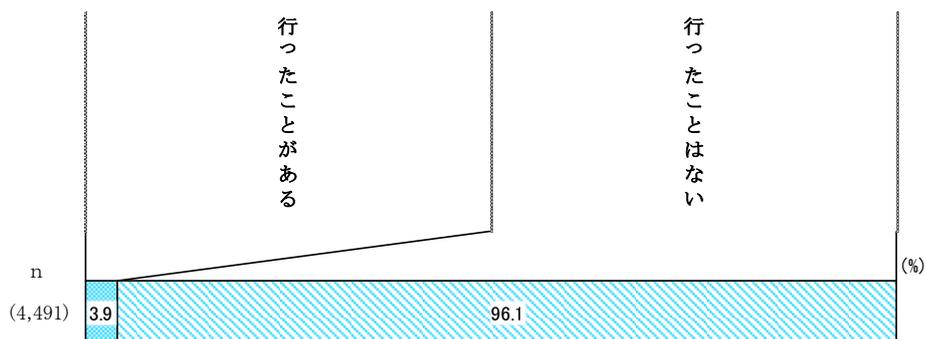


5. スポーツボランティア・イベントについて

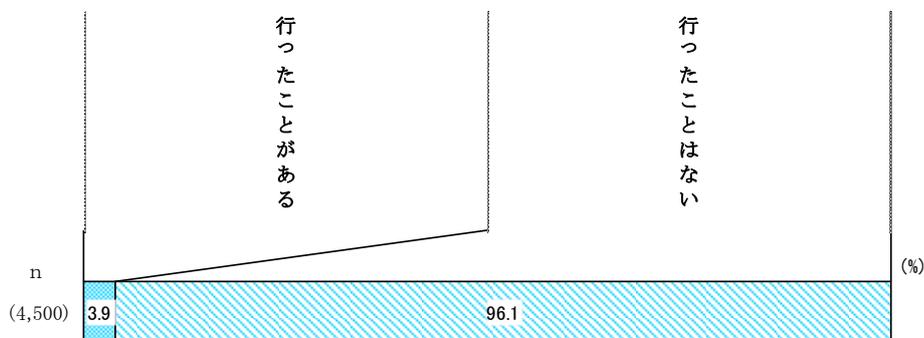
（1）ボランティア活動の有無

問18 あなたは、過去1年間にスポーツに関するボランティア活動を行ったことがありますか。（1つ選ぶ）

ボランティア活動の有無では、「行ったことはない」が96.1%、「行ったことがある」が3.9%となっている。

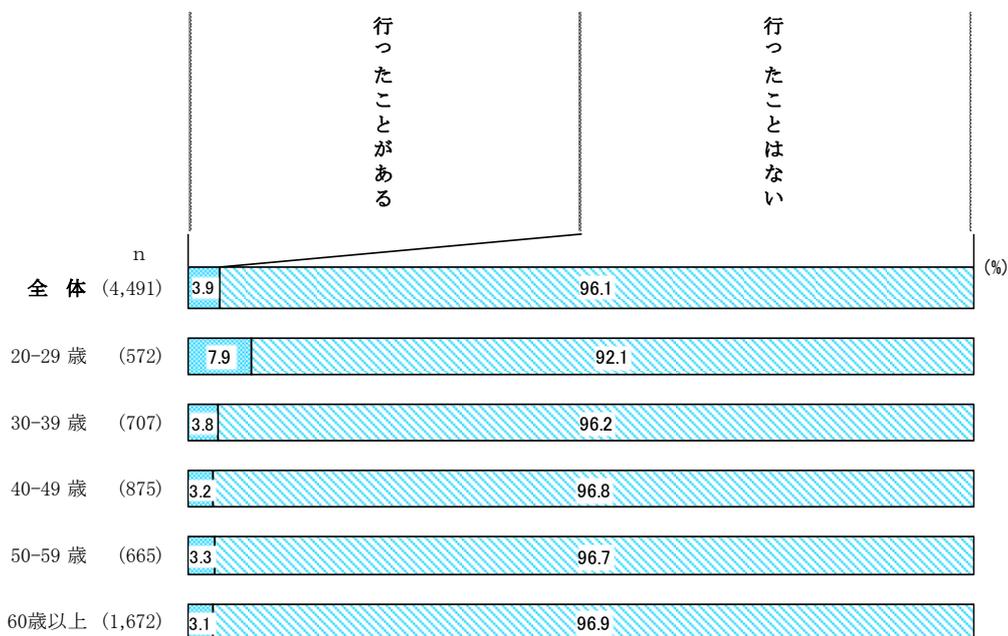


【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



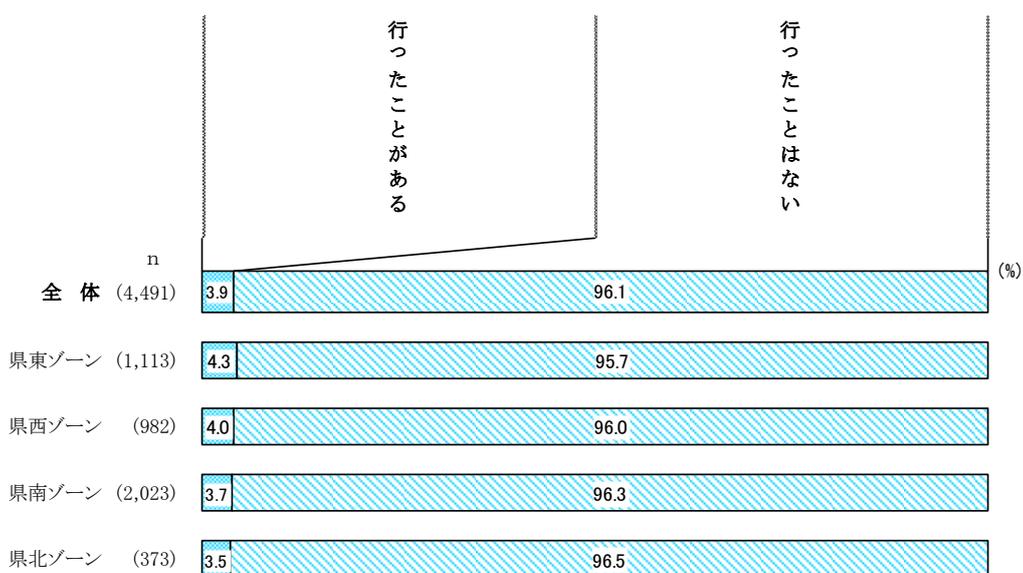
【年齢別】

年齢別でみると、「行ったことはない」はすべての年代で9割以上となっており、30-39歳、40-49歳、50-59歳、60歳以上で96%以上となっている。「行ったことがある」は20-29歳で7.9%と最も高くなっているが、すべての年代で1割未満となっている。



【地域別】

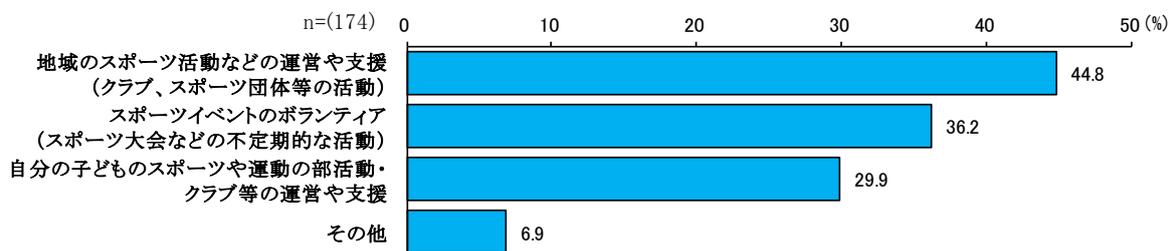
地域別でみると、「行ったことはない」はすべての地域で9割台半ばを占めており、県北ゾーンで96.5%と最も高くなっている。「行ったことがある」はすべての地域で1割未満となっている。



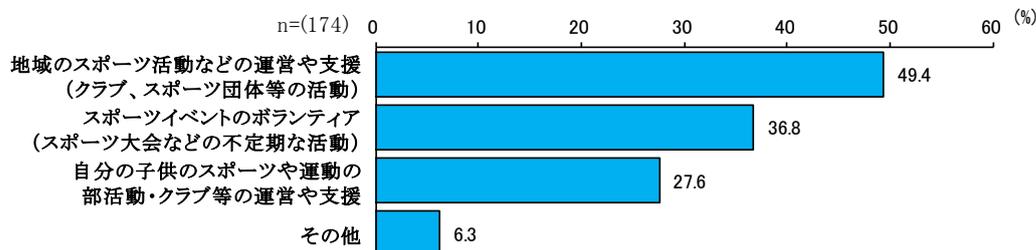
(2) 実施したボランティア活動

【問18で「行ったことがある」と回答した方におたずねします。】
 問18（1） あなたは、過去1年間にスポーツに関するどのようなボランティア活動を行いましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

実施したボランティア活動では、「地域のスポーツ活動などの運営や支援（クラブ、スポーツ団体等の活動）」が44.8%で最も高く、次いで「スポーツイベントのボランティア（スポーツ大会などの不定期的な活動）」（36.2%）、「自分の子どものスポーツや運動の部活動・クラブ等の運営や支援」（29.9%）となっている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【年齢別】

回答者数が少ないため参考として年齢別でみると、20-29歳、50-59歳で「地域のスポーツ活動などの運営や支援（クラブ、スポーツ団体等の活動）」が最も高くなっている。30-39歳、40-49歳で「自分の子どものスポーツや運動の部活動・クラブ等の運営や支援」が最も高くなっており、60歳以上では「スポーツイベントのボランティア（スポーツ大会などの不定期的な活動）」が51.9%と最も高くなっている。

	調査数	地域のスポーツ活動などの運営や支援（クラブ、スポーツ団体等の活動）	大会などの不定期的な活動	スポーツイベントのボランティア	自分の子どもの部活動・スポーツや運動の運営や支援	その他
全体	174	44.8	36.2	29.9	6.9	
20-29歳	45	57.8	26.7	35.6	2.2	
30-39歳	27	40.7	40.7	44.4	-	
40-49歳	28	28.6	25.0	57.1	7.1	
50-59歳	22	54.5	27.3	22.7	13.6	
60歳以上	52	40.4	51.9	5.8	11.5	

【地域別】

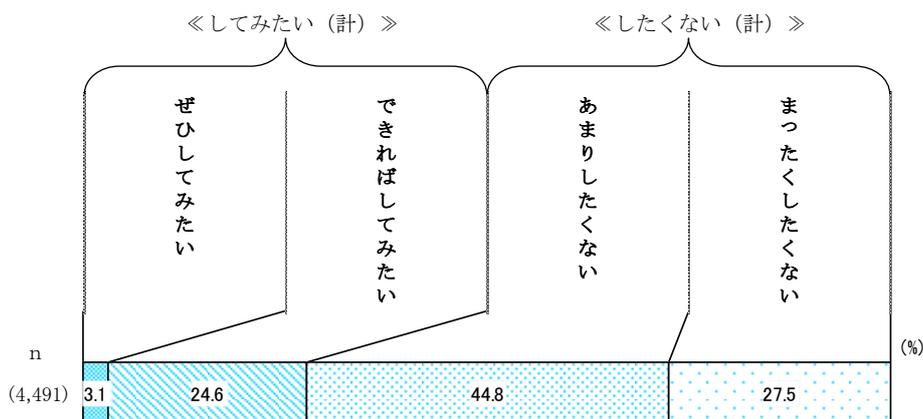
回答者数が少ないため参考として地域別でみると、県西ゾーンを除くすべての地域で「地域のスポーツ活動などの運営や支援（クラブ、スポーツ団体等の活動）」が最も高くなっている。県西ゾーンでは「スポーツイベントのボランティア（スポーツ大会などの不定期的な活動）」が43.6%と最も高くなっている。

	調査数	地域のスポーツ活動などの運営や支援（クラブ、スポーツ団体等の活動）	大会などの不定期的な活動	スポーツイベントのボランティア	自分の子どもの部活動・スポーツや運動の運営や支援	その他
全体	174	44.8	36.2	29.9	6.9	
県東ゾーン	48	45.8	39.6	27.1	8.3	
県西ゾーン	39	33.3	43.6	35.9	7.7	
県南ゾーン	74	45.9	31.1	32.4	6.8	
県北ゾーン	13	69.2	30.8	7.7	-	

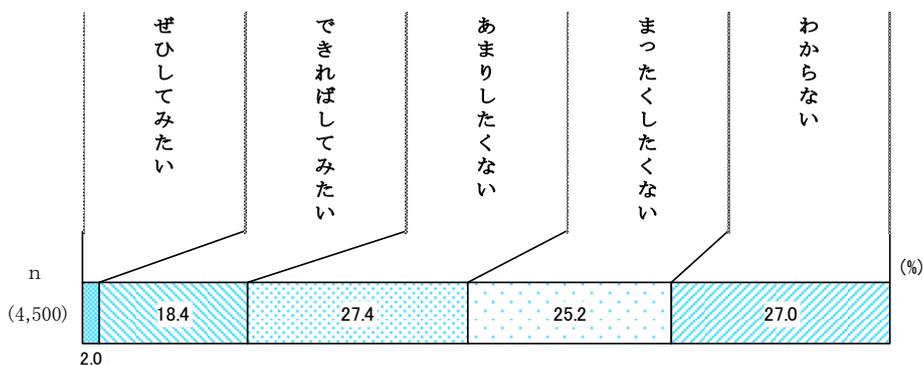
（3）ボランティア活動への意識

問19 あなたは、これからスポーツに関するボランティア活動をしてみたいと思いますか。
（1つ選ぶ）

ボランティア活動への意識では、「あまりしたくない」が44.8%で最も高くなっている。また、「<してみたい（計）>」（「ぜひしてみたい」と「できればしてみたい」の合計）が27.7%となっている。一方で、「<したくない（計）>」（「まったくしたくない」と「あまりしたくない」の合計）は72.3%となっている。

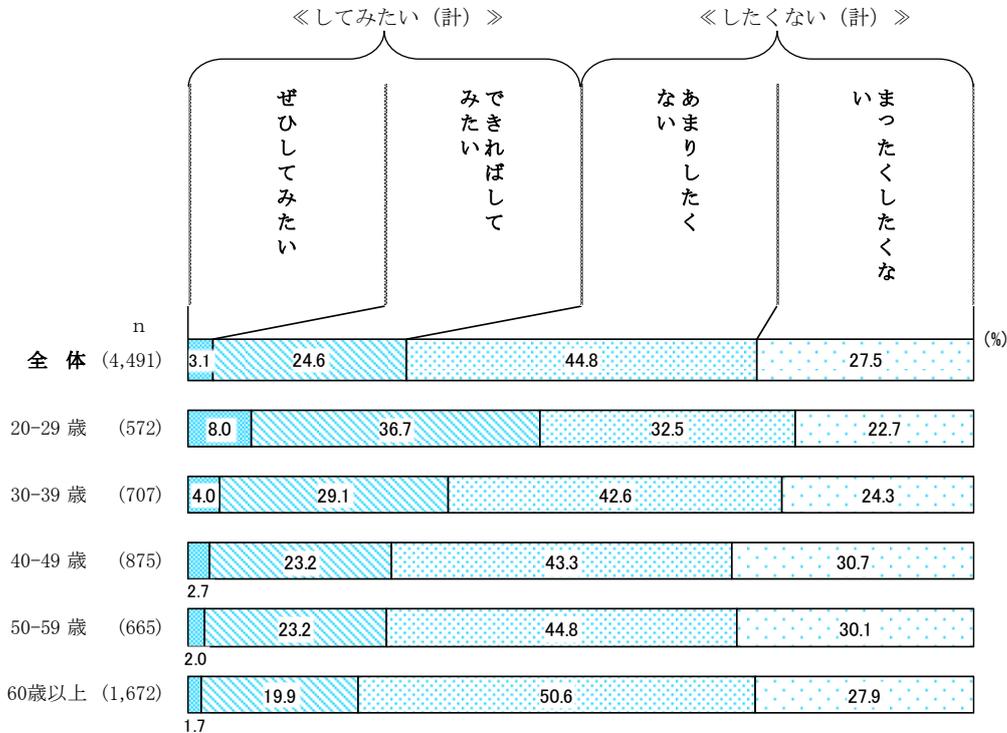


【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



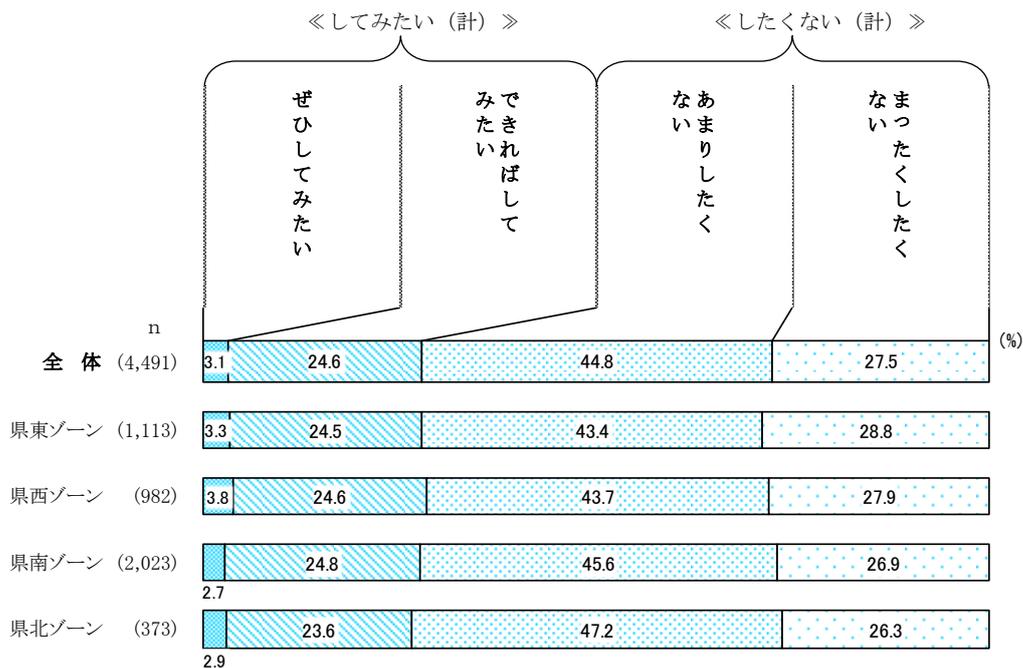
【年齢別】

年齢別でみると、「してみたい（計）」は年代が上がるほど低くなり、20-29歳で44.7%と最も高く、次いで30-39歳で33.1%となっている。一方で、「したくない（計）」は年代が上がるほど高くなり、60歳以上で78.5%と最も高く、次いで50-59歳で74.9%となっている。



【地域別】

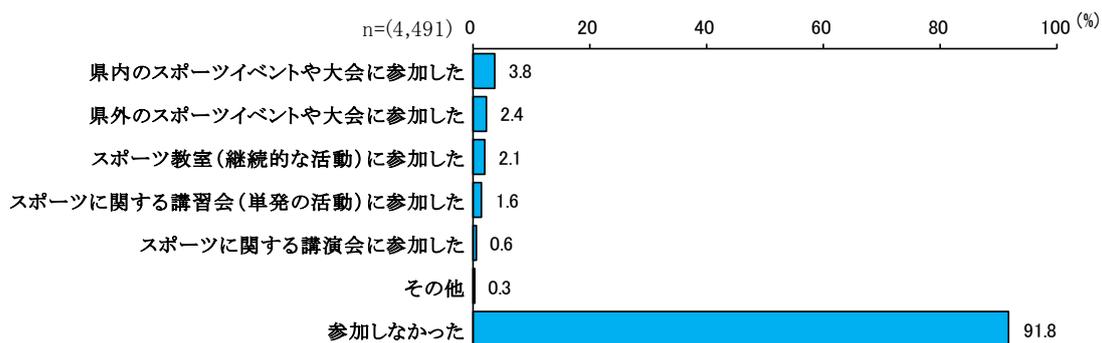
地域別でみると、「してみたい（計）」はすべての地域で約3割となっており、県西ゾーンで28.4%となっている。一方で、「したくない（計）」はすべての地域で7割以上を占めており、県北ゾーンで73.5%となっている。



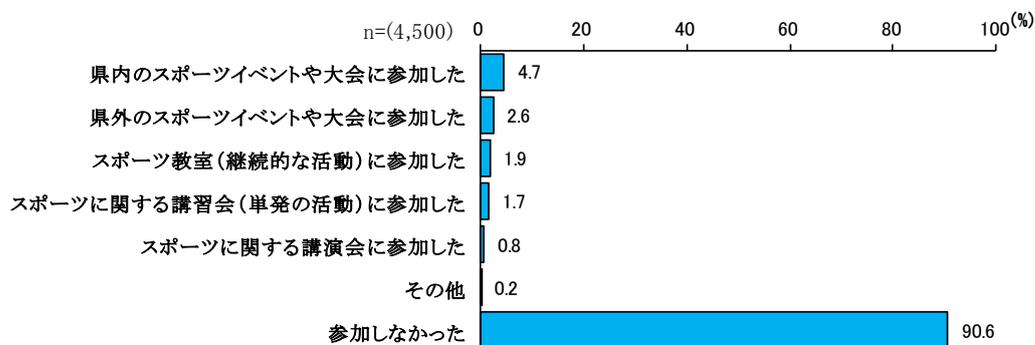
（4）ボランティア以外でのスポーツイベントや大会への参加状況

問20 あなたは、過去1年間にスポーツイベントや大会に参加しましたか（ボランティアとしての参加は含みません）。（あてはまるものすべて選ぶ）

ボランティア以外でのスポーツイベントや大会への参加状況では「県内のスポーツイベントや大会に参加した」（3.8%）が最も高く、次いで「県外のスポーツイベントや大会に参加した」（2.4%）、「スポーツ教室（継続的な活動）に参加した」（2.1%）となっている。なお、「参加しなかった」は91.8%を占めている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【年齢別】

年齢別でみると、すべての年代で「県内のスポーツイベントや大会に参加した」が最も高く、20-29歳で9.1%となっている。なお、すべての年代で「参加しなかった」が大半を占めており、20-29歳を除くすべての年代で9割以上、20-29歳でも8割以上となっている。

	調査数	県内のスポーツイベントや大会に参加した	県外のスポーツイベントや大会に参加した	スポーツ教室（継続的な活動）に参加した	スポーツに関する講習会（単発の活動）に参加した	スポーツに関する講演会に参加した	その他	参加しなかった
全体	4491	3.8	2.4	2.1	1.6	0.6	0.3	91.8
20-29歳	572	9.1	7.0	4.0	2.1	1.4	0.3	81.6
30-39歳	707	4.0	3.1	2.3	1.6	0.6	0.1	91.9
40-49歳	875	2.5	1.8	1.7	1.4	0.6	0.1	93.3
50-59歳	665	3.3	2.3	1.8	1.7	0.3	0.2	93.2
60歳以上	1672	2.8	1.0	1.7	1.4	0.5	0.5	93.8

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「県内のスポーツイベントや大会に参加した」が最も高く、県西ゾーンで4.4%となっている。なお、すべての地域で「参加しなかった」が9割以上を占めている。

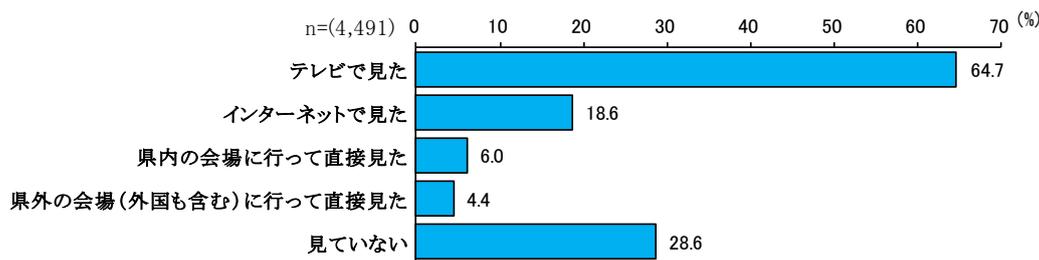
	調査数	県内のスポーツイベントや大会に参加した	県外のスポーツイベントや大会に参加した	スポーツ教室（継続的な活動）に参加した	スポーツに関する講習会（単発の活動）に参加した	スポーツに関する講演会に参加した	その他	参加しなかった
全体	4491	3.8	2.4	2.1	1.6	0.6	0.3	91.8
県東ゾーン	1113	3.7	2.7	2.2	1.6	0.6	0.4	91.6
県西ゾーン	982	4.4	1.8	2.5	1.3	0.6	0.4	91.2
県南ゾーン	2023	3.6	2.6	1.9	1.6	0.5	0.2	92.2
県北ゾーン	373	3.5	2.4	2.1	1.9	1.3	0.3	91.2

6. スポーツ観戦について

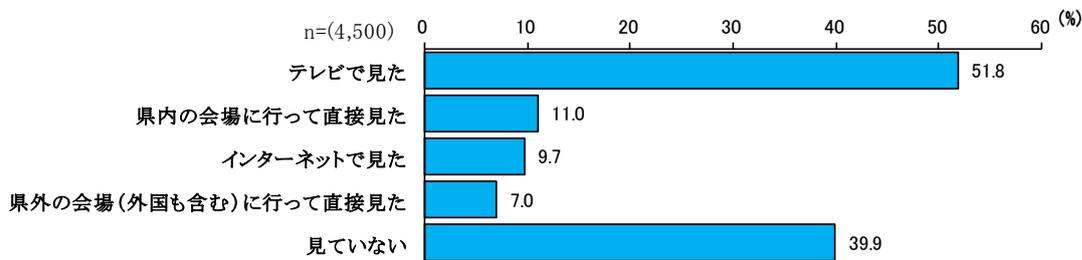
(1) 過去1年間のスポーツ観戦の有無

問21 あなたは、過去1年間にスポーツ大会やスポーツの試合を見ましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

過去1年間のスポーツ観戦の有無では、「テレビで見た」が64.7%で最も高く、次いで「インターネットで見た」(18.6%)、「県内の会場に行って直接見た」(6.0%)となっている。なお、「見ていない」は28.6%となっている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【年齢別】

年齢別でみると、すべての年代で「テレビで見た」が半数以上となっており、60歳以上で69.1%と最も高くなっている。「インターネットで見た」は20-29歳、30-39歳、40-49歳で2割以上となっている。なお、すべての年代で「見ていない」が3割前後となっており、40-49歳で32.5%と高くなっている。

	調査数	テレビで見た	インターネットで見た	県内の会場に行つて直接見た	県外の会場（外国も含む）に行つて直接見た	見ていない
全体	4491	64.7	18.6	6.0	4.4	28.6
20-29歳	572	62.1	23.3	9.3	9.1	25.5
30-39歳	707	63.5	21.4	8.3	5.5	28.3
40-49歳	875	59.2	20.3	7.3	4.5	32.5
50-59歳	665	64.4	18.8	5.4	4.5	29.5
60歳以上	1672	69.1	15.0	3.3	2.3	27.5

【地域別】

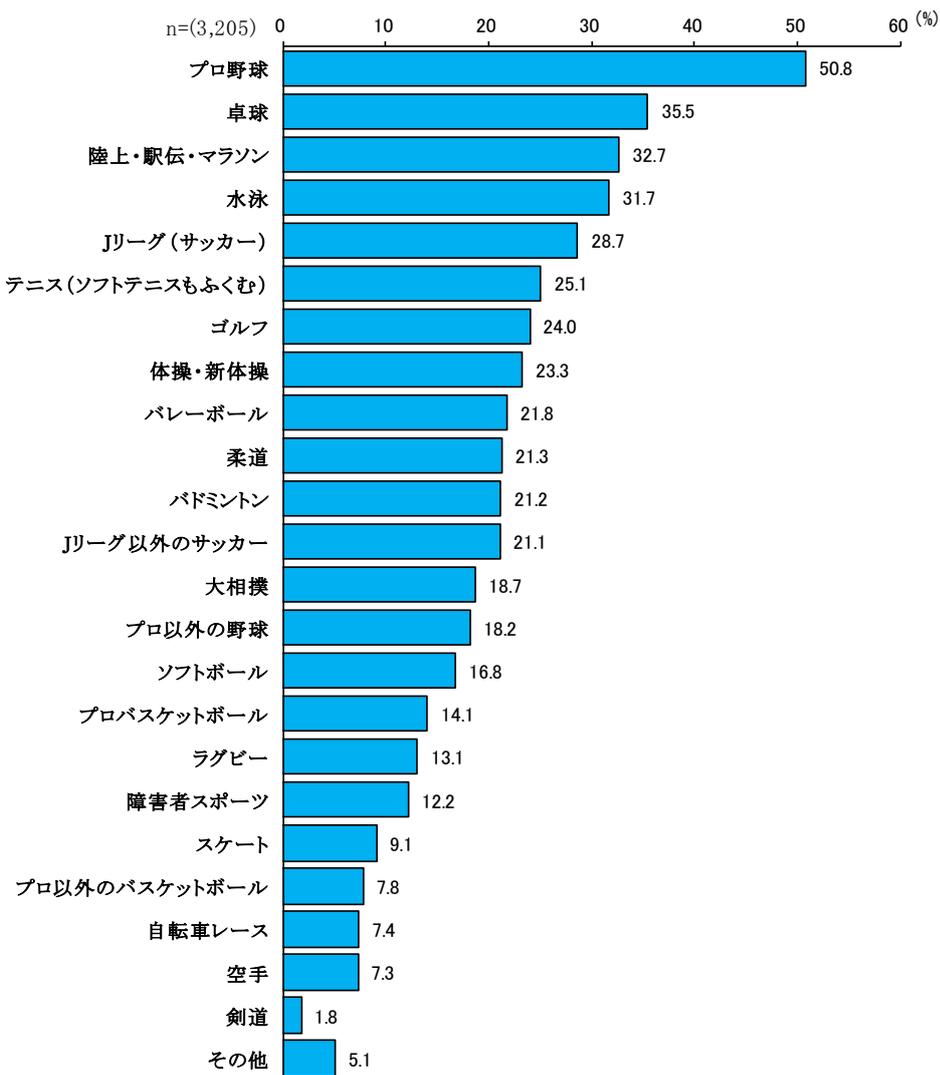
地域別でみると、すべての地域で「テレビで見た」が6割台半ばとなっており、県東ゾーンで65.4%と最も高くなっている。次いで、「インターネットで見た」がすべての地域で高くなっており、県北ゾーンを除くすべての地域で約2割となっている。

	調査数	テレビで見た	インターネットで見た	県内の会場に行つて直接見た	県外の会場（外国も含む）に行つて直接見た	見ていない
全体	4491	64.7	18.6	6.0	4.4	28.6
県東ゾーン	1113	65.4	17.8	5.2	5.0	28.7
県西ゾーン	982	64.7	19.7	6.6	4.1	29.3
県南ゾーン	2023	64.4	19.4	6.2	4.5	28.1
県北ゾーン	373	64.3	14.5	5.4	2.9	29.5

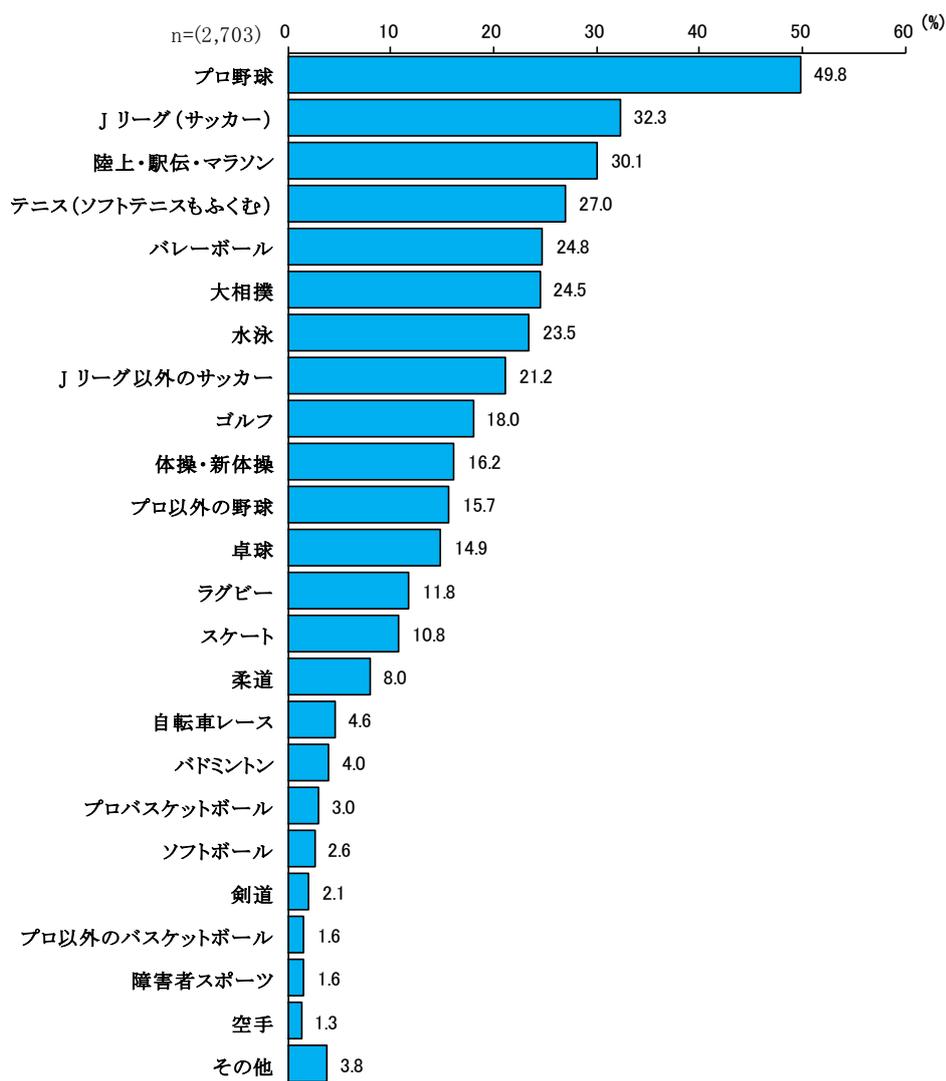
(2) 観戦したスポーツ

【問21で「見ていない」以外のいずれかを回答した方におたずねします。】
 問21（1） あなたが観戦したスポーツの種目は何ですか。（あてはまるものすべて選ぶ）

観戦したスポーツでは、「プロ野球」が50.8%で最も高く、次いで「卓球」（35.5%）、「陸上・駅伝・マラソン」（32.7%）、「水泳」（31.7%）となっている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「プロ野球」が最も高く、20-29歳（52.8%）、60歳以上（52.1%）で5割以上となっている。次いで30-39歳を除くすべての年代で「卓球」が高く、60歳以上で43.9%と特に高くなっている。30-39歳は「Jリーグ（サッカー）」が33.7%と高くなっており、次いで「卓球」が31.2%となっている。

	調査数	プロ野球	卓球	陸上・駅伝・マラソン	水泳	Jリーグ（サッカー）	テニス（ソフトテニスも含む）	ゴルフ	体操・新体操	バレーボール	柔道	バドミントン	Jリーグ以外のサッカー
全体	3205	50.8	35.5	32.7	31.7	28.7	25.1	24.0	23.3	21.8	21.3	21.2	21.1
20-29歳	426	52.8	30.3	25.4	25.4	28.9	17.4	12.4	13.6	25.1	15.3	18.5	25.8
30-39歳	507	49.7	31.2	25.6	30.0	33.7	18.9	14.6	21.1	25.2	18.5	18.9	26.0
40-49歳	591	49.6	28.8	27.4	27.6	24.4	20.5	18.6	21.0	18.8	19.5	17.1	26.6
50-59歳	469	48.4	32.0	29.9	29.0	26.9	26.7	24.9	21.5	21.3	23.9	19.0	21.7
60歳以上	1212	52.1	43.9	41.9	37.7	29.5	32.2	34.2	29.4	20.8	24.4	26.0	14.5
	調査数	大相撲	プロ以外の野球	ソフトボール	プロバスケットボール	ラグビー	障害者スポーツ	スケート	プロ以外のバスケットボール	自転車レース	空手	剣道	その他
全体	3205	18.7	18.2	16.8	14.1	13.1	12.2	9.1	7.8	7.4	7.3	1.8	5.1
20-29歳	426	6.6	20.0	12.4	20.9	7.7	6.6	5.2	5.6	5.2	5.6	1.6	4.5
30-39歳	507	8.1	20.9	14.2	21.9	10.7	7.9	4.7	9.7	8.5	7.5	1.2	4.9
40-49歳	591	13.4	20.3	11.8	14.7	11.7	10.8	6.4	11.0	8.0	7.6	1.9	6.9
50-59歳	469	15.6	21.3	17.9	10.4	16.2	12.4	10.4	7.5	6.8	8.3	0.6	5.8
60歳以上	1212	31.3	14.2	21.3	9.5	15.4	16.6	13.2	6.3	7.8	7.3	2.5	4.2

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「プロ野球」が最も高く、県西ゾーン（57.5%）、県東ゾーン（51.1%）で半数以上となっている。次いで「卓球」が高く、県東ゾーンで38.7%となっている。また、「Jリーグ（サッカー）」は県南ゾーン（31.6%）で3割以上と他の地域に比べて高くなっている。

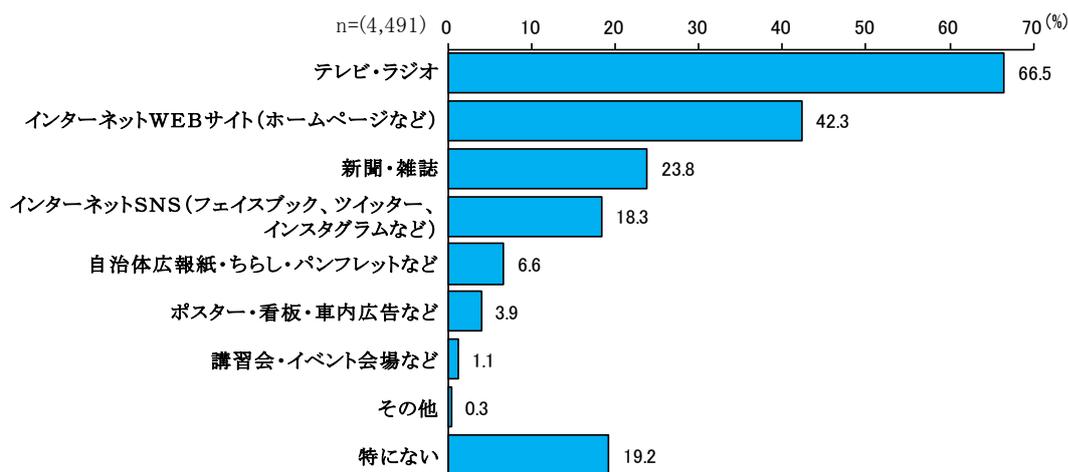
	調査数	プロ野球	卓球	陸上・駅伝・マラソン	水泳	Jリーグ（サッカー）	テニス（ソフトテニスも含む）	ゴルフ	体操・新体操	バレーボール	柔道	バドミントン	Jリーグ以外のサッカー
全体	3205	50.8	35.5	32.7	31.7	28.7	25.1	24.0	23.3	21.8	21.3	21.2	21.1
県東ゾーン	794	51.1	38.7	33.8	32.6	27.8	26.3	26.3	24.8	21.0	21.3	21.8	20.5
県西ゾーン	694	57.5	33.9	30.3	31.1	24.9	23.5	23.8	23.1	19.9	20.0	19.5	20.6
県南ゾーン	1454	49.1	34.7	33.5	31.6	31.6	25.7	22.8	22.7	22.8	21.5	21.2	22.2
県北ゾーン	263	41.8	35.4	31.6	30.8	25.9	23.2	24.3	22.4	23.2	23.2	24.3	18.3
	調査数	大相撲	プロ以外の野球	ソフトボール	プロバスケットボール	ラグビー	障害者スポーツ	スケート	ルプロ以外のバスケットボール	自転車レース	空手	剣道	その他
全体	3205	18.7	18.2	16.8	14.1	13.1	12.2	9.1	7.8	7.4	7.3	1.8	5.1
県東ゾーン	794	18.9	18.0	18.1	15.5	11.2	11.6	8.8	8.4	6.8	6.5	2.3	5.0
県西ゾーン	694	17.7	16.4	15.7	12.5	13.0	13.8	9.5	7.1	6.9	7.2	1.4	5.8
県南ゾーン	1454	18.2	19.3	16.6	14.4	12.9	12.0	9.1	7.9	7.8	7.8	1.7	4.7
県北ゾーン	263	23.6	17.5	16.0	12.2	20.2	10.6	9.1	6.8	8.7	7.6	1.5	5.7

7. スポーツに関する情報について

(1) スポーツに関する情報の入手方法

問22 あなたは、スポーツについての情報をどのような方法で入手していますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

スポーツに関する情報の入手方法では、「テレビ・ラジオ」が66.5%で最も高く、次いで「インターネットWEBサイト（ホームページなど）」（42.3%）、「新聞・雑誌」（23.8%）となっている。なお、「特にない」は19.2%となっている。



【年齢別】

年齢別でみると、すべての年代で「テレビ・ラジオ」が最も高く、60歳以上で75.5%と特に高くなっている。次いで30-39歳、40-49歳、50-59歳で「インターネットWEBサイト（ホームページなど）」が高く、20-29歳では「インターネットSNS（フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど）」、60歳以上では「新聞・雑誌」が高くなっている。なお、「特にない」は60歳以上を除くすべての年代で2割以上を占めている。

	調査数	テレビ・ラジオ	インターネットWEBサイト(ホームページなど)	新聞・雑誌	インターネットSNS(フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど)	自治体広報紙・ちらし・パンフレットなど	ポスター・看板・車内広告など	講習会・イベント会場など	その他	特にない
全体	4491	66.5	42.3	23.8	18.3	6.6	3.9	1.1	0.3	19.2
20-29歳	572	58.9	36.9	9.8	38.8	2.3	2.6	1.6	0.3	22.2
30-39歳	707	59.5	45.8	9.3	28.3	4.4	3.4	1.3	0.6	22.2
40-49歳	875	60.0	49.0	14.7	18.4	5.1	4.3	1.0	0.3	21.9
50-59歳	665	66.2	43.8	20.5	15.8	4.7	3.6	0.8	0.3	21.1
60歳以上	1672	75.5	38.6	40.8	8.1	10.6	4.3	1.1	0.1	14.7

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「テレビ・ラジオ」が約7割と最も高く、県西ゾーンで68.0%となっている。次いで「インターネットWEBサイト（ホームページなど）」がすべての地域で高く、県北ゾーンで44.0%となっている。

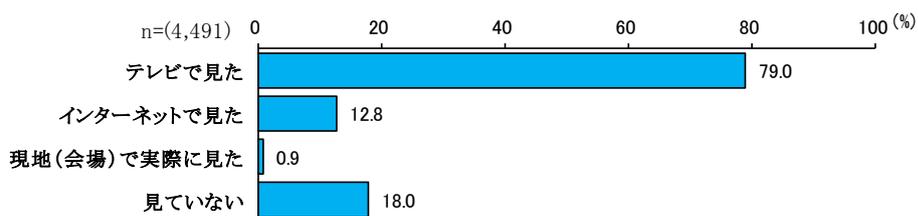
	調査数	テレビ・ラジオ	インターネットWEBサイト（ホームページなど）	新聞・雑誌	インターネットSNS（フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど）	自治体広報紙・ちらし・パンフレットなど	ポスター・看板・車内広告など	講習会・イベント会場など	その他	特になし
全 体	4491	66.5	42.3	23.8	18.3	6.6	3.9	1.1	0.3	19.2
県東ゾーン	1113	67.0	39.9	24.0	16.3	7.5	3.8	1.2	0.5	18.8
県西ゾーン	982	68.0	41.5	25.5	19.6	5.8	3.8	1.0	0.2	19.7
県南ゾーン	2023	65.4	43.7	23.1	19.2	6.4	4.1	1.2	0.2	18.8
県北ゾーン	373	66.5	44.0	22.8	16.4	7.5	3.2	0.8	-	21.2

8. 大規模スポーツイベントについて

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無

問23 あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見ましたか。（あてはまるものすべてを選ぶ）

東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無では、「テレビで見た」が79.0%で最も高く、次いで、「インターネットで見た」(12.8%)、「現地（会場）で実際に見た」(0.9%)となっている。なお、「見ていない」は18.0%となっている。



【年齢別】

年齢別でみると、すべての年代で「テレビで見た」が最も高く、60歳以上で85.8%と特に高くなっている。次いですべての年代で「インターネットで見た」が高く、年代が下がるほど高くなっている。なお、「見ていない」は20-29歳、30-39歳、40-49歳、50-59歳で2割前後、60歳以上で1割以上となっている。

	調査数	テレビで見た	インターネットで見た	現地(会場)で実際に見た	見ていない
全体	4491	79.0	12.8	0.9	18.0
20-29歳	572	74.8	20.6	1.9	19.2
30-39歳	707	74.4	15.1	1.3	21.1
40-49歳	875	74.1	14.3	1.1	22.5
50-59歳	665	76.7	12.8	0.8	20.2
60歳以上	1672	85.8	8.3	0.2	13.0

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「テレビで見た」が約8割と最も高く、次いで「インターネットで見た」となっている。

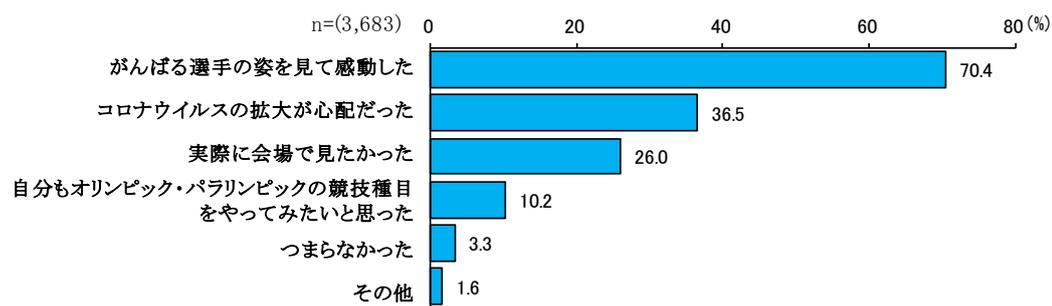
	調査数	テレビで見た	インターネットで見た	現地(会場)で実際に見た	見ていない
全体	4491	79.0	12.8	0.9	18.0
関東ゾーン	1113	79.8	12.7	0.5	18.0
関西ゾーン	982	79.8	13.8	1.1	16.7
県南ゾーン	2023	78.5	12.9	1.0	18.2
県北ゾーン	373	76.7	9.9	0.5	20.4

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたこと

【問23で「見ていない」以外のいずれかを回答した方におたずねします。】

問23（1） あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見てどう思いましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたことでは、「がんばる選手の姿を見て感動した」が70.4%で最も高く、次いで「コロナウイルスの拡大が心配だった」（36.5%）、「実際に会場で見えなかった」（26.0%）となっている。



【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「がんばる選手の姿を見て感動した」が最も高く、60歳以上で72.9%、20-29歳で71.6%となっている。「コロナウイルスの拡大が心配だった」は20-29歳、30-39歳、40-49歳、50-59歳で3割以上、60歳以上で4割以上となっている。「実際に会場で見えなかった」は20-29歳、30-39歳、40-49歳で3割以上となっている。

	調査数	がんばる選手の姿を見て感動した	コロナウイルスの拡大が心配だった	実際に会場で見えなかった	自分もオリンピックの競技種目やってみたいと思った	つまらなかった	その他
全体	3683	70.4	36.5	26.0	10.2	3.3	1.6
20-29歳	462	71.6	31.2	31.4	22.5	3.0	0.6
30-39歳	558	66.8	36.2	33.7	16.8	4.1	1.3
40-49歳	678	67.8	31.3	33.8	12.1	2.2	1.9
50-59歳	531	69.1	32.0	22.8	7.5	4.0	2.6
60歳以上	1454	72.9	42.3	18.8	3.9	3.4	1.5

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【地域別】

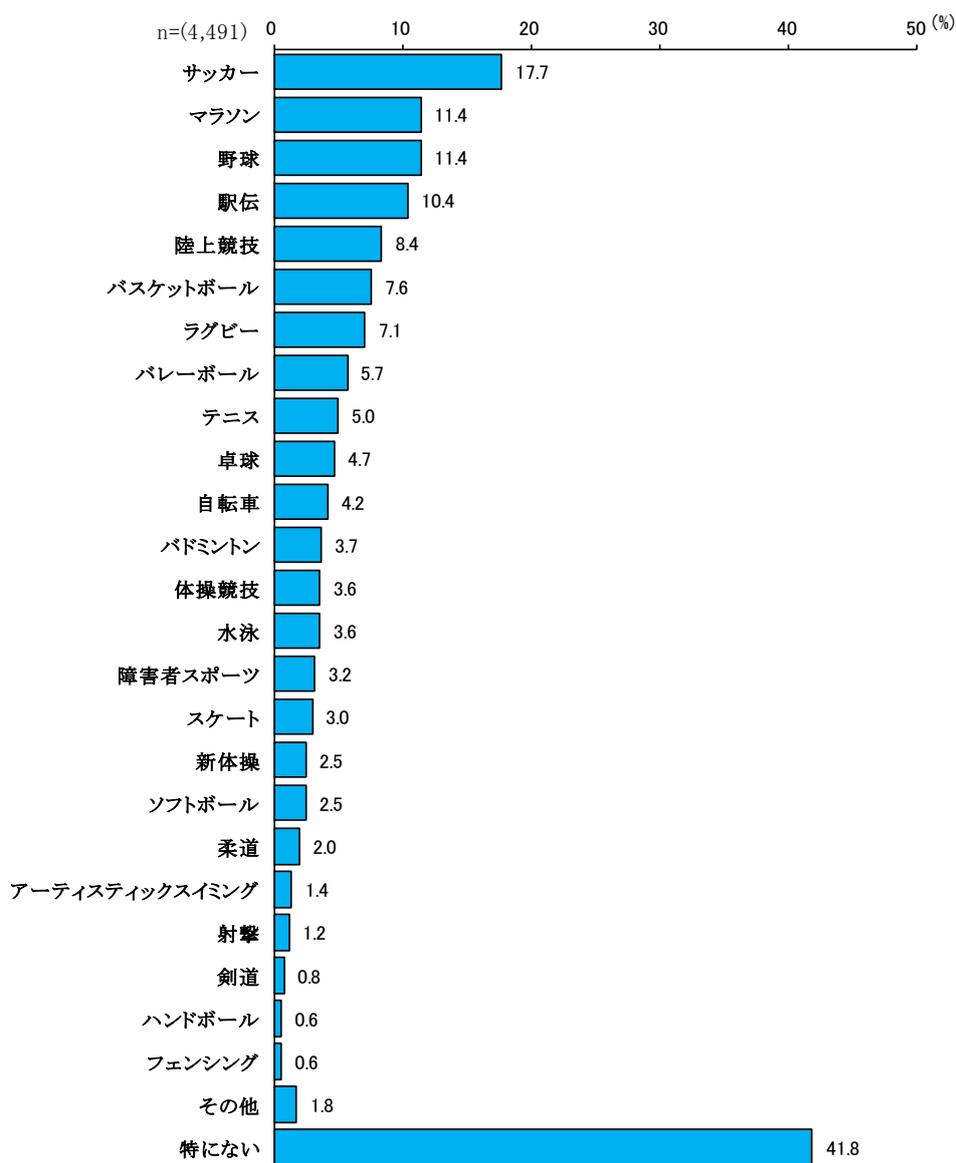
地域別でみると、すべての地域で「がんばる選手の姿を見て感動した」が最も高く、県北ゾーンで74.7%となっている。次いで「コロナウイルスの拡大が心配だった」が高く、県東ゾーンで38.8%となっている。

	調査数	がんばる選手の姿を見て感動した	コロナウイルスの拡大が心配だった	実際に会場で見たかった	自分もオリンピック種目・パラリンピックの競技種目をやってみたいと思った	つまらなかった	その他
全体	3683	70.4	36.5	26.0	10.2	3.3	1.6
県東ゾーン	913	70.4	38.8	25.2	9.0	1.9	1.5
県西ゾーン	818	70.8	37.8	24.4	11.2	3.2	1.7
県南ゾーン	1655	69.3	35.7	27.4	10.6	4.1	1.7
県北ゾーン	297	74.7	30.0	24.6	9.4	3.7	1.0

(3) 今後埼玉県で開催してほしい大規模スポーツ大会

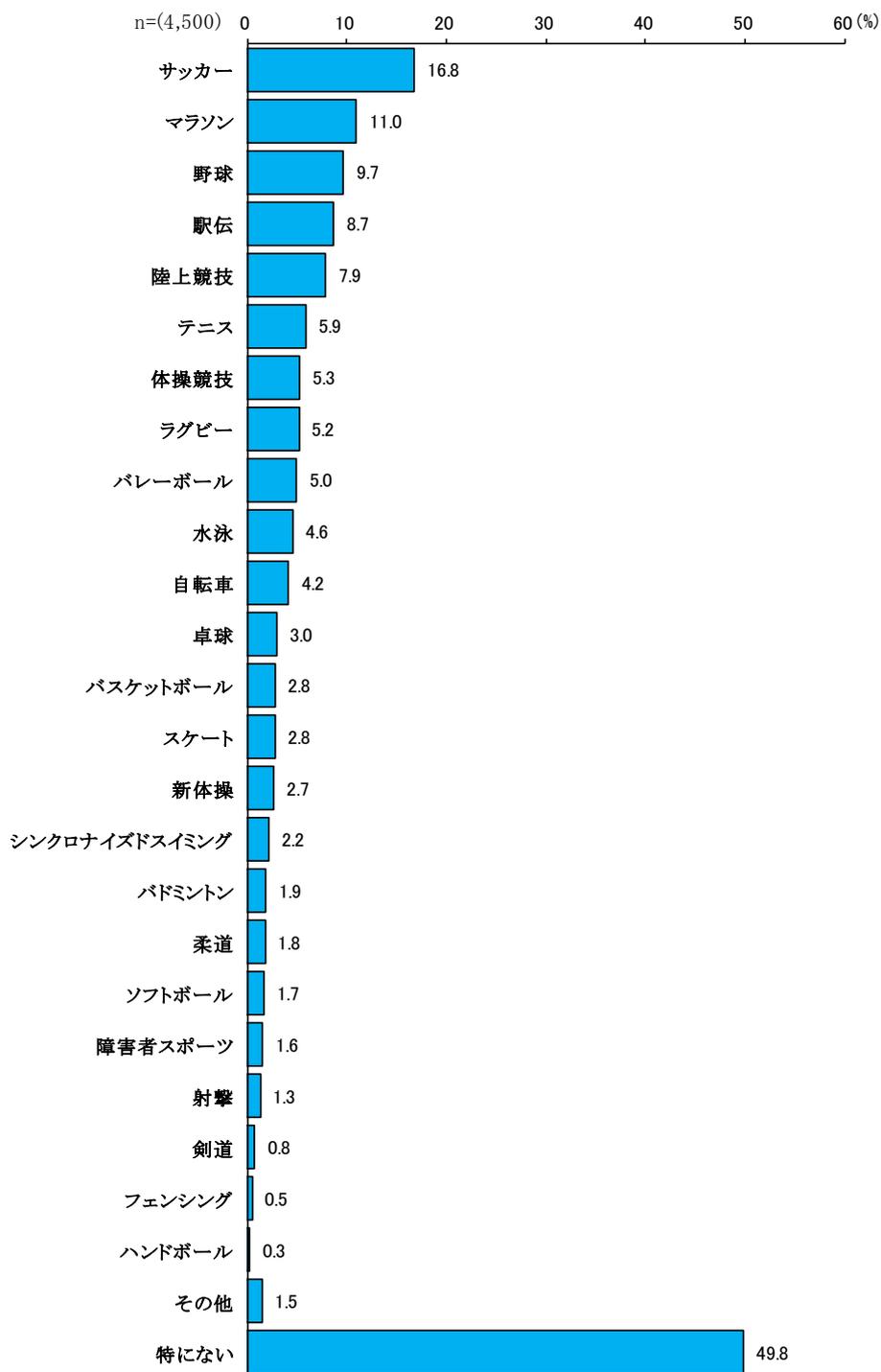
問24 今後、あなたが埼玉県で開催してほしい大規模スポーツイベント・大会は、どのような競技ですか。（最大3つまで）

今後埼玉県で開催してほしい大規模スポーツ大会では、「サッカー」(17.7%)が最も高く、次いで「マラソン」(11.4%)、「野球」(11.4%)、「駅伝」(10.4%)となっている。なお、「特にない」は41.8%を占めている。



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



【年齢別】

年齢別でみると、60歳以上を除くすべての年代で「サッカー」が最も高く、30-39歳で22.6%となっており、次いで「野球」が高くなっている。60歳以上では「マラソン」が16.0%と最も高く、次いで「駅伝」が高くなっている。

	調査数	サッカー	マラソン	野球	駅伝	陸上競技	バスケットボール	ラグビー	バレーボール	テニス	卓球	自転車	バドミントン	体操競技
全体	4491	17.7	11.4	11.4	10.4	8.4	7.6	7.1	5.7	5.0	4.7	4.2	3.7	3.6
20-29歳	572	18.9	5.9	15.2	5.6	10.0	10.5	4.4	11.5	4.5	3.8	3.1	5.9	2.1
30-39歳	707	22.6	9.6	13.0	7.5	7.8	12.2	6.6	5.8	5.0	4.1	5.4	3.5	3.1
40-49歳	875	20.2	7.8	12.7	8.8	8.5	9.6	6.3	4.9	3.9	3.8	5.5	2.4	3.2
50-59歳	665	17.0	11.6	12.0	9.2	5.3	6.5	8.9	5.4	5.6	3.5	4.5	2.9	3.6
60歳以上	1672	14.3	16.0	8.4	14.5	9.4	4.0	7.9	4.2	5.6	6.2	3.3	4.1	4.4
	調査数	水泳	障害者スポーツ	スケート	新体操	ソフトボール	柔道	アーティスティックスイミング	射撃	剣道	ハンドボール	フェンシング	その他	特にない
全体	4491	3.6	3.2	3.0	2.5	2.5	2.0	1.4	1.2	0.8	0.6	0.6	1.8	41.8
20-29歳	572	5.2	1.4	3.0	2.8	1.9	1.7	1.0	1.4	0.3	1.0	1.0	1.9	35.5
30-39歳	707	3.4	2.0	2.5	3.3	1.6	2.7	1.7	1.4	1.0	0.7	0.4	2.4	37.2
40-49歳	875	3.8	3.1	2.7	2.4	3.0	2.2	1.8	1.7	0.7	0.6	0.8	2.4	40.8
50-59歳	665	3.2	3.3	3.9	1.7	2.7	1.4	1.4	1.2	0.6	0.3	0.6	1.7	44.8
60歳以上	1672	3.3	4.4	2.9	2.4	2.8	1.9	1.2	0.7	1.0	0.4	0.5	1.1	45.3

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【地域別】

地域別でみると、県北ゾーンを除くすべての地域で「サッカー」が最も高く、県南ゾーンで19.9%となっている。県北ゾーンでは「ラグビー」が17.7%と最も高く、他の地域では1割未満となっている。

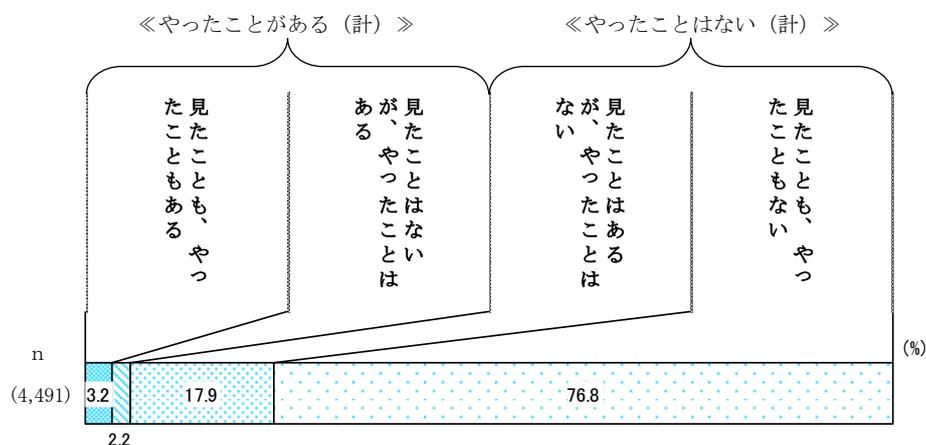
	調査数	サッカー	マラソン	野球	駅伝	陸上競技	バスケットボール	ラグビー	バレーボール	テニス	卓球	自転車	バドミントン	体操競技
全体	4491	17.7	11.4	11.4	10.4	8.4	7.6	7.1	5.7	5.0	4.7	4.2	3.7	3.6
県東ゾーン	1113	17.7	12.6	11.1	10.4	8.9	7.2	5.4	4.2	5.0	5.3	3.5	4.3	2.9
県西ゾーン	982	15.0	11.4	12.5	10.6	7.7	6.3	6.1	6.5	5.0	4.6	4.3	4.2	3.3
県南ゾーン	2023	19.9	11.1	11.5	10.2	8.7	8.3	6.5	5.7	5.3	4.7	4.6	3.1	3.7
県北ゾーン	373	13.4	9.9	8.6	10.2	7.2	8.3	17.7	8.0	3.2	2.9	4.0	4.6	5.6
	調査数	水泳	障害者スポーツ	スケート	新体操	ソフトボール	柔道	アーティスティックスイミ	射撃	剣道	ハンドボール	フェンシング	その他	特にな
全体	4491	3.6	3.2	3.0	2.5	2.5	2.0	1.4	1.2	0.8	0.6	0.6	1.8	41.8
県東ゾーン	1113	3.9	3.1	2.7	2.1	3.2	2.0	0.6	0.6	1.1	0.9	0.4	1.1	42.6
県西ゾーン	982	3.9	4.1	2.0	2.5	3.0	2.1	1.2	1.4	1.1	0.4	0.8	2.0	42.9
県南ゾーン	2023	3.6	3.0	3.7	2.4	1.9	1.9	1.9	1.3	0.5	0.4	0.4	2.0	41.2
県北ゾーン	373	2.7	2.4	2.7	3.8	2.4	1.9	1.6	1.3	0.8	0.8	1.9	1.9	40.5

9. バーチャルスポーツについて

(1) バーチャルスポーツの体験・観戦の有無

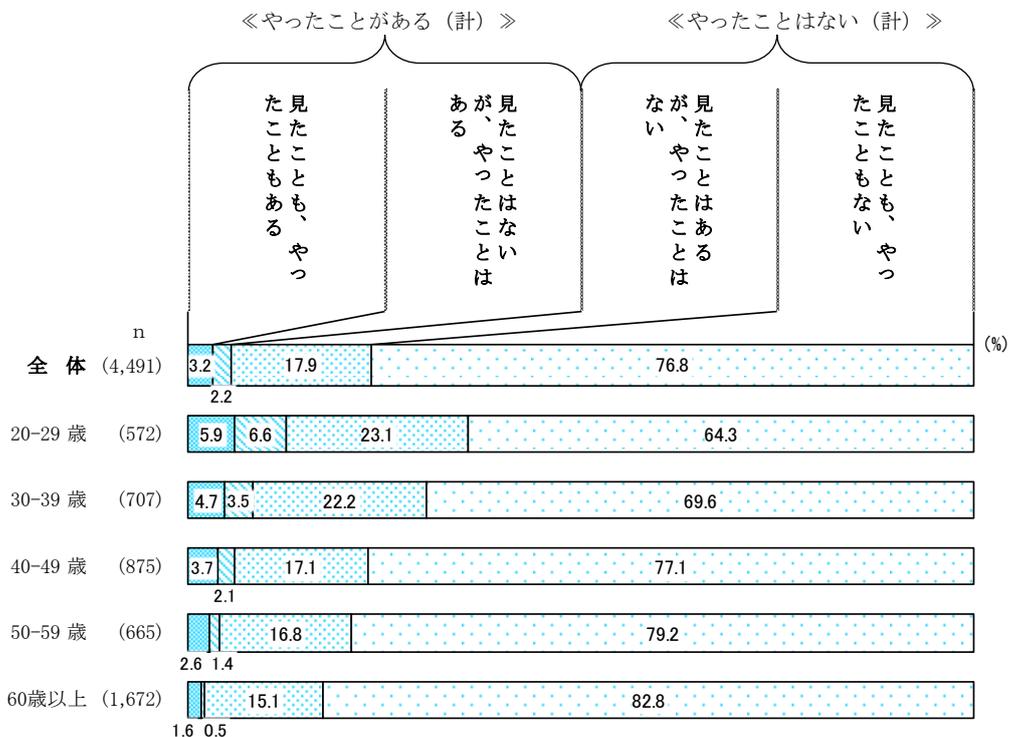
問25 あなたはバーチャルスポーツを見たり、やったりしたことがありますか。（1つ選ぶ）
 ※バーチャルスポーツとは、実際の体の動きを伴うコンピューターゲームのことです。

バーチャルスポーツの体験・観戦の有無では、「見たことも、やったこともない」が76.8%で最も高くなっている。また、「やったことがある（計）」（「見たことも、やったこともある」と「見たことはないが、やったことはある」の合計）は5.4%となっている。一方で、「やったことはない（計）」（「見たことはあるが、やったことはない」と「見たことも、やったこともない」の合計）は94.7%となっている。



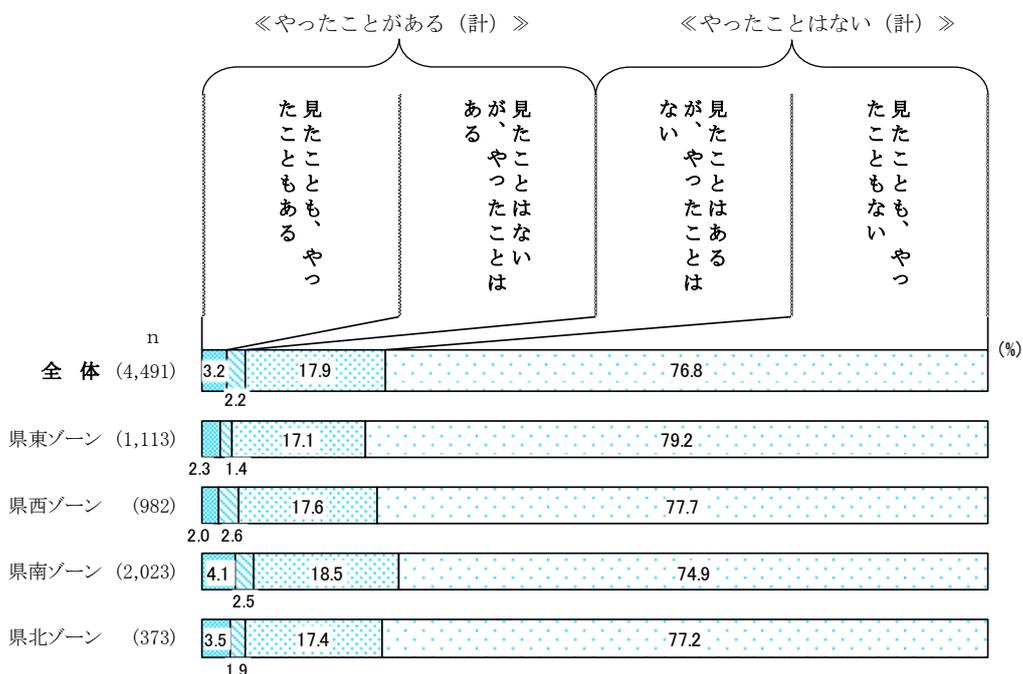
【年齢別】

年齢別でみると、「見たことも、やったこともない」はすべての年代で最も高く6割以上を占めており、60歳以上で82.8%となっている。次いで「見たことはあるが、やったことはない」が年代が下がるほど高く、20-29歳、30-39歳で2割以上となっている。また、「やったことがある（計）」は年代が下がるほど高くなり、20-29歳で12.5%と最も高くなっている。一方で、「やったことはない（計）」は年代が上がるほど高くなり、60歳以上で97.9%となっている。



【地域別】

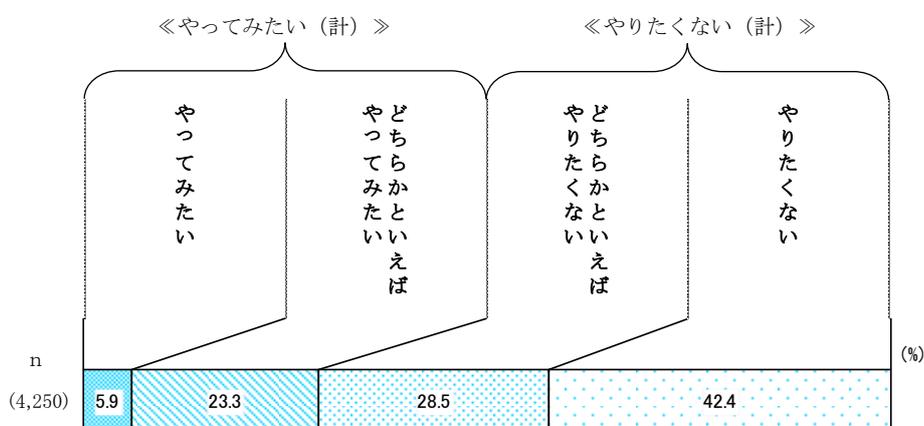
地域別でみると、「見たことも、やったこともない」はすべての地域で7割以上を占めており、「見たことはあるが、やったことはない」は約2割となっている。また、「やったことがある（計）」はすべての地域で1割未満となっており、県南ゾーンで6.6%となっている。



(2) バーチャルスポーツの体験希望

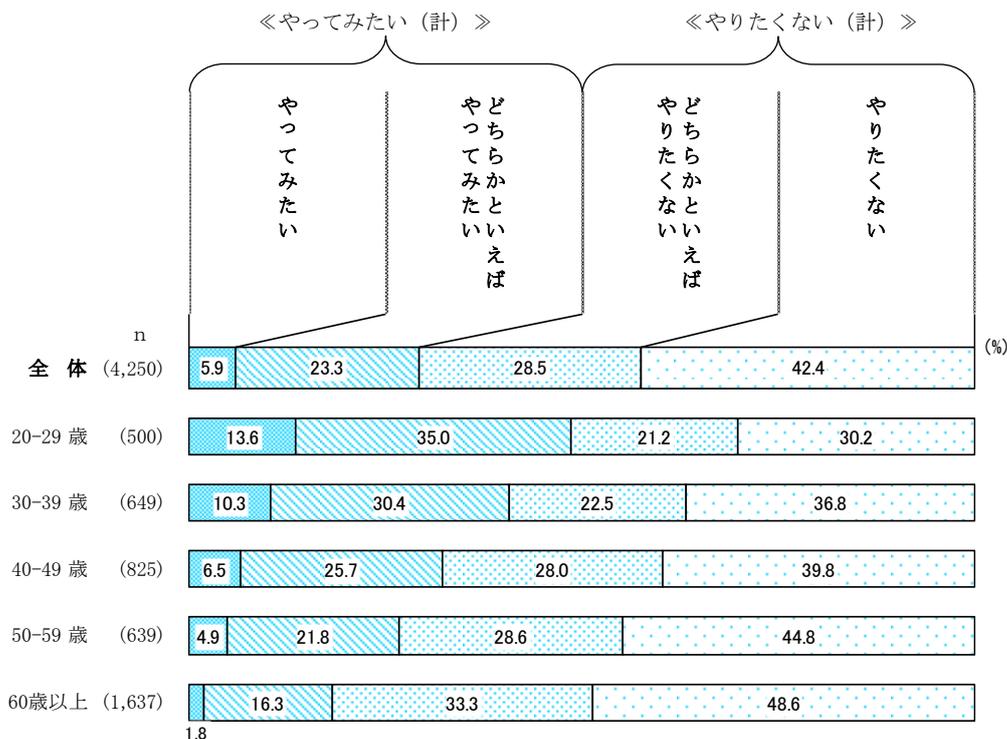
【問25で「見たことはあるが、やったことはない」、または「見たことも、やったこともない」とお答えの方におたずねします。】
 問25（1） あなたはバーチャルスポーツをやりたいですか。（1つ選ぶ）

バーチャルスポーツの体験希望では、「やりたくない」が42.4%で最も高くなっている。また、《やってみたい（計）》（「やってみたい」と「どちらかといえばやってみたい」の合計）は29.2%となっている。一方で、《やりたくない（計）》（「やりたくない」と「どちらかといえばやりたくない」の合計）は70.9%となっている。



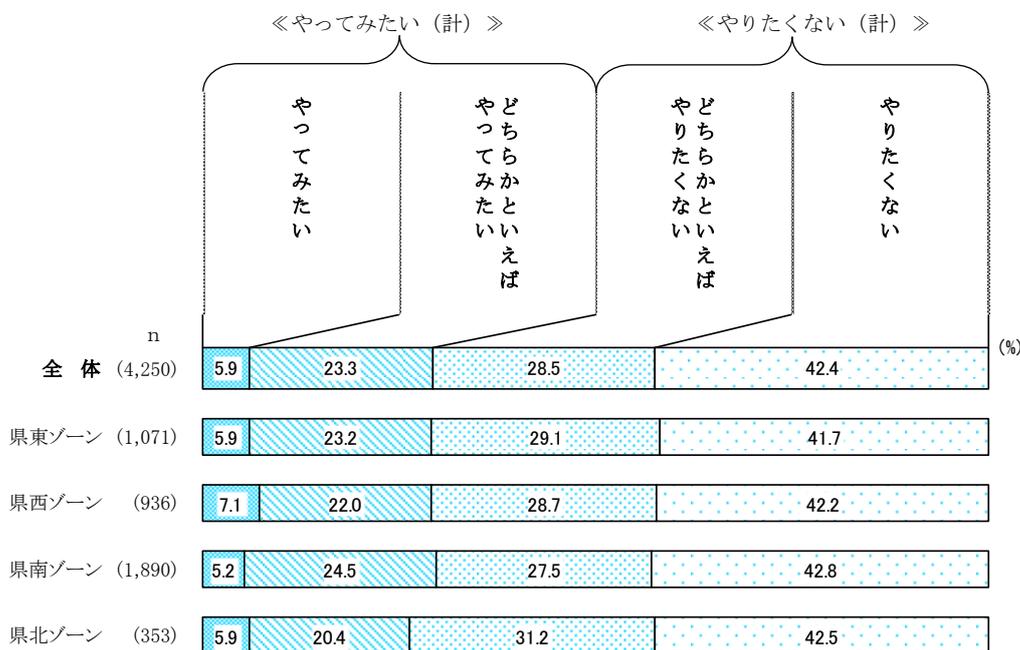
【年齢別】

年齢別でみると、「やりたくない」は20-29歳を除くすべての年代で最も高く、年代が上がるほど高くなっており、60歳以上で48.6%となっている。20-29歳では「どちらかといえばやってみたい」が35.0%と最も高くなっているが、次いで「やりたくない」が30.2%となっている。30-39歳では「どちらかといえばやってみたい」が「やりたくない」に次いで高くなっている。また、《やってみたい（計）》は年代が下がるほど高く、20-29歳で48.6%となっている。一方で、《やりたくない（計）》は年代が上がるほど高く、60歳以上で81.9%となっている。



【地域別】

地域別でみると、「やりたくない」はすべての地域で最も高く4割以上を占めている。次いで「どちらかといえばやりたくない」が3割前後となっている。また、《やりたくない（計）》はすべての地域で7割以上となっている。

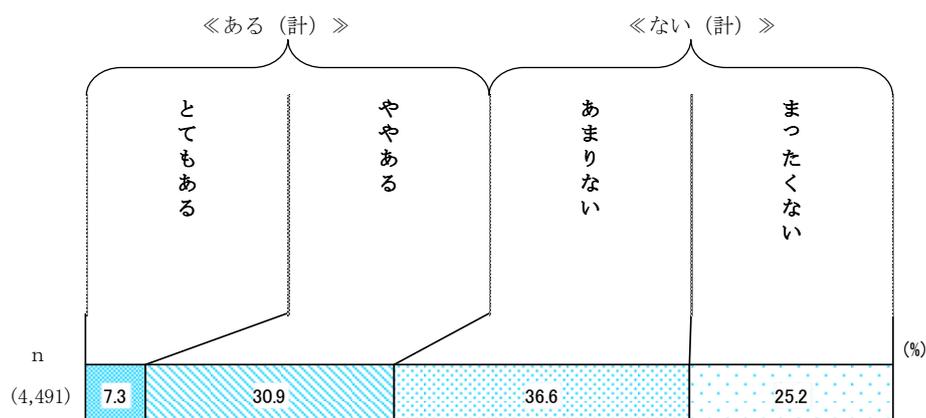


10. スポーツに対する関心について

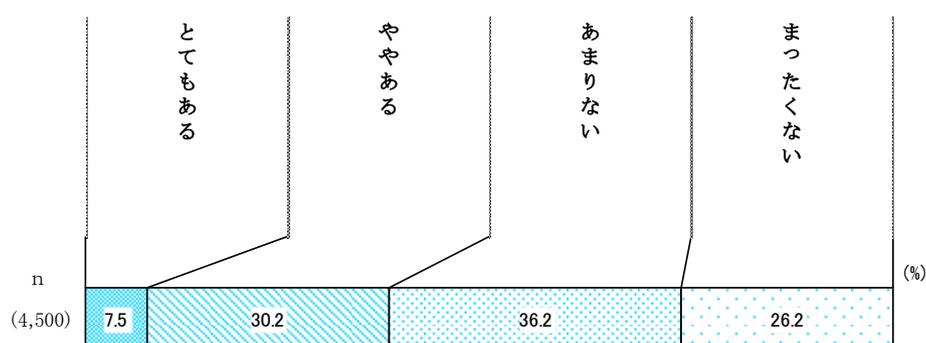
(1) 埼玉県チームや選手の活躍への関心の有無

問26 あなたは、国民体育大会（国体）やプロスポーツなどでの埼玉県のチームや選手の活躍に関心がありますか。（1つ選ぶ）

埼玉県のチームや選手の活躍への関心の有無では、「あまりない」が36.6%で最も高くなっている。また、「ある（計）」（「とてもある」と「ややある」の合計）が38.2%となっている。一方で、「ない（計）」（「まったくない」と「あまりない」の合計）は61.8%となっている。



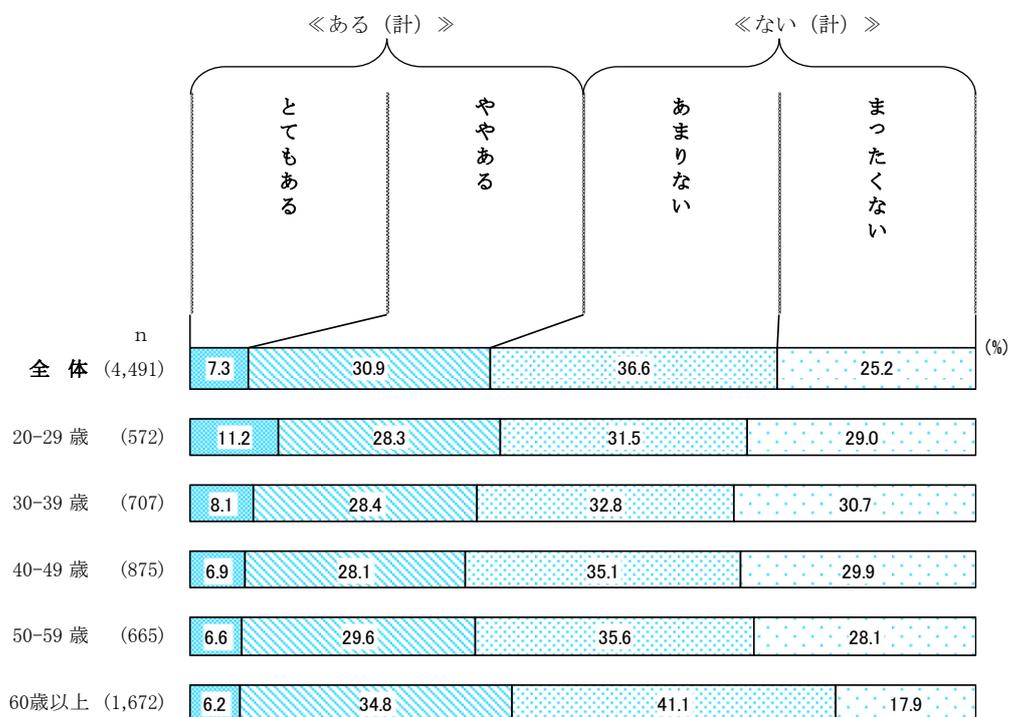
【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

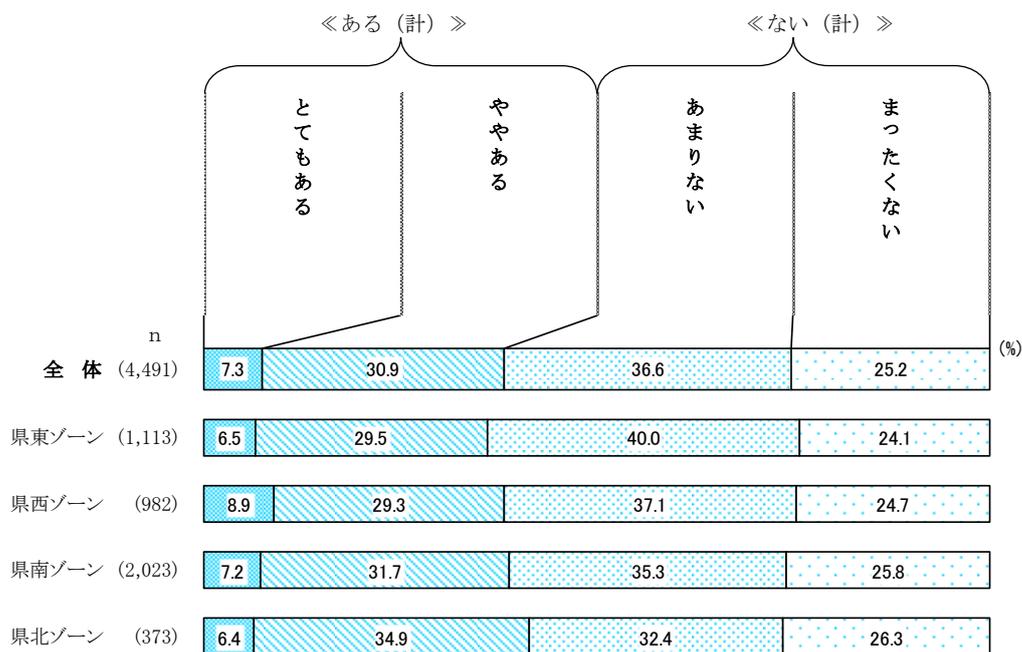
【年齢別】

年齢別でみると、「ある（計）」は60歳以上で41.0%と最も高く、20-29歳で39.5%となっている。一方で、「ない（計）」はすべての年代で6割前後となっており、40-49歳で65.0%となっている。



【地域別】

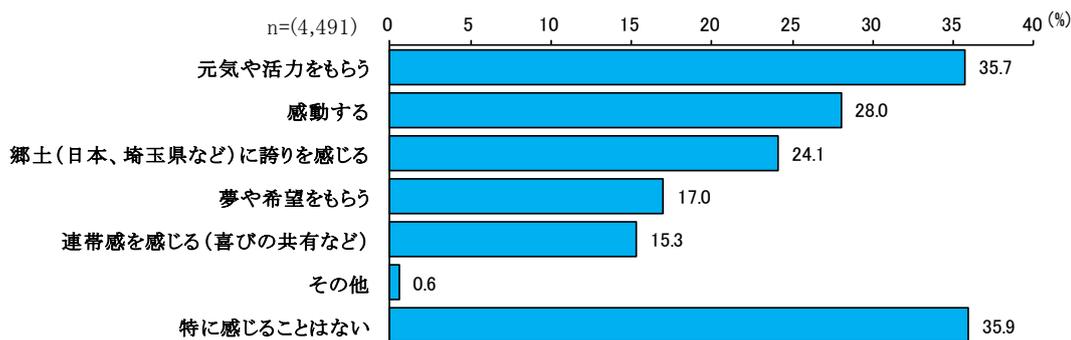
地域別でみると、「ある（計）」は県北ゾーンで41.3%と最も高くなっており、その他の地域でも約4割となっている。一方で、「ない（計）」は県東ゾーンで64.1%と最も高くなっている。



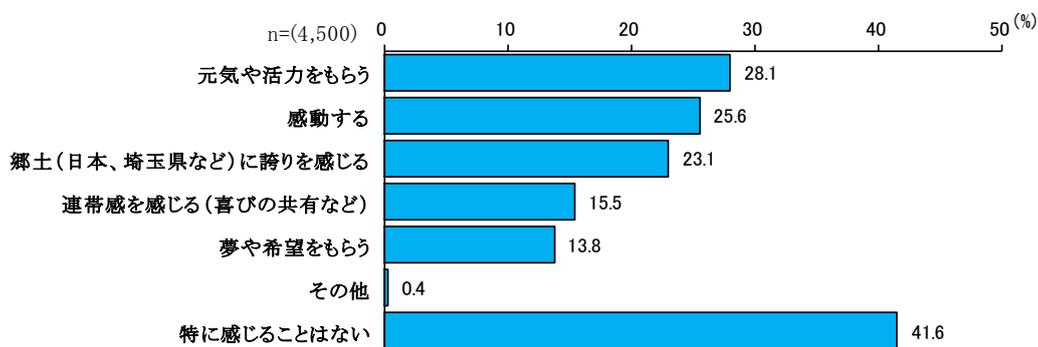
（2）郷土の選手やチームの活躍への意識

問27 あなたは、国際大会や全国大会、プロスポーツなどでの、郷土（日本、埼玉県など）の選手やチームの活躍をどのように感じますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

郷土の選手やチームの活躍への意識では「元気や活力をもらう」（35.7%）が最も高く、次いで「感動する」（28.0%）、「郷土（日本、埼玉県など）に誇りを感じる」（24.1%）となっている。なお、「特に感じることはない」は35.9%を占めている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別でみると、すべての年代で「元気や活力をもらう」が3割以上となっており、60歳以上で最も高くなっている。次いで、すべての年代で「感動する」が約3割と高くなっている。なお、60歳以上を除くすべての年代で「特に感じることはない」が約4割と最も高くなっており、60歳以上でも3割以上となっている。

	調査数	元気や活力をもらう	感動する	郷土（日本、埼玉県などに誇りを感じる	夢や希望をもらう	連帯感を感じる（喜びの共有など）	その他	特に感じることはない
全体	4491	35.7	28.0	24.1	17.0	15.3	0.6	35.9
20-29歳	572	36.2	28.5	24.1	17.8	10.7	-	37.1
30-39歳	707	37.2	27.0	24.8	21.2	11.0	0.8	37.9
40-49歳	875	34.9	25.5	25.5	17.9	13.7	0.6	39.7
50-59歳	665	32.6	26.5	20.6	14.1	14.7	0.9	37.4
60歳以上	1672	36.5	30.1	24.4	15.6	19.6	0.5	32.1

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「元気や活力をもらう」が最も高く、特に県北ゾーンで37.3%と高くなっている。次いですべての地域で「感動する」が高くなっている。「夢や希望をもらう」は県北ゾーンで12.9%と他の地域に比べて低くなっている。

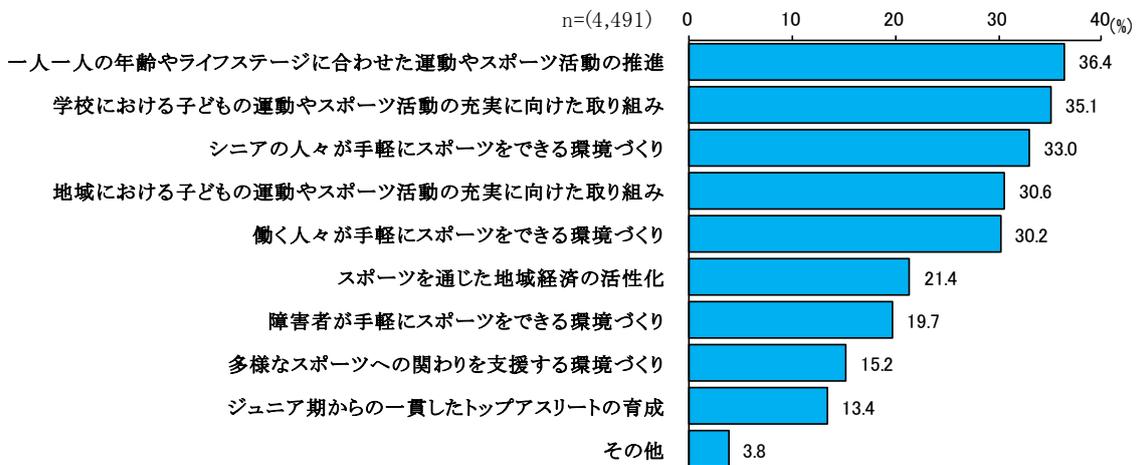
	調査数	元気や活力をもらう	感動する	郷土（日本、埼玉県などに誇りを感じる	夢や希望をもらう	連帯感を感じる（喜びの共有など）	その他	特に感じることはない
全体	4491	35.7	28.0	24.1	17.0	15.3	0.6	35.9
県東ゾーン	1113	35.4	27.6	23.9	18.8	15.3	0.4	35.6
県西ゾーン	982	34.2	28.3	24.7	17.7	15.5	0.5	36.5
県南ゾーン	2023	36.2	27.8	24.0	16.5	15.5	0.7	36.0
県北ゾーン	373	37.3	29.0	23.3	12.9	13.4	0.3	34.9

1.1. スポーツ施策について

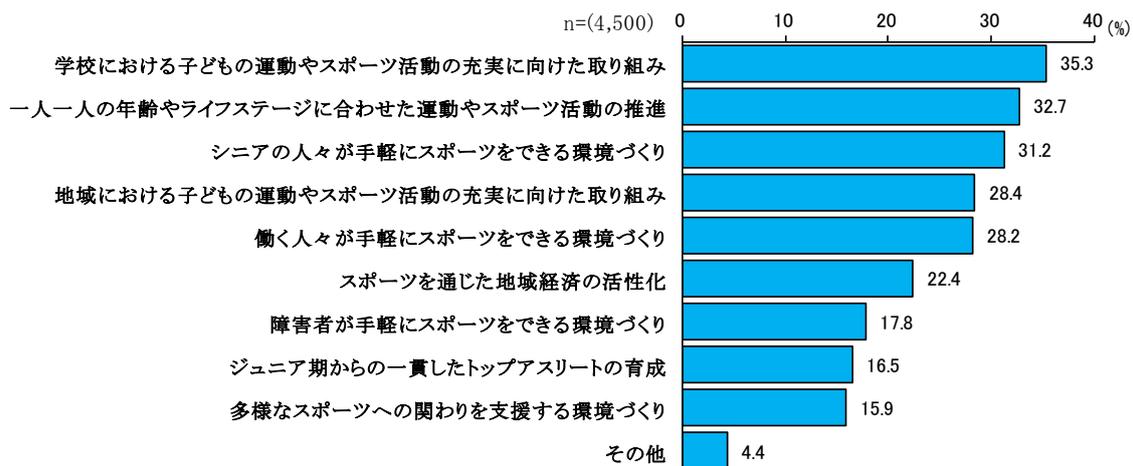
(1) 力を入れるべきスポーツ施策

問28 あなたは、今後、埼玉県でどのようなスポーツ施策に力を入れるべきだと思いますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

力を入れるべきスポーツ施策では、「一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進」が36.4%で最も高く、次いで「学校における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み」(35.1%)、「シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり」(33.0%)、「地域における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み」(30.6%)となっている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別でみると、50-59歳で「一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進」が最も高く、38.9%となっている。30-39歳、40-49歳で「学校における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み」が最も高くなっている。60歳以上で「シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり」が最も高く、54.2%となっている。20-29歳で「働く人々が手軽にスポーツをできる環境づくり」が最も高く、38.6%となっている。

	調査数	一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進	学校における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み	シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり	地域における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み	働く人々が手軽にスポーツをできる環境づくり	スポーツを通じた地域経済の活性化	障害者が手軽にスポーツをできる環境づくり	戦、ボランティア等）	多様なスポーツへの関わりを支援する環境づくり（スポーツ観戦、ボランティア等）	ブリアスリートからの一貫したトツ	その他
全体	4491	36.4	35.1	33.0	30.6	30.2	21.4	19.7	15.2	13.4	3.8	
20-29歳	572	32.5	36.0	11.5	31.8	38.6	19.6	15.0	16.4	11.4	1.7	
30-39歳	707	36.5	41.9	12.9	39.2	38.0	20.8	16.7	15.6	15.1	3.0	
40-49歳	875	31.4	35.7	23.1	30.9	33.5	25.7	18.5	17.5	13.7	4.0	
50-59歳	665	38.9	29.2	32.9	27.2	28.4	22.0	19.2	14.4	15.3	5.3	
60歳以上	1672	39.4	34.0	54.2	27.7	23.0	19.8	23.3	13.8	12.4	4.2	

【地域別】

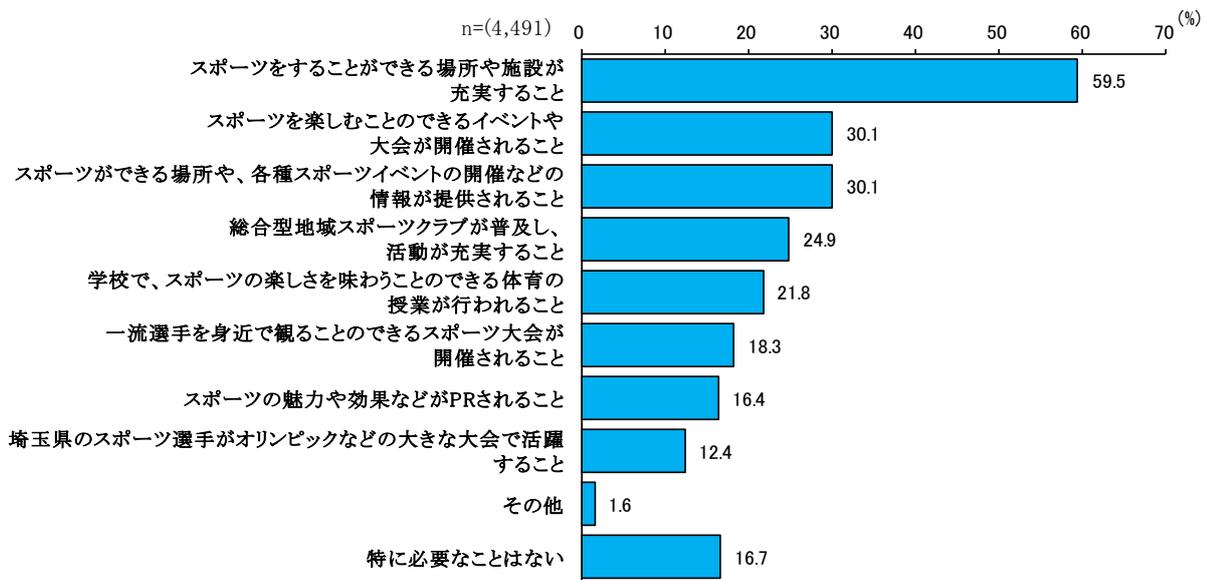
地域別でみると、すべての地域で「一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進」が最も高く、県北ゾーンで40.2%となっている。また、「スポーツを通じた地域経済の活性化」は県北ゾーンで25.5%と他の地域に比べて高くなっている。

	調査数	一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進	学校における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み	シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり	地域における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み	働く人々が手軽にスポーツをできる環境づくり	スポーツを通じた地域経済の活性化	障害者が手軽にスポーツをできる環境づくり	戦、ボランティア等）	多様なスポーツへの関わりを支援する環境づくり（スポーツ観戦、ボランティア等）	ブリアスリートからの一貫したトツ	その他
全体	4491	36.4	35.1	33.0	30.6	30.2	21.4	19.7	15.2	13.4	3.8	
県東ゾーン	1113	35.4	34.8	33.5	30.3	29.3	21.3	19.8	16.1	13.7	3.2	
県西ゾーン	982	37.5	34.3	35.6	30.8	29.5	21.6	21.6	16.1	13.6	4.8	
県南ゾーン	2023	35.8	35.2	31.6	30.6	31.1	20.6	19.0	14.7	12.9	3.8	
県北ゾーン	373	40.2	37.8	32.7	30.6	30.0	25.5	18.0	13.1	15.0	2.9	

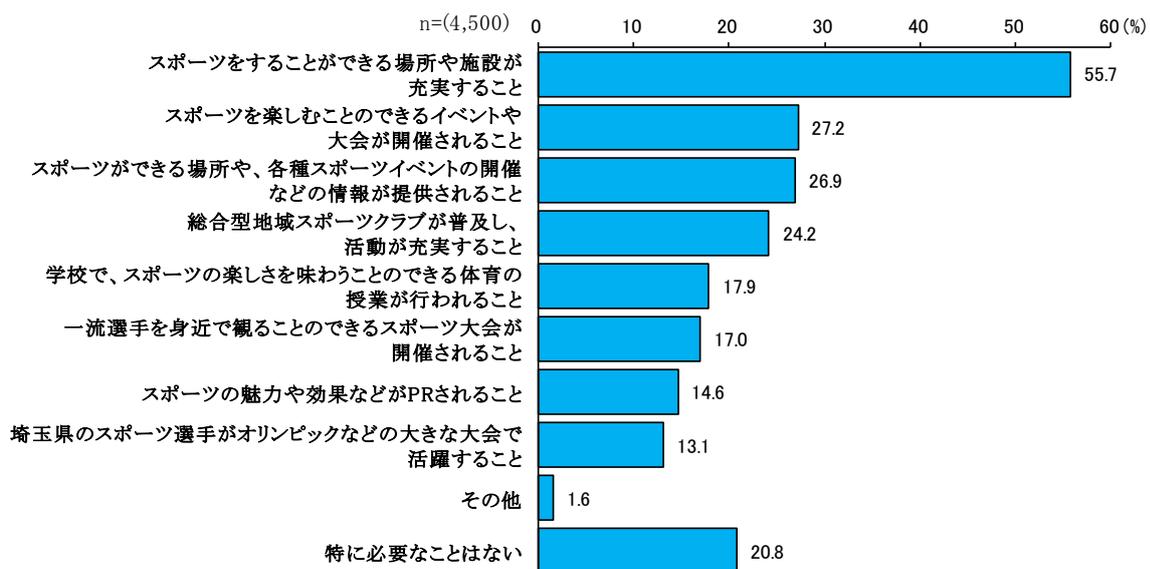
（2）埼玉県でスポーツをする人が増えるために必要なこと

問29 これから、埼玉県でスポーツをする人が増えるためには、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

埼玉県でスポーツをする人が増えるために必要なことでは、「スポーツをすることができる場所や施設が充実すること」が59.5%で最も高く、次いで「スポーツを楽しむことのできるイベントや大会が開催されること」（30.1%）、「スポーツができる場所や、各種スポーツイベントの開催などの情報が提供されること」（30.1%）、「総合型地域スポーツクラブが普及し、活動が充実すること」（24.9%）となっている。



【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別でみると、すべての年代で「スポーツをすることができる場所や施設が充実すること」が最も高く、60歳以上で65.4%となっている。次いで、20-29歳、30-39歳、40-49歳では「スポーツを楽しむことのできるイベントや大会が開催されること」が高く、50-59歳、60歳以上では「スポーツができる場所や、各種スポーツイベントの開催などの情報が提供されること」が高くなっている。

	調査数	所 ス ポ ー ツ を す る こ と が で き る 場 所 や 施 設 が 充 実 す る こ と	と イ ス ポ ー ツ を 楽 し む こ と の で き る エ ベ ン ト や 大 会 が 開 催 さ れ る こ と	情 報 が 提 供 さ れ る こ と の 開 催 さ れ る こ と	ス ポ ー ツ が で き る 場 所 や 、 各 種 の 開 催 さ れ る こ と	及 総 合 型 活 動 が 充 実 す る こ と	行 わ れ る こ と の 体 育 の 授 業 が 味 あ い な い	学 校 で 、 ス ポ ー ツ の 楽 し み を 味 あ い な い	こ と の 開 催 さ れ る こ と	一 流 選 手 を 身 近 で 観 る こ と の 開 催 さ れ る こ と	P ス ポ ー ツ の 魅 力 や 効 果 な ど が あ ら な い	す び 玉 県 の ス ポ ー ツ 選 手 が オ リ ン ピ ッ ク な ど の 大 き な 大 会 で 活 躍 す る こ と	そ の 他	特 に 必 要 な こ と は な い
全 体	4491	59.5	30.1	30.1	24.9	21.8	18.3	16.4	12.4	1.6	16.7			
20-29歳	572	51.9	31.5	26.2	23.8	17.1	13.6	19.2	11.5	2.1	19.2			
30-39歳	707	58.8	34.9	27.7	26.4	24.2	22.6	20.2	13.7	1.4	15.7			
40-49歳	875	56.2	31.0	27.2	22.5	23.0	19.7	15.4	13.0	2.2	18.9			
50-59歳	665	55.8	26.3	27.5	20.5	18.2	17.1	14.6	10.8	2.1	18.8			
60歳以上	1672	65.4	28.7	35.0	27.6	23.2	17.8	15.0	12.4	1.1	14.2			

【地域別】

地域別でみると、すべての地域で「スポーツをすることができる場所や施設が充実すること」が6割前後と最も高くなっている。県東ゾーン、県西ゾーン、県北ゾーンでは次いで「スポーツを楽しむことのできるイベントや大会が開催されること」が高く、県南ゾーンでも約3割となっている。県南ゾーンでは「スポーツができる場所や、各種スポーツイベントの開催などの情報が提供されること」が30.9%となっている。

	調査数	所 ス ポ ー ツ を す る こ と が で き る 場 所 や 施 設 が 充 実 す る こ と	と イ ス ポ ー ツ を 楽 し む こ と の で き る エ ベ ン ト や 大 会 が 開 催 さ れ る こ と	情 報 が 提 供 さ れ る こ と の 開 催 さ れ る こ と	ス ポ ー ツ が で き る 場 所 や 、 各 種 の 開 催 さ れ る こ と	及 総 合 型 活 動 が 充 実 す る こ と	行 わ れ る こ と の 体 育 の 授 業 が 味 あ い な い	学 校 で 、 ス ポ ー ツ の 楽 し み を 味 あ い な い	こ と の 開 催 さ れ る こ と	一 流 選 手 を 身 近 で 観 る こ と の 開 催 さ れ る こ と	P ス ポ ー ツ の 魅 力 や 効 果 な ど が あ ら な い	す び 玉 県 の ス ポ ー ツ 選 手 が オ リ ン ピ ッ ク な ど の 大 き な 大 会 で 活 躍 す る こ と	そ の 他	特 に 必 要 な こ と は な い
全 体	4491	59.5	30.1	30.1	24.9	21.8	18.3	16.4	12.4	1.6	16.7			
県東ゾーン	1113	58.4	31.1	29.6	25.6	21.2	18.7	16.6	13.7	1.5	17.6			
県西ゾーン	982	59.6	30.9	29.7	25.3	21.2	18.1	16.6	12.4	2.0	16.2			
県南ゾーン	2023	59.5	29.0	30.9	24.3	22.3	17.3	16.0	11.8	1.6	16.3			
県北ゾーン	373	62.2	31.6	28.7	24.9	22.5	22.8	16.9	11.5	1.3	17.2			

12. スポーツに関する消費について

(1) 過去1年間のスポーツ関連消費

問30 あなたは、過去1年間に、以下の各項目（スポーツ関連消費）についてどの程度支出をしましたか。※お子様などご家族のスポーツ用品等も含めて、ご自身が支払った総額を記入してください。

アンケート結果に基づき、埼玉県の成人によるスポーツ関連支出額を、性・年代別の計10カテゴリー（性別2区分×年代別5区分=10区分）ごとに整理し、支出費目ごとに平均値を算出した。

埼玉県における成人のスポーツ関連年間支出額（1人当たり平均値、単位：円）

	スポーツ用品の購入	スポーツ施設の利用	スポーツ教室、スポーツクラブ等の受講料・参加料	スポーツ会場での観戦	スポーツの視聴（有料テレビ）	スポーツの視聴（有料インターネット配信）	スポーツ関連書籍・雑誌等の購入	スポーツ新聞の購入	スポーツ関連ゲームの購入	スポーツイベントへの参加	スポーツボランティアへの参加	スポーツくじの購入	その他	合計
男性20代 (n=294)	11,181	11,403	10,724	3,081	1,204	734	622	375	357	1,713	333	2,360	709	44,797
男性30代 (n=363)	13,110	10,081	10,474	5,573	682	1,558	1,862	351	687	4,280	1,641	536	114	50,950
男性40代 (n=454)	15,608	9,158	5,351	4,325	1,675	763	675	122	687	994	270	6,029	118	45,777
男性50代 (n=340)	11,684	7,756	10,593	10,473	1,695	820	1,606	631	625	2,128	808	6,250	457	55,526
男性60歳以上 (n=792)	16,682	17,573	10,691	2,824	1,496	1,041	448	834	162	2,425	91	4,652	1,677	60,596
女性20代 (n=278)	14,681	24,455	4,254	1,880	1,951	1,268	505	693	95	2,164	290	3,332	2,449	58,018
女性30代 (n=344)	4,286	5,033	3,773	2,522	471	565	140	21	658	912	104	108	187	18,781
女性40代 (n=421)	8,192	5,734	18,614	2,364	868	364	222	71	343	1,802	218	757	349	39,897
女性50代 (n=325)	11,844	4,604	15,065	1,420	844	170	257	181	513	727	31	768	121	36,545
女性60歳以上 (n=880)	7,982	4,617	13,411	1,655	1,019	360	955	563	609	1,371	102	331	12	32,987
全体 (n=4,491)	7,385	10,509	14,970	882	748	409	213	143	28	1,072	158	539	187	37,242

出典：令和3年度 埼玉県スポーツに関する県民意識・実態調査

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【参考】

平成28年 埼玉県における成人のスポーツ関連年間支出額（1人当たり平均値、単位：円）

	スポーツ用品の購入	スポーツ施設の利用	スポーツ等の受講料・スポーツクラブ	スポーツ会場での観戦	スポーツの視聴（有料テレビ）	スポーツの視聴（有料インターネット配信）	スポーツ関連書籍・雑誌等の購入	スポーツ新聞の購入	スポーツ関連ゲームの購入	スポーツイベントへの参加	スポーツボランティアへの参加	スポーツくじの購入	その他	合計
男性20代 (n=323)	8,031	6,105	1,527	3,479	2,998	236	205	234	276	824	41	1,098	46	25,099
男性30代 (n=407)	4,860	3,914	2,028	5,348	1,139	276	336	1,691	308	1,073	140	2,307	246	23,665
男性40代 (n=477)	13,034	8,823	9,102	6,400	1,302	101	548	635	136	1,119	87	4,978	115	46,380
男性50代 (n=354)	8,684	9,574	3,226	4,713	1,401	105	423	601	0	4,593	144	6,876	282	40,624
男性60歳以上 (n=720)	11,866	35,030	5,394	3,842	1,783	403	568	1,400	43	3,048	678	3,139	534	67,728
女性20代 (n=301)	1,634	3,026	5,269	492	668	1,146	33	3	8	387	88	56	33	12,843
女性30代 (n=370)	4,164	1,878	7,905	1,697	195	32	79	31	0	666	27	492	0	17,167
女性40代 (n=443)	6,304	4,203	10,411	1,868	394	38	76	19	13	922	50	2,596	1,584	28,476
女性50代 (n=359)	5,686	9,415	10,563	1,926	876	3	201	23	22	908	153	1,217	0	30,993
女性60歳以上 (n=746)	7,348	12,315	15,462	11,529	779	80	221	309	40	1,898	111	353	34	50,480
全体 (n=4,500)	7,723	11,649	7,808	4,819	1,150	222	296	566	79	1,682	188	2,314	309	38,805

出典：平成28年度 埼玉県スポーツに関する県民意識・実態調査

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

さらに、埼玉県成人人口をスポーツ関連支出額で使用した性・年代別の計10カテゴリーごとに整理し、1人当たりの平均支出額を掛け合わせて実際の人口に即した合計値を算出した。

10カテゴリーごとの埼玉県の成人人口は以下のとおりである。

埼玉県の性別×年代別人口（単位：人）

	20代	30代	40代	50代	60歳以上
男性	403,889	451,037	595,533	527,421	1,092,042
女性	380,939	415,684	544,468	489,001	1,271,266
総数	784,828	866,721	1,140,001	1,016,422	2,363,308

出典：埼玉県「町（丁）字別人口調査 令和3年1月1日現在 結果報告」より

埼玉県における成人のスポーツ関連年間支出額（合計値、単位：百万円）

	スポーツ用品の購入	スポーツ施設の利用	のスポーツ教室、スポーツクラブ等の受講料・参加料	スポーツ会場での観戦	スポーツの視聴（有料テレビ）	スポーツの視聴（有料インターネット配信）	スポーツ関連書籍・雑誌等の購入	スポーツ新聞の購入	スポーツ関連ゲームの購入	スポーツイベントへの参加	スポーツボランティアへの参加	スポーツくじの購入	その他	合計
男性20代	4,516	4,606	4,331	1,245	486	296	251	151	144	692	135	953	286	18,093
男性30代	5,913	4,547	4,724	2,514	308	703	840	158	310	1,930	740	242	52	22,980
男性40代	9,295	5,454	3,186	2,576	998	455	402	73	409	592	161	3,591	71	27,262
男性50代	6,162	4,090	5,587	5,524	894	433	847	333	329	1,122	426	3,296	241	29,285
男性60歳以上	18,218	19,191	11,675	3,083	1,634	1,137	489	911	177	2,648	100	5,080	1,831	66,174
女性20代	5,593	9,316	1,620	716	743	483	192	264	36	824	111	1,269	933	22,101
女性30代	1,782	2,092	1,569	1,048	196	235	58	9	274	379	43	45	78	7,807
女性40代	4,460	3,122	10,135	1,287	473	198	121	39	187	981	119	412	190	21,723
女性50代	5,792	2,251	7,367	695	413	83	125	88	251	356	15	376	59	17,870
女性60歳以上	10,147	5,870	17,049	2,104	1,295	458	1,215	716	774	1,743	129	421	16	41,936
全体	45,575	64,853	92,386	5,442	4,614	2,525	1,311	884	175	6,615	973	3,326	1,152	229,831

出典：埼玉県スポーツに関する県民意識・実態調査および埼玉県「町（丁）字別人口調査 令和3年1月1日現在 結果報告」より

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【参考】

平成28年 埼玉県における成人のスポーツ関連年間支出額（合計値、単位：百万円）

	スポーツ用品の購入	スポーツ施設の利用	スポーツ教室・参加料の受講料・参加料	スポーツ会場での観戦	スポーツの視聴（有料テレビ）	スポーツの視聴（有料インターネット配信）	スポーツ関連書籍・雑誌等の購入	スポーツ新聞の購入	スポーツ関連ゲームの購入	スポーツイベントへの参加	スポーツボランティアへの参加	スポーツくじの購入	その他	合計
男性20代	3,194	2,428	607	1,384	1,192	94	82	93	110	328	16	437	18	9,982
男性30代	2,419	1,948	1,009	2,662	567	137	167	842	153	534	70	1,148	122	11,780
男性40代	7,995	5,412	5,583	3,926	799	62	336	390	83	686	53	3,054	71	28,450
男性50代	3,958	4,364	1,470	2,148	639	48	193	274	0	2,093	66	3,134	129	18,516
男性60歳以上	12,424	36,678	5,648	4,023	1,867	422	595	1,466	45	3,191	710	3,287	559	70,914
女性20代	608	1,126	1,961	183	249	427	12	1	3	144	33	21	12	4,781
女性30代	1,917	865	3,639	781	90	15	36	14	0	307	12	227	0	7,903
女性40代	3,528	2,352	5,827	1,045	221	21	43	11	7	516	28	1,453	886	15,938
女性50代	2,438	4,037	4,530	826	376	1	86	10	9	389	66	522	0	13,291
女性60歳以上	8,859	14,847	18,641	13,899	939	96	266	373	48	2,288	134	426	41	60,857
全体	47,341	74,057	48,916	30,877	6,937	1,323	1,816	3,472	459	10,477	1,187	13,707	1,839	242,411

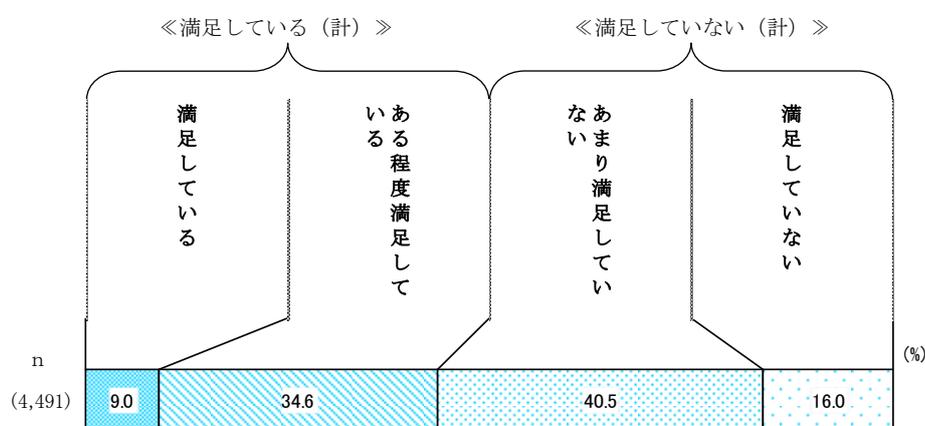
出典：埼玉県スポーツに関する県民意識・実態調査および埼玉県「町（丁）字別人口調査 平成28年1月1日現在 結果報告」より

1.3. スポーツ活動の満足度について

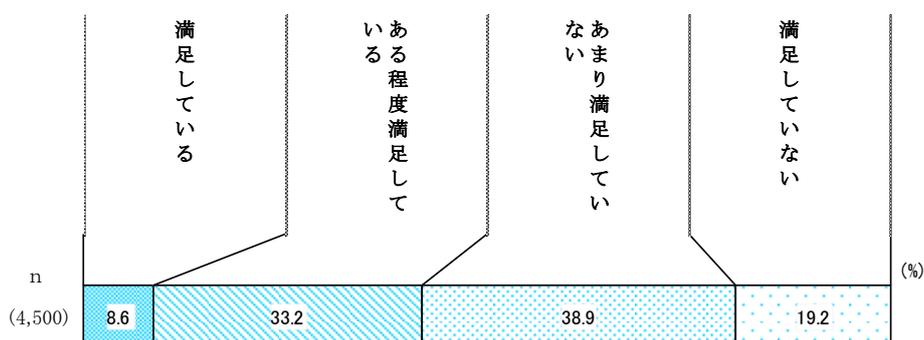
(1) スポーツ活動の満足度

問31 あなたは、総合的に考えて、現在の自分のスポーツ活動に満足していますか。（1つ選ぶ）

スポーツ活動の満足度では、「あまり満足していない」が40.5%で最も高くなっている。《満足している（計）》（「満足している」と「ある程度満足している」の合計）が43.6%となっている。一方で、《満足していない（計）》（「満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は56.5%となっている。



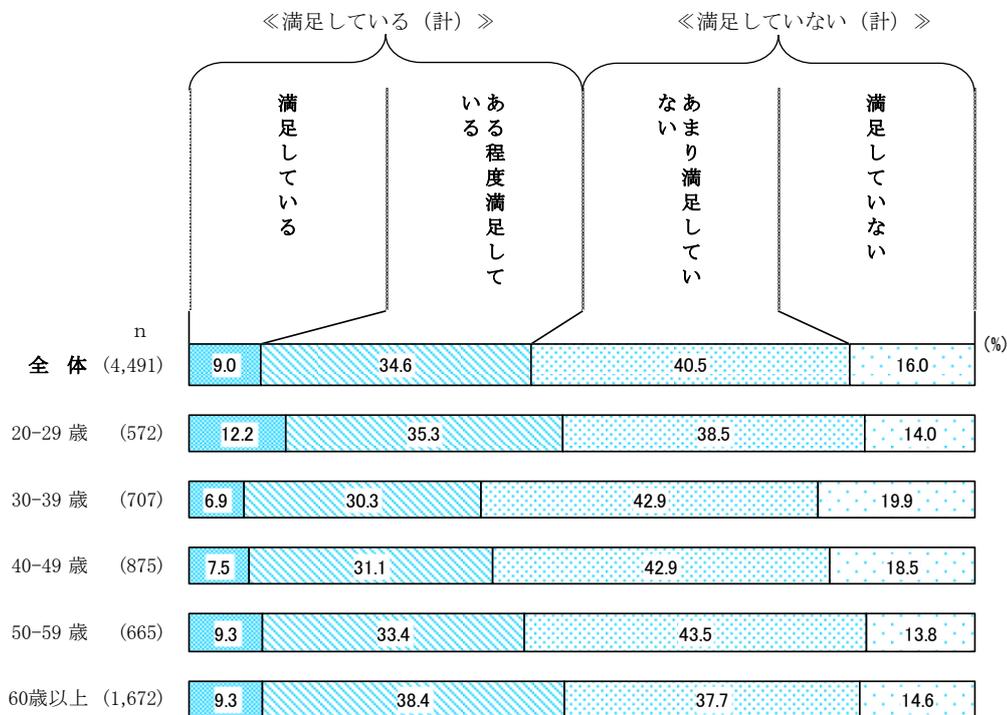
【参考：平成28年度埼玉県スポーツに対する意識・実態調査（成人）】



第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

【年齢別】

年齢別でみると、「満足している（計）」は60歳以上で47.7%、20-29歳で47.5%と約5割となっている。一方で、「満足していない（計）」はすべての年代で5割以上となっており、30-39歳、40-49歳で6割以上となっている。



【地域別】

地域別でみると、「満足している（計）」は県西ゾーンで46.4%と最も高くなっており、他の地域でも4割台となっている。一方で、すべての地域で「満足していない（計）」は過半数を占めており、県北ゾーンで58.7%と最も高くなっている。



(2) 自由記述

問32 埼玉県のスーポーツ振興について、ご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

自由記述欄には865人から924件の貴重な意見・要望が寄せられた。それらを分野別にまとめ、主な意見を抜粋したものが下表である。また、分野をまたがった意見・要望は、別々にカウントしているため、総件数（924件）は延べ件数となり、回答者数（865人）とは一致しない。

施設や広場、公園について（207件）
スポーツでの交流が盛んになると地域の交流も活発になり、色々と複合的によい流れが生まれると思います。なので場所の整備や参加したいと思える情報発信や後押しが必要と思います。
公園に懸垂やストレッチなどの運動できる遊具を置いてくれているので助かります。どの公園にもあるようになると嬉しいです。
近年の埼玉県はベッドタウンとしての需要が高まっており、埼玉へ転入する人が増加しているが運動する場は中々整備されていない気がする。
イベント等も良いですが、体育館などでストレッチをする、軽い体操をする等、身近で気軽に、繰り返し続けられる環境が欲しいと思います。
魅力的な施設ができ、人が集客できるとよい。町作りも含めて、周辺環境の整備もして欲しい。
コロナで外出が制限されて運動不足になりがち。気軽に運動ができるランニングコースやサイクリングコースを更に充実させて欲しい。

スポーツ教室・イベント・講座について（91件）
普段スポーツをする習慣がない人や運動に自信がない人でもチャレンジできるようなスポーツサークルもしくはイベントがあれば参加したいです。というのも、ブランクがあったりすると一般のスポーツイベントやジム等に行きたくても気後れしてしまいます。
スポーツは親の影響もあるが携わる環境がないとやりようがない気がする。気軽に体験できるような場所が子供たちにあったら興味を持てる機会も増えると思う。何事もやってみなくてはわからない。
激しいスポーツでなくシニアでも参加して楽しむことができるような健康的なスポーツができる場所やイベントを提供してほしい。
各年代の人がもっと身近で気軽に参加（利用）できるスポーツイベントや施設などが充実することを望みます。

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

県の政策としての要望（81件）
歴史観や文化も異なるがヨーロッパの様にスポーツと街や県に一体感がある県になって欲しい。
埼玉でもスポーツを盛り上げて健康増進を図ると良いと思う。
オリンピック・パラリンピック大会の開催で、スポーツの良さが改めて実感出来た。埼玉県もスポーツ大国になれる様、官民あげて力を注ぎたい。

施設の利用・設備について（77件）
施設までの公共交通機関を充実してほしい。
老若男女誰でも手軽に費用や場所の面でも利用出来る機会を増やして欲しいです。
今、ある施設を使って誰でも簡単に有効利用できるようにしてほしい。

情報提供、広報、PRについて（58件）
ウォーキングやサイクリングなどに使える道路や公園などについての周知をもっと行ってもよいのではないかと思います。
やはり、県民に対し、県がどのように振興事業を行っているのか積極的なPR活動が、県民の関心をひくのに重要かと。
SNS等を通じて、情報として配信して欲しい。
普通に生活していると情報が全然入ってこない。振興していることがわかるようにイベントなどのPRに力を入れて欲しい。
どこでどんなスポーツが出来るのか、もっと情報を知る事が出来ればと思います。

新型コロナによる影響／新型コロナ対策について（53件）
コロナ収束後を見越して普及の準備をして欲しい。
コロナもあることから、安心、安全に配慮した施設運営に心がけて欲しいです。
コロナウイルス感染対策を講じたうえで大会を実施して欲しい。

スポーツ気運の醸成、参加しやすい環境づくり（55件）
気軽にできる場が欲しい。
地域の連帯、交流、世代間のふれあい等への期待。
どんな人にでも気軽に参加出来る事が大切だと思います。
どの年代でもスポーツを身近に感じられる機会や場所が増えると良いと思います。
老若男女問わず、気楽に体を動かせる場所や組織があるといいです。今、スポーツをするという社会的な雰囲気が感じられないので、その後押しがあればいいと思います。

子どもの運動・スポーツについて（55件）
子供がもっとスポーツに関心を持ってくれるようなしくみがあるとありがたいです。
子供達が活発にスポーツに取り組める環境が非常に少ない。
小さい時からスポーツが経験出来る施設が今より充実するとスポーツ人口も増えると思います。
子どもたちがプロスポーツや障害者スポーツなどを、見学や体験できる機会を安価で気軽に得られると良いなと考えます。

選手やプロスポーツの支援・誘致・期待について（50件）
埼玉県人として誇りに思える競技の育成。昔の浦和のサッカーというように、他県の人が「埼玉」と言ったらこのスポーツとすぐにイメージしてくれるスポーツを根付かせたい。
地元出身の選手の活躍をもっと知りたいと思います。
オリンピックでも埼玉県出身の選手が多数いて驚きました。頑張れる環境を整える事は大切だと思います。

県のスポーツ振興への評価（28件）
健康維持や増進する為のスポーツ推進と奨励を県として応援して頂きたい。
コバトン健康マイレージは良い取り組みだと思う。

高齢者のスポーツ（28件）
シニアが気軽に負担なくできる機会があればと思う。
高齢者が気軽に参加できるような環境がほしい。
年配者向きのスポーツ振興で病院や薬に頼らない健康な体を作れる環境の整備。
激しいスポーツでなくシニアでも参加して楽しむことができるような健康的なスポーツができる場所やイベントを提供してほしい。

第4章 スポーツに関する意識・実態調査（成人）の結果

スポーツ観戦について（24件）
オリンピック、パラリンピックにとっても感動しました。チケットを持っていたので観戦できずに大変残念でした。この感動が冷めないうちに大きなイベントが身近で観られたらと切に願います。
県営球場のプロ野球の試合をもっと増やしてほしい。実業団のバレーボールの試合なども気軽に体育館で見たい。
コロナで中々開催等が出来ないのが残念です。埼玉県はサッカーや野球、最近ではラグビーがあるので観戦するには困らないと思います。

道路の整備について（18件）
自転車路側帯の整備と、自転車走行のルール、車と自転車の共存のPR。
散歩、ウォーキングする人の安全のために、歩道を整備してほしい。
災害対策の一環で、近隣の河川整備がされているが、サイクリング、ウォーキングロードを併設してほしい。

障がい者スポーツについて（7件）
障害者と健常者が一緒にできるスポーツの振興に努めるのがいいのではないかと考えています。
ボッチャは障害の有無も年齢も関係ないスポーツなので、普及したら楽しいと思う。
障がい者の人達が活躍出来る様な練習場が沢山出来ると良い。

その他（92件）
若い人が自由に楽しみながらスポーツ親しむ姿を期待しています。
都内へのアクセスからベッドタウンになっている町も多い埼玉県なので、ぜひスポーツを広げて欲しいと思います。
オリンピック、パラリンピックを開催してくれて、よかったです。ボランティア参加で、間近に選手の方を見ることができ、刺激を受けました。これからも大規模イベントを開いて元気な県にしていだけると嬉しいです。

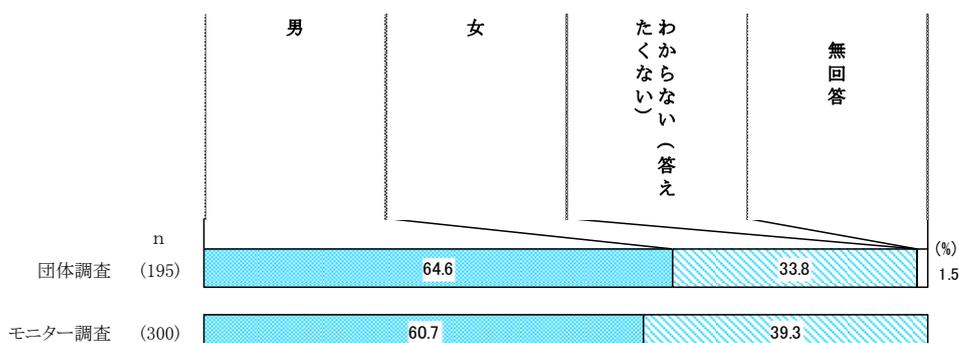
第5章 スポーツに関する意識・実態調査 (障害者)の結果

1. ご自身について

(1) 性別

性別では、団体調査で、「男」が 64.6%、「女」が 33.8%となっている。「わからない（答えたくない）」が 1.5%となっている。

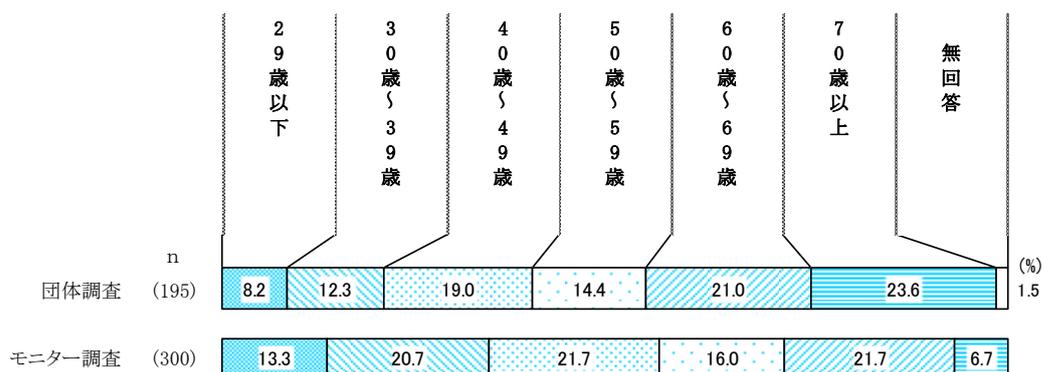
モニター調査では、「男」が 60.7%、「女」が 39.3%となっている。



(2) 年齢

年齢では、団体調査で、「70歳以上」が 23.6%で最も高く、「60歳～69歳」(21.0%)、「40歳～49歳」(19.0%)が2割前後となっている。60歳以上の占める割合は 44.6%となっている。

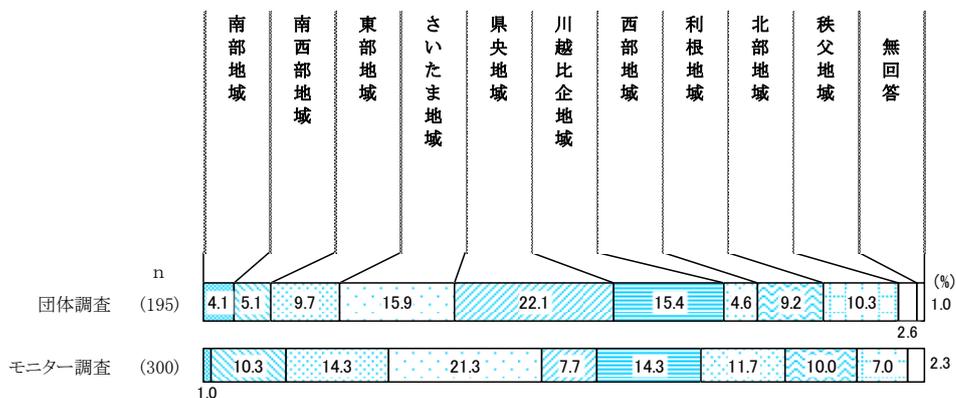
モニター調査では、「40歳～49歳」(21.7%)、「70歳以上」(21.7%)、「30歳～39歳」(20.7%)が2割台となっており、比較的若い世代が多くなっている。



（3）居住地

居住地では、団体調査で、「県央地域」が 22.1%で最も高く、次いで「さいたま地域」（15.9%）、「川越比企地域」（15.4%）、「北部地域」（10.3%）が1割台となっている。

モニター調査では、「さいたま地域」が 21.3%で最も高く、次いで「東部地域」（14.3%）、「川越比企地域」（14.3%）となっている。

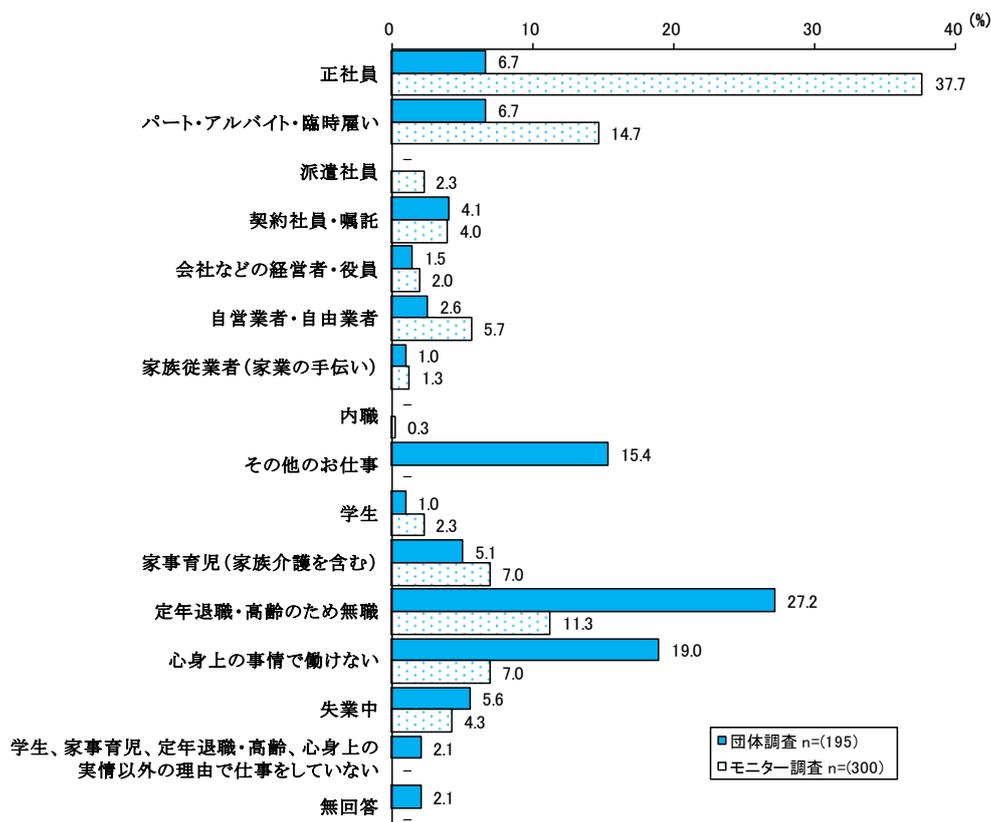


（4）職業

職業では、団体調査で、「定年退職・高齢のため無職」が27.2%で最も高く、次いで「心身上の事情で働けない」が19.0%となっている。就労者*は38.0%となっている。

モニター調査では、「正社員」が37.7%で最も高く、次いで「パート・アルバイト・臨時雇い」が14.7%となっている。

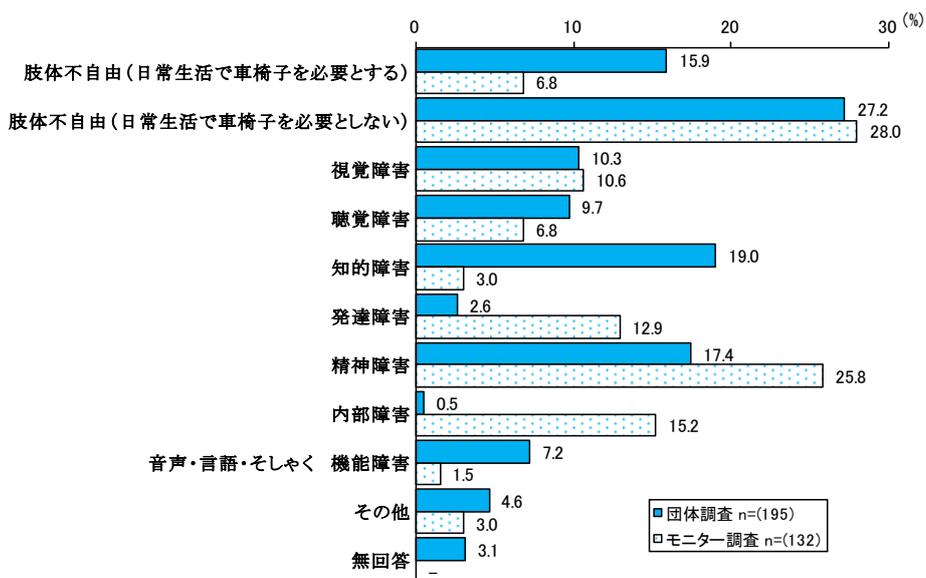
*正社員、パート・アルバイト・臨時雇い、派遣社員、契約社員・嘱託、会社などの経営者・役員、自営業者・自由業者、家族従業者（家業の手伝い）、内職、その他のお仕事



（5）障害の種類【自身の障害の種類】

回答者自身の障害の種類では、団体調査で、「肢体不自由（日常生活で車椅子を必要としない）」が 27.2%で最も高く、次いで「知的障害」（19.0%）、「精神障害」（17.4%）、「肢体不自由（日常生活で車椅子を必要とする）」（15.9%）、「視覚障害」（10.3%）が1割台となっている。

モニター調査では、「肢体不自由（日常生活で車椅子を必要としない）」が 28.0%で最も高く、次いで「精神障害」が 25.8%、「内部障害」（15.2%）、「発達障害」（12.9%）、「視覚障害」（10.6%）が1割台となっている。



【参考：自身から見た家族関係別、障害の種類（モニター調査）】

	調査数	身体						知的・発達		精神	その他
		車椅子不自由を必要とする（日常生活で）	車椅子不自由を必要としない（日常生活で）	視覚障害	聴覚障害	機能障害 音声・言語・そしやく	内部障害	知的障害	発達障害	精神障害	その他
1. あなた自身	132	6.8	28.0	10.6	6.8	1.5	15.2	3.0	12.9	25.8	3.0
2. 配偶者	110	10.0	42.7	7.3	5.5	10.0	8.2	-	6.4	10.9	2.7
3. 父・義父	33	15.2	51.5	3.0	6.1	9.1	3.0	3.0	3.0	9.1	-
4. 母・義母	46	10.9	56.5	2.2	6.5	8.7	4.3	2.2	-	8.7	10.9
5. 兄弟・義理の兄弟	12	25.0	25.0	-	8.3	25.0	8.3	25.0	16.7	8.3	8.3
6. 姉妹・義理の姉妹	11	9.1	27.3	-	-	18.2	18.2	27.3	-	9.1	9.1
7. 子ども(男)	51	9.8	33.3	2.0	3.9	9.8	5.9	7.8	33.3	5.9	2.0
8. 子ども(女)	43	2.3	37.2	9.3	2.3	9.3	9.3	9.3	16.3	14.0	-

(%)

【参考：自身から見た家族関係別、手帳の種類（モニター調査）】

	調査数	身体障害者手帳 1級	身体障害者手帳 2級	身体障害者手帳 3級	身体障害者手帳 4級	身体障害者手帳 5級	身体障害者手帳 6級	療養手帳 (A (最重度))	療養手帳 (A (重度))	療養手帳 (B (中度))	療養手帳 (C (軽度))	精神障害者保健福祉手帳 1級	精神障害者保健福祉手帳 2級	精神障害者保健福祉手帳 3級	障害者手帳は持っていない
		1. あなた自身	132	7.6	6.1	7.6	2.3	3.0	0.8	0.8	-	0.8	-	-	7.6
2. 配偶者	110	3.6	1.8	3.6	1.8	-	0.9	-	-	0.9	-	0.9	1.8	0.9	85.5
3. 父・義父	33	12.1	3.0	-	-	-	9.1	-	-	-	-	-	-	-	75.8
4. 母・義母	46	6.5	2.2	-	2.2	-	-	-	-	-	2.2	-	-	-	87.0
5. 兄弟・義理の兄弟	12	-	-	16.7	-	8.3	8.3	-	-	-	8.3	-	-	-	58.3
6. 姉妹・義理の姉妹	11	9.1	-	18.2	18.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54.5
7. 子ども(男)	51	3.9	3.9	-	2.0	-	-	2.0	5.9	5.9	7.8	-	-	-	74.5
8. 子ども(女)	43	2.3	-	2.3	-	2.3	-	2.3	2.3	4.7	2.3	-	2.3	2.3	79.1

※数値の割合が小さいため、網掛けは第1位(未所持を除く)のみ

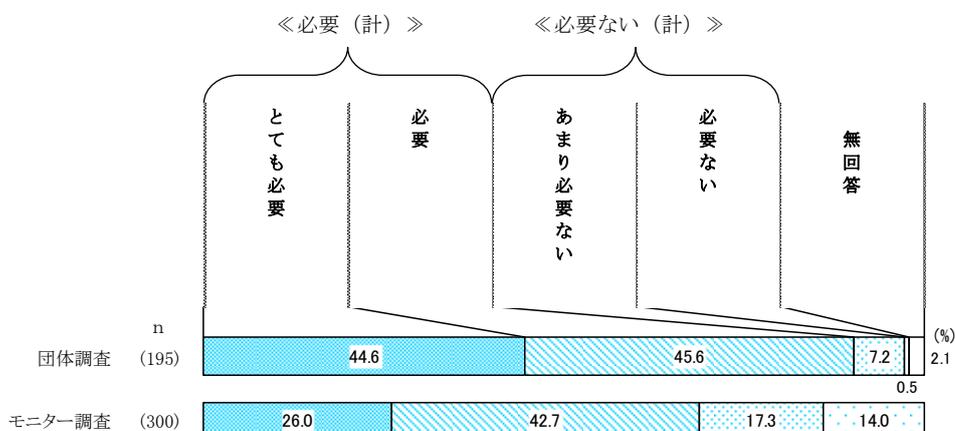
2. スポーツ実施状況について

(1) 日常生活の中でのスポーツの必要性

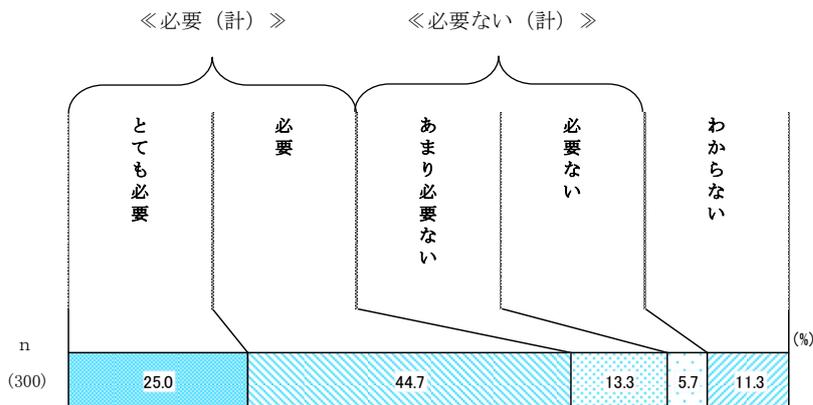
問1 あなたは、日常生活の中で、スポーツ（レクリエーション活動を含む）は必要だと思いますか。（1つ選ぶ）

日常生活の中でのスポーツの必要性では、団体調査で「必要」（45.6%）と「とても必要」（44.6%）が同程度の割合で高く、《必要（計）》（「とても必要」と「必要」の合計）は90.2%を占めている。

モニター調査では、「必要」が42.7%で最も高く、次いで「とても必要」は26.0%で、《必要（計）》は68.7%となっている。一方で、《必要ない（計）》（「あまり必要ない」と「必要ない」の合計）は31.3%となっている。



【参考：平成28年度障害者調査】



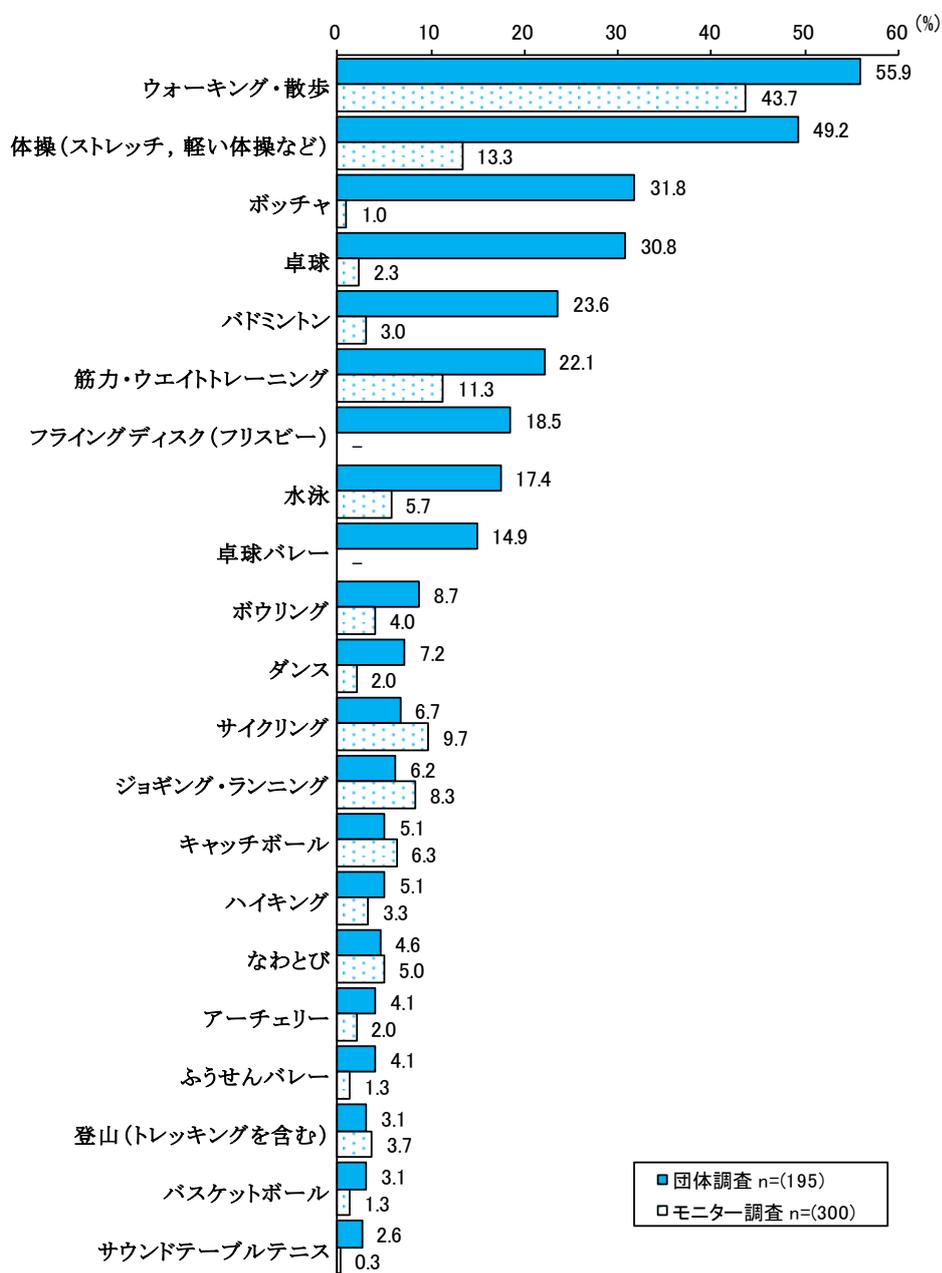
（2）実施したスポーツ

問2 あなたが過去1年間に行ったスポーツ（レクリエーション活動を含む）の種目は何ですか。（あてはまるものすべて選ぶ）

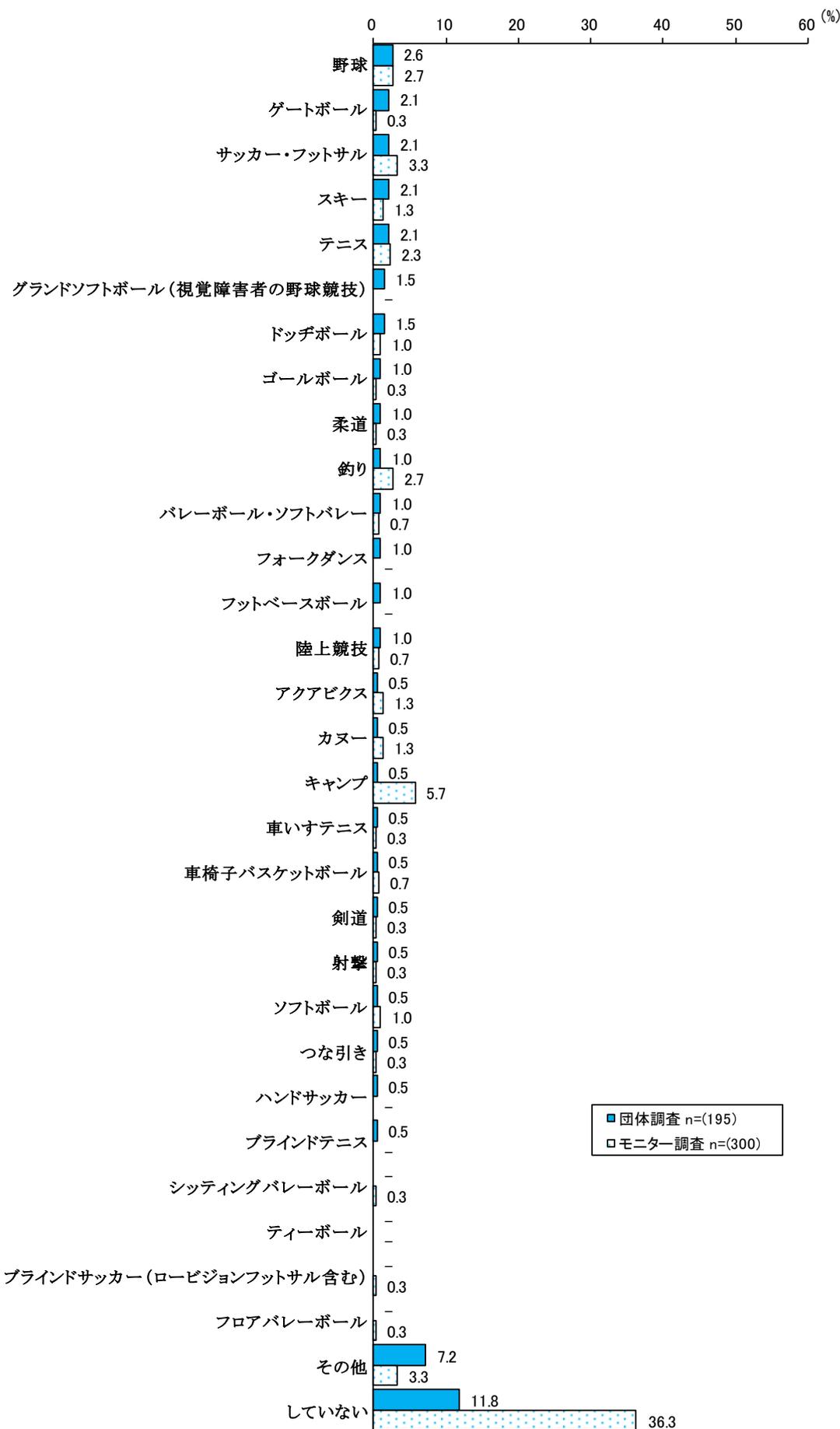
実施したスポーツでは、団体調査で、「ウォーキング・散歩」が 55.9%で最も高く、次いで「体操（ストレッチ、軽い体操など）」（49.2%）が約5割、「ボッチャ」（31.8%）、「卓球」（30.8%）が3割台、「バドミントン」（23.6%）、「筋力ウエイトトレーニング」（22.1%）が2割台となっている。

モニター調査では、「ウォーキング・散歩」が 43.7%で最も高く、次いで「体操（ストレッチ、軽い体操など）」（13.3%）、「筋力・ウエイトトレーニング」（11.3%）が1割台となっている。なお、「していない」は 36.3%と比較的高くなっている。

< 1～21種目 >

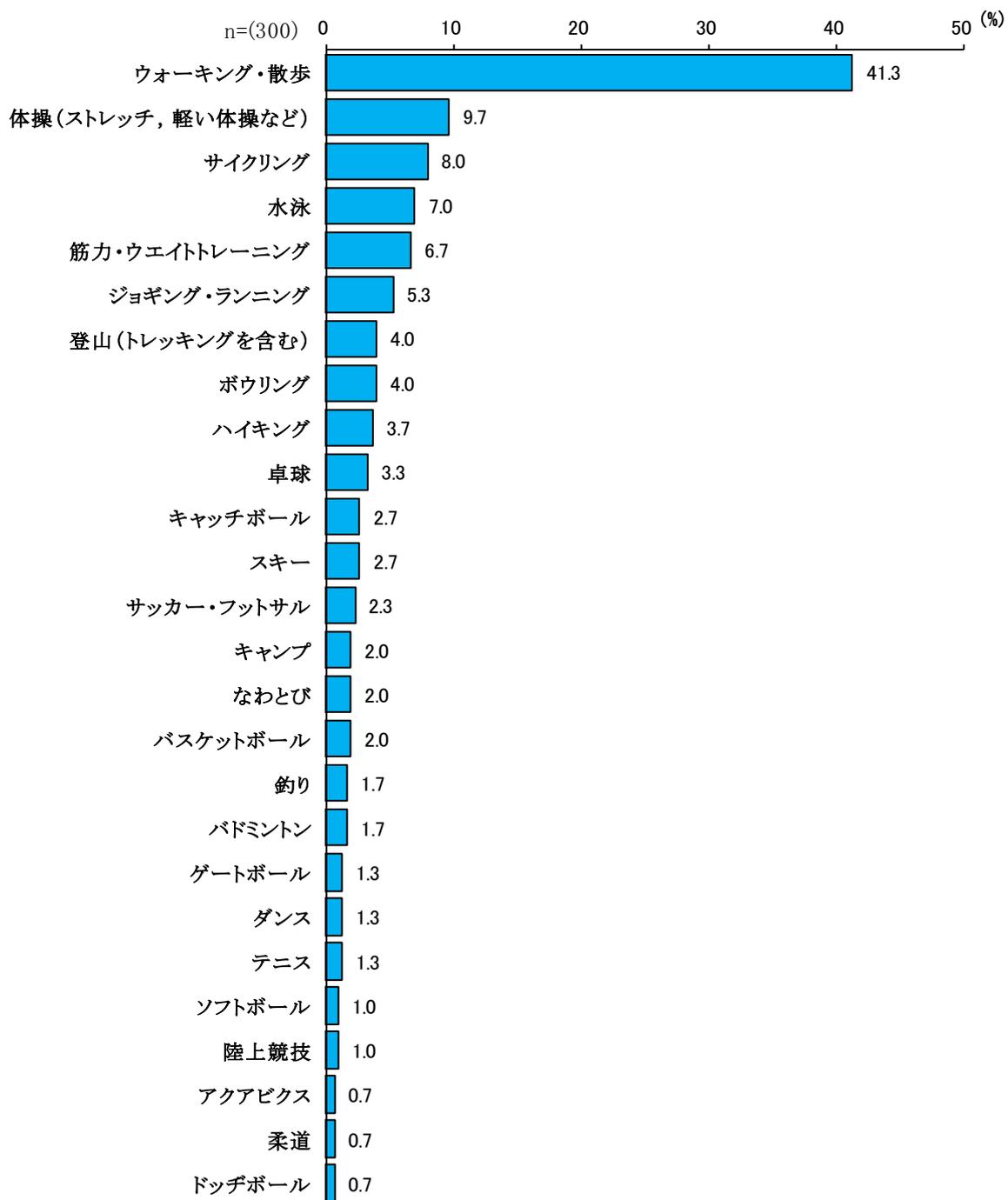


<22~51種目、「していない」>

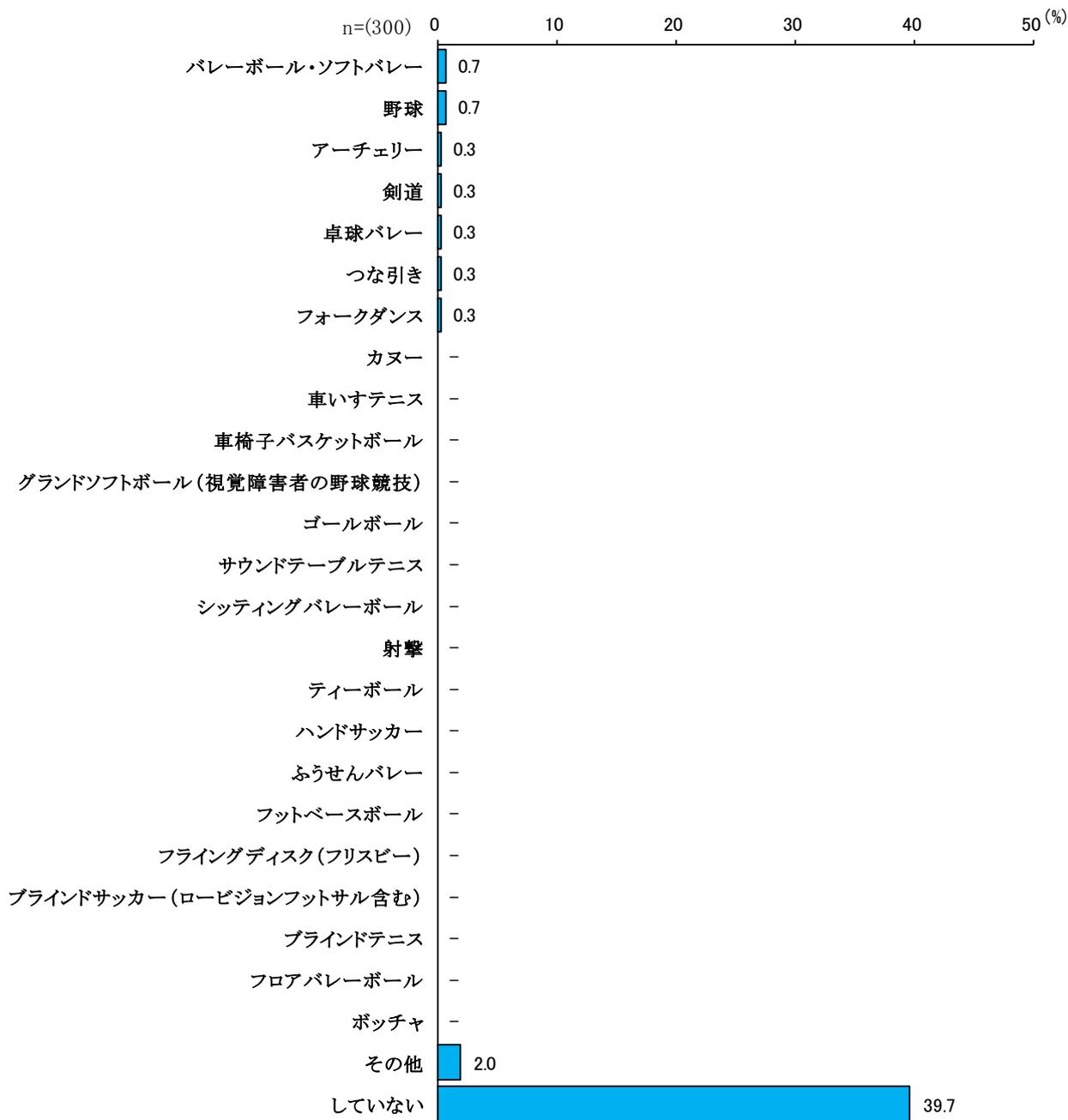


【参考：平成28年度障害者調査】

< 1～26種目 >



<27~51種目、「していない」>



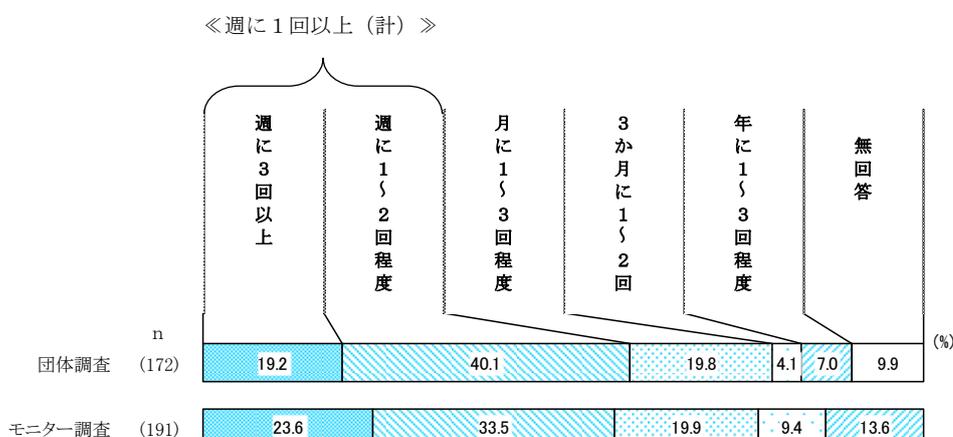
（3）スポーツの実施状況

【問2で「していない」を選択しなかった人のみ回答してください。】

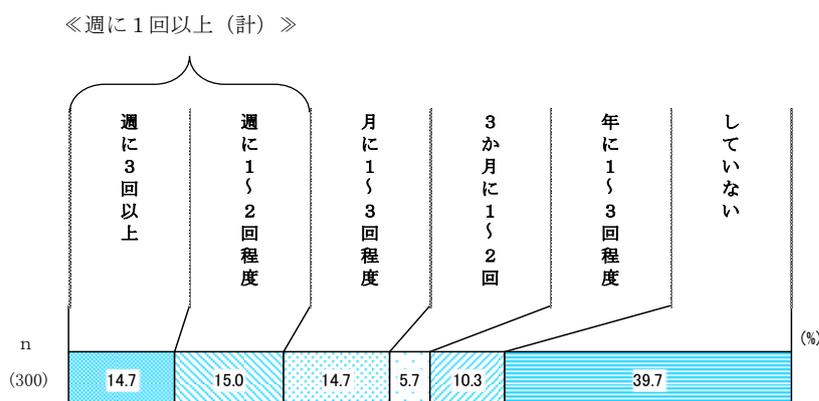
問3 あなたは、過去1年間にスポーツ（レクリエーション活動を含む）をする機会がどの程度ありましたか。（1つ選ぶ）

スポーツの実施状況では、団体調査で、「週に1～2回程度」が40.1%で最も高く、次いで「月に1～3回程度」（19.8%）、「週に3回以上」（19.2%）が約2割となっている。《週に1回以上（計）》（「週に3回以上」と「週に1～2回程度」の合計）は59.3%となっている。

モニター調査では、「週に1～2回程度」が33.5%で最も高く、次いで「週に3回以上」が23.6%となっており、《週に1回以上（計）》は57.1%となっている。

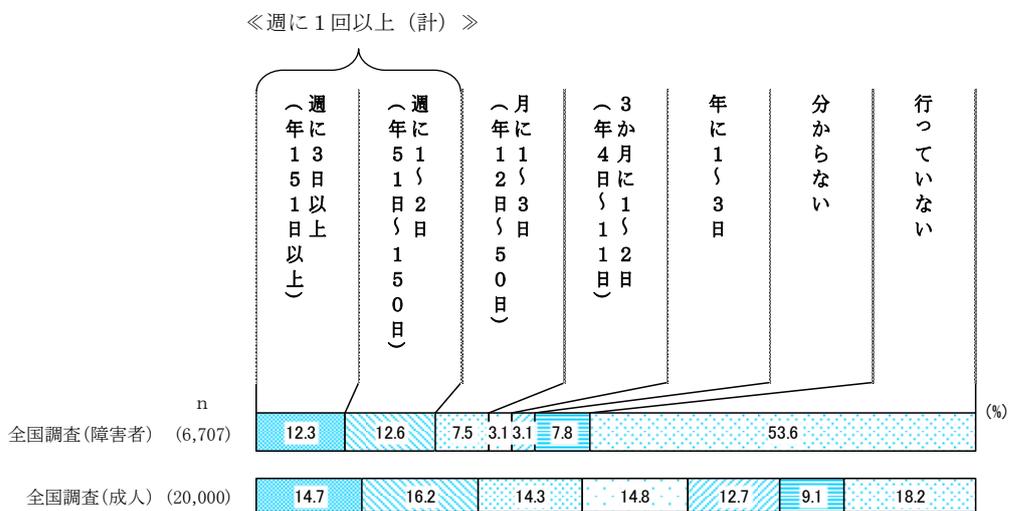


【参考：平成28年度障害者調査】



【参考：令和2年度「障害者のスポーツ参加促進に関する調査研究」

令和2年度スポーツ実施状況等に関する世論調査 スポーツ庁より】



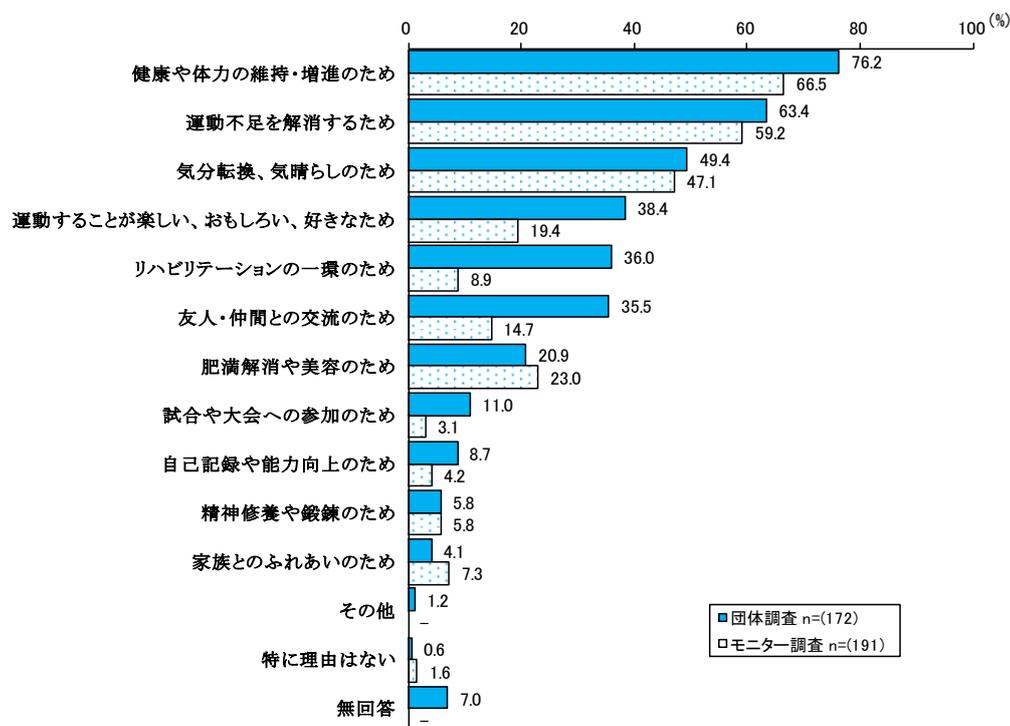
（4）スポーツをする理由

【問2で「していない」を選択しなかった人のみ回答してください。】

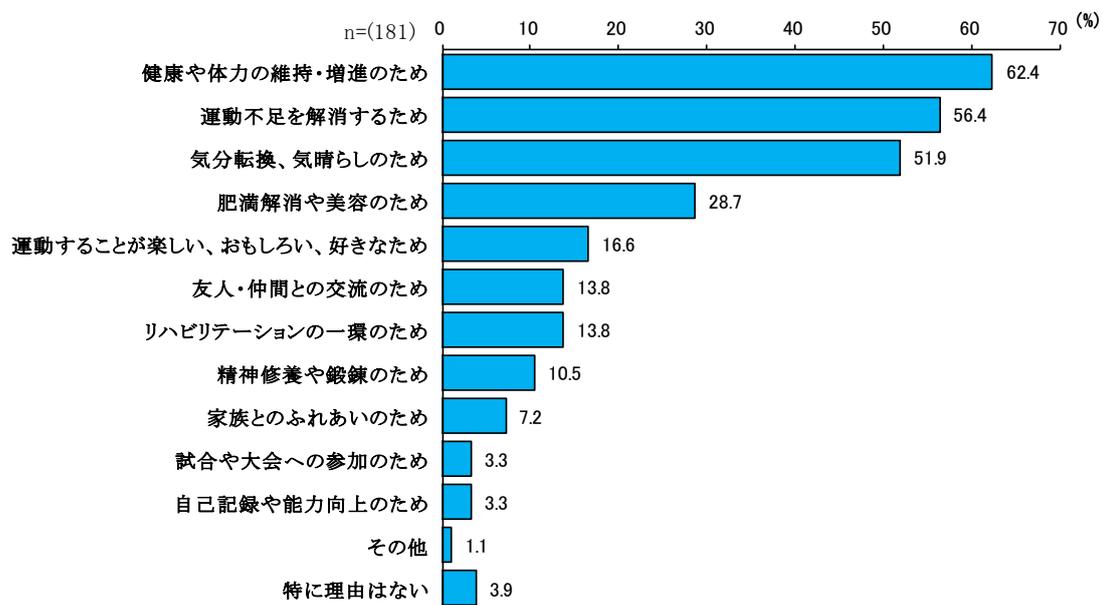
問4 あなたがスポーツ（レクリエーション活動を含む）をする理由は何ですか。（あてはまるものすべて選ぶ）

スポーツをする理由では、団体調査で、「健康や体力の維持・増進のため」が76.2%で最も高く、次いで「運動不足を解消するため」(63.4%)、「気分転換、気晴らしのため」(49.4%)、「運動することが楽しい、おもしろい、好きなため」(38.4%)、「リハビリテーションの一環のため」(36.0%)、「友人・仲間との交流のため」(35.5%)となっている。

モニター調査では、「健康や体力の維持・増進のため」が66.5%で最も高く、次いで「運動不足を解消するため」(59.2%)、「気分転換、気晴らしのため」(47.1%)、「肥満解消や美容のため」(23.0%)となっている。



【参考：平成28年度障害者調査】



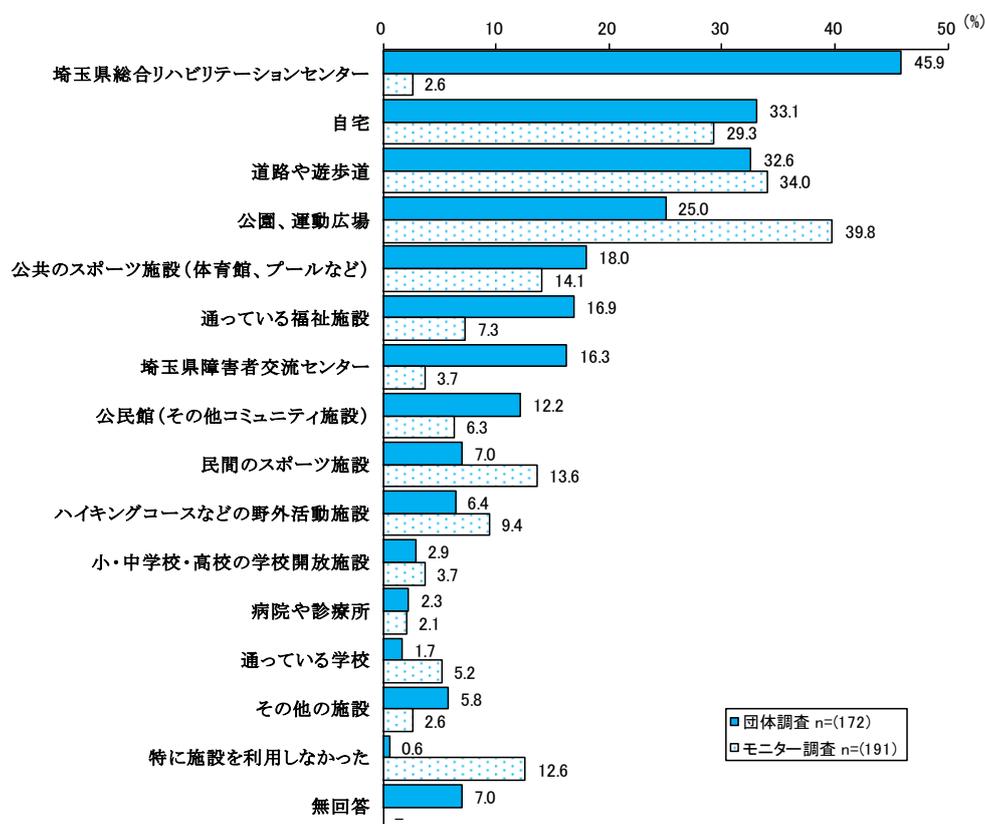
(5) スポーツを実施した場所

【問2で「していない」を選択しなかった人のみ回答してください。】

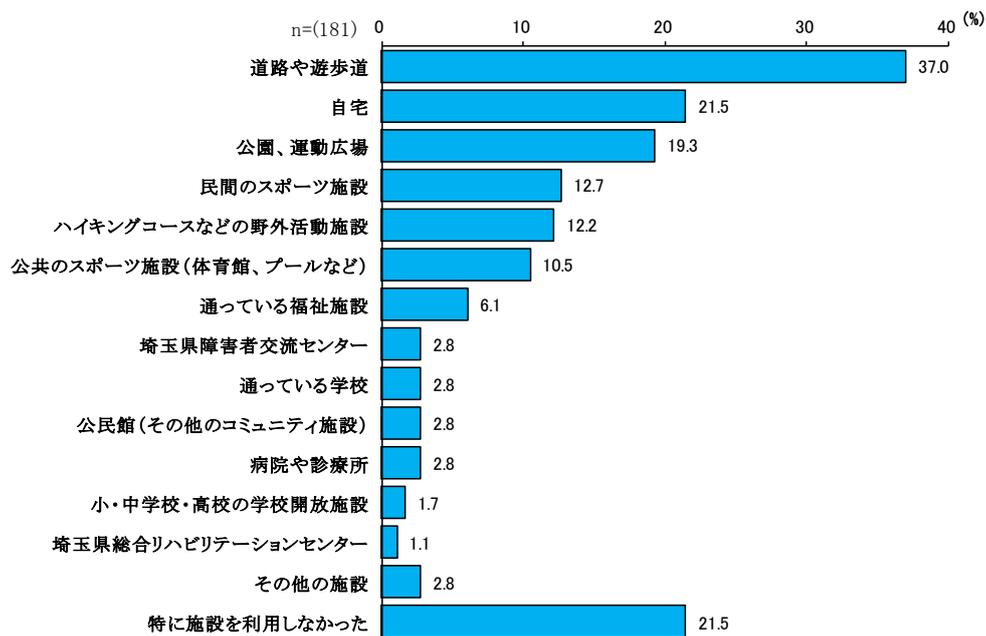
問5 あなたは、過去1年間にどのような場所や施設でスポーツ（レクリエーション活動を含む）を行いましたか。よく利用するものをすべて選んでください。（あてはまるものすべて選ぶ）

スポーツを実施した場所では、団体調査で、「埼玉県総合リハビリテーションセンター」が45.9%で最も高く、次いで「自宅」（33.1%）、「道路や遊歩道」（32.6%）が3割台、「公園、運動広場」が25.0%となっている。

モニター調査では、「公園、運動公園」が39.8%で最も高く、次いで「道路や遊歩道」（34.0%）、「自宅」（29.3%）となっている。



【参考：平成28年度障害者調査】



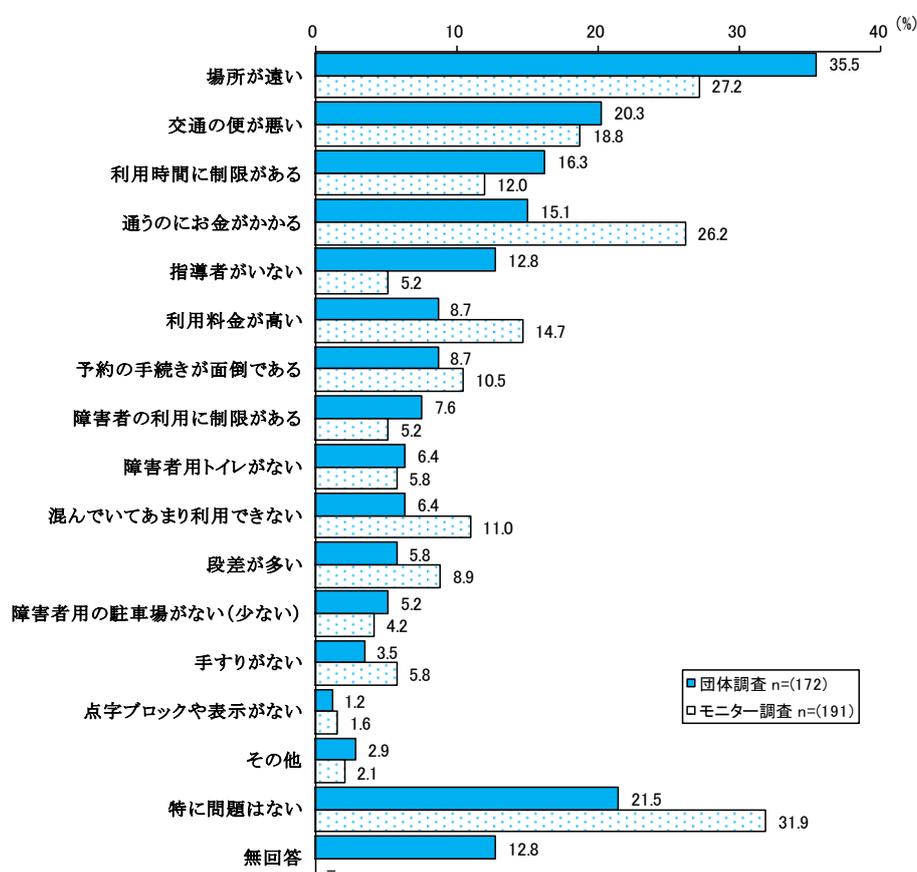
（6）利用する場所や施設の問題点

【問2で「していない」を選択しなかった人のみ回答してください。】

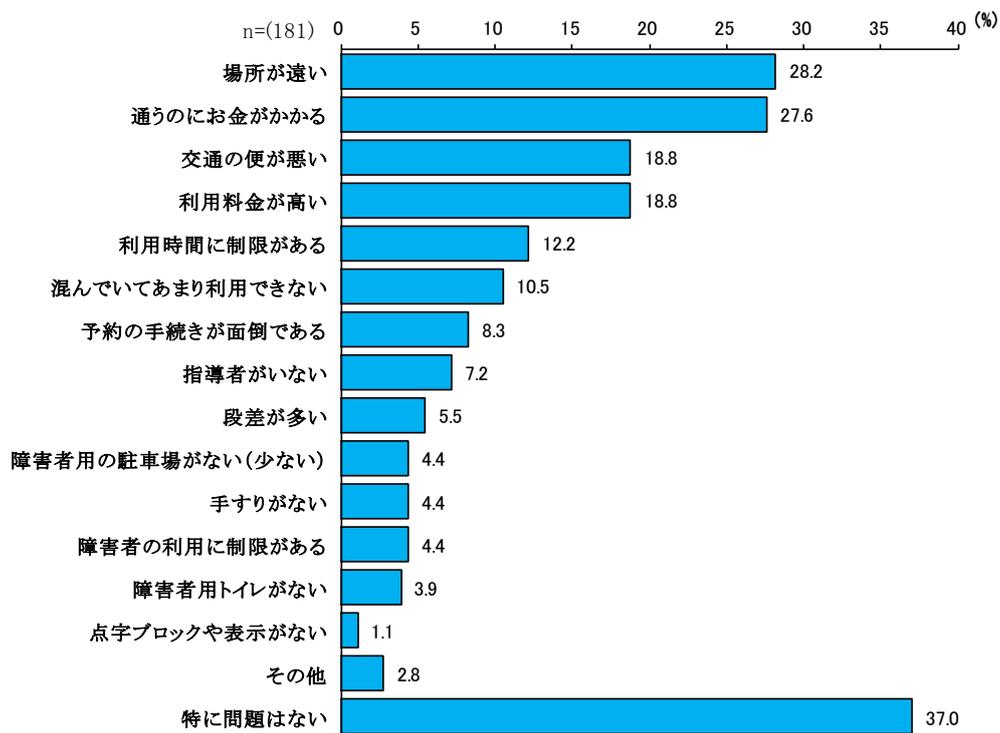
問6 スポーツ（レクリエーション活動を含む）をする際に、利用する場所や施設には、どのような問題がありますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

利用する場所や施設の問題点では、団体調査で、「場所が遠い」が35.5%で最も高く、次いで「交通の便が悪い」（20.3%）、「利用時間に制限がある」（16.3%）、「通うのにお金がかかる」（15.1%）、「指導者がいない」（12.8%）となっている。

モニター調査では、「場所が遠い」が27.2%で最も高く、次いで「通うのにお金がかかる」が26.2%、「交通の便が悪い」（18.8%）、「利用料金が低い」（14.7%）、「利用時間に制限がある」（12.0%）となっている。なお、「特に問題はない」は31.9%と比較的高くなっている。



【参考：平成28年度障害者調査】

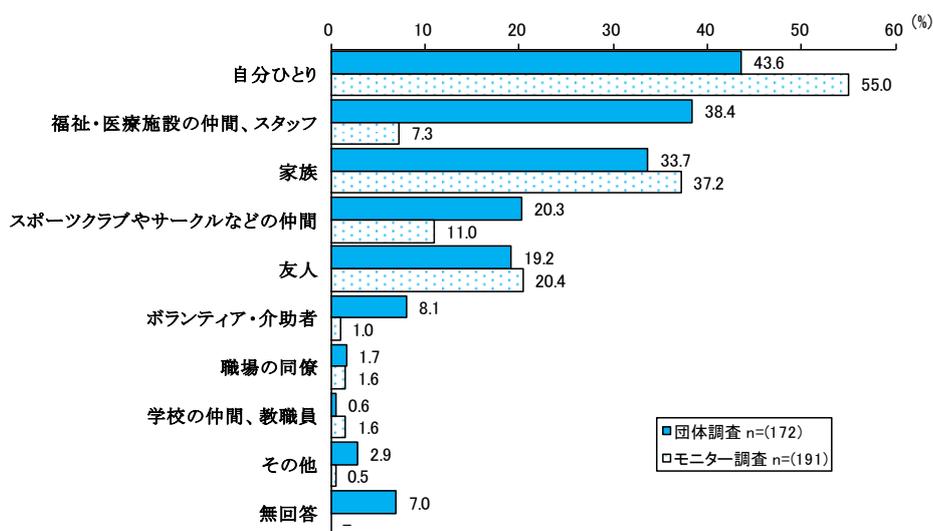


(7) 一緒にスポーツをする人

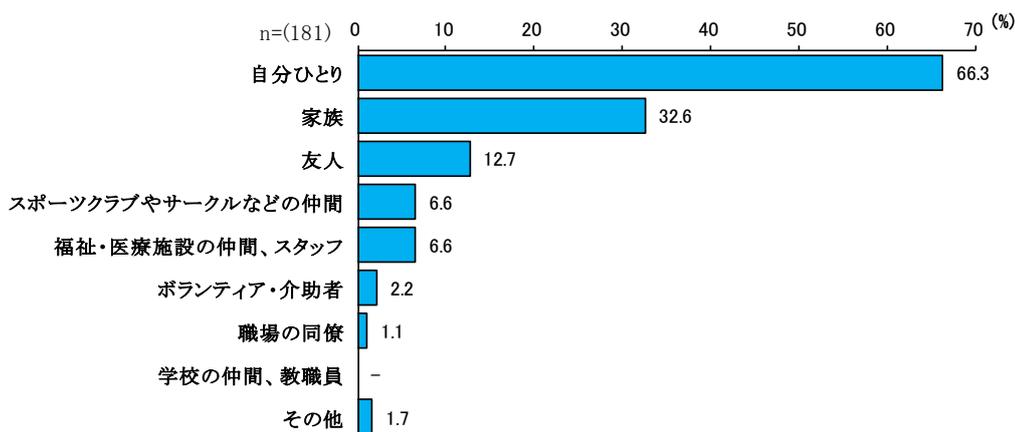
【問2で「していない」を選択しなかった人のみ回答してください。】
 問7 あなたは、誰と一緒にスポーツ（レクリエーション活動を含む）をすることが多いですか。（あてはまるものすべて選ぶ）

一緒にスポーツをする人では、団体調査で「自分ひとり」が43.6%で最も高く、次いで「福祉・医療施設の仲間、スタッフ」（38.4%）、「家族」（33.7%）となっている。

モニター調査では、「自分ひとり」が55.0%で最も高く、次いで「家族」（37.2%）、「友人」（20.4%）となっている。



【参考：平成28年度障害者調査】

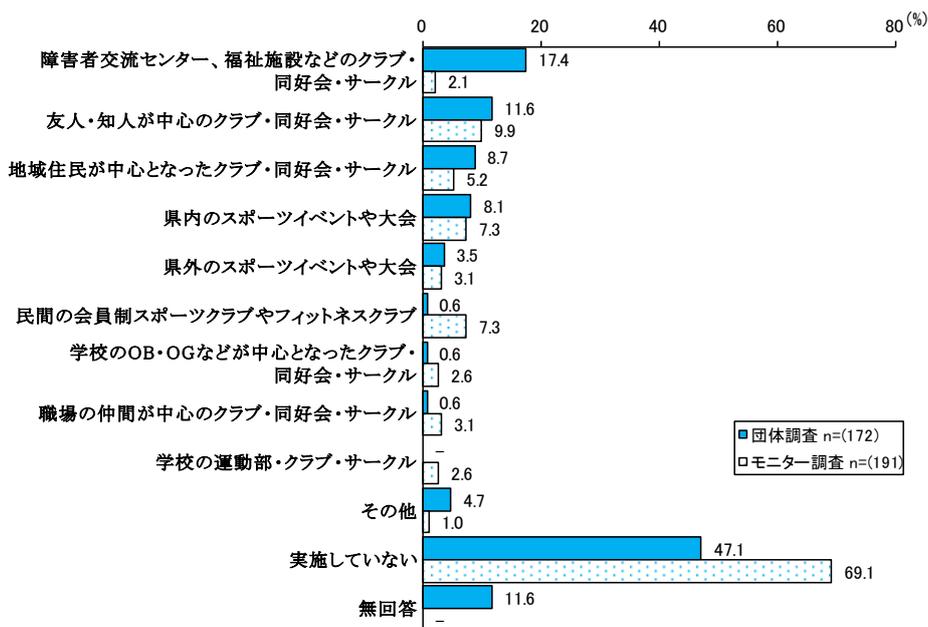


(8) 大会への参加やスポーツクラブ等でのスポーツの実施状況

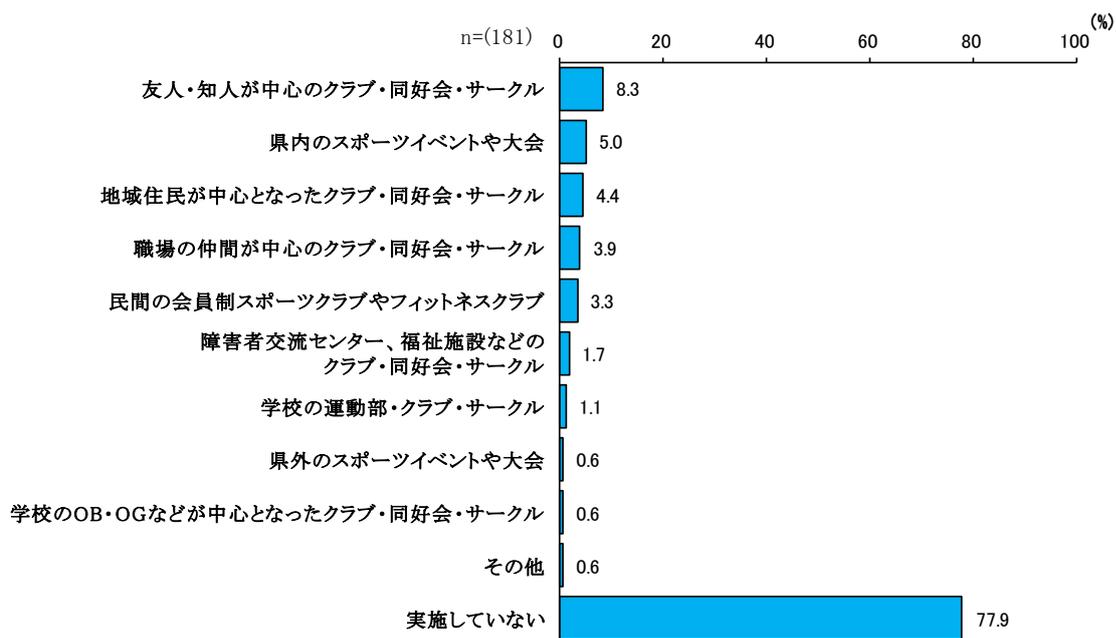
【問2で「していない」を選択しなかった人のみ回答してください。】
 問8 あなたは、過去1年間にスポーツイベントや大会に参加したり、スポーツクラブや同好会・サークルに加入して運動やスポーツ（レクリエーション活動を含む）をしましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

大会への参加やスポーツクラブ等でのスポーツの実施状況では、団体調査で、「障害者交流センター、福祉施設などのクラブ・同好会・サークル」が17.4%で最も高く、次いで、「友人・知人が中心のクラブ・同好会・サークル」(11.6%)、「地域住民が中心となったクラブ・同好会・サークル」(8.7%)、「県内のスポーツイベントや大会」(8.1%)となっている。なお、「実施していない」は47.1%と高くなっている。

モニター調査では、実施状況としてはいずれの項目も1割未満となっており、「友人・知人が中心のクラブ・同好会・サークル」が9.9%で最も高い。「実施していない」は69.1%と7割近くに達している。



【参考：平成28年度障害者調査】

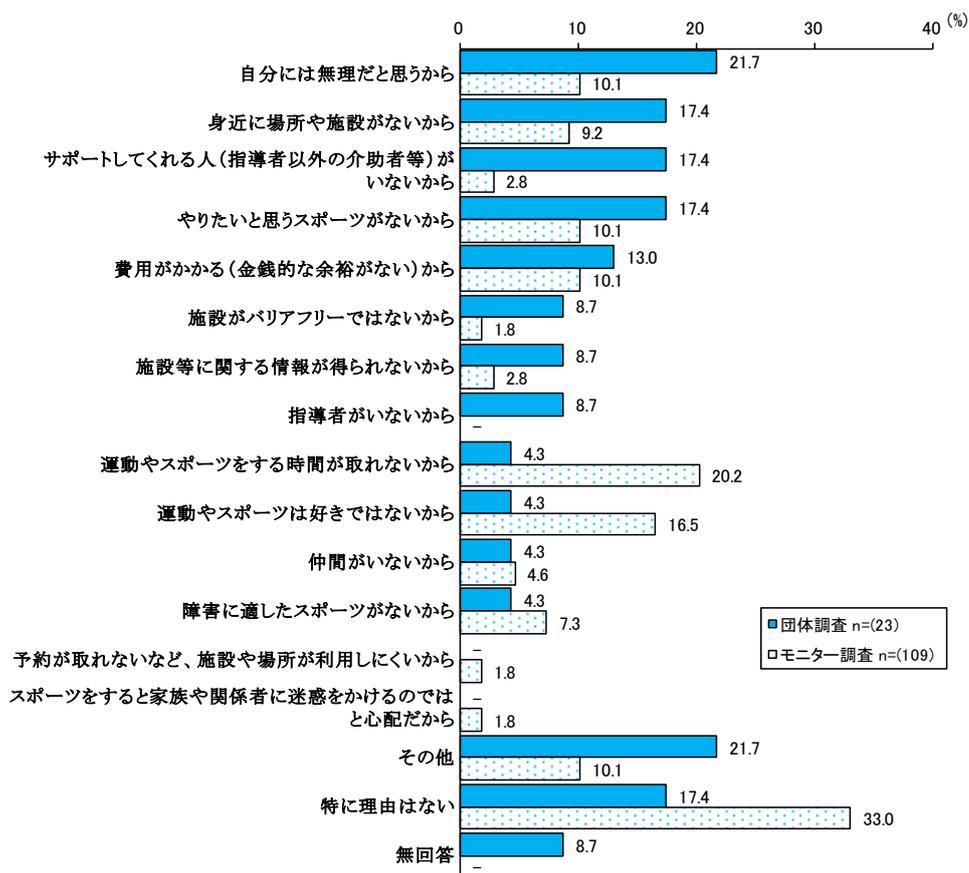


(9) スポーツをしない理由

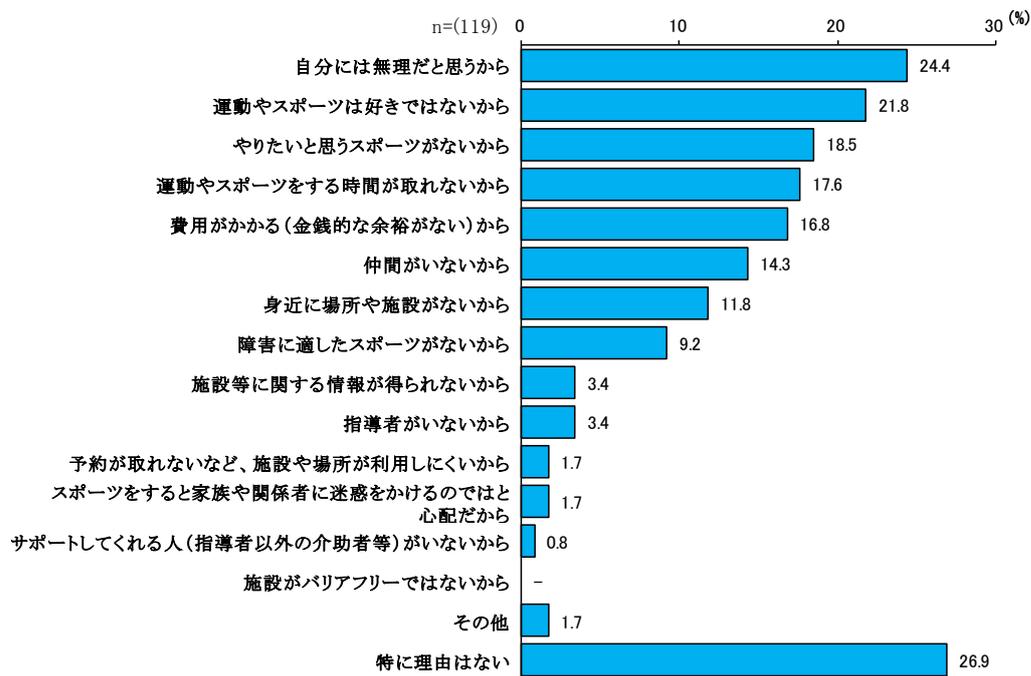
【問2で「していない」を選択した人のみ回答してください。】
 問9 あなたがスポーツ（レクリエーション活動を含む）をしなかった理由（障壁になっていること）は何ですか。（あてはまるものすべて選ぶ）

スポーツをしない理由では、団体調査で、「自分には無理だと思うから」が21.7%で最も高く、次いで「身近に場所や施設がないから」、「サポートしてくれる人（指導者以外の介助者等）がいないから」、「やりたいと思うスポーツがないから」（いずれも17.4%）、「費用がかかる（金銭的な余裕がない）から」（13.0%）となっている。

モニター調査では、「運動やスポーツをする時間が取れないから」が20.2%で最も高く、「運動やスポーツは好きではないから」（16.5%）、「自分には無理だと思うから」、「やりたいと思うスポーツがないから」、「費用がかかる（金銭的な余裕がない）から」（いずれも10.1%）となっている。なお、「特に理由はない」は33.0%と比較的高くなっている。



【参考：平成28年度障害者調査】

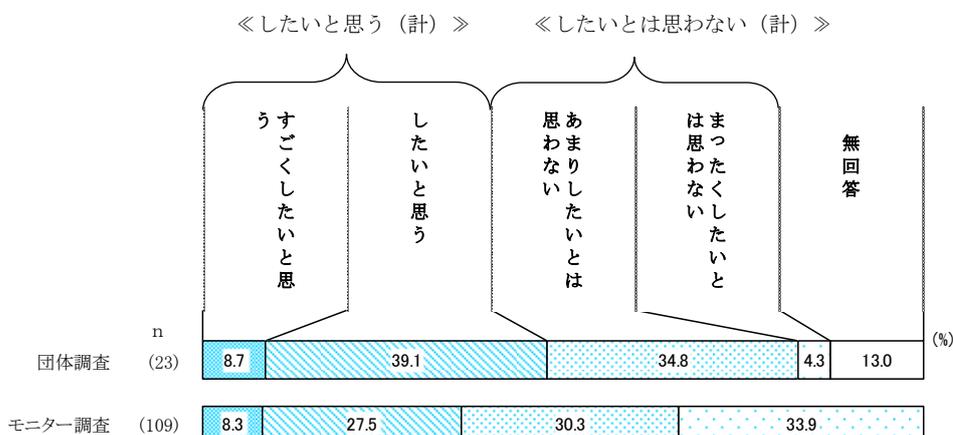


(10) スポーツ活動への意識

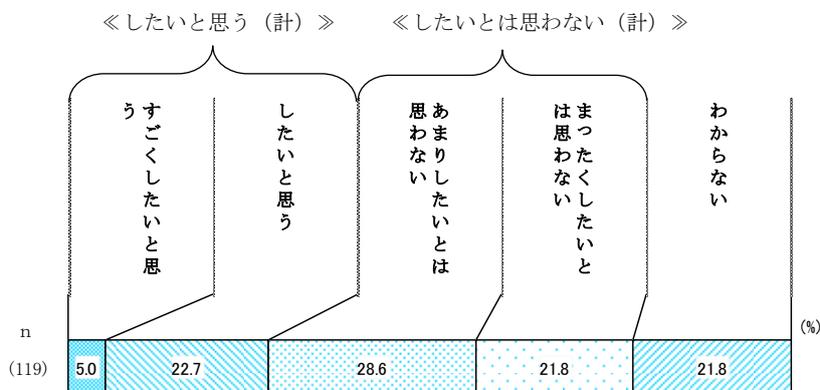
【問2で「していない」を選択した人のみ回答してください。】
 問10 あなたは、条件が整えば、スポーツ（レクリエーション活動を含む）をしたいと思えますか。（1つ選ぶ）

スポーツ活動への意識では、団体調査で、「したいと思う」が39.1%で最も高く、次いで「あまりしたいとは思わない」(34.8%)となっている。《したいと思う(計)》(「すごくしたいと思う」と「したいと思う」の合計)は47.8%となっている。一方で、《したいとは思わない(計)》(「あまりしたいとは思わない」と「まったくしたいとは思わない」の合計)は39.1%となっている。

モニター調査では、「まったくしたいとは思わない」が33.9%で最も高く、次いで「あまりしたいとは思わない」が30.3%となっている。《したいと思う(計)》は35.8%となっている。一方で、《したいとは思わない(計)》は64.2%となっている。



【参考：平成28年度障害者調査】



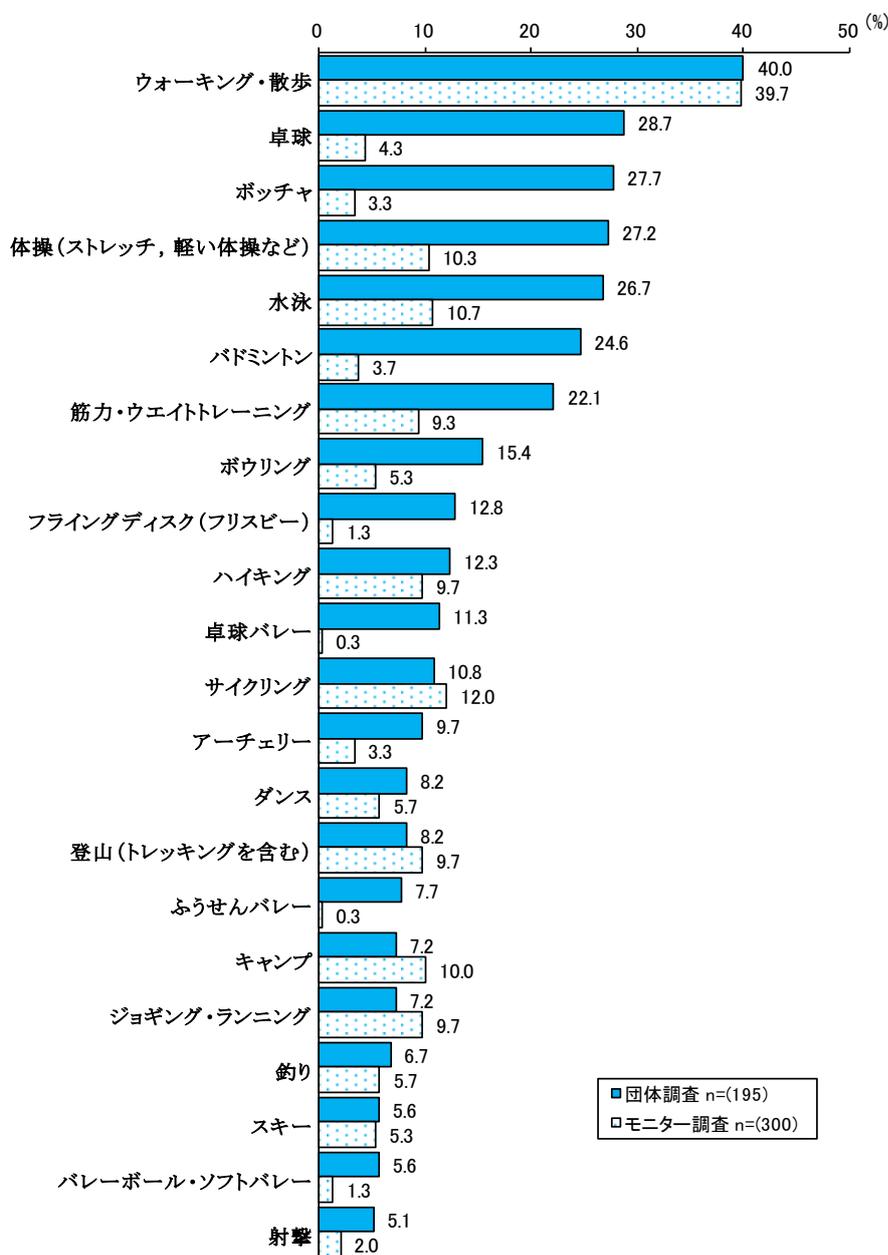
（11）これからやってみたいスポーツ

問11 あなたが今後行いたいと思うスポーツ（レクリエーション活動を含む）は何ですか。
（あてはまるものすべて選ぶ）

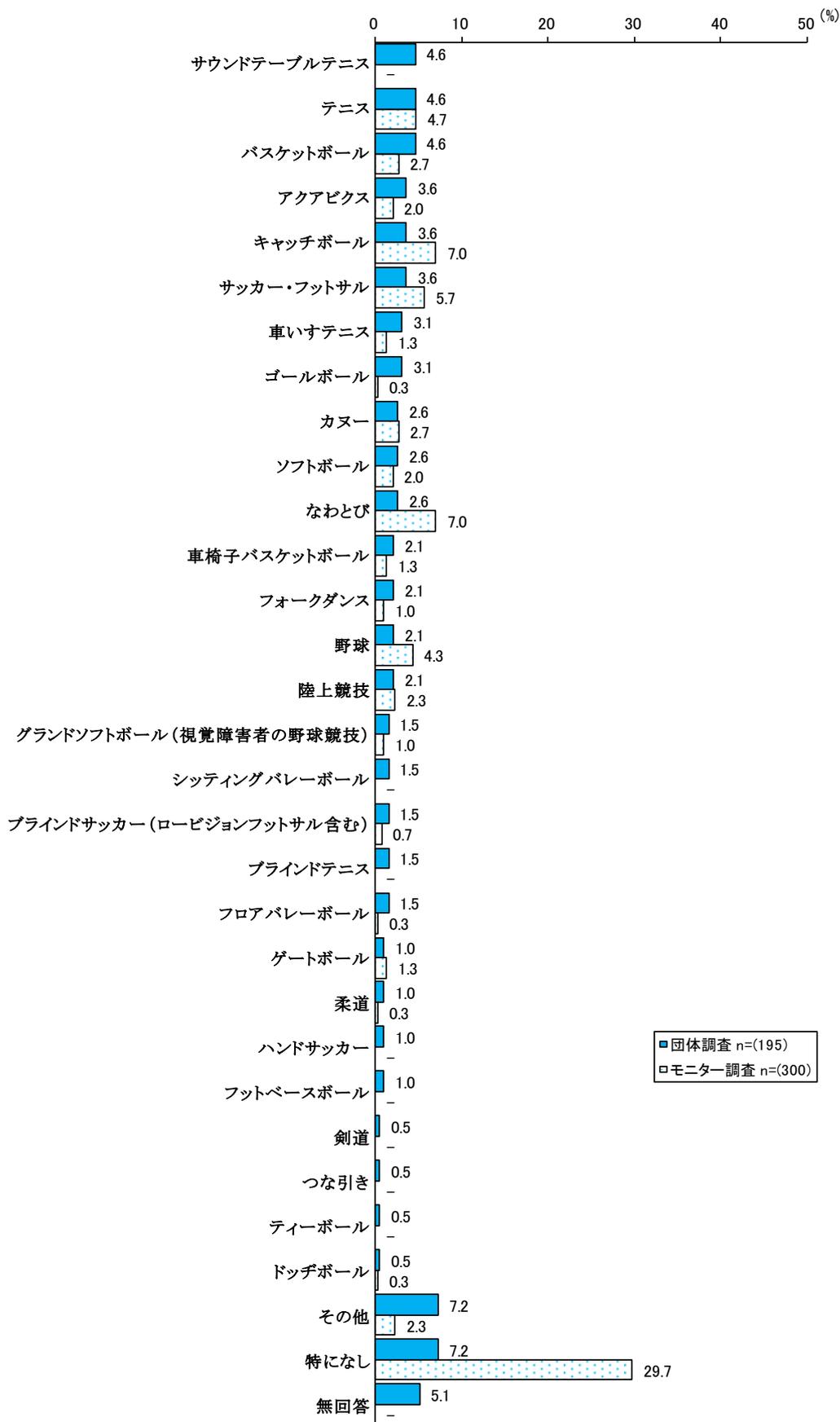
これからやってみたいスポーツでは、団体調査で、「ウォーキング・散歩」が40.0%で最も高く、次いで「卓球」(28.7%)、「ボッチャ」(27.7%)、「体操（ストレッチ，軽い体操など）」(27.2%)、「水泳」(26.7%)、「バドミントン」(24.6%)、「筋力・ウエイトトレーニング」(22.1%) となっている。

モニター調査では、「ウォーキング・散歩」が39.7%で最も高く、次いで「サイクリング」(12.0%)、「水泳」(10.7%)、「体操（ストレッチ，軽い体操など）」(10.3%)、「キャンプ」(10.0%) となっている。なお、「特になし」は29.7%と比較的高くなっている。

< 1～21種目 >

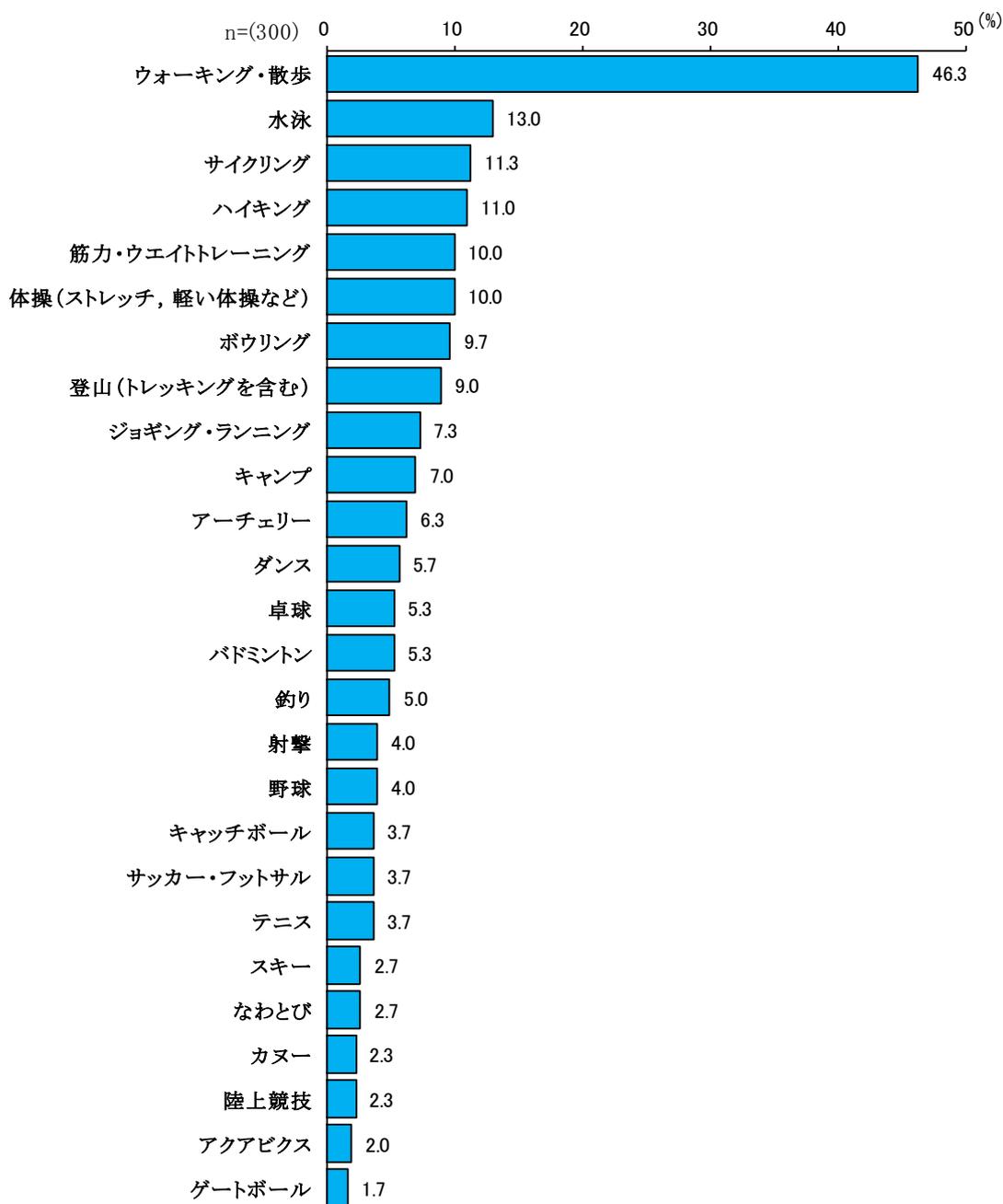


<22~51 種目、「特になし」、「無回答」>

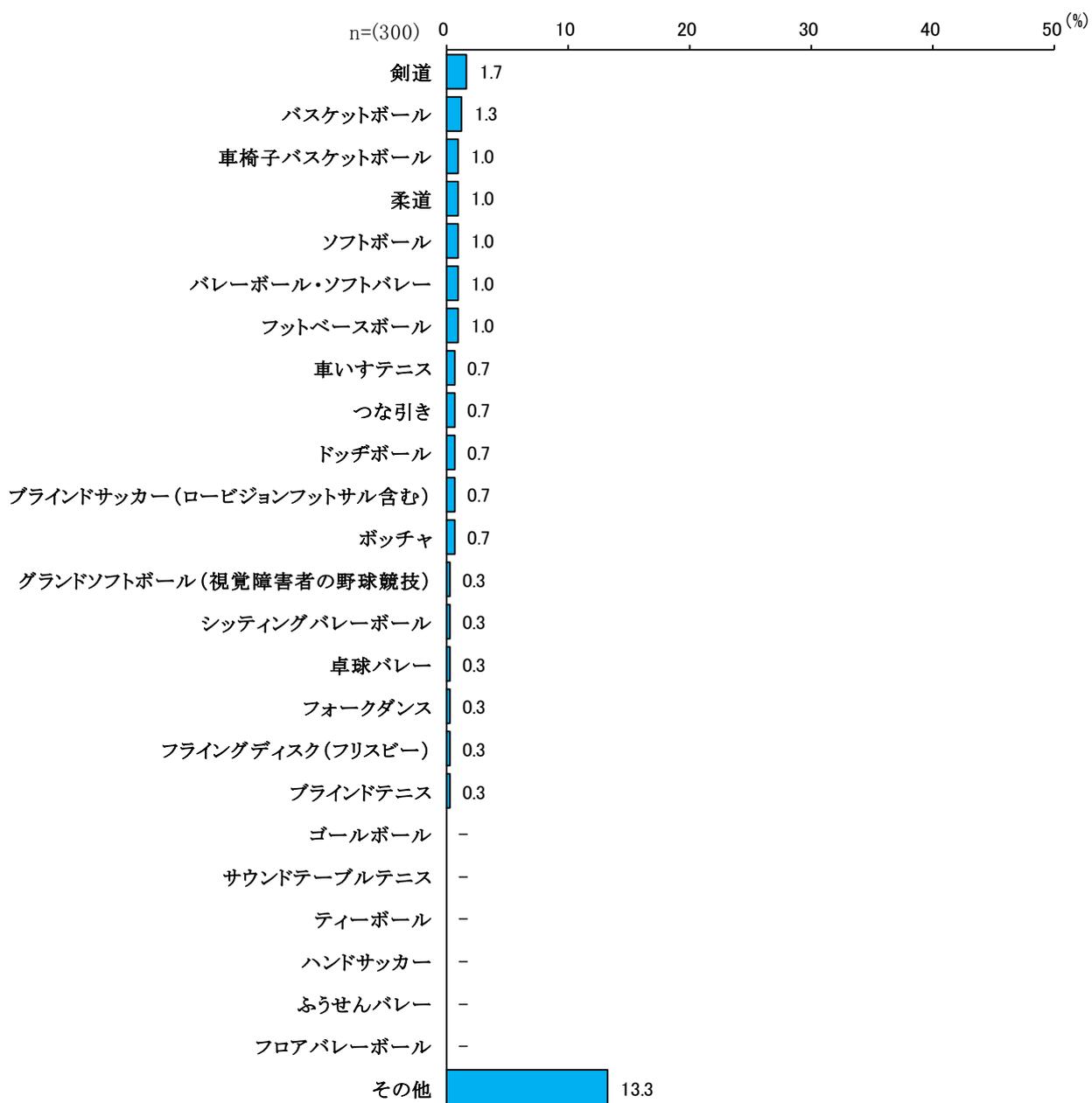


【参考：平成28年度障害者調査】

<上位1～26種目>



<27~51種目>



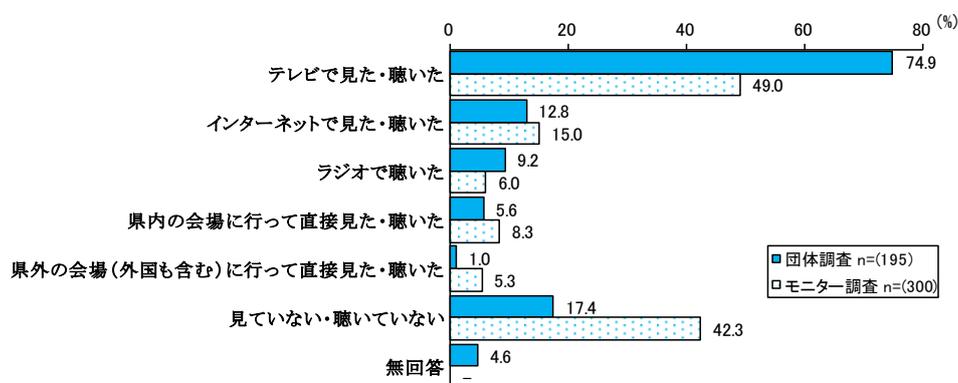
3. スポーツ観戦について

(1) 過去1年間のスポーツ観戦の有無

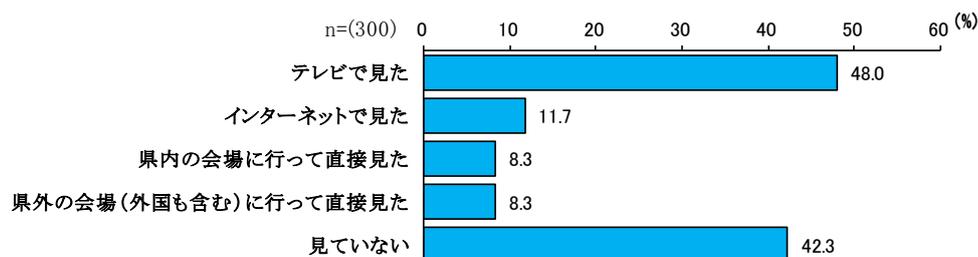
問12 あなたは、過去1年間にスポーツ大会やスポーツの試合を見（聴き）ましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

過去1年間のスポーツ観戦の有無では、団体調査で、「テレビで見た・聴いた」が74.9%で最も高く、次いで「インターネットで見た・聴いた」（12.8%）となっている。

モニター調査では、「テレビで見た・聴いた」が49.0%で最も高くなっている。なお、「見ていない・聴いていない」が42.3%と4割以上を占めている。



【参考：平成28年度障害者調査】

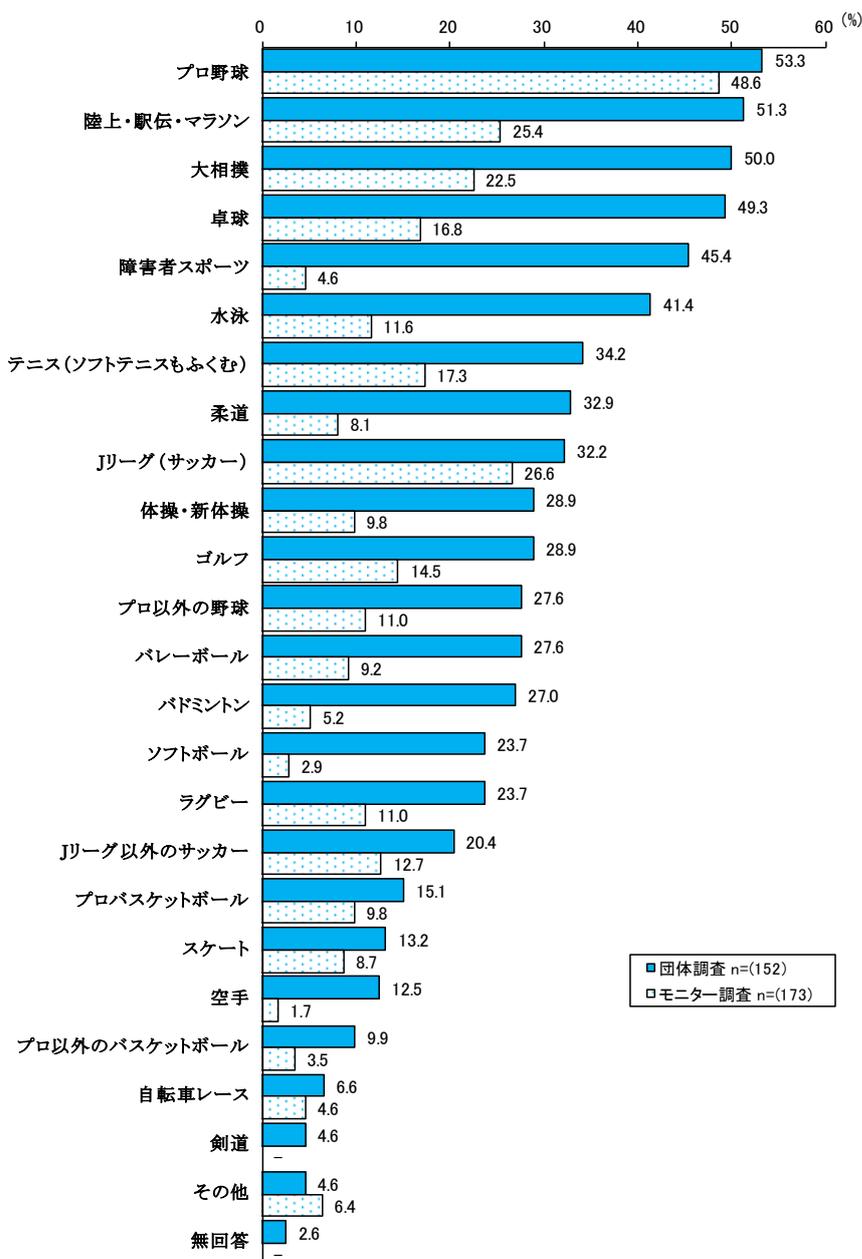


（2）観戦したスポーツ

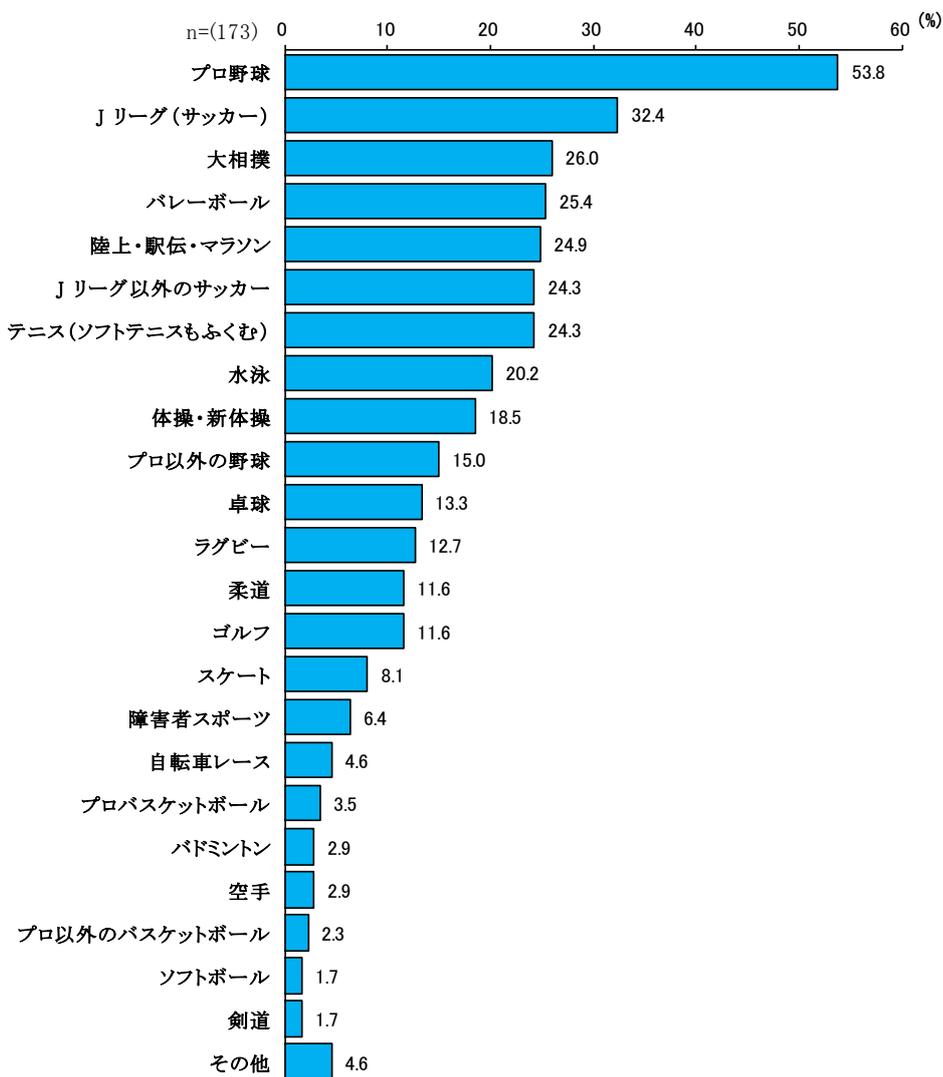
【問12で「見ていない・聴いていない」以外のいずれかを回答した方におたずねします。】
 問12（1）あなたが観戦したスポーツの種目は何ですか。（あてはまるものすべて選ぶ）

観戦したスポーツでは、団体調査で、「プロ野球」が 53.3%と最も高く、次いで「陸上・駅伝・マラソン」（51.3%）、「大相撲」（50.0%）、「卓球」（49.3%）、「障害者スポーツ」（45.4%）、「水泳」（41.4%）となっており、以降も2割から3割台の項目も多くみられる。

モニター調査では、「プロ野球」が 48.6%で最も高く、次いで「Jリーグ（サッカー）」（26.6%）、「陸上・駅伝・マラソン」（25.4%）、「大相撲」（22.5%）となっている。



【参考：平成28年度障害者調査】



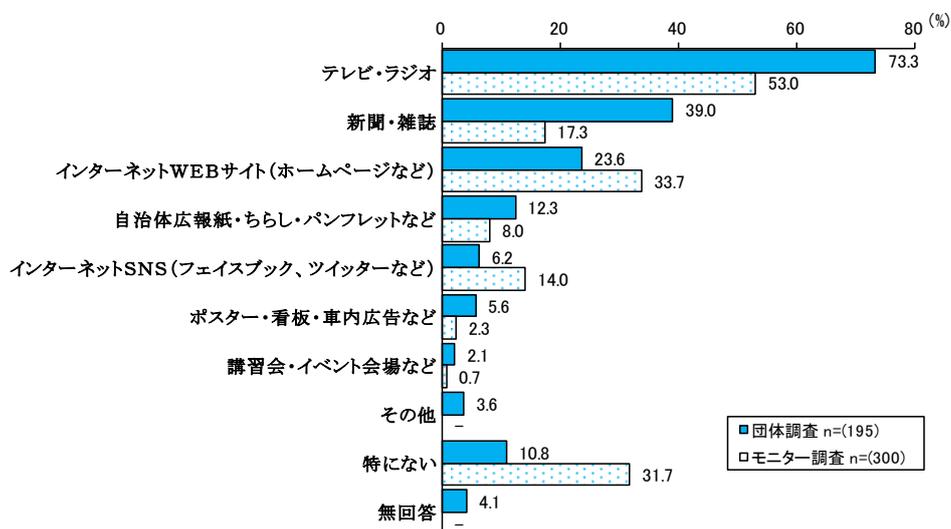
4. スポーツに関する情報について

(1) スポーツに関する情報の入手方法

問13 あなたは、スポーツについての情報をどのような方法で入手していますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

スポーツに関する情報の入手方法では、団体調査で「テレビ・ラジオ」が73.3%で最も高く、次いで「新聞・雑誌」(39.0%)、「インターネットWEBサイト（ホームページなど）」(23.6%)となっている。

モニター調査では、「テレビ・ラジオ」が53.0%で最も高く、次いで「インターネットWEBサイト（ホームページなど）」が33.7%となっている。なお、「特にない」は31.7%と比較的高くなっている。



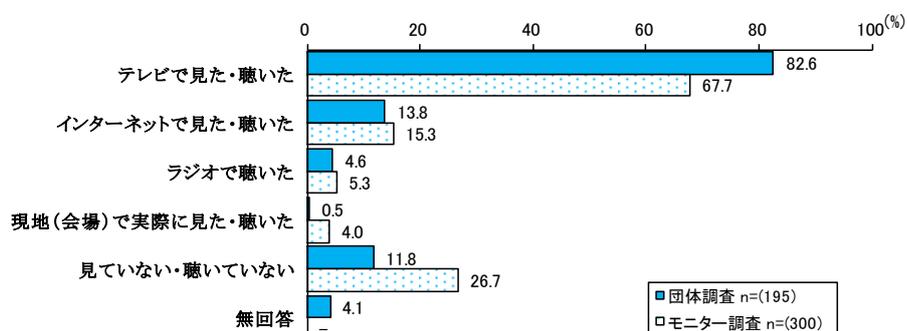
5. 大規模スポーツイベントについて

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック観戦の有無

問14 あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見（聴き）ましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの観戦の有無では、団体調査で、「テレビで見た・聴いた」が82.6%で最も高くなっている。

モニター調査では、「テレビで見た・聴いた」が67.7%で最も高くなっている。なお、「見ていない・聴いていない」が26.7%と比較的高くなっている。

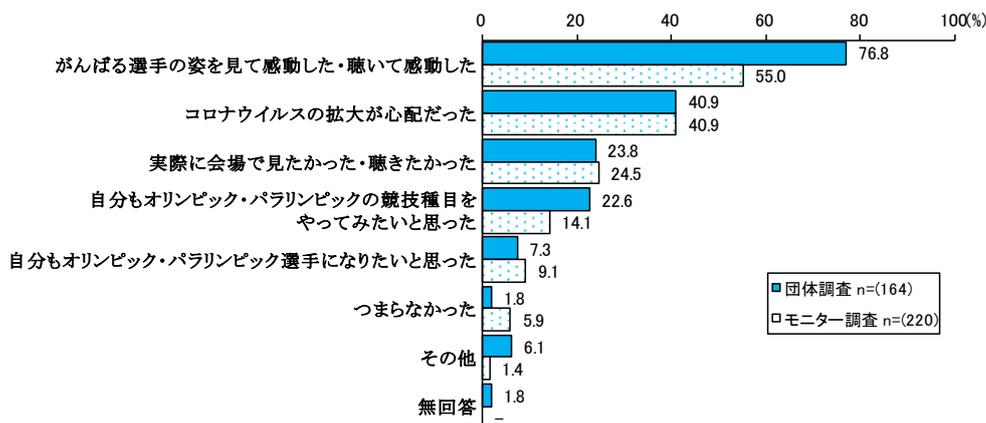


（2）東京2020オリンピック・パラリンピックを見て感じたこと

【問14で「見ていない・聴いていない」以外のいずれかを回答した方におたずねします。
 問14（1） あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見て（聴いて）どう思いましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

東京 2020 オリンピック・パラリンピックを見て感じたことでは、団体調査で、「がんばる選手の姿を見て感動した・聴いて感動した」が 76.8%で最も高く、次いで「コロナウイルスの拡大が心配だった」（40.9%）、「実際に会場で見たかった・聴きたかった」（23.8%）、「自分もオリンピック・パラリンピックの競技種目をやってみたいと思った」（22.6%）となっている。

モニター調査では、「がんばる選手の姿を見て感動した・聴いて感動した」が 55.0%で最も高く、「コロナウイルスの拡大が心配だった」（40.9%）、「実際に会場で見たかった・聴きたかった」（24.5%）となっている。

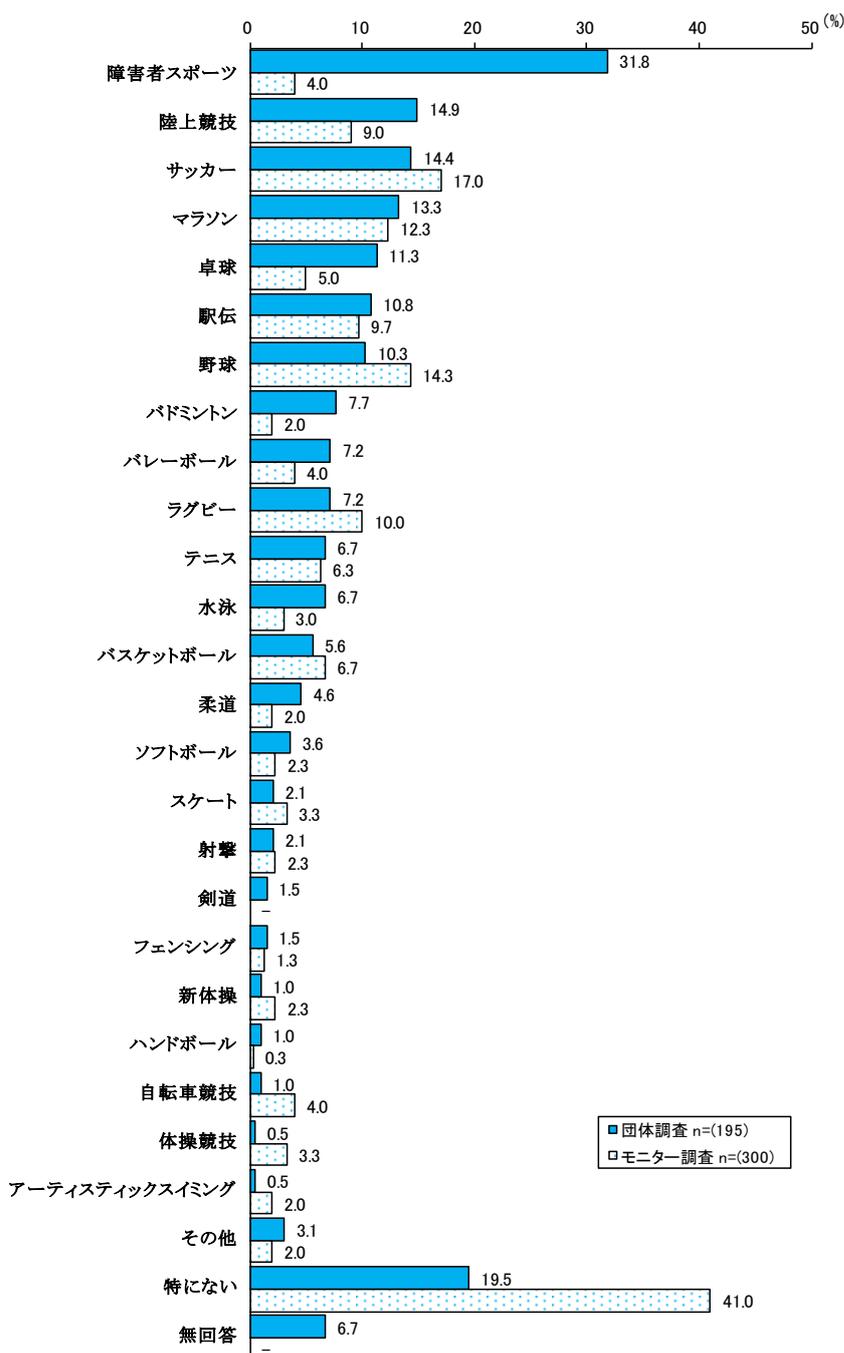


（3）今後埼玉県で開催してほしい大規模スポーツ大会

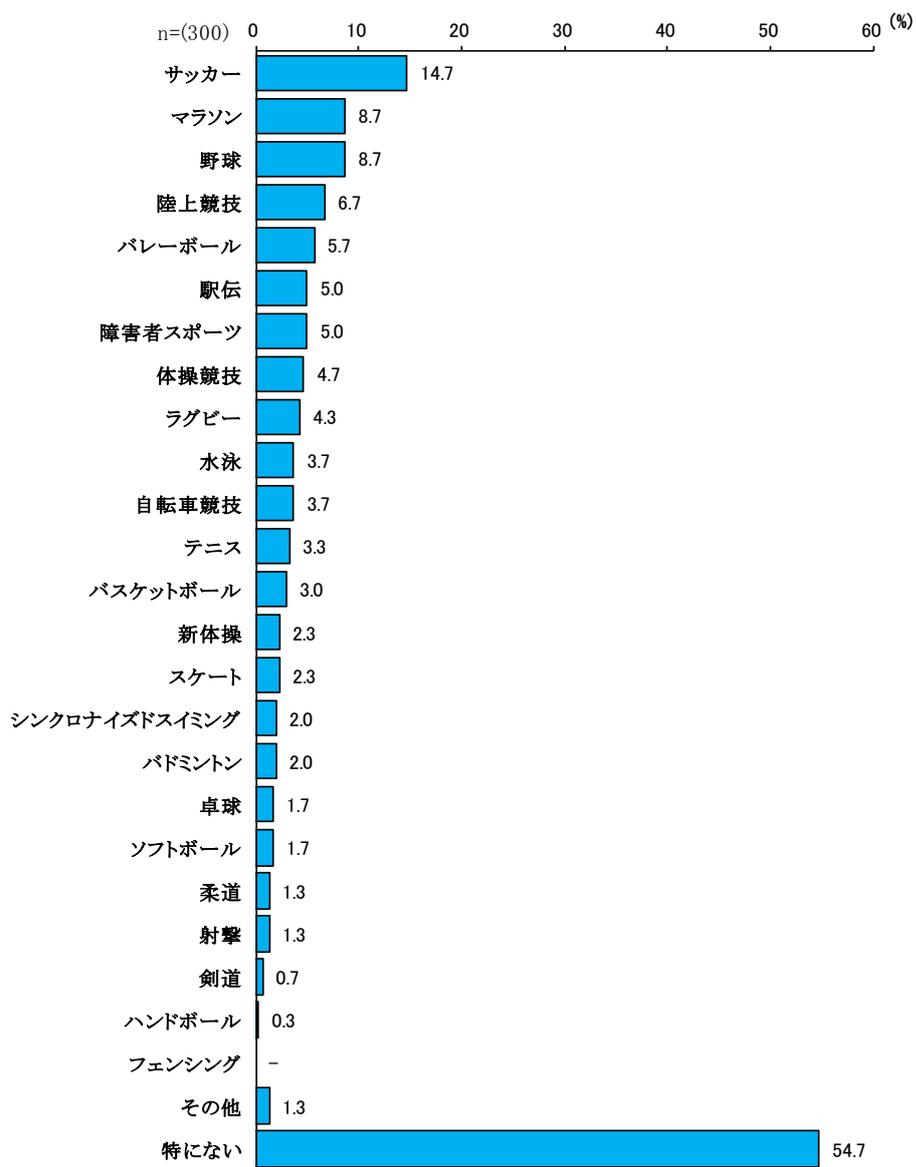
問15 今後、あなたが埼玉県で開催してほしい大規模スポーツイベントは、どのような競技ですか。（最大3つまで）

今後埼玉県で開催してほしい大規模スポーツ大会では、団体調査で、「障害者スポーツ」が31.8%で最も高く、次いで「陸上競技」（14.9%）、「サッカー」（14.4%）、「マラソン」（13.3%）、「卓球」（11.3%）、「駅伝」（10.8%）、「野球」（10.3%）となっている。

モニター調査では「サッカー」が17.0%で最も高く、次いで「野球」（14.3%）、「マラソン」（12.3%）、「ラグビー」（10.0%）などが1割台となっている。



【参考：平成28年度障害者調査】



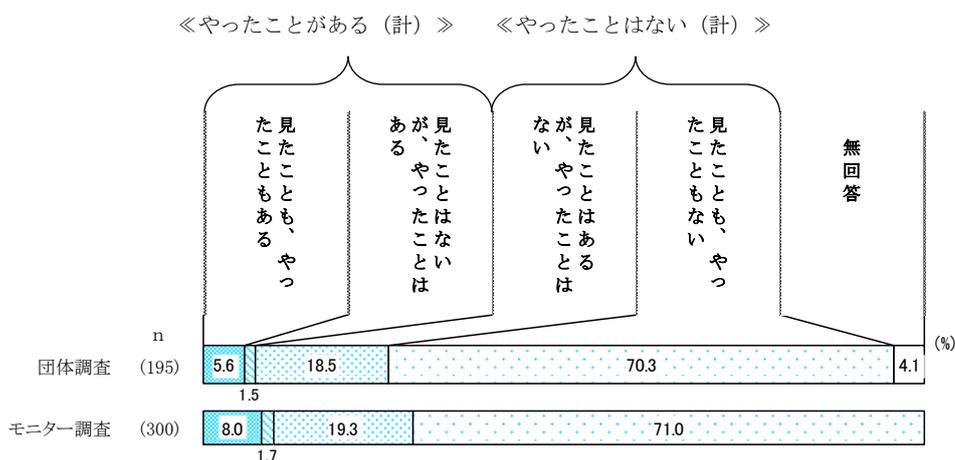
6. バーチャルスポーツについて

(1) バーチャルスポーツの体験・観戦の有無

問16 あなたはバーチャルスポーツを見たり、やったりしたことがありますか。(1つ選ぶ)
 ※バーチャルスポーツとは、実際の体の動きを伴うコンピューターゲームのことです。

バーチャルスポーツの体験・観戦の有無では、団体調査で、「見たことも、やったこともない」が70.3%と高く、次いで「見たことはあるが、やったことはない」が18.5%となっている。《やったことがある(計)》(「見たことも、やったこともある」と「見たことはあるが、やったことはない」の合計)は7.1%となっている。一方で、《やったことはない(計)》(「見たことはあるが、やったことはない」と「見たことも、やったこともない」の合計)は88.8%となっている。

モニター調査では、「見たことも、やったこともない」が71.0%と高く、次いで「見たことはあるが、やったことはない」が19.3%となっている。《やったことがある(計)》は9.7%となっている。一方で、《やったことはない(計)》は90.3%となっている。



(2) バーチャルスポーツの体験希望

【問16で「見たことはあるが、やったことはない」、または「見たことも、やったこともない」とお答えの方におたずねします。】
 問16 (1) あなたはバーチャルスポーツをやってみたいですか。(1つ選ぶ)

バーチャルスポーツの体験希望では、団体調査で、「やりたくない」が 29.5%で最も高く、次いで「どちらかといえばやりたくない」(27.7%)、「どちらかといえばやってみたい」(24.3%)となっている。《やってみたい(計)》(「やってみたい」と「どちらかといえばやってみたい」の合計)は 37.6%、一方で、《やりたくない(計)》(「どちらかといえばやりたくない」と「やりたくない」の合計)は 57.2%となっている。

モニター調査では、「やりたくない」が 45.4%で最も高く、次いで「どちらかといえばやりたくない」(22.9%)、「どちらかといえばやってみたい」(22.5%)となっている。《やってみたい(計)》は 31.7%となっている。一方で、《やりたくない(計)》は 68.3%となっている。



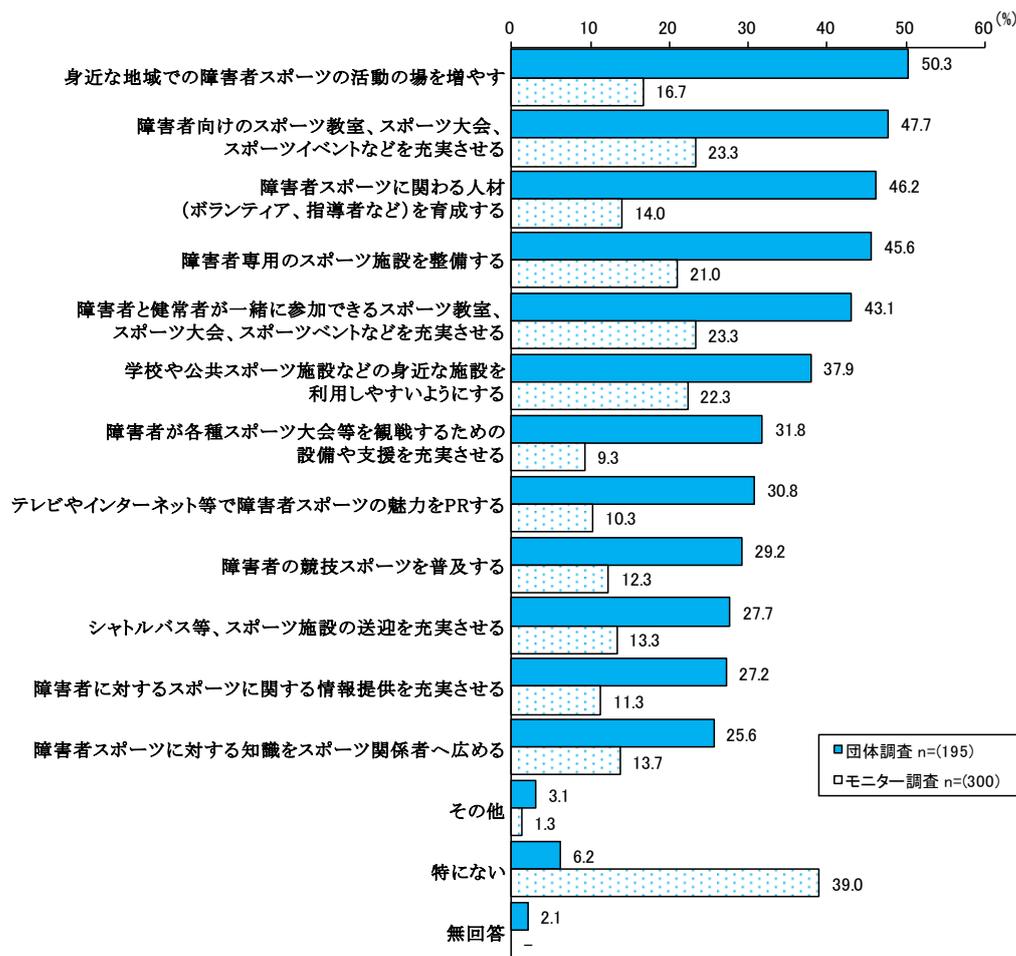
7. スポーツ施策について

（1）障害者スポーツの充実・発展に重要なこと

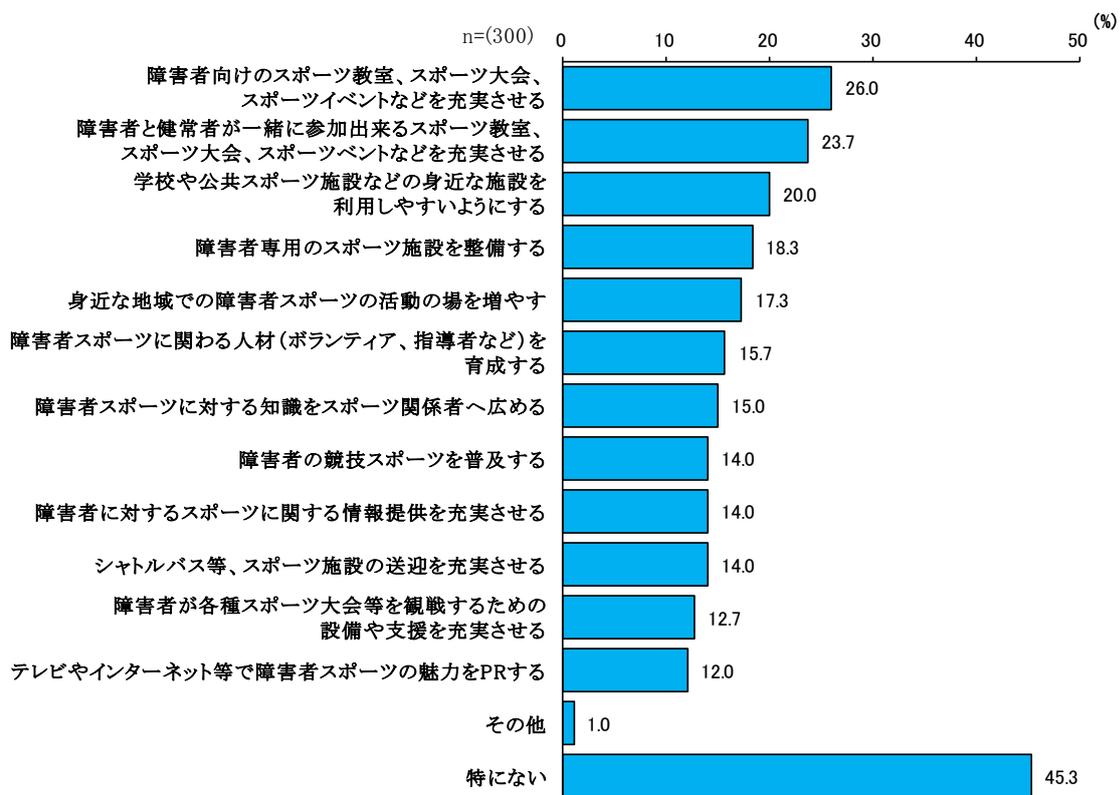
問17 あなたは、障害者スポーツの充実・発展には、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

障害者スポーツの充実・発展に重要なことでは、団体調査で、「身近な地域での障害者スポーツの活動の場を増やす」が50.3%で最も高く、「障害者向けのスポーツ教室、スポーツ大会、スポーツイベントなどを充実させる」(47.7%)、「障害者スポーツに関わる人材（ボランティア、指導者など）を育成する」(46.2%)、「障害者専用のスポーツ施設を整備する」(45.6%)、「障害者と健常者が一緒に参加できるスポーツ教室、スポーツ大会、スポーツイベントなどを充実させる」(43.1%)と続き、以降の項目でも2割から3割台となっており、重要とあげられる項目が多くなっている。

モニター調査では、「障害者向けのスポーツ教室、スポーツ大会、スポーツイベントなどを充実させる」、「障害者と健常者が一緒に参加できるスポーツ教室、スポーツ大会、スポーツイベントなどを充実させる」（ともに23.3%）の2項目が最も高く、次いで「学校や公共スポーツ施設などの身近な施設を利用しやすいようにする」(22.3%)、「障害者専用のスポーツ施設を整備する」(21.0%)が僅差で高くなっている。



【参考：平成28年度障害者調査】



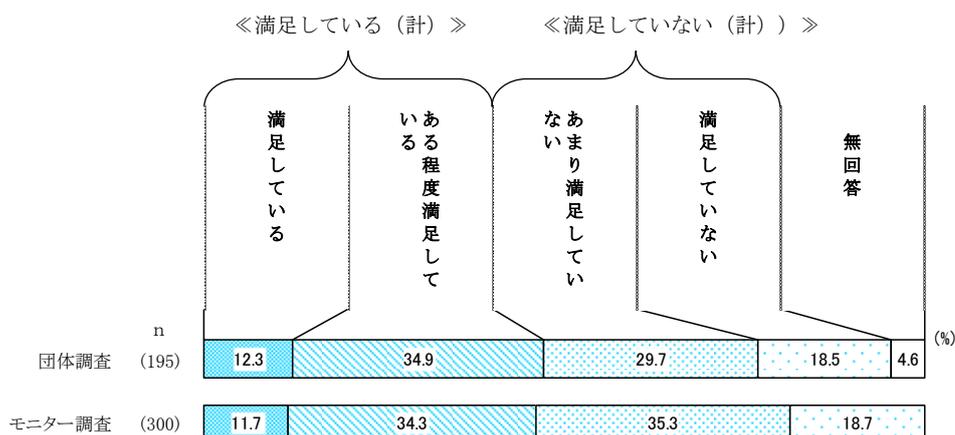
8. スポーツ活動の満足度について

(1) スポーツ活動の満足度

問18 あなたは、総合的に考えて、現在の自分のスポーツ活動に満足していますか。(1つ選ぶ)

スポーツ活動の満足度では、団体調査で、「ある程度満足している」が34.9%で最も高く、次いで「あまり満足していない」が29.7%となっている。《満足している(計)》(「満足している」と「ある程度満足している」の合計)は47.2%となっている。一方で、《満足していない(計)》(「あまり満足していない」と「満足していない」の合計)は48.2%となっており、《満足している(計)》と同程度となっている。

モニター調査では、「あまり満足していない」が35.3%で最も高く、「ある程度満足している」が34.3%となっている。《満足している(計)》は46.0%、《満足していない(計)》は54.0%と、《満足していない(計)》が《満足している(計)》を上回っている。



【参考：平成28年度障害者調査】



(2) 自由記述

問19 埼玉県障害者スポーツの振興について、ご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

自由記述欄には、団体調査では60人から64件、モニター調査では47人から49件の貴重な意見・要望が寄せられた。それらをそれぞれの調査ごとに分野別にまとめ、主な意見を抜粋したものが下表である。また、分野をまたがった意見・要望は、別々にカウントしているため、団体調査の総件数(64件)、モニター調査の総件数(49件)は延べ件数となり、団体調査の回答者数(60人)、モニター調査の回答者数(47人)とは一致しない。

【団体調査】

スポーツ気運の醸成、参加しやすい環境づくり (13件)
自分が勉強不足かもしれないが、障害者スポーツの種目によっては、経済的負担の大きいことも考えられるので、そういう不安がなく好きに行きたいスポーツを選択できる補助的な制度があるととっても障害者スポーツの人々が増えるのでは?と感じます。
知的障害なので本人の自主性を待っていたら何も始まらないので、なかなか難しいです。スポーツイベントが充実したとしても、サポートする人次第なのかなと思います。親より支援者の充実が必要。
通所している作業所や仲間の人達とスポーツをしたい。

施設や広場、公園について (12件)
障害者用スポーツ施設が県南に傾いているようだ。県北にも当該施設の充実を。
各市町村で、障害者が運動できる場所を提供してほしい。既存の施設(市営の体育館など)で、障害者利用の時間を設けるなど、やり方はいろいろあると思います。
視覚障害だとできるスポーツが限られてしまう。運動不足が解消できない。大きな施設だけでなく、色々な地域に体を動かせる、休める場所があればよいと思う。

施設、設備について (10件)
県立総合リハビリテーションセンターのプールが通年で利用出来ると良い。
シャトルバス等施設への送迎が充実してないと、家族がつきっきりになり大変…行きやすくなるといい。

新型コロナによる影響／新型コロナ対策について (7件)
リハビリの一環として施設を利用させていただいていますが、コロナ禍で休館になる事が多々あります。自分で行う運動には限界があり、不安があります。少しでもスポーツを続けられる様に、なりたく思います。
コロナの影響で、スポーツの場がなくなってしまうのは仕方ない事ですが、出来れば少ない活動の場がなくなるのは、本人の持続の気持ちが薄れるのではと少し残念な気持ちです。

情報提供、広報、PRについて (7件)
埼玉県の障害者スポーツの振興のようすがわからないので、意見できません。広報活動に力をいれてほしいです。
障害者スポーツの知識や情報がほしい。

障害者スポーツや、障害の有無にかかわらず誰もが楽しめるスポーツの推進 (7件)
障害者向けスポーツ大会、イベントなどの告知を。施設のバリアフリー化を。
共生社会を築いていく上で、障害者と健常者が一緒になってできる簡単なスポーツを数多く開発してほしい。

選手やプロスポーツの支援・誘致・期待について (2件)
県ゆかりのパラ選手、強化選手クラスの人をもっと紹介すれば、「私もチャレンジしてみよう」という人が増えるのではないか。←広報、イベント等。県が独自のパラスポーツ専用発信SNSのようなものを開設すれば見る人も多いと思う。

その他 (6件)
障害者のスポーツが近年、とても盛んになりましたが、まだまだ少ないと思うので、スポーツと一緒に楽しんでもくれるボランティアとか、専門としてやれる方々の育成が必要だと思います。障害者を持つ親では、一緒にやるのはもう限界です。今後の振興を期待しております。
身近な地域で障害者向けのスポーツ大会を開催してほしいです。(以前はありましたが、予算の関係で中止となってしまうととても残念でした。) 息子の意見を聞きながら母が代筆しました。

【モニター調査】

情報提供、広報、PRについて (13件)
自治体の広報誌などでのお知らせがほしい。
あまり知られてないような気がするからもっと多くの人に知ってもらい、触れられる機会が増えたらよいです。
積極的にPRをしてほしい。
スポーツ気運の醸成、参加しやすい環境づくり (9件)
障害者と健常者の交流がない。
障害者だけでなく、スポーツをできる場所が少ない。 近所の公園などもっと身近で気軽に楽しめるようになってほしい。
施設や広場、公園について (8件)
障害者にサポートする人を増やして、利用出来る施設を増やして欲しいです。今は場所が非常に少ないです。
障害者の為にあるとは思えないです。交通至便の年間通してある、温水プールがあれば有難いです。
障害者スポーツについて (4件)
障がい者向けのスポーツサークルやスポーツスクールを作って欲しい。
新型コロナによる影響／新型コロナ対策について (3件)
コロナ感染拡大でも出来るだけ環境を整えて欲しい。
施設、設備について (2件)
交通機関を発達させて欲しい。移動が楽になれば活発に活動出来ると思う。
その他 (10件)
積極的に活動して欲しい。
人の意識改革。

第6章 調査票

1. 小学生調査

〔小学生〕

スポーツに関するアンケート調査 (小学生)

【答えるときの注意】

1. 質問に答えるときは、あてはまる番号に○をつけてください。その他の場合は、()の中に書いてください。
 2. 答えによって、矢印(→)のある質問に答えてください。
 3. 答えは、えんぴつまたは黒のボールペンで書いてください。
- ※ 答えに迷う場合は、あなたの気持ちや答えにできるだけ近いものを選んでください。

◆最初にあなたのことについて、教えてください。

性別 (1つ選ぶ)	1. 男	2. 女	3. わからない(答えたくない)
-----------	------	------	------------------

問1 今のあなたは、健康ですか。(1つ選ぶ)

1. 健康です	3. あまり健康ではありません
2. まあまあ健康です	4. 健康ではありません

問2 あなたは、同じ5年生のひとらと比べて、体力に自信がありますか。(1つ選ぶ)

1. 自信があります	3. ふつうだと思います	5. 自信がありません
2. まあまあ自信があります	4. あまり自信がありません	

問3 あなたは、スポーツをするのが好きですか。(1つ選ぶ)

1. 好きです	(問3で「1.好きです」、または「2.まあまあ好きです」と答えた人におたずねします。) (1) 好きが理由は何か。(いくつ選んでもよいです)
2. まあまあ好きです	
3. あまり好きではありません	
4. 好きではありません	

1. 運動すると楽しいから	()
2. 運動すると気持ちがいいから	
3. 上手になることがうれしいから	
4. 試合に勝つことがうれしいから	
5. 仲間と一緒によく活動することが楽しいから	
6. 友達が増えるから	
7. 体力がついたり、健康になったりするから	
8. その他()	

【問3で「3.あまり好きではありません」、または「4.好きではありません」と答えた人におたずねします。】

(2) 好きではない理由は何かですか。(いくつ選んでもよいです)

1. 運動が楽しくないから	()
2. 運動すると疲れるから	
3. 運動が得意ではないから	
4. 試合に負けるのがいやだから	
5. 仲間と一緒によく活動することがいやだから	
6. その他()	

〔小学生〕

問4 これまでの1年間に、あなたは、体育の授業のほかに、スポーツをしましたか。(1つ選ぶ)

1. しました	(1) ~ (3)へ
2. していません	

問5へ

【問4で「1.しました」と答えた人におたずねします。】

(1) スポーツをした人は、何をしましたか。(いくつ選んでもよいです)

1. 運動遊び(なわとび、一輪車など)	14. 柔道
2. 野球	15. 空手
3. サッカー	16. 少林寺拳法
4. バスケボール	17. ゴルフ
5. バレーボール	18. バレエ・ダンス
6. ソフトボール	19. ラグビー
7. テニス(ソフトテニスもふくむ)	20. スケート
8. バドミントン	21. 射撃
9. 卓球	22. ランニング、ジョギング
10. 陸上	23. ドッチボール
11. 体操・新体操	24. サイクリング
12. 水泳	25. その他 ()
13. 剣道	

(2) スポーツをした人は、どのような場所でしたか。(いくつ選んでもよいです)

1. 学校の校庭や体育館	6. 公園、広場
2. 市や町のグラウンドや体育館	7. 自分の家や庭
3. プール(スイミングスクールなど)	8. 道場や遊歩道
4. スポーツクラブなどの施設	9. その他 ()
5. 道場(剣道場や柔道場など)	

(3) あなたは、スポーツ少年団やスポーツクラブに入っていますか。(1つ選ぶ)

1. 入っています	()
2. 入っていません	

【問4(3)で「1.入っています」と答えた人におたずねします。】

(3) —1— あなたが入っているのはどちらですか、高方に入っている場合は、2つとも選んでください。

1. スポーツ少年団(スポ少)	2. スポーツクラブ
-----------------	------------

問6へお進みください

【(学生)】

-----> 【問4で「2. していません」と答えた人(これまでの1年間、体育の授業のほかに、スポーツをしていない人)におたずねします。】

問5 (1) あなたが、体育以外の授業でスポーツをしていない理由は何ですか。(いくつ選んでもよいです)

1. いっしょにスポーツをする(遊ぶ)仲間がいらないから
2. 勉強や習いごとなどが忙しいから
3. まわりにスポーツができる場所がないから
4. 運動が好きではないから
5. 運動が疲れるから
6. 運動が得意ではないから
7. 試合に負けるのがいやだから
8. 仲間といっしょに活動することがいやだから
9. その他()
10. とくに理由はありません

(2) スポーツをしていなかった人は、これからやってみたいスポーツがありますか。(いくつ選んでもよいです)

1. 運動遊び(なわとび、¹⁾輪車など)
2. 野球
3. サッカー
4. バスケケットボール
5. バレーボール
6. ソフトボール
7. テニス(ソフトテニスもふくむ)
8. バドミントン
9. 卓球
10. 陸上
11. 体操・新体操
12. 水泳
13. 剣道
14. 柔道
15. 空手
16. 少林寺拳法
17. ゴルフ
18. バレエ・ダンス
19. ラグビー
20. スケート
21. 射撃
22. ランニング、ジョギング
23. ドッチボール
24. サイクリング
25. その他()
26. とくにありません

問6 あなたは、将来スポーツ選手になりたいと思えますか。(1つ選ぶ)

1. なりたいです
2. とくになりたくないとは思っていません

【問6で「1. なりたいです」と答えた人におたずねします。】

(1) あなたは、今のスポーツ選手になりたいですか。(いくつ選んでもよいです)

1. 野球
2. サッカー
3. バスケケットボール
4. バレーボール
5. ソフトボール
6. テニス(ソフトテニスもふくむ)
7. バドミントン
8. 卓球
9. 陸上
10. 体操・新体操
11. 水泳
12. 剣道
13. 柔道
14. 空手
15. 少林寺拳法
16. ゴルフ
17. バレエ・ダンス
18. ラグビー
19. スケート
20. 射撃
21. その他()

【(学生)】

問7 あなたは、これまでの1年間にスポーツ大会やスポーツの試合を見ましたか。(いくつ選んでもよいです)

1. 埼玉県内の会場で行って直接見ました
2. 埼玉県外の会場(外国も含む)に行って直接見ました
3. テレビで見ました
4. インターネットで見ました
5. 見ていません

【問7で「1」～「4」(見ました)のいずれかを答えた人におたずねします。】

(1) スポーツを見た人は、どのスポーツを見ましたか。(いくつ選んでもよいです)

1. プロ野球
2. プロ以外の野球
3. Jリーグ(サッカー)
4. Jリーグ以外のサッカー
5. プロバスケケットボール
6. プロ以外のバスケケットボール
7. バレーボール
8. ソフトボール
9. テニス(ソフトテニスもふくむ)
10. バドミントン
11. 卓球
12. 陸上・駅伝・マラソン
13. 体操・新体操
14. 水泳
15. 剣道
16. 柔道
17. 空手
18. ゴルフ
19. ラグビー
20. スケート
21. 自転車レース
22. その他()

問8 あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見ましたか。(いくつ選んでもよいです)

1. テレビで見ました
2. インターネットで見ました
3. 現地(会場)で実際に見ました
4. 見ていません

【問8で「1」、「2」、または「3」(見ました)と答えた人におたずねします。】

(1) あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見てどう感じましたか。(いくつ選んでもよいです)

1. 自分もオリンピックの競技種目をやってみたいと思いました
2. がんばる選手の姿を見て感動しました
3. 自分もオリンピック選手になりたいと思いました
4. 実際に会場で見ることが良かったです
5. コロナウイルスの拡大が心配でした
6. つまらなかつたです
7. その他()

問9 あなたは「バーチャルスポーツ」を見たり、やったりすることがありますか。(1つ選ぶ)

※「バーチャルスポーツ」は、実際の体の動きを伴うコンピューターゲームのことです。

1. 見たことも、やったこともありません
2. 見たことはありますが、やったことはありません
3. 見たことはありますが、やったことはあります
4. 見たことも、やったこともありません

【問9で「3」、または「4」(やったことがない)と答えた人におたずねします。】

- (1) あなたは「バーチャルスポーツ」をやってみたいですか。(1つ選ぶ)
1. やってみたい
 2. どちらかといえませんがやってみよう
 3. どちらかといえませんがやりたくありません
 4. やりたくありません

アンケートにご協力いただきありがとうございます。

ご回答いただいた内容を活かして、みなさんがかっこいいスポーツに挑戦できるようにしてまいります。

2. 中学生・高校生調査

【中学生、高校生】

スポーツに関するアンケート調査（中学生、高校生）

【回答にあたっての注意】

- 質問に答えるときは、あてはまる番号を○で囲んでください。その他の場合は、()の中に書いてください。
 - 答えによって、矢印(→)のある質問に答えてください。
 - 答えは、鉛筆または黒のボールペンで書いてください。
- ※ 答えに迷う場合は、あなたの気持ちや答えだけ近いものを選んでください。

◆ 最初にあなたのことについて、教えてください。

性別 (1つ選ぶ) 1. 男 2. 女 3. わからない(答えたくない)

問1 今のあなたは、健康ですか。(1つ選ぶ)

1. 健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康ではない 4. 健康ではない

問2 あなたは、ふだんから、健康や体力に気をつけていますか。(1つ選ぶ)

1. 気をつけている 2. まあまあ気をつけている 3. あまり気をつけていない 4. 気をつけていない

【問2で「1」、または「2」に答えた方におたずねします。】

(1) 健康や体力を高めるためにふだん何かしていますか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. ふだんから運動・スポーツをする 2. 十分な睡眠をとる 3. 三食しっかり食べる 4. その他()

問3 あなたは、同じ学年の人とくらべて、体力に自信がありますか。(1つ選ぶ)

1. 自信がある 2. まあまあ自信がある 3. ふつふつと思う 4. あまり自信がない 5. 自信がない

問4 あなたは、運動やスポーツをするのが好きですか。(1つ選ぶ)

1. 好き 2. まあまあ好き 3. あまり好きではない 4. 嫌い 5. わからない

【問4で「1」、好き、または「2」、まあまあ好きに答えた方におたずねします。】

(1) 好きな理由は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 運動すると楽しいから 2. 運動すると気持ちがいいから 3. 上手になることがうれしいから 4. 試合に勝つことがうれしいから 5. 仲間と一緒によい活動することが楽しいから 6. 友達が増えるから 7. 体力がついたり、健康になったりから 8. その他()

【問4で「3」、あまり好きではない、または「4」、嫌いに答えた方におたずねします。】

(2) 好きではない理由は何か。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 運動が楽しくないから 2. 運動すると疲れるから 3. 運動が得意ではないから 4. 試合に負けるのがいやだから 5. 仲間と一緒によい活動することがいやだから 6. その他()

【中学生、高校生】

問5 あなたは、これまでの1年間に、体育の授業のほか、運動やスポーツをどのくらいしましたか。(1つ選ぶ)

1. 週に3回以上 2. 週に1~2回 3. 月に1~3回 4. 年に数回 5. していない

(1) ~ (4)へ

問6へ

【問5で「1」~「4」(運動やスポーツをしている)のいずれかを答えた方におたずねします。】

(1) 運動やスポーツをした人は、何をしましたか。最後のページの「スポーツ等種目一覧表」からあてはまる番号をすべて書いてください。

(2) 体育の授業のほか、運動やスポーツをした人は、どのような場所で行いましたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 学校の校庭や体育館 6. 公園、広場 7. 自分の家や庭 8. 道路や遊歩道 9. その他()

(3) 体育の授業のほか、運動やスポーツをした人は、誰と一緒にすることが多いですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 自分ひとり 4. 部活動やスポーツクラブなどの仲間 5. その他()

(4) 体育の授業のほか、運動やスポーツをする理由は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 健康や体力の維持・増進のため 8. 運動施設や場所が近くにあるため 9. 試合や大会への参加のため 10. 精神修養や鍛錬のため 11. 自己記録や能力向上のため 12. その他()

2. 気分転換、気晴らしのため 3. 運動不足を解消するため 4. 運動することが楽しい、おもしろい、好きだから 5. 友人・仲間との交流のため 6. 肥満解消や美容のため 7. 家族とのふれあいのため

問7へお進みください

【中学生、高校生】

問5で「5. していない」と答えた人(これまでの1年間に、体育の授業のほか、運動やスポーツをしていない人)におたずねします。

問6 (1) 運動やスポーツをしない理由は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 一緒にスポーツする(遊ぶ)仲間がいらないから	7. 運動が得意ではないから
2. スポーツ以外の活動に取り組んでいけるから	8. 試合に負けるのがいやだから
3. 勉強や習いごとなどが忙しすぎるから	9. 仲間といっしょに活動することがいやだから
4. まわりにスポーツができる場所がないから	10. その他 ()
5. 運動が好きではないから	11. 特に理由はない
6. 運動すると疲れるから	

(2) 今後やってみたい運動やスポーツがありますか。最後のページのスポート等種目一覧表からあてはまる番号をすべて書いてください。

※特にない場合は (93) と記入してください。

()

※次からは、全員におたずねします。

問7 あなたは、学校の運動部活動やスポーツクラブに入っていますか。入っている場合は、最後のページの「スポーツ等種目一覧表」からあてはまる番号をすべて () に書いてください。
なお複数の場合には、最も力を入れている種目の番号に○を付けて下さい。あてはまる種目等がない場合は、() に「92」と記入し、()の中に種目名を書いてください。

1. 運動部活動に入っている	種目名 () ()
2. スポーツクラブに入っている	種目名 () ()
3. どちらにも入っていない	

問8 運動やスポーツをして良かったことは何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 体力がつき、身体の機能が向上したこと
2. 気分転換ができ、ストレスの解消ができること
3. 食事がおいしくなったり、よく眠れるようになったこと
4. 運動することで楽しい気分になること
5. ゲームで勝ったり、良い記録が出せたことなどの喜びを感じることに
6. 友人が増えたこと
7. 何事にも自信を持てるようになったこと
8. 生活範囲が広がり、外出の機会も増えたこと
9. 性格が明るくなったこと
10. その他 ()
11. 特にない

【中学生、高校生】

問9 あなたは、将来スポーツ選手になりたいと思いますか。(1つ選ぶ)

1. なりたい	2. 特になりたくないと思わない
---------	------------------

【問9で「1. なりたい」と答えた方におたずねします。】

(1) 何のスポーツ選手になりたいですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 野球	9. 陸上	17. ゴルフ
2. サッカー	10. 体操・新体操	18. バレー・ダンス
3. バスケットボール	11. 水泳	19. ラグビー
4. バレーボール	12. 剣道	20. スケート
5. ソフトボール	13. 柔道	21. 射撃
6. テニス(ソフトテニスも含む)	14. 空手	22. その他 ()
7. バドミントン	15. 相撲	
8. 卓球	16. 少林寺拳法	

問10 あなたは、大人になつてからも、運動・スポーツをしたいと思えますか。(1つ選ぶ)

1. ぜひやりたい	3. あまりしたくない
2. できればやりたい	4. まったくしたくない

【問10で「1. ぜひやりたい」、「2. できればやりたい」とお答えの方におたずねします。】

(1) あなたが、大人になつてからもやりたい運動やスポーツは何ですか(現在やっているスポーツも含む)。最後のページの「スポーツ等種目一覧表」からあてはまる番号をすべて書いてください。

※特にない場合は (93) と記入してください。

()

問11 あなたは、これまでの1年間にスポーツ大会やスポーツの試合を見ましたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 埼玉県内の会場に行つて直接見た	}
2. 埼玉県外の会場(外国も含む)に行つて直接見た	
3. テレビで見た	}
4. インターネットを見た	
5. 見ていない	

【問11で「1」～「4」(見た)のいずれかを答えた方におたずねします。】

(1) スポーツを見た人は、どのスポーツを見ましたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. プロ野球	9. テニス(ソフトテニスも含む)	17. 空手
2. プロ以外の野球	10. バドミントン	18. ゴルフ
3. Jリーグ(サッカー)	11. 卓球	19. ラグビー
4. Jリーグ以外のサッカー	12. 陸上・駅伝・マラソン	20. スケート
5. プロバスケットボール	13. 体操・新体操	21. 自転車レース
6. プロ以外のバスケットボール	14. 水泳	22. その他 ()
7. バレーボール	15. 剣道	
8. ソフトボール	16. 柔道	

【中学生、高校生】

問12 あなたは、これからスポーツに関するボランティア活動（会場案内、清掃活動など）をしてみたいと思いますか。（1つ選ぶ）

1. ぜひしてみたい
2. できればしてみたい
3. あまりしたくない
4. まったくしたくない
5. すでにボランティアをしている

問13 あなたは、「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見ましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

1. テレビで見た
2. インターネットで見た
3. 現地(会場)で実際に見た
4. 見ていない

【問13で「1」、「2」、または「3」（見た）とお答えの方におたずねします。】
 (1) あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見てどう感じましたか。
 (あてはまるものすべて選ぶ)

1. 自分もオリンピック・パラリンピックの競技種目をやってみたくと思った
2. がんばる選手の姿を見て感動した
3. 自分もオリンピック・パラリンピック選手になりたいと思った
4. 実際に会場で見たかった
5. コロナウイルスの拡大を心配した
6. つまんなかった
7. その他()

問14 あなたはバーチャルスポーツを見たり、やったりしたことがありますか。（1つ選ぶ）

※バーチャルスポーツとは、実際の体の動きを伴うコンピュータゲームのことです。

1. 見たことも、やったこともある
2. 見たことはないが、やったことはある
3. 見たことはあるが、やったことはない
4. 見たことも、やったこともない

【問14で「3」、または「4」（やったことがない）とお答えの方におたずねします。】

(1) あなたはバーチャルスポーツをやってみたいですか。（1つ選ぶ）

1. やってみたい
2. どちらかといえばやってみたい
3. どちらかといえばやりたくない
4. やりたくない

【中学生、高校生】

問15 あなたは、国民体育大会（国体）やプロスポーツなどでの埼玉県のチームや選手の活躍に関心がありますか。（1つ選ぶ）

1. とてもある
2. ややある
3. あまりない
4. まったくない

問16 あなたは、国際大会や全国大会、プロスポーツなどでの、郷土（日本、埼玉県など）の選手やチームの活躍をどのように感じますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

1. 郷土（日本、埼玉県など）に誇りを感じる
2. 感動する
3. 元気や活力をもらう
4. 夢や希望をもらう
5. 連帯感を感じる（善ひの共有など）
6. その他()
7. 特に感じることはない

問17 あなたが、今後、埼玉県で開催してほしいと思う大きなスポーツ大会（国際大会、全国大会など）は何ですか。（最大3つまで）

1. 陸上競技
2. 駅伝
3. マラソン
4. サッカー
5. テニス
6. バレーボール
7. 体操競技
8. 新体操
9. 水泳
10. アーティスティクスイミング
11. 野球
12. バスケケットボール
13. ラグビー
14. 柔道
15. 剣道
16. 卓球
17. バドミントン
18. ソフトボール
19. ハンドボール
20. フェンシング
21. 自転車
22. スケート
23. 射撃
24. その他()
25. 特にない

問18 これから、埼玉県でスポーツをする人が増えるためには、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

1. スポーツをすることが出来る場所や施設が充実すること
2. スポーツを楽しむことのできるイベントや大会が開催されること
3. 地域のスポーツクラブが普及し、活動が充実すること
4. スポーツの魅力や効果などがPRされること
5. スポーツができる場所や、各種スポーツイベントの開催などの情報が提供されること
6. 一流選手を身近で観ることのできるスポーツ大会が開催されること
7. 埼玉県のスポーツ選手がオリンピックなどの大きな大会で活躍すること
8. 学校で、スポーツの楽しさを味わうことのできる体育の授業が行われること
9. その他()
10. 特に必要なことはない

第6章 調査票

【中学生、高校生】

【中学生、高校生】

※ 問5(1)、問6(2)、問7、問10(1)は、次のスポーツ等種目一覧表から選んでください。

スポーツ等種目一覧表	
ア行	1 アイソトナー 2 アーチェリー 3 インディアカ 4 ウェイトリフティング 5 ウォーキング・散歩 6 ウォークラリー 7 エアロビクスダンス 8 オリエンテーリング 9 海水浴 カ行 10 カヌー 11 空手 12 近代五種 13 筋力・ウェイトトレーニング 14 キャンプ 15 弓道 16 グラウンドゴルフ 17 クレー射撃 18 ゲートボール 19 剣道 20 ゴルフ サ行 21 サイクリング 22 サッカー 23 サーフイン 24 3B体操 25 自転車競技 26 柔道 27 銃剣道 28 少林拳法 29 乗馬・馬術 30 ジョギング・ランニング 31 水泳
	32 水上バイク(ジェットスキー等) 33 スキー 34 スケート 35 スキューバダイビング 36 スタエアダンス 37 スノーボード 38 スケートボード 39 3×3 40 相撲 41 セーリング 42 ソフトテニス 43 ソフトボール 44 太極拳 45 体操(ストレッチ、ラジオ体操等) 46 体操競技 47 卓球 48 釣り 49 テニス(硬式) 50 登山 51 トライアスロン 52 トランポリン 53 つな引き 54 ターゲットバードゴルフ 55 タッチラグビー ナ行 56 なぎなた 57 なわとび ハ行 58 ハイアスロン 59 ハイキング 60 バスケケットボール 61 バドミントン 62 バドレテニス
	63 バラクライダー 64 ハレーボール 65 ハングライダー 66 ハンドボール 67 ビーチボール 68 ビリヤード 69 フェンシング 70 フォークダンス 71 フットサル 72 フライングディスク(frisbee) 73 フリークライミング 74 ベタンク 75 ボウリング 76 ボクシング 77 ホッケー 78 ポート・漕艇 79 ポードセーリング(ウインドサーフィン) 80 マレットゴルフ 81 ミニテニス 82 民謡レクリエーション 83 モータースポーツ(サーキットラリー等) 84 野球 85 ライフル射撃 86 ラウンドダンス 87 ラグビー 88 陸上競技 89 レクリエーションダンス 90 レスリング 91 輪投げ 92 その他() 93 特になし

次ページに
↑
スポーツ等種目一覧表が掲載されています。

アンケートにご協力いただきありがとうございます。
ご回答いただいた内容を、埼玉県のスポーツ振興に活かしてまいります。

3. 成人調査

インターネット モニター調査

【成人】

スポーツに関する意識・実態調査

◆ご自身について

※性別、年齢、居住地域（市町村）、職業については、プレ設問で情報収集を行なう。

①性別	1. 男	2. 女	3. わからない(答えたくない)
②年齢	1. 29歳以下	3. 40歳～49歳	5. 60歳～69歳
	2. 30歳～39歳	4. 50歳～59歳	6. 70歳以上

③お住まいの地域

【埼玉県】

1. 南部地域(川口市、蕨市、戸田市)
 2. 南西部地域(朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町)
 3. 東部地域(春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町)
 4. さいたま地域(さいたま市)
 5. 県央地域(鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町)
 6. 川越比企地域(川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、清川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村)
 7. 西部地域(所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市)
 8. 利根地域(行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町)
 9. 北部地域(熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、帝居町)
 10. 秩父地域(秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町)
- 【埼玉県以外】
11. 埼玉県以外の地域

④職業（主おものを1つ選ぶ）

1. 正社員・職員
2. パート・アルバイト・臨時雇い
3. 派遣社員
4. 契約社員・嘱託
5. 会社などの経営者・役員
6. 自営業者・自由業者
7. 家族従業者(家業の手伝い)
8. 内職
9. その他のお仕事(具体的に)
10. 学生
11. 家事育児(家族介護を含む)
12. 定年退職・高齢のため無職
13. 心身の事情で働けない
14. 失業中
15. 10～14以外の理由で仕事をしていない(具体的に)

「運動やスポーツ」について

※本アンケート調査では、ウォーキングや軽い体操、レクリエーション活動(踊り、ダンス等を含む)、キャッチボールなどの親子での体を使った遊びなども「スポーツ」に含めます。

【成人】

◆健康・体力について

問1 今のあなたは、健康ですか。(1つ選ぶ)

1. 健康
2. まあまあ健康
3. あまり健康ではない
4. 健康ではない

問2 あなたは、同年代の人と比較した際の自分の体力をどう思いますか。(1つ選ぶ)

1. 同年代の水難より、かなり上だと思う
2. 同年代の水難より、やや上だと思う
3. 同年代の水難程度だと思う
4. 同年代の水難より、やや下だと思う
5. 同年代の水難より、かなり下だと思う

問3 あなたは、自分の健康や体力の維持・増進に気をつけていますか。(1つ選ぶ)

1. 普段から気をつけている
2. まあまあ気をつけている
3. あまり気をつけていない
4. まったく気をつけてない

問4 あなたは、運動不足を感じていますか。(1つ選ぶ)

1. 非常に強く感じている
2. 感じる人が多い
3. ときどき感じることもある
4. あまり感じることはない
5. まったく(ほとんど)感じることはない

問5 あなたは、日常生活の中で、運動やスポーツは必要だと思いますか。(1つ選ぶ)

1. とても必要
2. 必要
3. あまり必要ない
4. 必要ない

【成人】

◆スポーツ実施状況について

問6. あなたが過去1年間にに行った運動やスポーツの種目は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

ア行	1	アイスホッケー	45	ターゲットハンドゴルフ
	2	アクアビクス(水中歩行・水中運動)	46	本格養
	3	アーチェリー	47	体操(ストレッチ、ラジオ体操等)
	4	インディカ	48	体操競技
	5	ウエイティング	49	卓球
	6	ウォーキング(散歩)	50	タッチラグビー
	7	ウォークラリー	51	ダンス・舞踊
	8	エアロビクス	52	つな引き
	9	オリエンテーリング	53	釣り
カ行	10	海水浴	54	テニス(硬式)
	11	カヌー	55	登山(トレッキングなど)
	12	空手	56	トライアスロン
	13	キャブ	57	トランポリン
	14	弓道	58	なぎなた
	15	筋力・ウエイティング	59	なわとび
ハ行	16	グラウンドゴルフ	60	ハイアスロン
	17	クレ射撃	61	ハイキング
	18	ゲートボール	62	バスケットボール
	19	剣道	63	バドミントン
	20	ゴルフ(コース)	64	バドテニス
サ行	21	ゴルフ(練習場)	65	パラグライダー
	22	サーフィン	66	バレーボール
	23	サイクリング	67	ハンダライダー
	24	サウナー	68	ハンドボール
	25	3B体操	69	ビーチボール
	26	自転車競技	70	ビリヤード
	27	射撃	71	フェンシング
	28	競歩	72	フットサル
	29	柔道	73	フライングディスク(フリスビー)
	30	乗馬・馬術	74	フリークライミング
	31	ジョギング・ランニング	75	ベタンク
	32	水泳	76	ボート・漕艇
	33	水上バイク(ジェットスキー等)	77	ボートセーリング(ウインドサーフィン)
	34	スキー	78	ボウリング
	35	スケート	79	ボクシング
	36	スケートボード	80	ホッケー
	37	スキューバダイビング	81	マレットゴルフ
	38	スノーボード	82	ミニテニス
	39	スポーツチャンバラ	83	民謡・レクリエーション
タ行	40	スポーツ吹き矢	84	モーターズスポーツ(サーキット・ラリー等)
	41	相撲	85	野球
	42	セーリング	86	ヨカ・ヒラテイス
ラ行	43	ソフトテニス	87	ライフル射撃
	44	ソフトボール	88	ラグビー
			89	陸上競技
			90	レスリング
その他	91	その他()	91	その他()
	92	特になし	92	特になし

【成人】

問7. あなたは、過去1年間に運動やスポーツをする機会がどの程度ありましたか。(1つ選ぶ)
 ※問7～11は運動やスポーツをする機会があった(問6で「92.特になし」を選択しなかった)人のみ回答してください。

1. 週に3回以上	3. 月に1～3回程度	5. 年に1～3回程度
2. 週に1～2回程度	4. 3か月に1～2回	

問8. あなたが運動やスポーツをする理由は何ですか。(最大2つまで)

1. 健康や体力の維持・増進のため	14. 球技場(サッカー場、ラグビー場など)
2. 気分転換、気晴らしのため	15. フットサルコート
3. 運動不足を解消するため	16. 卓球場
4. 運動することが楽しい、おもしろい、好きのため	17. ボウリング場
5. 友人・仲間との交流のため	18. ゴルフ場
6. 肥満解消や美容のため	19. バスケットボールコート
7. 家族とのふれあいのため	20. 道場(武道・格闘技など)
8. 試合や大会への参加のため	21. スタジオ(ダンス・エアロビクス、ヨガなど)
9. 精神修養や鍛錬のため	22. 福祉施設・高齢者施設
10. 自己記録や能力向上のため	23. 道路や遊歩道
11. その他()	24. 自宅
12. 特に理由はない	25. その他()

問9. あなたは、過去1年間にどのような場所や施設で運動やスポーツを行いましたか。よく利用するものすべてを選んでください。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 小・中学校、高校のグラウンドや体育館	14. 球技場(サッカー場、ラグビー場など)
2. 公園、運動広場	15. フットサルコート
3. ランニングコース	16. 卓球場
4. ハイキングコース	17. ボウリング場
5. サイクリングコース	18. ゴルフ場
6. トレーニングジム・フィットネスクラブ	19. バスケットボールコート
7. テニスコート	20. 道場(武道・格闘技など)
8. 体育館	21. スタジオ(ダンス・エアロビクス、ヨガなど)
9. 公民館(その他コミュニティ施設)	22. 福祉施設・高齢者施設
10. プール	23. 道路や遊歩道
11. スケート場	24. 自宅
12. 陸上競技場	25. その他()
13. 野球・ソフトボール場	

【成人】

問10 あなたは、誰と一緒にスポーツをすることが多いですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 自分ひとり
2. 家族
3. 友人
4. スポーツクラブやサークルなどの仲間
5. 職場の同僚
6. 地域の仲間
7. その他()

問11 あなたは、現在、どのようなスポーツクラブや同好会・サークルに加入していますか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 地域住民が中心となったクラブ・同好会・サークル
2. 民間の会員制スポーツクラブやフィットネスクラブ
3. 学校の運動部・クラブ・サークル
4. 学校のOB・OGなどが中心となったクラブ・同好会・サークル
5. 職場の仲間が中心のクラブ・同好会・サークル
6. 友人・知人が中心のクラブ・同好会・サークル
7. その他()
8. 加入していない

※問12はスポーツをする機会がなかった(問6で「92.特になし」を選択した)人のみ回答してください。

問12 あなたがスポーツをしなかった理由(障壁になっていること)は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 仕事や家事・育児等で忙しくて時間が足りないから
2. 費用がかかると(金銭的な余裕がない)から
3. 身近に施設や場所がないから
4. 予約が取れないなど、施設や場所が利用しにくいから
5. 施設や場所等に関する情報が得られないから
6. 仲間がないから
7. 参加したいイベントがないから
8. つきあいが面倒だから
9. スポーツが苦手だから
10. 子どもと一緒に参加できる機会や託児施設がないから
11. 体力に自信がないから
12. 指導者がいないから
13. 運動やスポーツは好きではないから、興味がいないから
14. その他()
15. 特に理由はない

5

【成人】

問13 現在やっているスポーツ以外で、今後、やってみたい運動やスポーツがありますか。(あてはまるものすべて選ぶ)
※問6の選択肢より選んでください

[]

問14 あなたは、今後、埼玉県内でのようなスポーツ関連施設が充実することを望みますか。(最大3つまで)

1. 小・中学校、高校のグラウンドや体育館
2. 公園、運動広場
3. ランニングコース
4. ハイキングコース
5. サイクリングコース
6. トレーニングジム、フィットネスクラブ
7. テニスコート
8. 体育館
9. 公民館(その他コミュニティ施設)
10. プール
11. スケート場
12. 陸上競技場
13. 野球・ソフトボール場
14. 球技場(サッカー場、ラグビー場など)
15. フットサルコート
16. 卓球場
17. ボウリング場
18. ゴルフ場
19. 3×3コート(バスケットボールコート)
20. 道場(武道・格闘技など)
21. スタジオ(ダンス・エアロビクス、ヨガなど)
22. その他()
23. 特に充実させべき施設はない

問15 あなたは、子どもの頃、体育の授業のほかに、スポーツをしていましたか。a～c それぞれについてお答えください。(a～cそれぞれあてはまるものすべて選ぶ)

a. 7歳～12歳(小学生相当)	b. 13歳～15歳(中学生相当)	c. 16歳～18歳(高校生相当)
<ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ少年団に入っていた 2. スポーツクラブに入っていた 3. スポーツやスポーツクラブには入っていたが、スポーツをしていなかった 4. スポーツをしていなかった 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 運動部に入っていた 2. スポーツクラブに入っていた 3. 運動部やスポーツクラブには入っていたが、スポーツをしていなかった 4. スポーツをしていなかった 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 運動部に入っていた 2. スポーツクラブに入っていた 3. 運動部やスポーツクラブには入っていたが、スポーツをしていなかった 4. スポーツをしていなかった

◆総合型地域スポーツクラブについて

問16 あなたは、総合型地域スポーツクラブ(※)について知っていますか。(1つ選ぶ)

(※) 地域住民が主体となり、会員の会費で運営され、子どもから高齢者まで多世代にわたり、それぞれのレベルに応じたさまざまなスポーツを楽しんだり、競技力を高めたりするクラブです。

1. 知っている
2. 知らない

問17 あなたは、総合型地域スポーツクラブが身近にあれば入りたいたいと思いますか。(1つ選ぶ)

1. 既に入っている
2. ぜひ入りたい
3. 会費や種目などの条件が合えば入りたい
4. 入りたくない
5. わからない

6

【成人】

◆スポーツボランティアイベントについて

問18 あなたは、過去1年間にスポーツに関するボランティア活動を行ったことがありますか。(1つ選ぶ)

- 1. 行ったことがある
- 2. 行ったことはない

【問18で「1.行ったことがある」と回答した方におたずねします。】

(1) あなたは、過去1年間にスポーツに関するどのようなボランティア活動を行いましたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

- 1. 自分の子どものスポーツや運動の部活動・クラブ等の運営や支援
- 2. 地域のスポーツ活動などの運営や支援(クラブ、スポーツ団体等の活動)
- 3. スポーツイベントのボランティア(スポーツ大会などの定期的な活動)
- 4. その他()

問19 あなたは、これからスポーツに関するボランティア活動してみたいと思いますか。(1つ選ぶ)

- 1. ぜひしてみたい
- 2. できればしてみたい
- 3. あまりしたくない
- 4. まったくしたくない

問20 あなたは、過去1年間にスポーツイベントや大会に参加しましたか(ボランティアとしての参加は含みません)。(あてはまるものすべて選ぶ)

- 1. 県内のスポーツイベントや大会に参加した
- 2. 県外のスポーツイベントや大会に参加した
- 3. スポーツ教室(継続的な活動)に参加した
- 4. スポーツに関する講習会(単発の活動)に参加した
- 5. スポーツに関する講演会に参加した
- 6. その他()
- 7. 参加しなかった

↑
次のページへ

【成人】

◆スポーツ観戦について

問21 あなたは、過去1年間にスポーツ大会やスポーツの試合を見ましたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

- 1. 県内の会場に行き直接見た
- 2. 県外の会場(外国も含む)に行き直接見た
- 3. テレビで見た
- 4. インターネットで見ました
- 5. 見ていない

【問21で「1」~「4」(スポーツの大会や試合を見た)と回答した方におたずねします。】

(1) あなたが観戦したスポーツの種目は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

- 1. プロ野球
- 2. プロ以外の野球
- 3. Jリーグ(サッカー)
- 4. Jリーグ以外のサッカー
- 5. プロバスケットボール
- 6. プロ以外のバスケットボール
- 7. バレーボール
- 8. ソフトボール
- 9. テニス
- 10. バドミントン
- 11. 卓球
- 12. 陸上・駅伝・マラソン
- 13. 体操・新体操
- 14. 水泳
- 15. 剣道
- 16. 柔道
- 17. 空手
- 18. ゴルフ
- 19. ラグビー
- 20. スケート
- 21. 自転車レース
- 22. 大相撲
- 23. 障害者スポーツ
- 24. その他()

◆スポーツに関する情報について

問22 あなたは、スポーツに関する情報をどのような方法で入手していますか。(あてはまるものすべて選ぶ)

- 1. テレビ・ラジオ
- 2. 新聞・雑誌
- 3. インターネットWEBサイト(ホームページなど)
- 4. インターネットSNS(フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど)
- 5. 自治体広報紙・ちらし・パンフレットなど
- 6. ポスター・看板・車内広告など
- 7. 講習会・イベント会場など
- 8. その他()
- 9. 特になし

◆大規模スポーツイベントについて

問23 あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見ましたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

- 1. テレビで見た
- 2. インターネットで見ました
- 3. 現地(会場)で実際に見た
- 4. 見ていない

【問23で「1」、「2」または「3」(見た)と回答した方におたずねします。】

(1) あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」をどのように見ましたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

- 1. 自分もオリンピック・パラリンピックの競技種目をやってみようと思った
- 2. がんばる選手の姿を見て感動した
- 3. 実際に会場で見かけた
- 4. コロナウイルスの拡大が心配だった
- 5. つまらなかった
- 6. その他()

【成人】

問24 今後、あなたが埼玉県で開催してほしい大規模スポーツイベント・大会は、どのような競技ですか。

(最大3つまで)

- | |
|-------------|
| 14. 柔道 |
| 15. 剣道 |
| 16. 卓球 |
| 17. バドミントン |
| 18. ソフトボール |
| 19. ハンドボール |
| 20. フェンシング |
| 21. 自転車 |
| 22. スケート |
| 23. 射撃 |
| 24. 障害者スポーツ |
| 25. その他() |
| 26. 特になし |

◆バーチャルスポーツについて

問25 あなたはバーチャルスポーツを見たことがありますか。(1つ選ぶ)

※バーチャルスポーツとは、実際の体の動きを伴うコンピュータゲームのことです。

- | |
|----------------------|
| 1. 見たことも、やったこともある |
| 2. 見たことはないが、やったことはある |
| 3. 見たことはあるが、やったことはない |
| 4. 見たことも、やったこともない |

【問25で「3」、または「4」(やったことがない)とお答えの方におたずねします。】

(1) あなたはバーチャルスポーツをやってみてみたいですか。(1つ選ぶ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. やってみたい | 3. どちらかといえばやりたくない |
| 2. どちらかといえばやってみたい | 4. やりたくない |

◆スポーツに対する関心について

問26 あなたは、国民体育大会(国体)やプロスポーツなどの埼玉県のチームや選手の活躍に関心がありますか。

(1つ選ぶ)

- | | | | |
|----------|---------|----------|-----------|
| 1. とてもある | 2. ややある | 3. あまりない | 4. まったくない |
|----------|---------|----------|-----------|

問27 あなたは、国際大会や全国大会、プロスポーツなどでの、郷土(日本、埼玉県など)の選手やチームの活躍をどのように感じますか。(あてはまるものすべて選ぶ)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 郷土(日本、埼玉県など)に誇りを感じる | 5. 連帯感を感じる(喜びの共有など) |
| 2. 感動する | 6. その他() |
| 3. 元気や活力をもらう | 7. 特に関心はない |
| 4. 夢や希望をもらう | |

【成人】

◆スポーツ施策について

問28 あなたは、今後、埼玉県でどのようなスポーツ施策に力を入れるべきだと思いますか。(あてはまるものすべて選ぶ)

- | |
|---|
| 1. 学校における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み |
| 2. 地域における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み |
| 3. 一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進 |
| 4. ジュニア期からの一貫したトップアスリートの育成 |
| 5. 障害者が手軽にスポーツをできる環境づくり |
| 6. 働く人々が手軽にスポーツをできる環境づくり |
| 7. シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり |
| 8. 多様なスポーツへの関わりを支援する環境づくり(スポーツ観戦、ボランティア等) |
| 9. スポーツを通じた地域経済の活性化 |
| 10. その他() |

問29 これから、埼玉県でスポーツをする人が増えるためには、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべて選ぶ)

- | |
|---|
| 1. スポーツをすることができる場所や施設が充実すること |
| 2. スポーツを楽しむことのできるイベントや大会が開催されること |
| 3. 総合型地域スポーツクラブが普及し、活動が充実すること |
| 4. スポーツの魅力や効果などがPRされること |
| 5. スポーツができる場所や、各種スポーツイベントの開催などの情報が提供されること |
| 6. 一流選手を身近で観ることのできるスポーツ大会が開催されること |
| 7. 埼玉県のスポーツ選手がオリンピックなどの大きな大会で活躍すること |
| 8. 学校で、スポーツの楽しさを味わうことのできる体育の授業が行われること |
| 9. その他() |
| 10. 特に必要はない |

【成人】

◆スポーツに関する消費について

問30 あなたは、過去1年間に、以下の各項目（スポーツ関連消費）についての程度支出をしましたか。
※お子様などご家族のスポーツ用品等も含めて、ご自身が支払った総額を記入してください。

項目	金額
a. スポーツ用品の購入	年間()円程度
b. スポーツ施設の利用	年間()円程度
c. スポーツ教室、スポーツクラブ等の受講料・参加料	年間()円程度
d. スポーツ会場での観戦(チケット代、交通費、飲食費等を含む)	年間()円程度
e. スポーツの視聴(有料テレビ)	年間()円程度
f. スポーツの視聴(有料インターネット配信)	年間()円程度
g. スポーツ関連書籍・雑誌等の購入	年間()円程度
h. スポーツ新聞の購入	年間()円程度
i. スポーツ関連ゲームの購入	年間()円程度
j. スポーツイベントへの参加(参加費、交通費、飲食費等を含む)	年間()円程度
k. スポーツボランティアへの参加(交通費、飲食費等を含む)	年間()円程度
l. スポーツグッズの購入(tato等)	年間()円程度
m. その他()	年間()円程度

◆スポーツ活動の満足度について

問31 あなたは、総合的に考えて、現在の自分のスポーツ活動に満足していますか。(1つ選ぶ)

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

問32 埼玉県のスポーツ振興について、ご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

アンケートにご回答いただき誠にありがとうございました。

4. 障害者調査

【障害者】

埼玉県 スポーツに関する意識・実態調査

調査ご協力のお願い

平素は、埼玉県政の推進に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。
埼玉県では現在、県民のスポーツ活動やその意識の実態を明らかにし、今後の県のスポーツ施策の根幹となる新たな「埼玉県スポーツ推進計画」の検討を進めております。
その一環として、県民のスポーツに関する意識・実態を把握するため、県内で活動するスポーツ・レクリエーション団体へアンケート調査を実施することとなりました。
本アンケート調査の結果はすべて統計的に処理され、個人が特定されることは一切ございません。
お忙しいところ恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせください。

令和3年9月

埼玉県県民生活部スポーツ振興課

《ご記入にあたってのお願い》

1. 記入は、ボールペンなど消えにくい筆記用具でお願いいたします。
2. あなたの考えに最も近いと思われる回答を、設問文最後の（ ）内に示された数の範囲で選び、その番号を○で囲んでください。
3. 「その他」にあてはまる場合は、（ ）の中になるべく具体的にその内容を記入ください。
4. 設問によっては、【問**で「**」と答えた方】など、回答していただく方が限られる場合がありますので、ご注意ください。
5. ご記入いただいた調査票は、**令和3年10月14日（木）**までに調査票の入っていた封筒に入れ、**無記名**のまま投函してください。

※本アンケート調査では、ウォーキングや軽い体操、レクリエーション活動（踊り、ダンス等を含む）、キャッチボールなどの親子での体を使った遊びなども「スポーツ」に含めます。

ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

埼玉県 県民生活部スポーツ振興課 担当：町田
TEL：048-830-6959 電子メール：a6940-03@pref.saitama.lg.jp

【障害者】

◆ご自身について

①性別	1. 男	2. 女	3. わからない(答えたくない)
②年齢	1. 29歳以下	3. 40歳～49歳	5. 60歳～69歳
	2. 30歳～39歳	4. 50歳～59歳	6. 70歳以上
③お住まいの地域	1. 南部地域(川口市、蕨市、戸田市) 2. 南西部地域(朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町) 3. 東部地域(春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町) 4. さいたま地域(さいたま市) 5. 県央地域(鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町) 6. 川越比企地域(川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、ときがわ町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村) 7. 西部地域(所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市) 8. 利根地域(行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、富代町、杉戸町) 9. 北部地域(熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町) 10. 秩父地域(秩父市、横瀬町、長瀬町、小鹿野町)		

④職業 (おまなものを1つ選ぶ)	1. 正規社員・職員) 2. パート・アルバイト・臨時雇い) 3. 派遣社員) 4. 契約社員・嘱託) 5. 会社などの経営者・役員) 6. 自営業者・自由業者) 7. 家族従業者(家業の手伝い) 8. 内職) 9. その他のお仕事(具体的に) 10. 学生) 11. 家事育児(家族介護を含む) 12. 定年退職・高齢のため無職 13. 心身上の事情で働けない 14. 失業中 15. 10～14以外の理由で仕事をしていない(具体的に)		
------------------	--	--	--

⑤障害の種類 (あてはまるものすべて選ぶ)	1. 肢体不自由) (日常生活で車椅子を必要とする) 2. 肢体不自由) (日常生活で車椅子を必要としない) 3. 視覚障害) 4. 聴覚障害) 5. 知的障害) 6. 発達障害) 7. 精神障害) 8. 内部障害) 9. 音声・言語・そしやく機能障害) 10. その他()		
-----------------------	--	--	--

【調査者】

◆スポーツ実施状況について

問1 あなたは、日常生活の中で、スポーツ(レクリエーション活動を含む)は必要だと思いますか。(1つ選ぶ)

- 1. とても必要
- 2. 必要
- 3. あまり必要ない
- 4. 必要ない

問2 あなたが過去1年間に行ったスポーツ(レクリエーション活動を含む)の種類は何ですか。

(あてはまるものすべて選ぶ)

ア行	1	アーチェリー	24	体操(ストレッチ、軽い体操など)
	2	アкваビクス	25	卓球
カ行	3	ウォーキング・散歩	26	卓球ハレー
	4	カヌー	27	ダンス
	5	キャッチボール	28	つな引き
	6	キャンプ	29	釣り
	7	筋力・ウエイトトレーニング	30	テニスボール
	8	車いすテニス	31	テニス
	9	車椅子バスケットボール	32	登山(トレッキングを含む)
	10	グラウンドソフトボール (視覚障害者の野球競技)	33	ドッチボール
	11	ゲートボール	34	なわとび
サ行	12	剣道	35	ハイキング
ハ行	13	ゴールボール	36	バスケットボール
	14	サイクリング	37	バドミントン
	15	サウンドテーブルテニス	38	ハレーボール・ソフトバレー
	16	サウカー・フットサル	39	ハンドサッカー
	17	シッティングハレーボール	40	ふうせんハレー
	18	射撃	41	フォークダンス
	19	柔道	42	フットベースボール
	20	ジョギング・ランニング	43	フライングディスク(frisbee)
	21	水泳	44	フラインドサッカー(ローポジションフットサル含む)
	22	スキー	45	フラインドテニス
	23	ソフトボール	46	フロアハレーボール
ヤ行	47	ボウリング	47	ボウリング
	48	ボッチャ	48	ボッチャ
ラ行	49	野球	49	野球
	50	陸上競技	50	陸上競技
その他	51	その他()	51	その他()
	52	していない	52	していない

5ページの問9へお進みください。

【調査者】

※問3～問8はスポーツ(レクリエーション活動を含む)をする機会があった(問2で「52. していない」を選択しなかった)人のみ回答してください。

問3 あなたは、過去1年間にスポーツ(レクリエーション活動を含む)をする機会がどの程度ありましたか。(1つ選ぶ)

- 1. 週に3回以上
- 2. 週に1～2回程度
- 3. 月に1～3回程度
- 4. 3か月に1～2回
- 5. 年に1～3回程度

問4 あなたがスポーツ(レクリエーション活動を含む)をする理由は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

- 1. 健康や体力の維持・増進のため
- 2. 気分転換、気晴らしのため
- 3. 運動不足を解消するため
- 4. 運動することが楽しい、おもしろい、好きのため
- 5. 友人・仲間との交流のため
- 6. 肥満解消や美容のため
- 7. 家族とのふれあいのため
- 8. 試合や大会への参加のため
- 9. 精神修養や鍛錬のため
- 10. 自己記録や能力向上のため
- 11. リハビリテーションの一環のため
- 12. その他()
- 13. 特に理由はない

問5 あなたは、過去1年間にどのような場所や施設でスポーツ(レクリエーション活動を含む)を行いましたか。よく利用するものをすべて選んでください。(あてはまるものすべて選ぶ)

- 1. 埼玉県障害者交流センター
- 2. 埼玉県総合リハビリテーションセンター
- 3. 通っている福祉施設
- 4. 通っている学校
- 5. 公園、運動広場
- 6. 公共のスポーツ施設(体育館、プールなど)
- 7. 民間のスポーツ施設
- 8. 公民館(その他コミュニティ施設)
- 9. 小・中学校・高校の学校開放施設
- 10. 病院や診療所
- 11. 自宅
- 12. 道路や遊歩道
- 13. ハイキングコースなどの野外活動施設
- 14. その他の施設()
- 15. 特に施設を利用しなかった

【障害者】

問6 スポーツ(レクリエーション活動を含む)をする際に、利用する場所や施設には、どのような問題がありますか。
(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 場所が遠い
2. 交通の便が悪い
3. 通うのにお金がかかる
4. 障害者用トイレがない
5. 障害者用の駐車場がない(少ない)
6. 段差が多い
7. 手すりが少ない
8. 点字ブロックや表示がない
9. 障害者の利用に制限がある
10. 利用時間に制限がある
11. 利用料金が高い
12. 予約の手続きが面倒である
13. 混んでいてあまり利用できない
14. 指導者がいない
15. その他()
16. 特に問題はない

問7 あなたは、誰と一緒にスポーツ(レクリエーション活動を含む)をすることが多いですか。
(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 自分ひとり
2. 家族
3. 友人
4. スポーツクラブやサークルなどの仲間
5. 福祉・医療施設の仲間、スタッフ ()
6. 職場の同僚
7. ボランティア・介助者
8. 学校の仲間、教職員
9. その他

問8 あなたは、過去1年間にスポーツイベントや大会に参加したり、スポーツクラブや同好会・サークルに加入して運動やスポーツ(レクリエーション活動を含む)をしましたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 県内のスポーツイベントや大会
2. 県外のスポーツイベントや大会
3. 地域住民が中心となったクラブ・同好会・サークル
4. 民間の会員制スポーツクラブやフィットネスクラブ
5. 学校の運動部・クラブ・サークル
6. 学校のOB・OGなどが中心となったクラブ・同好会・サークル
7. 職場の仲間が中心のクラブ・同好会・サークル
8. 友人・知人が中心のクラブ・同好会・サークル
9. 障害者交流センター、福祉施設などのクラブ・同好会・サークル
10. その他()
11. 実施していない

↑
6ページの問11へ
お進みください。

【障害者】

※問9、10はスポーツをしていない(問2で「52.していない」を選択した)人のみ回答してください。

問9 あなたがスポーツ(レクリエーション活動を含む)をしなかった理由(障壁)になっていること(は何ですか)。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 運動やスポーツをする時間が取れないから
2. 身近に場所や施設がないから
3. 施設がバリアフリーではないから
4. 予約が取れないなど、施設や場所が利用しにくいから
5. 施設等に関する情報が得られないから
6. 費用がかかる(金銭的な余裕がない)から
7. 運動やスポーツは好きではないから
8. 自分には無理だと思うから
9. 仲間がいないから
10. 指導者がいないから
11. サポートしてくれる人(指導者以外の介助者等)がいないから
12. 障害に合ったスポーツがないから
13. やりたいと思うスポーツがないから
14. スポーツをすると家族や関係者に迷惑をかけるのではと配だから
15. その他()
16. 特に理由はない

問10 あなたは、条件を整えば、スポーツ(レクリエーション活動を含む)をしたいと思いませんか。(1つ選ぶ)

1. すぐしたいと思う
2. したいと思う
3. あまりしたいとは思わない
4. まったくしたいとは思わない

【調査者】

◆スポーツ観戦について

問12 あなたは、過去1年間にスポーツ大会やスポーツの試合を見(観)ましたか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 県内の会場に行き直接見た・聴いた	6. 見ていない・聴いていない
2. 県外の会場(外国も含む)に行き直接見た・聴いた	
3. テレビで見た・聴いた	
4. インターネットで見た・聴いた	
5. ラジオで聴いた	

【問12で「1」～「5」(スポーツの大会や試合を見た・聴いた)と回答した方におたずねします。】

(1) あなたが観戦したスポーツの種類は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. プロ野球	13. 体操・新体操
2. プロ以外の野球	14. 水泳
3. Jリーグ(サッカー)	15. 剣道
4. Jリーグ以外のサッカー	16. 柔道
5. プロバスケットボール	17. 空手
6. プロ以外のバスケットボール	18. ゴルフ
7. バレーボール	19. ラグビー
8. ソフトボール	20. スケート
9. テニス(ソフトテニスもふくむ)	21. 自転車レース
10. バドミントン	22. 大相撲
11. 卓球	23. 障害者スポーツ
12. 陸上・駅伝・マラソン	24. その他()

◆スポーツに関する情報について

問13 あなたは、スポーツについての情報をどのような方法で入手していますか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. テレビ・ラジオ	5. 自治体広報紙・ちらし・パンフレットなど
2. 新聞・雑誌	6. ポスター・看板・車内広告など
3. インターネットWEBサイト(ホームページなど)	7. 講習会・イベント会場など
4. インターネットSNS(フェイスブック、ツイッターなど)	8. その他()
	9. 特になし

【調査者】

※ここからは、全員におたずねします。

問11 あなたが今後行いたいと思うスポーツ(レクリエーション活動を含む)は何ですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

ア行	1 アーチェリー	24 体操(ストリート、整い体操など)
	2 アカピクス	25 卓球
	3 ウォーキング・散歩	26 卓球バレー
カ行	4 カヌー	27 ダンス
	5 キャッチボール	28 つな引き
	6 キャンプ	29 釣り
	7 筋力・ウエイトレ・ニング	30 ティーボール
	8 車いすテニス	31 テニス
	9 車椅子バスケットボール	32 登山(トレッキングを含む)
	10 グランドソフトボール (視覚障害者の野球競技)	33 ドッチボール
	11 ゲートボール	34 なわとび
サ行	12 剣道	35 ハイキング
	13 ゴールボール	36 バスケットボール
	14 サイクリング	37 バドミントン
	15 サウンドテーパーテニス	38 バレーボール・ソフトバレー
	16 サッカー・フットサル	39 ハンドサッカー
	17 シットイングバレーボール	40 ふらせんバレー
	18 射撃	41 フォークダンス
	19 柔道	42 フットベースボール
	20 ジョギング・ランニング	43 フライイングディスク(フリスビー)
	21 水泳	44 ブラインドサッカー(ロービジョンフットサル含む)
	22 スキー	45 ブラインドテニス
	23 ソフトボール	46 フロアバレーボール
		47 ボウリング
		48 ボッチャ
ヤ行		49 野球
ラ行		50 陸上競技
その他	51 その他()	
	52 特になし	

【障害者】

◆大規模スポーツイベントについて

問14 あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピックを見（聴き）ましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

1. テレビで見たり・聴いた
2. インターネットで見たり・聴いた
3. 現地（会場）で実際に見たり・聴いた
4. ラジオで聴いた
5. 見ていない・聴いていない

【問14で「1」～「4」(見た・聴いた)と回答した方におたずねします。】

(1) あなたは「東京2020オリンピック・パラリンピック」を見て（聴いて）どう思いましたか。（あてはまるものすべて選ぶ）

1. 自分もオリンピック・パラリンピックの競技種目をやってみようと思った
2. がんばる選手の姿を見て感動した・聴いて感動した
3. 自分もオリンピック・パラリンピック選手になりたいと思った
4. 実際に会場で見たかった・聴きたかった
5. コロナウイルスの拡大が心配だった
6. つまらなかつた
7. その他()

8

【障害者】

◆バーチャルスポーツについて

問16 あなたは「バーチャルスポーツ」を見たり、やったりしたことがありますか。（1つ選ぶ）
※バーチャルスポーツは、実際の体の動きを伴うコンピュータゲームのことです。

1. 見たことも、やったこともある
2. 見たことはないが、やったことはある
3. 見たことはあるが、やったことはない
4. 見たことも、やったこともない

【問16で「3」, または「4」(やったことがない)とお答えの方におたずねします。】

- (1) あなたは「バーチャルスポーツ」をやってみてですか。（1つ選ぶ）
1. やってみたい
 2. どちらかといえばやってみたい
 3. どちらかといえばやりたくない
 4. やりたくない

◆スポーツ施策について

問17 あなたは、障害者スポーツの充実・発展には、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるものすべて選ぶ）

1. 障害者向けのスポーツ教室、スポーツ大会、スポーツイベントなどを充実させる
2. 障害者と健常者が一緒に参加できるスポーツ教室、スポーツ大会、スポーツイベントなどを充実させる
3. 障害者専用のスポーツ施設を整備する
4. 学校や公共スポーツ施設などの身近な施設を利用しやすいようにする
5. 身近な地域での障害者スポーツの活動を増やす
6. 障害者スポーツに対する知識をスポーツ関係者へ広める
7. 障害者スポーツに関わる人材(ボランティア、指導者など)を育成する
8. 障害者の競技スポーツを普及する
9. 障害者が各種スポーツ大会等を観戦するための設備や支援を充実させる
10. 障害者に対するスポーツに関する情報提供を充実させる
11. シャトルバス等、スポーツ施設の送迎を充実させる
12. テレビやインターネット等で障害者スポーツの魅力をPRする
13. その他()
14. 特になし

9

問15 今後、あなたが埼玉県で開催してほしい大規模スポーツイベントは、どのような競技ですか。（最大3つまで）

1. 陸上競技
2. 駅伝
3. マラソン
4. サッカー
5. テニス
6. バレーボール
7. 体操競技
8. 新体操
9. 水泳
10. アーティスティックスライミング
11. 野球
12. バスケットボール
13. ラグビー
14. 柔道
15. 剣道
16. 卓球
17. バドミントン
18. ソフトボール
19. ハンドボール
20. フェンシング
21. 自転車競技
22. スケート
23. 射撃
24. 障害者スポーツ
25. その他()
26. 特になし

【調査者】

◆スポーツ活動の満足度について

問18 あなたは、総合的に考えて、現在の自分のスポーツ活動に満足していますか。(1つ選ぶ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 満足している | 3. あまり満足していない |
| 2. ある程度満足している | 4. 満足していない |

問19 埼玉県の障害者スポーツの振興について、ご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

--

アンケートにご回答いただき誠にありがとうございました。
ご記入いただいた調査票は、令和3年10月14日(木)までに
調査票の入っていた封筒に入れ、ポストに投函してください。
個人情報保護のため、調査票や封筒には
ご住所やお名前をお書きにならないよう、お願いいたします。

埼玉県 スポーツに関する県民意識・実態調査
報告書

令和4年3月

【編集・発行】

埼玉県 県民生活部スポーツ振興課
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂三丁目15番1号
☎ 048-830-6959

